

**高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定のための
アンケート調査 集計報告書**

**令和5年3月
富士市**

目次

I	調査の概要	1
I-1	調査の目的と実施概要	1
II	集計分析報告	2
II-1	要介護リスクの傾向について（一般高齢者、事業対象者・要支援認定者）	2
II-2	高齢者の生活状況等について	19
II-3	健康状態について	29
II-4	介護予防活動の状況について（一般高齢者、総合事業対象者・要支援認定者）	32
II-5	自動車の運転について（一般高齢者、総合事業対象者・要支援認定者）	36
II-6	認知症施策について（3調査合算）	38
II-7	介護保険サービスについて（総合事業対象者・要支援認定者、要介護認定者）	40
III	調査結果①（一般高齢者）	43
	問. 回答していただくにあたり	43
	問1. あなた自身について	44
	問2. あなたのご家族や生活状況について	46
	問3. からだを動かすことについて	50
	問4. 食べること（食事）について	54
	問5. 毎日の生活について	57
	問6. 健康について	62
	問7. 介護予防について（介護状態にならないために心がけていること）	69
	問8. 心配ごとや悩みごとについて	70
	問9. たすけあいについて	71
	問10. 地域での活動について	73
	問11. 自動車の運転について	77
	問12. 身近な社会資源について	78
	問13. 住民同士の支え合い活動について	79
	問14. 今後の暮らしについて	81
	問15. 介護保険料について	84
	問16. 最期の迎え方について	85

問 17. 相談窓口について.....	86
問 18. 認知症施策について.....	88
IV 調査結果②（要支援認定者・事業対象者）	91
問. 回答していただくにあたり	91
問 1. あなた自身について	92
問 2. 現在の要支援認定などの状況について.....	94
問 3. あなたのご家族や生活状況について.....	95
問 4. からだを動かすことについて	99
問 5. 食べること（食事）について	103
問 6. 毎日の生活について	106
問 7. 健康について.....	110
問 8. 介護予防（介護状態にならないために心がけていること）について.....	116
問 9. 心配ごとや悩みごとについて	117
問 10. たすけあいについて.....	118
問 11. 地域での活動について.....	120
問 12. 自動車の運転について.....	124
問 13. 身近な社会資源について.....	125
問 14. 住民同士の支え合い活動について.....	126
問 15. 介護保険サービスについて.....	128
問 16. 介護保険料について.....	129
問 17. 相談窓口について.....	130
問 18. 認知症施策について.....	132
問 19. 最期の迎え方について.....	135
V 調査結果③（要介護認定者）	136
問. 回答していただくにあたり	136
問 1. あなた自身について	137
問 2. 現在の要介護認定や生活の状況等について.....	140
問 3. 介護・介助が必要である原因について.....	142
問 4. 施設などへの入所・入居検討状況について.....	142
問 5. あなたの介護・介助者について	143
問 6. 介護保険サービスの利用状況について.....	145

問7. 外出について.....	149
問8. 食べること（食事）について.....	152
問9. 健康について.....	154
問10. 毎日の生活について.....	159
問11. 住民同士の支え合い活動について.....	161
問12. 身近な社会資源について.....	163
問13. 介護保険サービスについて.....	164
問14. 最期の迎え方について.....	165
問15. 介護保険料について.....	166
問16. 受けたい介護について.....	167
問17. 相談窓口について.....	168
問18. 介護に伴う就労の状況について.....	170
問19. 介護者の勤務形態について.....	170
問20. 介護への不安などについて.....	172
問21. 生活における心配ごとや悩みごとについて.....	173
問22. 介護上で感じていることについて.....	174
問23. 暮らしやすさについて.....	175
問24. 家族への支援について.....	176
問25. 今後の介護について.....	177
問26. 認知症施策について.....	178

I 調査の概要

I 調査の概要

I-1. 調査の目的と実施概要

1. 調査の概要

○ 調査対象

- ①富士市在住で事業対象・要支援・要介護認定者以外の65歳以上の方（一般高齢者）
- ②富士市在住で要支援認定者・事業対象者の方（要支援認定者・事業対象者）
- ③富士市在住で要介護認定者の方

○ 調査期間：令和4年11月28日～令和4年12月12日

○ 調査方法：郵送配付・回収

○ 配付・回収：

種別	調査対象	配付数	回収数	回収率
一般高齢者	富士市在住で事業対象・要支援・要介護認定者以外の65歳以上の方	3,195票	2,497票	78.0%
要支援認定者・事業対象者	要支援認定者・事業対象者	1,493票	1,133票	75.9%
要介護認定者	富士市在住で要介護認定者の方	2,255票	1,409票	62.5%

○ 集計に当たっては、「入院中」、「施設入所中」、「転居・転出」、「死亡」、「その他」の理由により回答できなかった方を除く人数を母数としています。

<集計の母数>

種別	回答できなかった方（人）	集計の母数
一般高齢者	34	2,463
要支援認定者・事業対象者	40	1,093
要介護認定者	468	941

2. 報告書のみかた

この調査の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分比による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。
- 設問の中には前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または回答者が皆無であることをあらわします。
- 母数が100未満の場合の百分率は、統計的誤差が大きい可能性が高いので数値の取扱いには特に注意が必要となります。
- 選択肢の語句が長い場合、本文中及び図表中では省略した表現を用いる場合があります。

II 集計分析報告

Ⅱ 集計分析報告

Ⅱ-1. 要介護リスクの傾向について（一般高齢者、事業対象者・要支援認定者）

本項目は、厚生労働省が示した「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 実施の手引き」における分析項目のうち、一般的な集計とは異なる方法で分析する項目の傾向分析を行ったものです。

分析対象は、「一般高齢者調査」、「要支援・事業対象者調査」の回答者です。

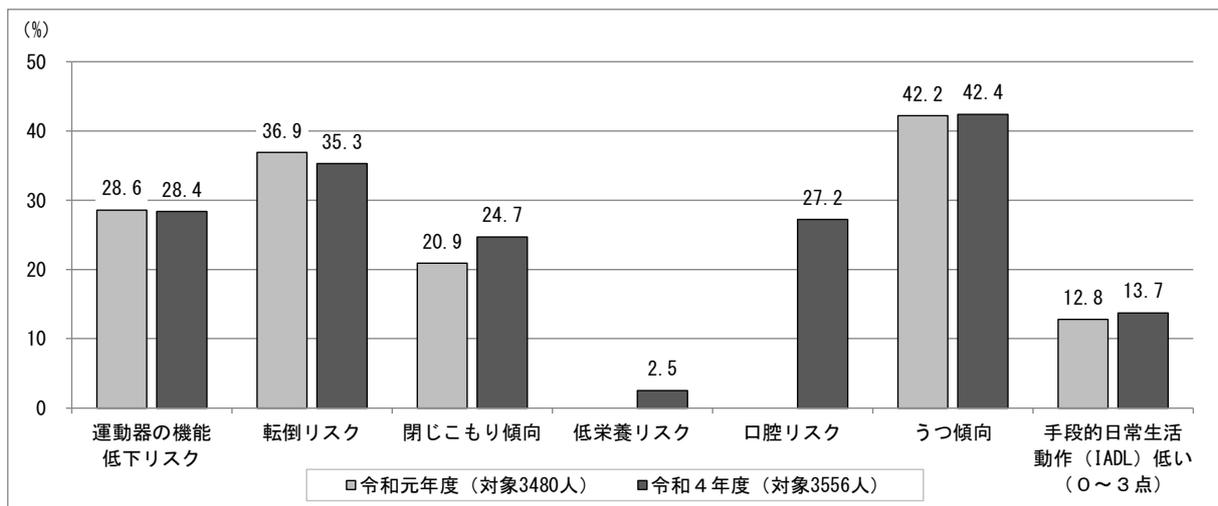
（1）全体的な傾向について

「うつ傾向」の42.4%が最も割合が高く、「転倒リスク」が35.3%となっています。

また、「運動器の機能低下リスク」と「閉じこもり傾向」、「口腔リスク」が20%以上となっており、各分野において予防の取り組みが必要と考えられます。

これを、前回（令和元年度）調査と比較すると、3項目で該当者の割合が上昇しています。

なお、最も大きな上昇をしている項目は「閉じこもり傾向」が20.9%から24.7%へ+3.8ポイントとなっているものの、その他には特に大きな上昇はみられません。



※低栄養リスク、口腔リスクは今回の調査のみ実施

(2) 運動器の機能低下リスクについて

高齢者の運動器の機能低下のリスクについては、以下の設問において3問以上該当する回答者を「リスクあり」として抽出しました。

設 問	設問番号		該当する選択肢
	一般高齢者	要支援・ 事業対象者	
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	問3 (1)	問4 (1)	3 できない
椅子に座った状態から何もつかまらず立ち上がっていますか	(2)	(2)	3 できない
15分位続けて歩いていますか	(3)	(3)	3 できない
過去1年間に転んだ経験がありますか	(4)	(4)	1 何度もある 2 1度ある
転倒に対する不安は大きいですか	(5)	(5)	1 とても不安である 2 やや不安である

<全体的な傾向>

回答者の28.4%に運動器の機能低下リスクがみられます。

<年齢階層別の傾向>

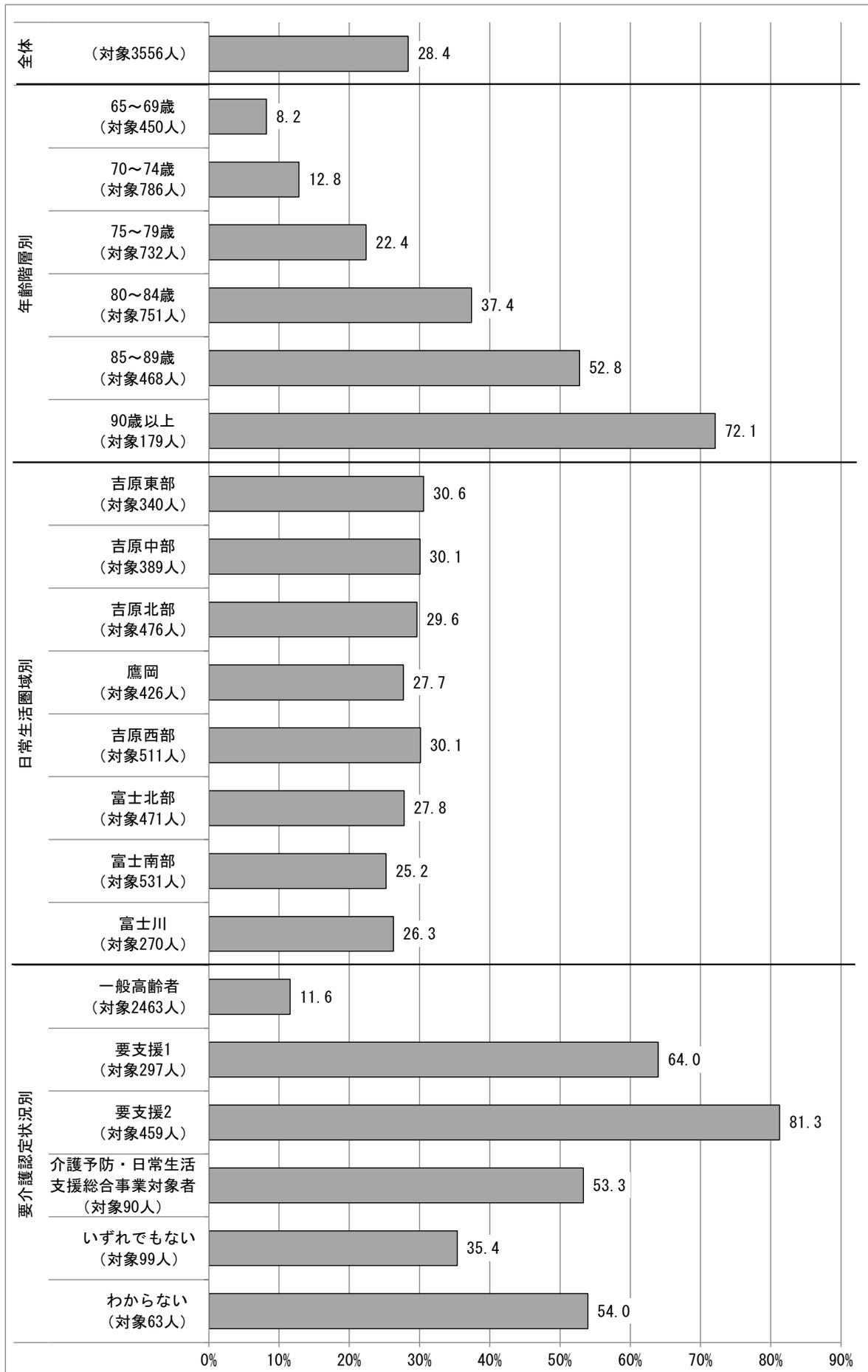
年齢階層の上昇とともに該当者の割合も上昇しており、「85～89歳」で52.8%、「90歳以上」で72.1%が該当しています。

<日常生活圏域別の傾向>

最も割合が高い「吉原東部」では30.6%、次いで「吉原中部」と「吉原西部」でともに30.1%となっており、その他の5地区では該当者が30%未満となっています。

<要介護認定状況別の傾向>

「一般高齢者」では11.6%ですが、「事業対象者」では53.3%と半数以上となっており、「要支援1」では64.0%、「要支援2」で81.3%となっています。



(3) 転倒リスクについて

高齢者の転倒リスクについては、以下の設問に該当する回答者を「リスクあり」として抽出しました。

設 問	設問番号		該当する選択肢
	一般高齢者	要支援・ 事業対象者	
過去1年間に転んだ経験がありますか	問3(4)	問4(4)	1 何度もある 2 1度ある

<全体的な傾向>

回答者の35.3%に転倒リスクがみられます。

<年齢階層別の傾向>

年齢階層の上昇とともに該当者の割合も上昇しており、「85～89歳」で49.8%と半数近く、「90歳以上」で61.5%が該当しています。

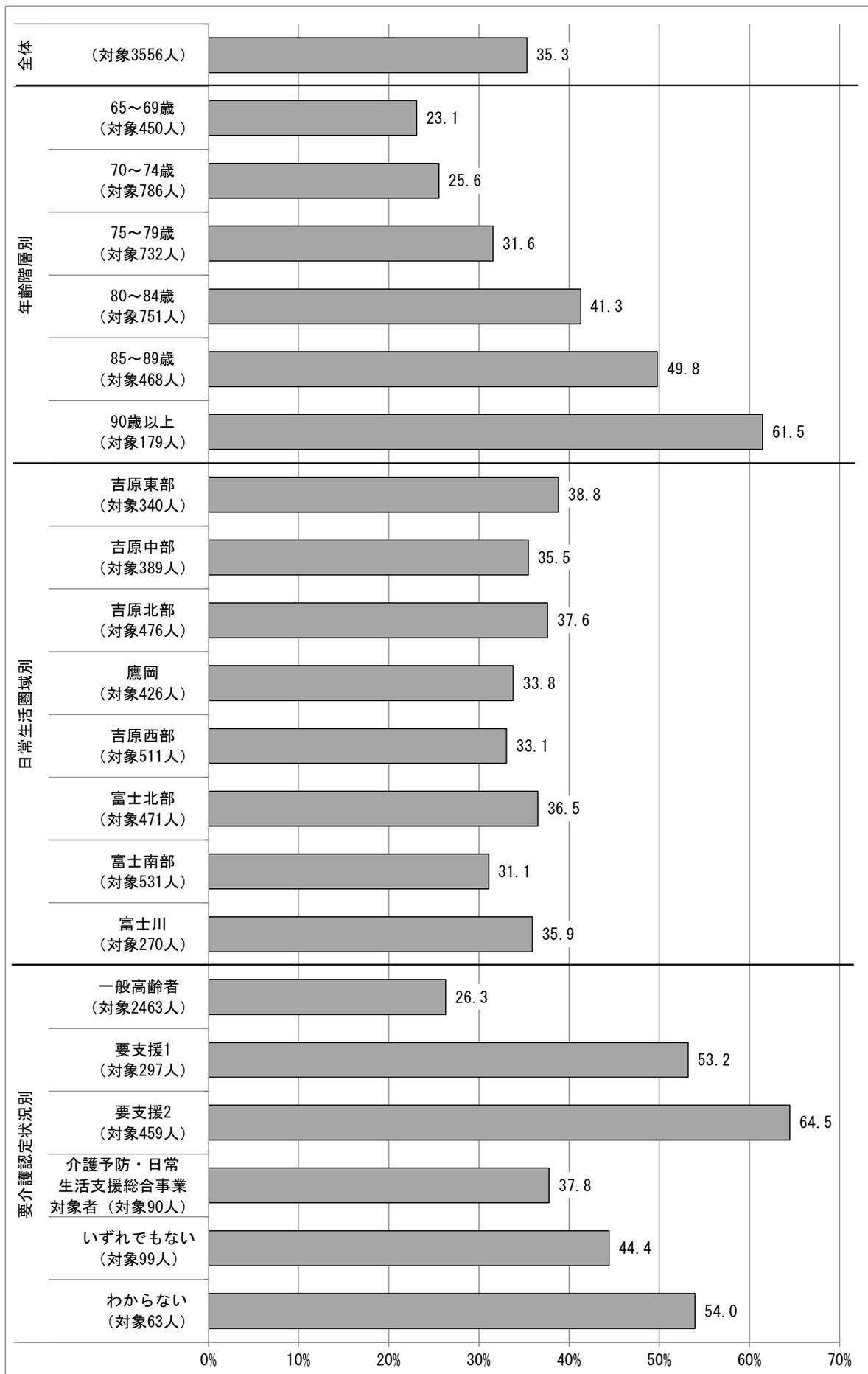
<日常生活圏域別の傾向>

最も割合が高い「吉原東部」で38.8%、最も割合が低い「富士南部」で31.1%となっており、最も割合が高い地域と最も割合が低い地域で7.7ポイントの差があります。

なお、全ての地区で30%以上が該当しています。

<要介護認定状況別の傾向>

「一般高齢者」では26.3%、「事業対象者」では37.8%ですが、「要支援1」で53.2%、「要支援2」で64.5%となっており、半数以上が該当しています。



(4) 閉じこもり傾向について

高齢者の閉じこもり傾向については、以下の設問に該当する回答者を「閉じこもり傾向あり」として抽出しました。

設 問	設問番号		該当する選択肢
	一般高齢者	要支援・ 事業対象者	
週に1回以上は外出していますか	問3(8)	問4(8)	1 ほとんど外出しない 2 週1回

<全体的な傾向>

回答者の24.7%に閉じこもり傾向がみられます。

<年齢階層別の傾向>

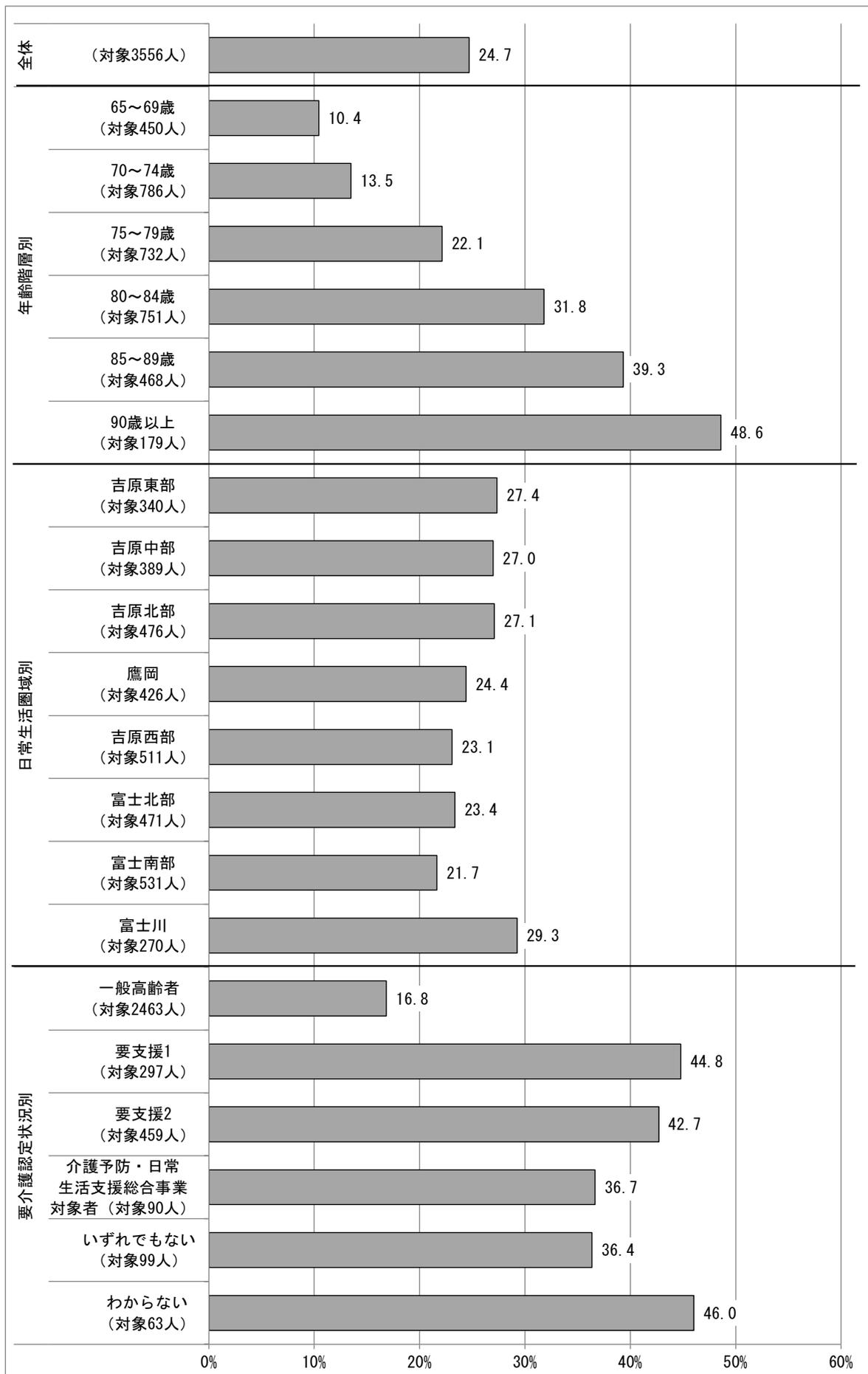
年齢階層の上昇とともに該当者の割合も上昇しており、「85～89歳」では39.3%、「90歳以上」で48.6%が該当しています。

<日常生活圏域別の傾向>

最も割合が高い「富士川」では29.3%、最も割合が低い「富士南部」で21.7%となっており、全ての地区で20%以上が該当しています。

<要介護認定状況別の傾向>

「一般高齢者」では16.8%、「事業対象者」では36.7%ですが、「要支援1」では44.8%、「要支援2」で42.7%となっており、40%以上が該当しています。



(5) 低栄養リスクについて

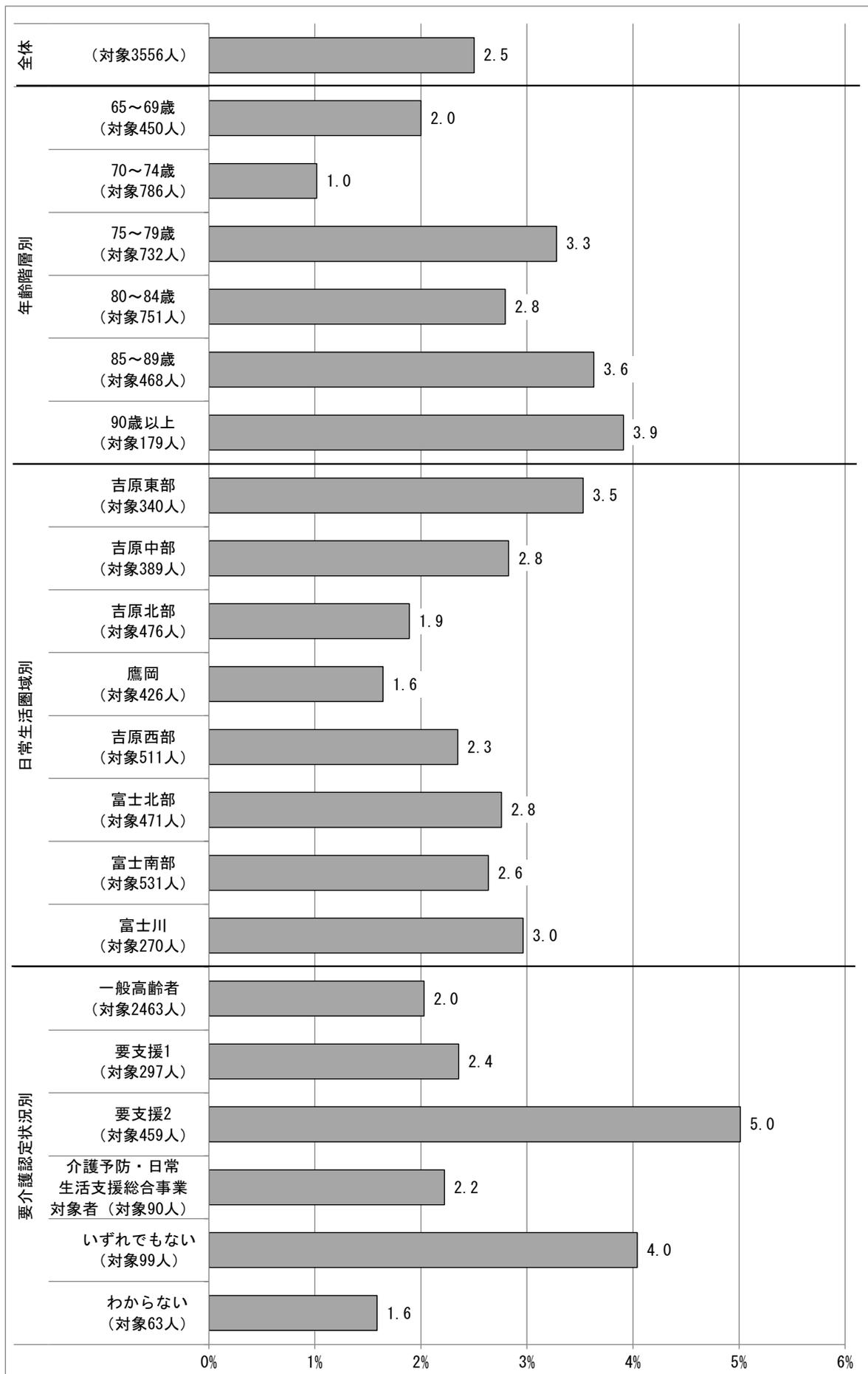
高齢者の低栄養リスクについては、以下の設問両方に該当する回答者を「リスクあり」として抽出しました。

設 問	設問番号		該当する選択肢
	一般高齢者	要支援・ 事業対象者	
身長・体重（BMI）	問4（1）	問5（1）	低体重（BMI 18.5未満）
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	問4（2）	問5（2）	1 はい

<全体的な傾向>

回答者の2.5%に低栄養リスクがみられますが、該当者は少数となっています。

また、各属性別の集計においても、「要支援2」で5.0%（459人中23人）となっていますが、その他の集計・分類では4.0%以下となっています。



(6) 口腔リスクについて

高齢者の口腔リスクについて、以下の設問において2問以上該当する回答者を「リスクあり」として抽出しました。

設 問	設問番号		該当する選択肢
	一般高齢者	要支援・事業対象者	
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	問4 (3)	問5 (3)	1 はい
お茶や汁物でむせることはありますか	問4 (7)	問5 (7)	1 はい
口の渇きが気になりますか	問4 (8)	問5 (8)	1 はい

<全体的な傾向>

回答者の27.2%に口腔リスクがみられます。

<年齢階層別の傾向>

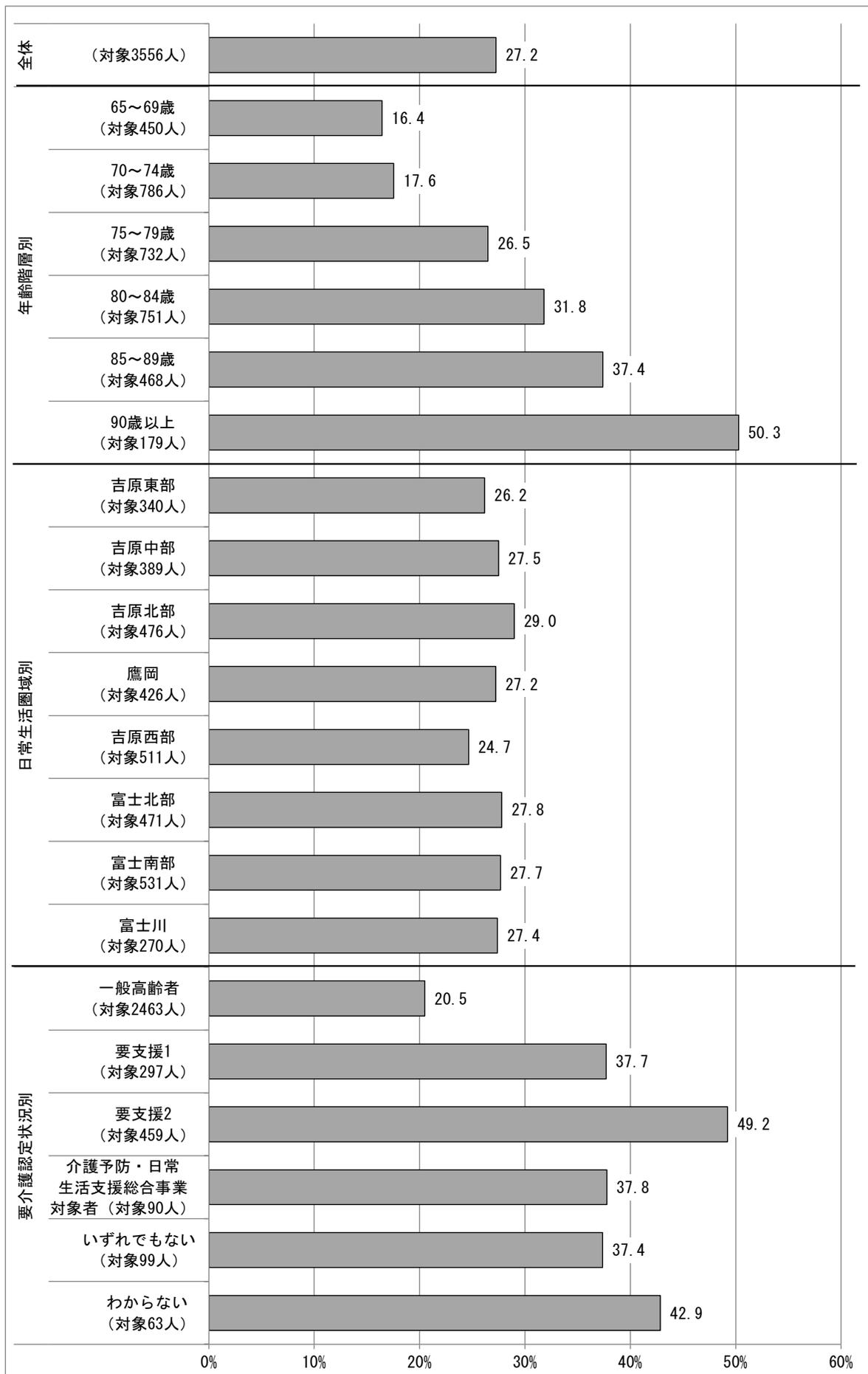
年齢階層の上昇とともに該当者の割合も上昇しており、「85～89歳」では37.4%、「90歳以上」で50.3%と半数以上が該当しています。

<日常生活圏域別の傾向>

最も割合が高い「吉原北部」では29.0%、最も割合が低い「吉原西部」で24.7%となっており、地区別による大きな差はみられません。

<要介護認定状況別の傾向>

「一般高齢者」では20.5%ですが、「事業対象者」では37.8%、「要支援1」の37.7%とほぼ同率となっています。また、「要支援2」では49.2%が該当しています。



(7) うつ傾向について

高齢者のうつ傾向については、以下の設問において1問以上該当する回答者を「うつ傾向あり」として抽出しました。

設 問	設問番号		該当する選択肢
	一般高齢者	要支援・事業対象者	
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	問6(3)	問7(3)	1 はい
この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	問6(4)	問7(4)	1 はい

<全体的な傾向>

回答者の42.4%にうつ傾向がみられます。

<年齢階層別の傾向>

年齢階層の上昇とともに該当者の割合も上昇しており、「85～89歳」で48.9%が該当しています。なお、「90歳以上」では48.0%が該当しています。

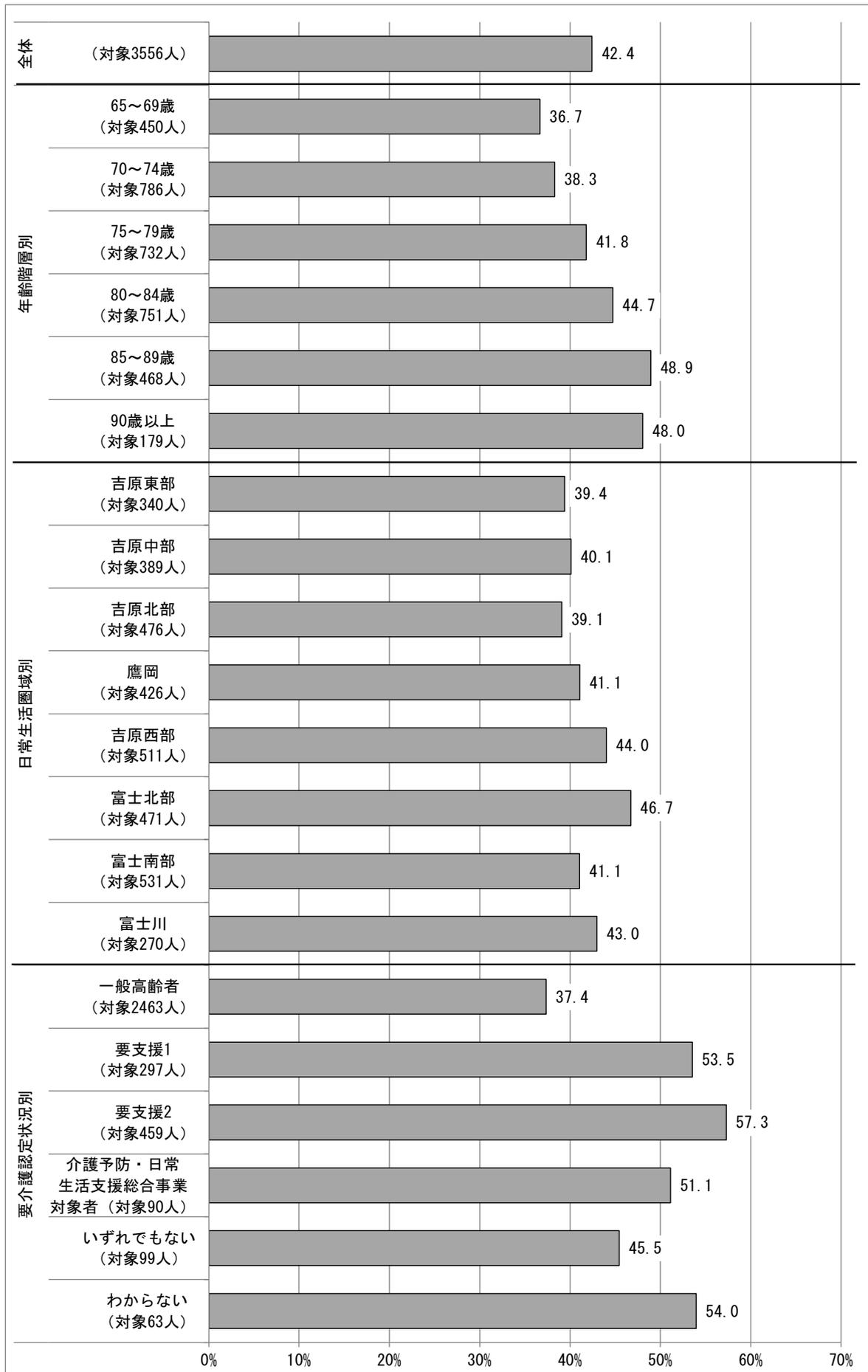
<日常生活圏域別の傾向>

最も割合が高い「富士北部」では46.7%、最も割合が低い「吉原北部」で39.1%となっており、最も割合が高い地区と最も割合が低い地区で7.6ポイントの差がみられます。

なお、「吉原東部」と「吉原北部」を除いた6地区では40%以上が該当しています。

<要介護認定状況別の傾向>

「一般高齢者」では37.4%ですが、「事業対象者」では51.1%、「要支援1」で53.5%、「要支援2」で57.3%と半数以上が該当しています。



(8) 手段的日常生活動作 (IADL) について

高齢者の手段的日常生活動作 (IADL) については、以下の設問の回答の組み合わせによりリスクを3段階に分類しました。

設 問	設問番号		該当する選択肢
	一般高齢者	要支援・事業対象者	
バスや電車を使って一人で外出していますか (自家用車でも可)	問5 (2)	問6 (2)	全設問で 「1 できるし、している」 …1点 「2 できるけどしていない」 …1点 「3 できない」……………0点 とし、その合計が 5点……………高い 4点……………やや低い 0～3点…低い なお、一つでも無記入がある場合は「集計外」として分類
自分で食品・日用品の買い物をしていますか	(3)	(3)	
自分で食事の用意をしていますか	(5)	(5)	
自分で請求書の支払いをしていますか	(6)	(6)	
自分で預貯金の出し入れをしていますか	(7)	(7)	

<全体的な傾向>

回答者の13.7%が「低い(0～3点)」、10.4%が「やや低い(4点)」に該当しています。

<年齢階層別の傾向>

「低い(0～3点)」は、年齢階層の上昇とともに該当者の割合も上昇し、「85～89歳」では25.6%、「90歳以上」で45.8%となっています。

また、「やや低い(4点)」は、「65～69歳」と「70～74歳」の前期高齢者では同率となっています。また、「70～74歳」以上では年齢階層の上昇とともに該当者割合も上昇し、「85～89歳」では17.1%となっていますが、「90歳以上」では低下して15.1%となっています。

なお、「90歳以上」では「低い(0～3点)」と「やや低い(4点)」を合わせると60.9%となり、半数以上が該当します。

<日常生活圏域別の傾向>

「低い(0～3点)」は、最も割合が高い「吉原東部」では16.2%、最も割合が低い「富士南部」で12.6%となっており、地区別による大きな差はみられません。

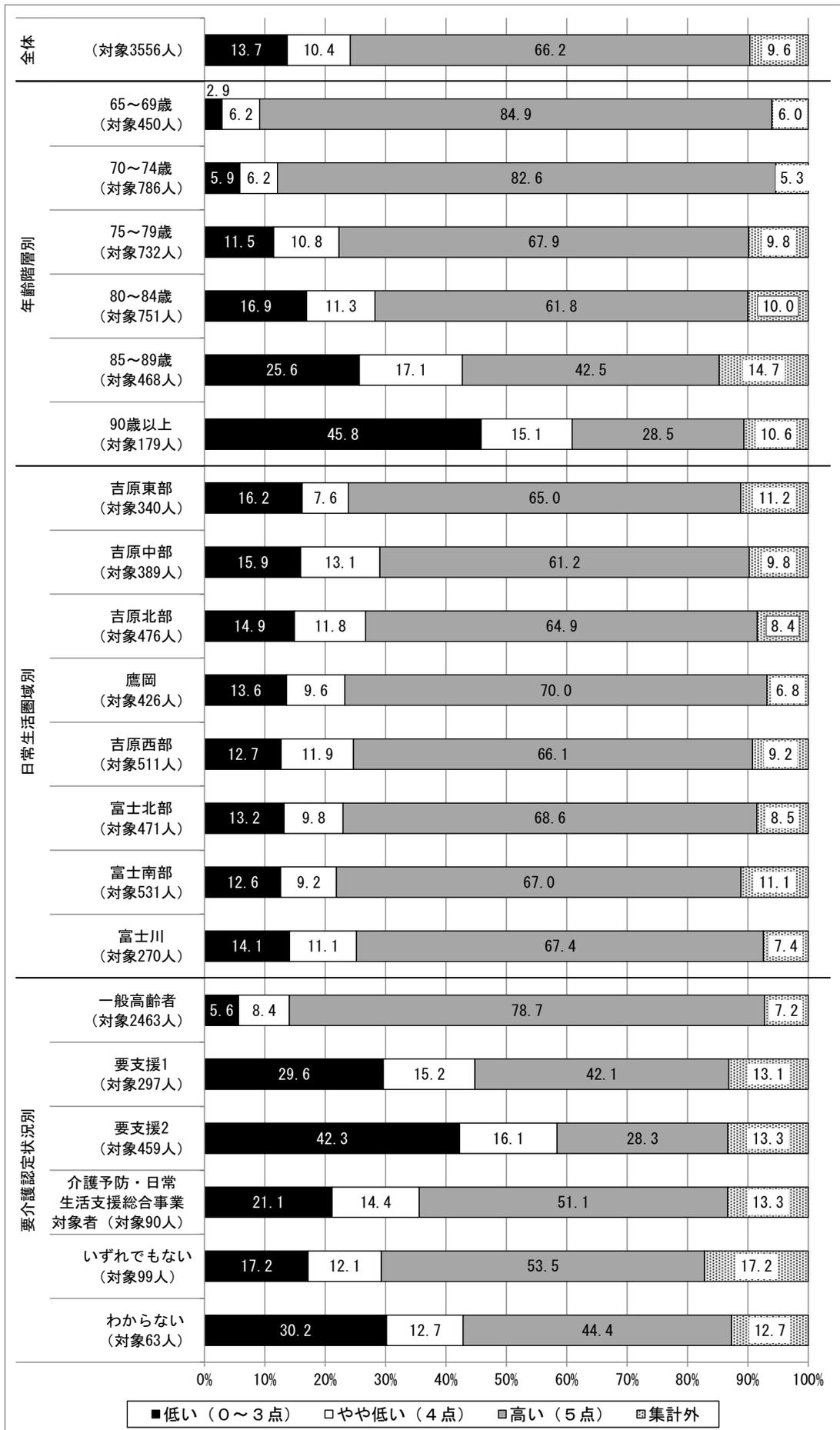
また、「やや低い(4点)」は、「吉原中部」と「吉原北部」、「吉原西部」、「富士川」で10%以上が該当しています。

<要介護認定状況別の傾向>

「低い(0～3点)」は、「一般高齢者」では5.6%ですが、「事業対象者」では21.1%、「要支援1」では29.6%、「要支援2」では42.3%が該当しています。

また、「やや低い(4点)」は、「一般高齢者」では8.4%ですが、「事業対象者」では14.4%、「要支援1」では15.2%、「要支援2」で16.1%が該当しています。

なお、「要支援2」は、「低い(0～3点)」と「やや低い(4点)」を合わせると58.4%となっています。



(9) 日常生活圏域別の傾向について

7項目の要介護リスクについて、日常生活圏域別の傾向は以下の通りです。(市全体=1との比較)

吉原東部では、「口腔リスク」と「うつ傾向」が市全体を下回り、その他の5項目では市全体を上回っています。特に、「低栄養リスク」の割合が高く、市全体を41%上回っています。

吉原中部では、「うつ傾向」が市全体を下回り、「転倒リスク」は市と同率、その他の5項目では市全体を上回っています。このうち、「低栄養リスク」では13%、「手段的日常生活動作(IADL)低い」では16%が市全体を上回っています。

吉原北部では、「低栄養リスク」と「うつ傾向」が市全体を下回り、その他の5項目では市全体を上回っています。このうち、「低栄養リスク」では市全体を24%下回っています。

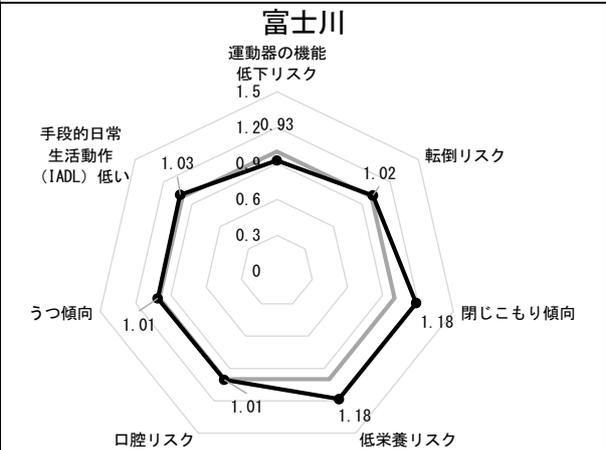
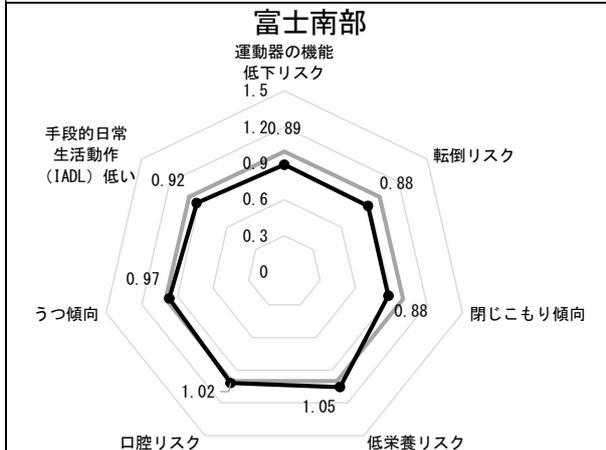
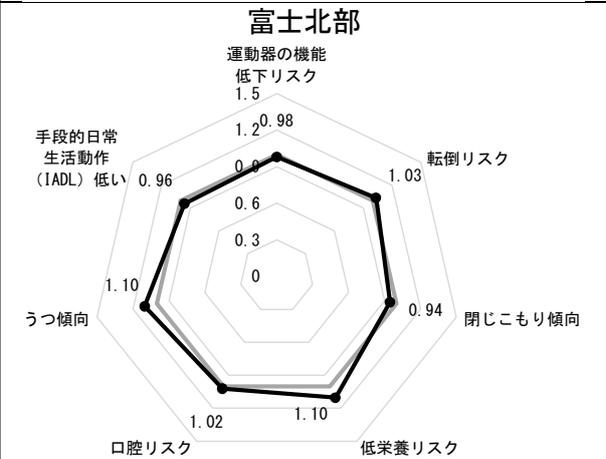
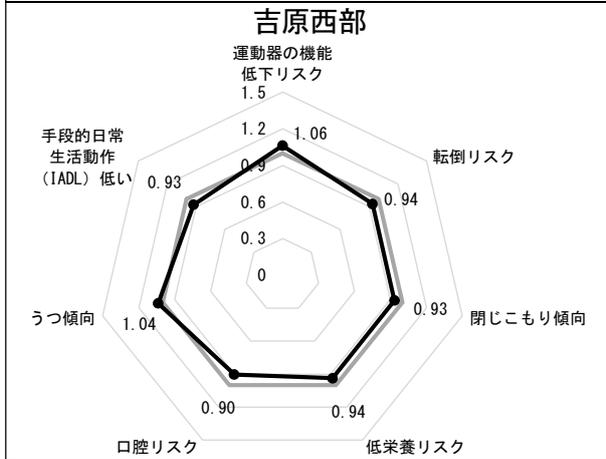
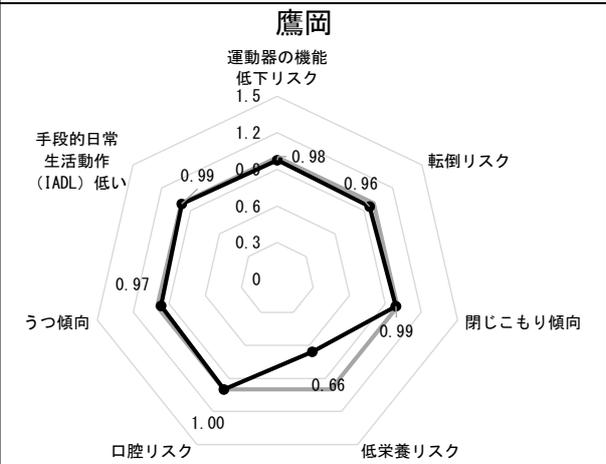
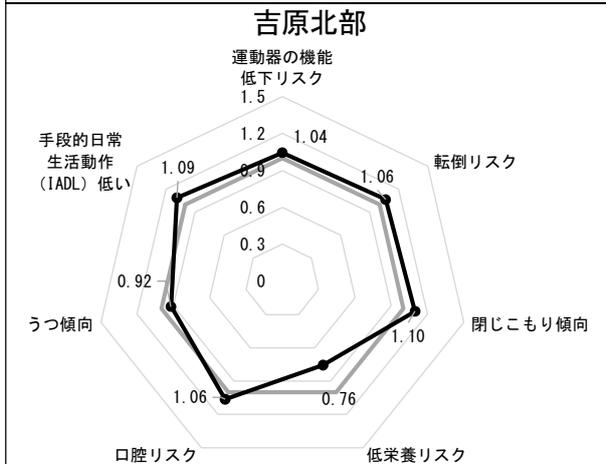
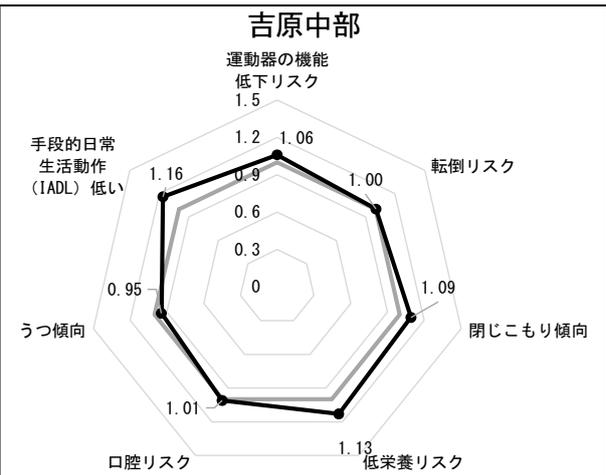
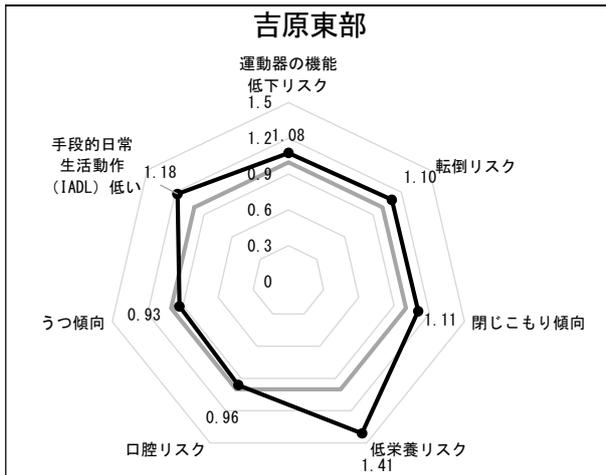
鷹岡では、「口腔リスク」が市と同率となっており、その他の6項目では市全体を下回っています。このうち、「低栄養リスク」では市全体を34%下回っています。

吉原西部では、「運動器の機能低下リスク」と「うつ傾向」が市全体を上回り、その他の5項目では市全体を下回っています。このうち、「口腔リスク」では市全体を10%下回っていますが、市全体を上回っている2項目では4~6%程度の差となっています。

富士北部では、「運動器の機能低下リスク」と「閉じこもり傾向」、「手段的日常生活動作(IADL)低い」が市全体を下回り、その他の4項目では市全体を上回っています。このうち、「低栄養リスク」と「うつ傾向」では市全体を10%上回っています。

富士南部では、「低栄養リスク」と「口腔リスク」が市全体を上回り、その他の5項目では市全体を下回っています。このうち、「転倒リスク」と「閉じこもり傾向」が12%、「運動器の機能低下リスク」が11%市全体を下回っています。

富士川では、「運動器の機能低下リスク」が市全体を下回り、その他の6項目では市全体を上回っています。このうち、「閉じこもり傾向」と「低栄養リスク」が市全体を18%上回っています。



II-2. 高齢者の生活状況等について

(1) 居宅の状況（3調査合算）

<全体的な傾向>

全体では、「一戸建ての持ち家」が85.3%と最も割合が高くなっています。また、「民間賃貸住宅」、「公営賃貸住宅」、「借間」を合わせた「賃貸・貸間」の居住者は8.7%みられます。

<日常生活圏域別の傾向>

各圏域とも、「一戸建ての持ち家」の割合が最も高くなっています。このうち、「吉原東部」と「吉原北部」、「鷹岡」、「富士川」の4圏域では90%を超えています。また、「吉原中部」と「吉原西部」、「富士北部」、「富士南部」の4圏域では80%台となっています。

<要介護状態別の傾向>

各区分とも、「一戸建ての持ち家」の割合が最も高くなっています。

なお、「賃貸・貸間」の居住者は、要支援・要介護等の認定を受けた高齢者にもみられ、「要支援1」、「要支援2」、「事業対象者」、「要介護5」で11~12%台となっています。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	お住まい							無回答	賃貸・貸間
		一戸建ての持ち家	集合住宅の持ち家	民間賃貸住宅	公営賃貸住宅	借間	その他			
全体	4497 100.0	3838 85.3	93 2.1	261 5.8	104 2.3	27 0.6	59 1.3	115 2.6	392 8.7	
日常生活圏域別	吉原東部	423 100.0	395 93.4	1 0.2	18 4.3	3 0.7	2 0.5	3 0.7	1 0.2	23 5.4
	吉原中部	501 100.0	448 89.4	0 0.0	16 3.2	29 5.8	4 0.8	3 0.6	1 0.2	49 9.8
	吉原北部	602 100.0	545 90.5	6 1.0	19 3.2	23 3.8	0 0.0	7 1.2	2 0.3	42 7.0
	鷹岡	537 100.0	485 90.3	1 0.2	29 5.4	5 0.9	6 1.1	9 1.7	2 0.4	40 7.4
	吉原西部	648 100.0	539 83.2	33 5.1	54 8.3	3 0.5	5 0.8	12 1.9	2 0.3	62 9.6
	富士北部	605 100.0	510 84.3	18 3.0	51 8.4	13 2.1	5 0.8	7 1.2	1 0.2	69 11.4
	富士南部	688 100.0	557 81.0	27 3.9	56 8.1	24 3.5	4 0.6	16 2.3	4 0.6	84 12.2
	富士川	334 100.0	317 94.9	6 1.8	5 1.5	3 0.9	0 0.0	2 0.6	1 0.3	8 2.4
	要介護状態別	一般高齢者	2463 100.0	2112 85.7	55 2.2	139 5.6	40 1.6	11 0.4	24 1.0	82 3.3
要支援1		297 100.0	257 86.5	3 1.0	19 6.4	8 2.7	6 2.0	3 1.0	1 0.3	33 11.1
要支援2		459 100.0	386 84.1	10 2.2	33 7.2	20 4.4	3 0.7	5 1.1	2 0.4	56 12.2
事業対象者		90 100.0	72 80.0	4 4.4	10 11.1	0 0.0	1 1.1	3 3.3	0 0.0	11 12.2
いずれでもない		99 100.0	84 84.8	2 2.0	6 6.1	4 4.0	0 0.0	3 3.0	0 0.0	10 10.1
要支援・事業該当不明		63 100.0	43 68.3	3 4.8	8 12.7	6 9.5	3 4.8	0 0.0	0 0.0	17 27.0
要介護1		318 100.0	283 89.0	3 0.9	15 4.7	9 2.8	0 0.0	3 0.9	5 1.6	24 7.5
要介護2		250 100.0	218 87.2	3 1.2	11 4.4	7 2.8	1 0.4	7 2.8	3 1.2	19 7.6
要介護3		125 100.0	110 88.0	4 3.2	6 4.8	1 0.8	0 0.0	3 2.4	1 0.8	7 5.6
要介護4		101 100.0	91 90.1	1 1.0	3 3.0	1 1.0	0 0.0	3 3.0	2 2.0	4 4.0
要介護5		43 100.0	37 86.0	0 0.0	3 7.0	2 4.7	0 0.0	1 2.3	0 0.0	5 11.6
要介護度不明		36 100.0	33 91.7	1 2.8	0 0.0	2 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.6

(2) 世帯の状況

①一般高齢者、総合事業対象者・要支援認定者

<全体的な傾向>

全体では、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が29.6%で最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が27.6%、「1人暮らし」が19.3%となっています。

<年齢階層別の傾向>

「64歳以下」では「その他」、「65～69歳」から「75～79歳」にかけて「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「80～84歳」以上では「息子・娘との2世帯」が最も割合が高くなっています。

<日常生活圏域別の傾向>

「吉原東部」では「息子・娘との2世帯」、その他の7地区では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が最も割合が高くなっています。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	世帯類型						
		1人暮らし	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答	
全体	3556 100.0	687 19.3	1051 29.6	90 2.5	982 27.6	605 17.0	141 4.0	
年齢階層別	64歳以下	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0
	65～69歳	450 100.0	65 14.4	123 27.3	45 10.0	96 21.3	115 25.6	6 1.3
	70～74歳	786 100.0	120 15.3	314 39.9	18 2.3	192 24.4	135 17.2	7 0.9
	75～79歳	732 100.0	137 18.7	268 36.6	11 1.5	193 26.4	116 15.8	7 1.0
	80～84歳	751 100.0	157 20.9	208 27.7	11 1.5	240 32.0	120 16.0	15 2.0
	85～89歳	468 100.0	134 28.6	88 18.8	3 0.6	163 34.8	61 13.0	19 4.1
	90歳以上	179 100.0	44 24.6	19 10.6	0 0.0	75 41.9	35 19.6	6 3.4
	日常生活圏域別	吉原東部	340 100.0	65 19.1	87 25.6	9 2.6	116 34.1	60 17.6
吉原中部		389 100.0	78 20.1	112 28.8	8 2.1	108 27.8	76 19.5	7 1.8
吉原北部		476 100.0	93 19.5	151 31.7	19 4.0	144 30.3	61 12.8	8 1.7
鷹岡		426 100.0	77 18.1	136 31.9	12 2.8	112 26.3	85 20.0	4 0.9
吉原西部		511 100.0	103 20.2	143 28.0	15 2.9	142 27.8	99 19.4	9 1.8
富士北部		471 100.0	98 20.8	154 32.7	7 1.5	124 26.3	81 17.2	7 1.5
富士南部		531 100.0	108 20.3	163 30.7	15 2.8	147 27.7	86 16.2	12 2.3
富士川		270 100.0	47 17.4	88 32.6	5 1.9	78 28.9	46 17.0	6 2.2

②要介護認定者

<全体的な傾向>

全体では、「その他」が58.4%と最も割合が高く、次いで「夫婦のみ世帯」が23.8%、「単身世帯（ひとり暮らし）」が14.9%となっています。

<年齢階層別の傾向>

各年齢層とも「その他」が最も割合が高くなっています。

また、「70～74歳」と「75～79歳」では「夫婦のみ世帯」が40%を超えています。

<日常生活圏域別の傾向>

各圏域とも「その他」が最も割合が高くなっています。

また、「単身世帯」は「鷹岡」を除くその他の7地区で10%を超えています。

さらに、「夫婦のみ世帯」は「吉原西部」を除くその他の7地区で20%を超えています。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	世帯類型				
		単身世帯 (ひとり暮らし)	夫婦のみ世帯	その他	無回答	
全体	941 100.0	140 14.9	224 23.8	550 58.4	27 2.9	
年齢階層別	64歳以下	9 100.0	0 0.0	2 22.2	7 77.8	0 0.0
	65～69歳	6 100.0	1 16.7	2 33.3	3 50.0	0 0.0
	70～74歳	54 100.0	4 7.4	24 44.4	26 48.1	0 0.0
	75～79歳	124 100.0	14 11.3	50 40.3	58 46.8	2 1.6
	80～84歳	263 100.0	38 14.4	72 27.4	148 56.3	5 1.9
	85～89歳	272 100.0	45 16.5	53 19.5	171 62.9	3 1.1
	90歳以上	178 100.0	35 19.7	15 8.4	125 70.2	3 1.7
	日常生活圏域別	吉原東部	83 100.0	19 22.9	23 27.7	40 48.2
吉原中部		112 100.0	17 15.2	26 23.2	67 59.8	2 1.8
吉原北部		126 100.0	15 11.9	35 27.8	74 58.7	2 1.6
鷹岡		111 100.0	10 9.0	26 23.4	74 66.7	1 0.9
吉原西部		137 100.0	25 18.2	27 19.7	83 60.6	2 1.5
富士北部		134 100.0	23 17.2	33 24.6	77 57.5	1 0.7
富士南部		157 100.0	22 14.0	37 23.6	94 59.9	4 2.5
富士川		64 100.0	8 12.5	15 23.4	40 62.5	1 1.6

(3) 同居家族が全員 65 歳以上かについて (3 調査合算)

<全体的な傾向>

全体では、「はい」が 32.1%、「いいえ」が 47.1%となっています。

<日常生活圏域別の傾向>

「鷹岡」では「いいえ」が 50.7%と半数以上となっています。

また、「はい」が最も割合が高い「富士北部」では 35.0%、最も割合が低い「吉原東部」で 30.3%となっており、圏域別による大きな差はみられません。

<要介護状態別の傾向>

各区分とも「いいえ」が最も割合が高くなっています。

また、要介護認定を受けた高齢者では「いいえ」が 50%を超えており、特に「要介護 4」では 62.4%と高い割合となっています。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	同居の家族全員が 65 歳以上か			
		はい	いいえ	無回答	
全体	4497 100.0	1443 32.1	2117 47.1	937 20.8	
日常生活圏域別	吉原東部	423 100.0	128 30.3	206 48.7	89 21.0
	吉原中部	501 100.0	158 31.5	244 48.7	99 19.8
	吉原北部	602 100.0	187 31.1	293 48.7	122 20.3
	鷹岡	537 100.0	170 31.7	272 50.7	95 17.7
	吉原西部	648 100.0	197 30.4	320 49.4	131 20.2
	富士北部	605 100.0	212 35.0	277 45.8	116 19.2
	富士南部	688 100.0	219 31.8	317 46.1	152 22.1
	富士川	334 100.0	116 34.7	141 42.2	77 23.1
	要介護状態別	一般高齢者	2463 100.0	897 36.4	1134 46.0
要支援 1		297 100.0	75 25.3	115 38.7	107 36.0
要支援 2		459 100.0	126 27.5	186 40.5	147 32.0
事業対象者		90 100.0	18 20.0	51 56.7	21 23.3
いずれでもない		99 100.0	23 23.2	42 42.4	34 34.3
要支援・事業該当不明		63 100.0	10 15.9	27 42.9	26 41.3
要介護 1		318 100.0	96 30.2	175 55.0	47 14.8
要介護 2		250 100.0	72 28.8	145 58.0	33 13.2
要介護 3		125 100.0	40 32.0	74 59.2	11 8.8
要介護 4		101 100.0	30 29.7	63 62.4	8 7.9
要介護 5		43 100.0	17 39.5	25 58.1	1 2.3
要介護度不明		36 100.0	10 27.8	20 55.6	6 16.7

(4) 同居家族の介護の有無について（一般高齢者、総合事業対象者・要支援認定者）

<全体的な傾向>

全体では、「いない」が78.0%、「いる」が9.2%となっています。

<年齢階層別の傾向>

「80～84歳」と「85～89歳」では「いる」が10%を超えています。

<日常生活圏域別の傾向>

各圏域とも「いない」が最も割合が高くなっています。

また、「吉原東部」と「吉原西部」、「富士北部」では「いる」が10%を超えています。

<要介護状態別の傾向>

「一般高齢者」と「事業対象者」では「いない」が80%を超えています。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	同居家族の誰かを介護しているか			
		いない	いる	無回答	
全体	3556 100.0	2774 78.0	328 9.2	454 12.8	
年齢階層別	64歳以下	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0
	65～69歳	450 100.0	366 81.3	39 8.7	45 10.0
	70～74歳	786 100.0	651 82.8	49 6.2	86 10.9
	75～79歳	732 100.0	584 79.8	62 8.5	86 11.7
	80～84歳	751 100.0	572 76.2	82 10.9	97 12.9
	85～89歳	468 100.0	327 69.9	56 12.0	85 18.2
	90歳以上	179 100.0	138 77.1	17 9.5	24 13.4
	日常生活圏域別	吉原東部	340 100.0	267 78.5	36 10.6
吉原中部		389 100.0	300 77.1	37 9.5	52 13.4
吉原北部		476 100.0	377 79.2	38 8.0	61 12.8
鷹岡		426 100.0	340 79.8	33 7.7	53 12.4
吉原西部		511 100.0	393 76.9	57 11.2	61 11.9
富士北部		471 100.0	365 77.5	47 10.0	59 12.5
富士南部		531 100.0	419 78.9	39 7.3	73 13.7
富士川		270 100.0	208 77.0	24 8.9	38 14.1
要介護状態別		一般高齢者	2463 100.0	2020 82.0	187 7.6
	要支援1	297 100.0	204 68.7	43 14.5	50 16.8
	要支援2	459 100.0	316 68.8	57 12.4	86 18.7
	事業対象者	90 100.0	72 80.0	8 8.9	10 11.1
	いずれでもない	99 100.0	73 73.7	12 12.1	14 14.1
	要支援・事業該当不明	63 100.0	46 73.0	4 6.3	13 20.6

(5) 前回の認定調査の判定について（総合事業対象者・要支援認定者、要介護認定者）

<全体的な傾向>

「初回認定」が18.6%と最も割合が高く、次いで「要支援2」が16.7%、「要支援1」が14.1%となっています。

<要介護状態別の傾向>

各区分とも、前回の認定調査判定と現在の要介護度が一致している傾向がみられます。

なお、「いずれでもない」では「初回認定」、「要支援・事業該当不明」では「覚えていない」が最も割合が高くなっています。

また、「要支援1」の回答者のうち、要介護2以上から軽減された回答者が7人みられます。同様に「要支援2」の回答者のうち、要介護2以上から軽減された回答者が44人みられます。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	前回の認定調査の判定											
		初回認定	要支援1	要支援2	事業対象者	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	覚えていない	無回答	
全体	2034 100.0	379 18.6	286 14.1	339 16.7	69 3.4	226 11.1	194 9.5	102 5.0	77 3.8	35 1.7	110 5.4	217 10.7	
要介護状態別	要支援1	297 100.0	75 25.3	152 51.2	32 10.8	3 1.0	15 5.1	2 0.7	2 0.7	3 1.0	0 0.0	5 1.7	8 2.7
	要支援2	459 100.0	64 13.9	65 14.2	243 52.9	3 0.7	16 3.5	31 6.8	9 2.0	4 0.9	0 0.0	10 2.2	14 3.1
	事業対象者	90 100.0	22 24.4	8 8.9	2 2.2	48 53.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 3.3	7 7.8
	いずれでもない	99 100.0	40 40.4	3 3.0	2 2.0	8 8.1	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	17 17.2	27 27.3
	要支援・事業該当不明	63 100.0	16 25.4	3 4.8	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	27 42.9	16 25.4
	要介護1	318 100.0	71 22.3	33 10.4	18 5.7	2 0.6	145 45.6	15 4.7	9 2.8	3 0.9	0 0.0	12 3.8	10 3.1
	要介護2	250 100.0	32 12.8	11 4.4	25 10.0	1 0.4	30 12.0	105 42.0	16 6.4	15 6.0	2 0.8	4 1.6	9 3.6
	要介護3	125 100.0	20 16.0	2 1.6	6 4.8	1 0.8	8 6.4	23 18.4	47 37.6	8 6.4	3 2.4	4 3.2	3 2.4
	要介護4	101 100.0	17 16.8	3 3.0	3 3.0	0 0.0	5 5.0	11 10.9	11 10.9	37 36.6	4 4.0	6 5.9	4 4.0
	要介護5	43 100.0	4 9.3	0 0.0	1 2.3	0 0.0	2 4.7	1 2.3	5 11.6	3 7.0	24 55.8	1 2.3	2 4.7
	要介護度不明	36 100.0	5 13.9	1 2.8	1 2.8	1 2.8	1 2.8	4 11.1	1 2.8	1 2.8	0 0.0	16 44.4	5 13.9

(6) 経済的に負担が大きいものについて

※経済的な困窮状況で「大変苦しい」+「やや苦しい」の回答者(1542人)のみ集計

<全体的な傾向>

経済的に最も負担が大きいものについて、「食費・光熱費・家賃等の生活費」が60.0%と最も割合が高く、次いで「医療費」が11.7%、「税金」が10.8%となっています。

<経済的状况別傾向>

「食費・光熱費・家賃等の生活費」が「大変苦しい」では63.8%、「やや苦しい」で59.1%と半数以上となっています。

なお、どの区分とも「大変苦しい」と「やや苦しい」に大きな差はみられません。

上段：回答者数、下段：割合

		合計	経済的に最も負担の大きいもの						無回答
			食費・光熱費・家賃等の生活費	医療費	介護サービス費	ローン等の負債の返済	税金	その他	
全体		1542	925	180	105	61	167	61	43
		100.0	60.0	11.7	6.8	4.0	10.8	4.0	2.8
経済的な状況	大変苦しい	279	178	24	19	13	27	13	5
		100.0	63.8	8.6	6.8	4.7	9.7	4.7	1.8
やや苦しい		1263	747	156	86	48	140	48	38
		100.0	59.1	12.4	6.8	3.8	11.1	3.8	3.0

(7) 経済的な状況について (3 調査合算)

<全体的な傾向>

全体では、「ふつう」が 53.1%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が 28.1%、「ややゆとりがある」が 7.4%となっています。

<居宅の種類別の傾向>

「一戸建ての持ち家」と「集合住宅の持ち家」、「借間」では「ふつう」、「民間賃貸住宅」と「公営賃貸住宅」、「その他」では「やや苦しい」が最も割合が高くなっています。

また、「民間賃貸住宅」と「公営賃貸住宅」では「大変苦しい+苦しい」がそれぞれ 62.4%、59.6%と比較的高い割合となっています。

<要介護状態別の傾向>

「要介護4」では「やや苦しい」、その他の区分では「ふつう」が最も割合が高くなっています。

また、「要介護4」では「大変苦しい+苦しい」が 54.4%と比較的高い割合となっています。

上段：回答者数、下段：割合

	全体	経済的な状況						大変苦しい+苦しい	
		大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答		
合計	4497 100.0	279 6.2	1263 28.1	2386 53.1	335 7.4	44 1.0	190 4.2	1542 34.3	
居宅の種類別	一戸建ての持ち家	3838 100.0	169 4.4	1029 26.8	2145 55.9	305 7.9	43 1.1	147 3.8	1198 31.2
	集合住宅の持ち家	93 100.0	2 2.2	30 32.3	47 50.5	10 10.8	1 1.1	3 3.2	32 34.4
	民間賃貸住宅	261 100.0	65 24.9	98 37.5	73 28.0	8 3.1	0 0.0	17 6.5	163 62.5
	公営賃貸住宅	104 100.0	20 19.2	42 40.4	38 36.5	2 1.9	0 0.0	2 1.9	62 59.6
	借間	27 100.0	9 33.3	4 14.8	10 37.0	1 3.7	0 0.0	3 11.1	13 48.1
	その他	59 100.0	5 8.5	26 44.1	23 39.0	3 5.1	0 0.0	2 3.4	31 52.5
	無回答	115 100.0	9 7.8	34 29.6	50 43.5	6 5.2	0 0.0	16 13.9	43 37.4
	要介護状態別	一般高齢者	2463 100.0	157 6.4	660 26.8	1293 52.5	207 8.4	33 1.3	113 4.6
要支援1		297 100.0	20 6.7	77 25.9	175 58.9	17 5.7	2 0.7	6 2.0	97 32.7
要支援2		459 100.0	34 7.4	147 32.0	227 49.5	32 7.0	2 0.4	17 3.7	181 39.4
事業対象者		90 100.0	4 4.4	19 21.1	53 58.9	11 12.2	0 0.0	3 3.3	23 25.6
いずれでもない		99 100.0	2 2.0	21 21.2	68 68.7	5 5.1	1 1.0	2 2.0	23 23.2
要支援・事業該当不明		63 100.0	7 11.1	13 20.6	34 54.0	3 4.8	0 0.0	6 9.5	20 31.7
要介護1		318 100.0	14 4.4	89 28.0	187 58.8	23 7.2	3 0.9	2 0.6	103 32.4
要介護2		250 100.0	14 5.6	87 34.8	134 53.6	14 5.6	0 0.0	1 0.4	101 40.4
要介護3		125 100.0	8 6.4	42 33.6	67 53.6	7 5.6	1 0.8	0 0.0	50 40.0
要介護4		101 100.0	8 7.9	47 46.5	43 42.6	2 2.0	0 0.0	1 1.0	55 54.5
要介護5		43 100.0	2 4.7	18 41.9	21 48.8	2 4.7	0 0.0	0 0.0	20 46.5
要介護度不明		36 100.0	2 5.6	12 33.3	19 52.8	2 5.6	1 2.8	0 0.0	14 38.9

(8) 外出時の移動手段について (3 調査合算)

<全体的な傾向>

全体では「自動車 (人に乗せてもらう)」が 43.5%と最も割合が高く、次いで「徒歩」が 41.0%、「自動車 (自分で運転)」が 38.0%となっています。

<年齢階層別の傾向>

「64歳以下」と「80～84歳」以上では「自動車 (人に乗せてもらう)」、「65～69歳」から「75～79歳」にかけて「自動車 (自分で運転)」が最も割合が高くなっています。

また、「65～69歳」から「75～79歳」にかけて「自転車」が 10%以上となっており、「80～84歳」以上では「タクシー」が 20%以上となっています。

<日常生活圏域別の傾向>

「吉原西部」では「徒歩」、「鷹岡」では「自動車 (自分で運転)」、その他の圏域では「自動車 (人に乗せてもらう)」が最も割合が高くなっています。

また、「吉原東部」では「電車」が 10%を超えており、比較的高い割合となっています。

<要介護状態別の傾向>

要支援・要介護認定を受けた方では「自動車 (人に乗せてもらう)」が最も割合が高くなっています。

また、「要介護3」と「要介護4」、「要介護5」では「自転車」と「バイク」、「電車」「路線バス」の該当者がみられません。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	外出する際の移動手段											
		徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運 転)	自動車 (人に 乗せて もら う)	電車	路線バ ス	病院や 施設の バス	タクシ ー	その他	無回答	
全体	4497 100.0	1842 41.0	412 9.2	112 2.5	1710 38.0	1955 43.5	227 5.0	304 6.8	180 4.0	781 17.4	102 2.3	365 8.1	
年齢 階層 別	64歳以下	13 100.0	3 23.1	0 0.0	0 0.0	1 7.7	6 46.2	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	1 7.7	4 30.8
	65～69歳	456 100.0	231 50.7	51 11.2	22 4.8	339 74.3	114 25.0	33 7.2	22 4.8	5 1.1	18 3.9	3 0.7	20 4.4
	70～74歳	840 100.0	390 46.4	103 12.3	43 5.1	558 66.4	254 30.2	52 6.2	37 4.4	14 1.7	55 6.5	2 0.2	42 5.0
	75～79歳	856 100.0	377 44.0	113 13.2	24 2.8	381 44.5	338 39.5	51 6.0	61 7.1	30 3.5	138 16.1	18 2.1	48 5.6
	80～84歳	1014 100.0	420 41.4	74 7.3	15 1.5	265 26.1	513 50.6	51 5.0	86 8.5	57 5.6	243 24.0	31 3.1	76 7.5
	85～89歳	740 100.0	259 35.0	38 5.1	2 0.3	73 9.9	411 55.5	29 3.9	61 8.2	40 5.4	209 28.2	30 4.1	92 12.4
	90歳以上	357 100.0	83 23.2	9 2.5	1 0.3	7 2.0	235 65.8	2 0.6	17 4.8	27 7.6	78 21.8	16 4.5	57 16.0
日 常 生 活 圏 域 別	吉原東部	423 100.0	177 41.8	38 9.0	16 3.8	171 40.4	187 44.2	52 12.3	15 3.5	17 4.0	65 15.4	8 1.9	30 7.1
	吉原中部	501 100.0	175 34.9	18 3.6	14 2.8	185 36.9	236 47.1	20 4.0	53 10.6	16 3.2	90 18.0	12 2.4	36 7.2
	吉原北部	602 100.0	213 35.4	7 1.2	13 2.2	249 41.4	269 44.7	11 1.8	52 8.6	33 5.5	98 16.3	16 2.7	50 8.3
	鷹岡	537 100.0	223 41.5	21 3.9	19 3.5	231 43.0	228 42.5	30 5.6	23 4.3	24 4.5	91 16.9	10 1.9	41 7.6
	吉原西部	648 100.0	305 47.1	50 7.7	14 2.2	234 36.1	291 44.9	14 2.2	59 9.1	18 2.8	135 20.8	19 2.9	40 6.2

	富士北部	605	268	94	10	221	270	36	24	24	110	14	50
		100.0	44.3	15.5	1.7	36.5	44.6	6.0	4.0	4.0	18.2	2.3	8.3
	富士南部	688	287	131	14	233	291	30	38	30	120	14	66
		100.0	41.7	19.0	2.0	33.9	42.3	4.4	5.5	4.4	17.4	2.0	9.6
	富士川	334	139	28	7	117	141	32	27	14	50	7	32
		100.0	41.6	8.4	2.1	35.0	42.2	9.6	8.1	4.2	15.0	2.1	9.6
要介護状態別	一般高齢者	2463	1265	354	104	1541	742	164	168	21	227	22	77
		100.0	51.4	14.4	4.2	62.6	30.1	6.7	6.8	0.9	9.2	0.9	3.1
	要支援1	297	113	11	3	34	194	14	33	26	124	14	7
		100.0	38.0	3.7	1.0	11.4	65.3	4.7	11.1	8.8	41.8	4.7	2.4
	要支援2	459	129	9	2	49	327	14	32	46	180	21	10
		100.0	28.1	2.0	0.4	10.7	71.2	3.1	7.0	10.0	39.2	4.6	2.2
	事業対象者	90	46	7	0	18	54	8	13	4	31	3	2
		100.0	51.1	7.8	0.0	20.0	60.0	8.9	14.4	4.4	34.4	3.3	2.2
	いずれでもない	99	53	7	1	17	46	7	14	9	37	4	4
		100.0	53.5	7.1	1.0	17.2	46.5	7.1	14.1	9.1	37.4	4.0	4.0
	要支援・事業該当不明	63	23	5	0	16	29	2	7	4	24	3	0
		100.0	36.5	7.9	0.0	25.4	46.0	3.2	11.1	6.3	38.1	4.8	0.0
	要介護1	318	92	6	1	12	181	6	10	15	43	8	71
	100.0	28.9	1.9	0.3	3.8	56.9	1.9	3.1	4.7	13.5	2.5	22.3	
要介護2	250	49	1	0	3	159	5	10	26	39	6	55	
	100.0	19.6	0.4	0.0	1.2	63.6	2.0	4.0	10.4	15.6	2.4	22.0	
要介護3	125	13	0	0	1	71	0	0	11	10	4	45	
	100.0	10.4	0.0	0.0	0.8	56.8	0.0	0.0	8.8	8.0	3.2	36.0	
要介護4	101	4	0	0	1	51	0	0	5	3	8	40	
	100.0	4.0	0.0	0.0	1.0	50.5	0.0	0.0	5.0	3.0	7.9	39.6	
要介護5	43	1	0	0	0	14	0	0	1	6	4	22	
	100.0	2.3	0.0	0.0	0.0	32.6	0.0	0.0	2.3	14.0	9.3	51.2	
要介護度不明	36	16	5	0	5	15	1	2	3	12	3	3	
	100.0	44.4	13.9	0.0	13.9	41.7	2.8	5.6	8.3	33.3	8.3	8.3	

II-3. 健康状態について

(1) 低体重・肥満の状況について（一般高齢者、総合事業対象者・要支援認定者）

<全体的な傾向>

全体では、「普通体重」が63.4%と最も割合が高くなっています。

<年齢階層別の傾向>

各年齢層とも「普通体重」が最も割合が高く、半数を超えています。

なお、「75～79歳」以上の年齢層では「低体重」が10%を超えています。

<性別の傾向>

「女性」では「低体重」、「男性」では「肥満」が比較的高い傾向がみられます。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	BMI				
		低体重	普通体重	肥満	無回答	
全体	3556 100.0	364 10.2	2254 63.4	653 18.4	285 8.0	
年齢階層別	64歳以下	4 100.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	2 50.0
	65～69歳	450 100.0	35 7.8	293 65.1	108 24.0	14 3.1
	70～74歳	786 100.0	59 7.5	532 67.7	158 20.1	37 4.7
	75～79歳	732 100.0	83 11.3	467 63.8	135 18.4	47 6.4
	80～84歳	751 100.0	79 10.5	478 63.6	135 18.0	59 7.9
	85～89歳	468 100.0	65 13.9	269 57.5	71 15.2	63 13.5
	90歳以上	179 100.0	29 16.2	106 59.2	15 8.4	29 16.2
性別	男性	1386 100.0	101 7.3	911 65.7	293 21.1	81 5.8
	女性	2065 100.0	255 12.3	1281 62.0	346 16.8	183 8.9

(2) 健康状態について (3 調査合算)

<全体的な傾向>

全体では、「まあよい」が 59.5%と最も割合が高く、次いで「あまりよくない」が 24.7%、「とてもよい」が 6.2%となっています。

<年齢階層別の傾向>

各年齢層とも「まあよい」が最も割合が高くなっています。

また、「75～79 歳」以上の後期高齢者では「あまりよくない」が 20%を超えています。

<日常生活圏域別の傾向>

「鷹岡」と「富士北部」、「富士川」では「まあよい」が 60%を超えています。

その他の 5 地区でも 50%以上となっています。

<要介護状態別の傾向>

「要支援 2」と「要介護 5」では「あまりよくない」、その他の区分では「まあよい」が最も割合が高くなっています。

また、「要介護 5」では「とてもよい」の該当者はみられません。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	健康状態					
		とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	
全体	4497 100.0	281 6.2	2675 59.5	1110 24.7	204 4.5	227 5.0	
年齢階層別	64 歳以下	13 100.0	0 0.0	8 61.5	3 23.1	2 15.4	0 0.0
	65～69 歳	456 100.0	44 9.6	319 70.0	63 13.8	11 2.4	19 4.2
	70～74 歳	840 100.0	82 9.8	555 66.1	152 18.1	17 2.0	34 4.0
	75～79 歳	856 100.0	57 6.7	511 59.7	207 24.2	39 4.6	42 4.9
	80～84 歳	1014 100.0	46 4.5	550 54.2	303 29.9	66 6.5	49 4.8
	85～89 歳	740 100.0	33 4.5	398 53.8	228 30.8	42 5.7	39 5.3
	90 歳以上	357 100.0	8 2.2	217 60.8	101 28.3	18 5.0	13 3.6
	日常生活圏域別	吉原東部	423 100.0	38 9.0	240 56.7	100 23.6	27 6.4
吉原中部		501 100.0	25 5.0	297 59.3	136 27.1	22 4.4	21 4.2
吉原北部		602 100.0	36 6.0	356 59.1	152 25.2	22 3.7	36 6.0
鷹岡		537 100.0	22 4.1	338 62.9	137 25.5	21 3.9	19 3.5
吉原西部		648 100.0	50 7.7	368 56.8	174 26.9	29 4.5	27 4.2
富士北部		605 100.0	40 6.6	378 62.5	140 23.1	26 4.3	21 3.5
富士南部		688 100.0	42 6.1	407 59.2	165 24.0	37 5.4	37 5.4
富士川		334 100.0	19 5.7	203 60.8	72 21.6	14 4.2	26 7.8
要介護状態別		一般高齢者	2463 100.0	229 9.3	1639 66.5	414 16.8	46 1.9
	要支援 1	297 100.0	6 2.0	140 47.1	124 41.8	18 6.1	9 3.0
	要支援 2	459 100.0	5 1.1	186 40.5	200 43.6	49 10.7	19 4.1

事業対象者	90 100.0	3 3.3	55 61.1	26 28.9	3 3.3	3 3.3
いずれでもない	99 100.0	5 5.1	57 57.6	27 27.3	5 5.1	5 5.1
要支援・事業該当不明	63 100.0	2 3.2	32 50.8	21 33.3	8 12.7	0 0.0
要介護1	318 100.0	16 5.0	186 58.5	82 25.8	18 5.7	16 5.0
要介護2	250 100.0	5 2.0	133 53.2	85 34.0	20 8.0	7 2.8
要介護3	125 100.0	3 2.4	79 63.2	33 26.4	9 7.2	1 0.8
要介護4	101 100.0	3 3.0	54 53.5	31 30.7	8 7.9	5 5.0
要介護5	43 100.0	0 0.0	17 39.5	21 48.8	5 11.6	0 0.0
要介護度不明	36 100.0	2 5.6	18 50.0	12 33.3	2 5.6	2 5.6

(3) 経済的状況別の健康状態について（3調査合算）

どの区分とも「まあよい」が最も割合が高くなっています。

また、「とてもよい」が「ややゆとりがある」では10.4%、「大変ゆとりがある」で22.7%と比較的高い割合となっています。その一方で、「あまりよくない」が「大変苦しい」では34.8%、「やや苦しい」で32.4%と30%を超えています。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	健康状態					
		とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	
全体	4497 100.0	281 6.2	2675 59.5	1110 24.7	204 4.5	227 5.0	
経済的な状況	大変苦しい	279 100.0	17 6.1	132 47.3	97 34.8	20 7.2	13 4.7
	やや苦しい	1263 100.0	47 3.7	672 53.2	409 32.4	82 6.5	53 4.2
	ふつう	2386 100.0	157 6.6	1526 64.0	512 21.5	84 3.5	107 4.5
	ややゆとりがある	335 100.0	35 10.4	221 66.0	55 16.4	9 2.7	15 4.5
	大変ゆとりがある	44 100.0	10 22.7	26 59.1	5 11.4	1 2.3	2 4.5

II-4. 介護予防活動の状況について（一般高齢者、総合事業対象者・要支援認定者）

（1）介護予防の取り組みについて

<全体的な傾向>

全体では、「ある」が50.5%、「ない」が44.8%となっており、半数以上が介護予防に取り組んでいます。

<年齢階層別の傾向>

「70～74歳」以下の前期高齢者を含む年齢層では「ない」、「75～79歳」以上の後期高齢者では「ある」が最も割合が高くなっています。

<要介護状態別の傾向>

「一般高齢者」と「要支援・事業該当不明」では「ない」、その他の区分では「ある」が最も割合が高くなっています。

<経済的な状況別の傾向>

「大変苦しい」と「大変ゆとりがある」では「ない」、その他の区分では「ある」が最も割合が高くなっています。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	介護予防の取り組み			
		ある	ない	無回答	
全体	3556 100.0	1797 50.5	1592 44.8	167 4.7	
年齢階層別	64歳以下	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
	65～69歳	450 100.0	203 45.1	235 52.2	12 2.7
	70～74歳	786 100.0	352 44.8	409 52.0	25 3.2
	75～79歳	732 100.0	372 50.8	331 45.2	29 4.0
	80～84歳	751 100.0	406 54.1	306 40.7	39 5.2
	85～89歳	468 100.0	267 57.1	170 36.3	31 6.6
	90歳以上	179 100.0	115 64.2	57 31.8	7 3.9
	要介護状態別	一般高齢者	2463 100.0	1120 45.5	1246 50.6
要支援1		297 100.0	183 61.6	96 32.3	18 6.1
要支援2		459 100.0	291 63.4	142 30.9	26 5.7
事業対象者		90 100.0	73 81.1	16 17.8	1 1.1
いずれでもない		99 100.0	57 57.6	34 34.3	8 8.1
要支援・事業該当不明		63 100.0	26 41.3	35 55.6	2 3.2
経済的な状況		大変苦しい	229 100.0	87 38.0	127 55.5
	やや苦しい	960 100.0	492 51.3	430 44.8	38 4.0
	ふつう	1887 100.0	968 51.3	847 44.9	72 3.8
	ややゆとりがある	280 100.0	160 57.1	104 37.1	16 5.7
	大変ゆとりがある	39 100.0	18 46.2	19 48.7	2 5.1

(2) 介護予防講座・教室への参加条件について

<全体的な傾向>

全体では、「気軽に歩いて行ける会場で開催している」が 41.8%と最も割合が高く、次いで「参加費が無料」が 39.6%、「希望の曜日・時間で開催している」が 28.5%となっています。

<年齢階層別の傾向>

「64歳以下」と「85～89歳」以上では「送迎をしてくれる」、「65～69歳」では「参加費が無料」、「70～74歳」から「80～84歳」にかけて「気軽に歩いて行ける会場で開催している」が最も割合が高くなっています。

<要介護状態別の傾向>

「一般高齢者」では「気軽に歩いて行ける会場で開催している」、その他の区分では「送迎をしてくれる」が最も割合が高くなっています。

また、「いずれでもない」では「友人・知人と一緒に参加できる」が 23.2%と比較的高い割合となっています。

上段：回答者数、下段：割合

		合計	どのような条件で介護予防の講座・教室に参加したいか						無回答
			気軽に歩いて行ける会場で開催している	送迎をしてくれる	希望の曜日・時間で開催している	友人、知人と一緒に参加できる	参加費が無料	その他	
全体		3556 100.0	1486 41.8	990 27.8	1015 28.5	591 16.6	1408 39.6	231 6.5	693 19.5
年齢階層別	64歳以下	4 100.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	65～69歳	450 100.0	213 47.3	47 10.4	180 40.0	80 17.8	227 50.4	24 5.3	71 15.8
	70～74歳	786 100.0	356 45.3	117 14.9	282 35.9	122 15.5	340 43.3	58 7.4	137 17.4
	75～79歳	732 100.0	340 46.4	184 25.1	203 27.7	130 17.8	301 41.1	43 5.9	146 19.9
	80～84歳	751 100.0	321 42.7	280 37.3	179 23.8	131 17.4	286 38.1	47 6.3	148 19.7
	85～89歳	468 100.0	150 32.1	224 47.9	94 20.1	74 15.8	145 31.0	31 6.6	103 22.0
	90歳以上	179 100.0	36 20.1	93 52.0	34 19.0	32 17.9	38 21.2	18 10.1	37 20.7
要介護状態別	一般高齢者	2463 100.0	1196 48.6	405 16.4	757 30.7	426 17.3	1052 42.7	162 6.6	458 18.6
	要支援1	297 100.0	88 29.6	161 54.2	61 20.5	52 17.5	94 31.6	20 6.7	59 19.9
	要支援2	459 100.0	95 20.7	267 58.2	119 25.9	50 10.9	157 34.2	32 7.0	97 21.1
	事業対象者	90 100.0	36 40.0	47 52.2	31 34.4	16 17.8	35 38.9	3 3.3	14 15.6
	いずれでもない	99 100.0	36 36.4	46 46.5	23 23.2	23 23.2	30 30.3	7 7.1	21 21.2
	要支援・事業該当不明	63 100.0	17 27.0	32 50.8	9 14.3	11 17.5	22 34.9	4 6.3	16 25.4

(3) 「参加者」としての参加意向について

<全体的な傾向>

全体では、「参加してもよい」と「参加したくない」がともに 39.3%と最も割合が高くなっています。

<年齢階層別の傾向>

「64歳以下」と「80～84歳」以上の年齢層では「参加したくない」、「65～69歳」から「75～79歳」にかけて「参加してもよい」が最も割合が高くなっています。

<日常生活圏域別の傾向>

「吉原東部」と「吉原北部」、「富士南部」では「参加したくない」、その他の圏域では「参加してもよい」が最も割合が高くなっています。

<要介護状態別の傾向>

「要支援1」と「要支援2」、「要支援・事業該当不明」では「参加したくない」、その他の区分では「参加してもよい」が最も割合が高くなっています。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	「参加者」としての参加意向					
		是非参加しない	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答	
全体	3556 100.0	213 6.0	1399 39.3	1396 39.3	115 3.2	433 12.2	
年齢階層別	64歳以下	4 100.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0
	65～69歳	450 100.0	22 4.9	209 46.4	170 37.8	11 2.4	38 8.4
	70～74歳	786 100.0	42 5.3	356 45.3	307 39.1	20 2.5	61 7.8
	75～79歳	732 100.0	54 7.4	295 40.3	287 39.2	25 3.4	71 9.7
	80～84歳	751 100.0	44 5.9	288 38.3	296 39.4	30 4.0	93 12.4
	85～89歳	468 100.0	37 7.9	144 30.8	186 39.7	20 4.3	81 17.3
	90歳以上	179 100.0	6 3.4	43 24.0	81 45.3	5 2.8	44 24.6
日常生活圏域別	吉原東部	340 100.0	19 5.6	111 32.6	144 42.4	13 3.8	53 15.6
	吉原中部	389 100.0	26 6.7	156 40.1	152 39.1	12 3.1	43 11.1
	吉原北部	476 100.0	29 6.1	175 36.8	204 42.9	18 3.8	50 10.5
	鷹岡	426 100.0	22 5.2	178 41.8	166 39.0	11 2.6	49 11.5
	吉原西部	511 100.0	26 5.1	209 40.9	206 40.3	10 2.0	60 11.7
	富士北部	471 100.0	39 8.3	206 43.7	162 34.4	17 3.6	47 10.0
	富士南部	531 100.0	28 5.3	202 38.0	217 40.9	16 3.0	68 12.8
	富士川	270 100.0	14 5.2	115 42.6	97 35.9	15 5.6	29 10.7
要介護状態別	一般高齢者	2463 100.0	136 5.5	1083 44.0	919 37.3	87 3.5	238 9.7
	要支援1	297 100.0	21 7.1	82 27.6	140 47.1	6 2.0	48 16.2
	要支援2	459 100.0	28 6.1	121 26.4	223 48.6	3 0.7	84 18.3
	事業対象者	90 100.0	6 6.7	46 51.1	28 31.1	5 5.6	5 5.6
	いずれでもない	99 100.0	12 12.1	38 38.4	27 27.3	5 5.1	17 17.2
	要支援・事業該当不明	63 100.0	4 6.3	15 23.8	30 47.6	4 6.3	10 15.9

(4) 企画・運営としての参加意向について

<全体的な傾向>

全体では、「参加したくない」が59.0%と最も割合が高くなっています。

<年齢階層別の傾向>

各年齢層とも「参加したくない」が最も割合が高くなっています。

また、年齢層が上がるにつれて「参加してもよい」の割合が低くなっています。

<日常生活圏域別の傾向>

どの圏域とも「参加したくない」が最も割合が高くなっています。

また、「参加してもよい」は各地区とも20%台となっています。

<要介護状態別の傾向>

各区分とも「参加したくない」が最も割合が高くなっています。

また、「要支援1」と「要支援2」、「要支援・事業該当不明」では「参加してもよい」が10%台となっています。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	「企画・運営（お世話役）」としての参加意向					
		是非参加した い	参加してもよ い	参加したくな い	既に参加して いる	無回答	
全体	3556 100.0	75 2.1	846 23.8	2097 59.0	75 2.1	463 13.0	
年齢階層別	64歳以下	4 100.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0
	65～69歳	450 100.0	11 2.4	123 27.3	271 60.2	7 1.6	38 8.4
	70～74歳	786 100.0	13 1.7	235 29.9	455 57.9	18 2.3	65 8.3
	75～79歳	732 100.0	12 1.6	189 25.8	443 60.5	13 1.8	75 10.2
	80～84歳	751 100.0	19 2.5	155 20.6	452 60.2	22 2.9	103 13.7
	85～89歳	468 100.0	13 2.8	85 18.2	273 58.3	6 1.3	91 19.4
	90歳以上	179 100.0	5 2.8	19 10.6	111 62.0	3 1.7	41 22.9
日常生活圏域別	吉原東部	340 100.0	5 1.5	68 20.0	203 59.7	8 2.4	56 16.5
	吉原中部	389 100.0	6 1.5	96 24.7	228 58.6	9 2.3	50 12.9
	吉原北部	476 100.0	13 2.7	114 23.9	294 61.8	9 1.9	46 9.7
	鷹岡	426 100.0	7 1.6	96 22.5	260 61.0	10 2.3	53 12.4
	吉原西部	511 100.0	11 2.2	116 22.7	312 61.1	5 1.0	67 13.1
	富士北部	471 100.0	17 3.6	127 27.0	264 56.1	13 2.8	50 10.6
	富士南部	531 100.0	7 1.3	127 23.9	315 59.3	8 1.5	74 13.9
	富士川	270 100.0	4 1.5	73 27.0	153 56.7	9 3.3	31 11.5
要介護状態別	一般高齢者	2463 100.0	45 1.8	677 27.5	1420 57.7	62 2.5	259 10.5
	要支援1	297 100.0	5 1.7	45 15.2	191 64.3	2 0.7	54 18.2
	要支援2	459 100.0	13 2.8	55 12.0	303 66.0	3 0.7	85 18.5
	事業対象者	90 100.0	2 2.2	24 26.7	51 56.7	3 3.3	10 11.1
	いずれでもない	99 100.0	4 4.0	27 27.3	48 48.5	3 3.0	17 17.2
	要支援・事業該当不明	63 100.0	3 4.8	7 11.1	42 66.7	2 3.2	9 14.3

II-5. 自動車の運転について（一般高齢者、総合事業対象者・要支援認定者）

（1）日頃の自動車運転の目的について

<全体的な傾向>

全体では、「買い物のため」が43.6%と最も割合が高く、次いで「病院や診療所に通うため」が36.2%、「運転免許証を持っていない（または既に返納した）」が31.9%となっています。

<年齢階層別の傾向>

「64歳以下」と「80～84歳」以上の年齢層では「運転免許証を持っていない（または既に返納した）」、「65～69歳」から「75～79歳」にかけて「買い物のため」が最も割合が高くなっています。

また、「65～69歳」では「仕事や通勤のため」が39.1%と比較的高い割合となっています。

<要介護度状態別の傾向>

「一般高齢者」では「買い物のため」、その他の区分では「運転免許証を持っていない（または既に返納した）」が最も割合が高くなっています。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	日頃何のために自動車を運転するか									
		買い物のため	病院や診療所に通うため	家族などの送迎のため	仕事や通勤のため	趣味で使用するため	運転免許証は持っているが、運転していない	運転免許証を持っていない（または既に返納した）	その他	無回答	
全体	3556 100.0	1549 43.6	1289 36.2	575 16.2	542 15.2	623 17.5	115 3.2	1136 31.9	77 2.2	509 14.3	
年齢階層別	64歳以下	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	
	65～69歳	450 100.0	300 66.7	216 48.0	106 23.6	176 39.1	130 28.9	24 5.3	49 10.9	7 1.6	31 6.9
	70～74歳	786 100.0	511 65.0	407 51.8	210 26.7	218 27.7	225 28.6	26 3.3	128 16.3	9 1.1	55 7.0
	75～79歳	732 100.0	353 48.2	314 42.9	125 17.1	77 10.5	137 18.7	28 3.8	223 30.5	16 2.2	76 10.4
	80～84歳	751 100.0	235 31.3	220 29.3	85 11.3	38 5.1	87 11.6	17 2.3	312 41.5	16 2.1	145 19.3
	85～89歳	468 100.0	70 15.0	62 13.2	21 4.5	9 1.9	14 3.0	10 2.1	252 53.8	19 4.1	115 24.6
	90歳以上	179 100.0	6 3.4	6 3.4	1 0.6	1 0.6	2 1.1	3 1.7	112 62.6	6 3.4	51 28.5
要介護状態別	一般高齢者	2463 100.0	1410 57.2	1151 46.7	551 22.4	529 21.5	588 23.9	67 2.7	532 21.6	42 1.7	259 10.5
	要支援1	297 100.0	31 10.4	32 10.8	4 1.3	2 0.7	5 1.7	14 4.7	169 56.9	8 2.7	71 23.9
	要支援2	459 100.0	46 10.0	48 10.5	8 1.7	0 0.0	12 2.6	25 5.4	270 58.8	16 3.5	93 20.3
	事業対象者	90 100.0	19 21.1	18 20.0	6 6.7	5 5.6	6 6.7	4 4.4	51 56.7	3 3.3	13 14.4
	いずれでもない	99 100.0	18 18.2	17 17.2	4 4.0	3 3.0	7 7.1	4 4.0	51 51.5	2 2.0	22 22.2
	要支援・事業該当不明	63 100.0	16 25.4	14 22.2	0 0.0	2 3.2	3 4.8	1 1.6	27 42.9	2 3.2	16 25.4

(2) 運転免許の返納について

※前問を「運転免許証を持っていない(または既に返納した)」と「その他」以外で回答した方(1855人)のみ集計
 <全体的な傾向>

全体では、「返納は考えていない」が57.0%と最も割合が高く、次いで「返納したい(返納時期は未定)」が30.7%、「返納したい(返納時期は決まっている)」が5.1%となっています。

<年齢階層別の傾向>

各年齢層とも「返納は考えていない」が最も割合が高くなっています。

また、「80～84歳」以上の年齢層では「返納したい(返納時期は決まっている)」が10%を超えています。

<日常生活圏域別の傾向>

各圏域とも「返納は考えていない」が最も割合が高くなっています。なお、「吉原東部」と「吉原中部」では60%台、その他の6地区では50%台となっています。

<要介護状態別の傾向>

各区分とも「返納は考えていない」が最も割合が高くなっています。なお、「一般高齢者」と「事業対象者」では50%を超えています。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	運転免許の返納について					非該当	
		返納したい (返納時期は決 まっている)	返納したい (返納時期は 未定)	返納は考えて いない	その他	無回答		
全体	1855 100.0	94 5.1	570 30.7	1058 57.0	48 2.6	85 4.6	1701	
年齢階層別	65～69歳	367 100.0	5 1.4	104 28.3	239 65.1	6 1.6	13 3.5	83
	70～74歳	599 100.0	16 2.7	191 31.9	354 59.1	16 2.7	22 3.7	187
	75～79歳	423 100.0	20 4.7	136 32.2	234 55.3	7 1.7	26 6.1	309
	80～84歳	281 100.0	34 12.1	84 29.9	135 48.0	14 5.0	14 5.0	470
	85～89歳	84 100.0	13 15.5	27 32.1	36 42.9	3 3.6	5 6.0	384
	90歳以上	10 100.0	1 10.0	1 10.0	7 70.0	0 0.0	1 10.0	169
日常生活圏域別	吉原東部	162 100.0	8 4.9	44 27.2	98 60.5	4 2.5	8 4.9	178
	吉原中部	203 100.0	13 6.4	51 25.1	123 60.6	7 3.4	9 4.4	186
	吉原北部	271 100.0	14 5.2	80 29.5	161 59.4	2 0.7	14 5.2	205
	鷹岡	246 100.0	15 6.1	77 31.3	136 55.3	9 3.7	9 3.7	180
	吉原西部	246 100.0	11 4.5	84 34.1	134 54.5	10 4.1	7 2.8	265
	富士北部	249 100.0	10 4.0	86 34.5	133 53.4	4 1.6	16 6.4	222
	富士南部	267 100.0	14 5.2	79 29.6	151 56.6	10 3.7	13 4.9	264
	富士川	135 100.0	5 3.7	47 34.8	78 57.8	0 0.0	5 3.7	135
	要介護状態別	一般高齢者	1648 100.0	63 3.8	502 30.5	972 59.0	37 2.2	74 4.5
要支援1		50 100.0	7 14.0	19 38.0	19 38.0	3 6.0	2 4.0	247
要支援2		80 100.0	12 15.0	27 33.8	36 45.0	3 3.8	2 2.5	379
事業対象者		23 100.0	2 8.7	6 26.1	13 56.5	1 4.3	1 4.3	67
いずれでもない		24 100.0	5 20.8	7 29.2	9 37.5	2 8.3	1 4.2	75
要支援・事業該当不明		19 100.0	4 21.1	5 26.3	6 31.6	1 5.3	3 15.8	44

Ⅱ-6. 認知症施策について（3調査合算）

（1）認知症に関する相談窓口の認知について

<全体的な傾向>

全体では、「はい」が14.4%、「いいえ」が69.3%となっており、認知症に関する相談窓口を知らない方が半数以上となっています。

<要介護状態別の傾向>

各区分とも「いいえ」の割合が高く、要支援・要介護認定者の区分に関わらず60%を超えています。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	認知症に関する相談窓口について知っているか			
		はい	いいえ	無回答	
全体	4497 100.0	649 14.4	3118 69.3	730 16.2	
要介護状態別	一般高齢者	2463 100.0	318 12.9	1756 71.3	389 15.8
	要支援1	297 100.0	47 15.8	207 69.7	43 14.5
	要支援2	459 100.0	67 14.6	317 69.1	75 16.3
	事業対象者	90 100.0	19 21.1	58 64.4	13 14.4
	いずれでもない	99 100.0	16 16.2	66 66.7	17 17.2
	要支援・事業該当不明	63 100.0	8 12.7	46 73.0	9 14.3
	要介護1	318 100.0	56 17.6	205 64.5	57 17.9
	要介護2	250 100.0	52 20.8	169 67.6	29 11.6
	要介護3	125 100.0	21 16.8	89 71.2	15 12.0
	要介護4	101 100.0	17 16.8	73 72.3	11 10.9
	要介護5	43 100.0	9 20.9	30 69.8	4 9.3
	要介護度不明	36 100.0	4 11.1	17 47.2	15 41.7

(2) 自身や家族が認知症と感じた時の相談先について

<全体的な傾向>

全体では、「家族・親族」が73.9%と最も割合が高く、次いで「精神科や認知症専門の医療機関（物忘れ外来など）」が27.8%、「地域包括支援センター」が18.5%となっています。

<要介護状態別の傾向>

各区分とも「家族・親族」が最も割合が高くなっています。

また、要支援認定者・要介護認定者で比較すると、「要支援1」と「要支援2」では「地域包括支援センター」、「要介護1」から「要介護5」にかけては「認知症を介護したことがある知人」が比較的高い割合となっています。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	自分や家族が「認知症かな」と感じたときの相談先														
		家族・親族	友人	地域包括支援センター	認知症疾患医療センター	療機関(物忘れ外来など)	精神科や認知症専門の医療機関	ある知人	認知症を介護したことがある知人	認知症コールセンター	認知症の人と家族の会	市役所	民生委員	その他	相談しない	わからない
全体	4497 100.0	3325 73.9	415 9.2	830 18.5	388 8.6	1252 27.8	175 3.9	167 3.7	42 0.9	304 6.8	183 4.1	88 2.0	26 0.6	217 4.8	395 8.8	
要介護状態別	一般高齢者	2463 100.0	1912 77.6	258 10.5	363 14.7	227 9.2	682 27.7	96 3.9	114 4.6	17 0.7	203 8.2	93 3.8	18 0.7	11 0.4	111 4.5	206 8.4
	要支援1	297 100.0	209 70.4	24 8.1	85 28.6	20 6.7	64 21.5	7 2.4	10 3.4	5 1.7	10 3.4	25 8.4	6 2.0	2 0.7	18 6.1	20 6.7
	要支援2	459 100.0	321 69.9	25 5.4	131 28.5	34 7.4	122 26.6	7 1.5	11 2.4	4 0.9	23 5.0	24 5.2	9 2.0	2 0.4	24 5.2	40 8.7
	事業対象者	90 100.0	63 70.0	8 8.9	29 32.2	12 13.3	30 33.3	1 1.1	2 2.2	2 2.2	4 4.4	6 6.7	2 2.2	0 0.0	4 4.4	8 8.9
	いずれでもない	99 100.0	78 78.8	7 7.1	26 26.3	12 12.1	21 21.2	3 3.0	4 4.0	4 4.0	4 4.0	8 8.1	1 1.0	0 0.0	1 1.0	8 8.1
	要支援・事業該当不明	63 100.0	39 61.9	3 4.8	10 15.9	4 6.3	9 14.3	0 0.0	1 1.6	1 1.6	6 9.5	5 7.9	0 0.0	0 0.0	9 14.3	7 11.1
	要介護1	318 100.0	220 69.2	27 8.5	67 21.1	26 8.2	106 33.3	17 5.3	5 1.6	4 1.3	12 3.8	3 0.9	19 6.0	4 1.3	14 4.4	29 9.1
	要介護2	250 100.0	180 72.0	28 11.2	49 19.6	17 6.8	86 34.4	20 8.0	8 3.2	1 0.4	13 5.2	5 2.0	15 6.0	0 0.0	13 5.2	15 6.0
	要介護3	125 100.0	90 72.0	10 8.0	19 15.2	9 7.2	41 32.8	6 4.8	2 1.6	0 0.0	7 5.6	2 1.6	8 6.4	0 0.0	5 4.0	9 7.2
	要介護4	101 100.0	72 71.3	14 13.9	16 15.8	5 5.0	34 33.7	6 5.9	2 2.0	3 3.0	6 5.9	4 4.0	6 5.9	3 3.0	5 5.0	5 5.0
	要介護5	43 100.0	31 72.1	2 4.7	5 11.6	5 11.6	15 34.9	4 9.3	2 4.7	1 2.3	3 7.0	0 0.0	2 4.7	1 2.3	2 4.7	2 4.7
	要介護度不明	36 100.0	23 63.9	2 5.6	5 13.9	4 11.1	12 33.3	2 5.6	1 2.8	0 0.0	3 8.3	2 5.6	0 0.0	1 2.8	1 2.8	9 25.0

Ⅱ-7. 介護保険サービスについて（総合事業対象者・要支援認定者、要介護認定者）

（1）介護保険サービスの利用について

<全体的な傾向>

全体では、「利用している」が71.6%と最も割合が高く、次いで「利用したことはない」が18.2%、「以前は利用していたが、現在は利用していない」が6.3%となっています。

<要介護状態別の傾向>

「いずれでもない」と「要支援・事業該当不明」、「要介護度不明」では「利用したことはない」、その他の区分では「利用している」が最も割合が高くなっています。

また、「要介護5」では「利用している」が93.0%となっており、ほとんどの方が介護保険サービスを利用しています。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	介護保険サービスの利用				
		利用している	以前は利用していたが、現在は利用していない	利用したことはない	無回答	
全体	2034 100.0	1457 71.6	129 6.3	371 18.2	77 3.8	
要 介 護 状 態 別	要支援1	297 100.0	211 71.0	22 7.4	55 18.5	9 3.0
	要支援2	459 100.0	361 78.6	31 6.8	50 10.9	17 3.7
	事業対象者	90 100.0	63 70.0	6 6.7	16 17.8	5 5.6
	いずれでもない	99 100.0	22 22.2	10 10.1	58 58.6	9 9.1
	要支援・事業 該当不明	63 100.0	23 36.5	8 12.7	28 44.4	4 6.3
	要介護1	318 100.0	239 75.2	20 6.3	53 16.7	6 1.9
	要介護2	250 100.0	218 87.2	8 3.2	23 9.2	1 0.4
	要介護3	125 100.0	109 87.2	2 1.6	11 8.8	3 2.4
	要介護4	101 100.0	87 86.1	3 3.0	6 5.9	5 5.0
	要介護5	43 100.0	40 93.0	2 4.7	1 2.3	0 0.0
	要介護度不明	36 100.0	8 22.2	5 13.9	22 61.1	1 2.8

(2) 利用している介護保険サービスの満足度について

※介護保険サービスを「利用している」と回答した方(1457人)のみ集計

<全体的な傾向>

全体では、「満足している」が47.4%と最も割合が高く、次いで「どちらかといえば満足している」が44.1%、「どちらかといえば満足していない」が4.3%となっています。

<要介護状態別の傾向>

「要介護1」と「要介護4」、「要介護5」、「要介護度不明」では「どちらかといえば満足している」、その他の区分では「満足している」が最も割合が高くなっています。

上段：回答者数、下段：割合

	合計	利用している介護保険サービスについて						
		満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない	無回答	非該当	
全体	1457 100.0	690 47.4	642 44.1	63 4.3	23 1.6	39 2.7	577	
要介護状態別	要支援1	211 100.0	105 49.8	88 41.7	13 6.2	4 1.9	1 0.5	86
	要支援2	361 100.0	176 48.8	154 42.7	14 3.9	6 1.7	11 3.0	98
	事業対象者	63 100.0	35 55.6	27 42.9	0 0.0	0 0.0	1 1.6	27
	いずれでもない	22 100.0	12 54.5	7 31.8	0 0.0	0 0.0	3 13.6	77
	要支援・事業該当不明	23 100.0	14 60.9	6 26.1	2 8.7	0 0.0	1 4.3	40
	要介護1	239 100.0	105 43.9	117 49.0	9 3.8	5 2.1	3 1.3	79
	要介護2	218 100.0	103 47.2	97 44.5	9 4.1	1 0.5	8 3.7	32
	要介護3	109 100.0	53 48.6	50 45.9	2 1.8	3 2.8	1 0.9	16
	要介護4	87 100.0	32 36.8	44 50.6	6 6.9	3 3.4	2 2.3	14
	要介護5	40 100.0	12 30.0	22 55.0	2 5.0	1 2.5	3 7.5	3
	要介護度不明	8 100.0	3 37.5	5 62.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	28

(3) 家族介護者が介護保険サービスを利用して感じる事（要介護認定者）

※家族介護者（728人）のみ集計

<全体的な傾向>

全体では、「介護にかかる心身の負担が大きい」が50.0%と最も割合が高く、次いで「介護保険サービスを利用して、精神的ゆとりが持てるようになった」が23.4%、「介護保険サービスを利用して、身体的負担が軽減した」が22.0%となっています。

<要介護状態別の傾向>

どの区分とも「介護にかかる心身の負担が大きい」が最も割合が高くなっています。

また、「要介護4」と「要介護5」では「介護のため、仕事や家事などが十分にできない」がそれぞれ29.9%、31.0%と比較的高い割合となっています。

さらに、「要介護5」では「介護にかかる経済的負担が大きい」が34.5%（29人中10人）と比較的高い割合となっています。

上段：回答者数、下段：割合

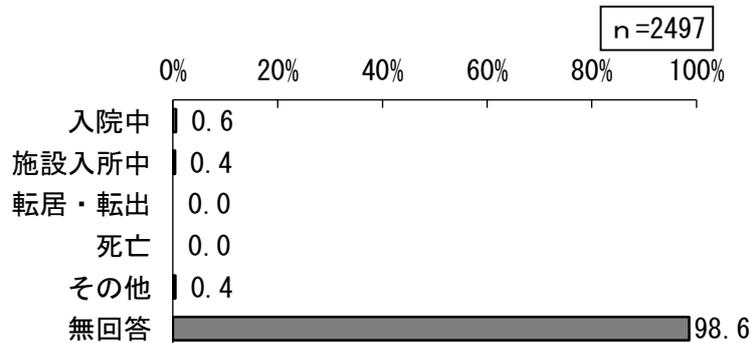
	合計	介護をしているうえで特に感じていること											
		介護に対する家族や親族の理解が十分でない	介護のため、仕事や家事などが十分にできない	介護にかかる経済的負担が大きい	介護にかかる心身の負担が大きい	介護の方法がわからない	介護保険サービスを利用して、自由な時間が増えた	介護保険サービスを利用して、身体的負担が軽減した	介護保険サービスを利用して、精神的ゆとりが持てるようになった	その他	特にない	無回答	
全体	728 100.0	87 12.0	135 18.5	151 20.7	364 50.0	25 3.4	117 16.1	160 22.0	170 23.4	26 3.6	48 6.6	101 13.9	
要介護認定状況別	要介護1	244 100.0	34 13.9	45 16.4	37 15.2	122 50.0	11 4.5	39 16.0	37 15.2	57 23.4	8 3.3	16 6.6	31 12.7
	要介護2	218 100.0	26 11.9	39 17.9	45 20.6	101 46.3	6 2.8	30 13.8	46 21.1	54 24.8	9 4.1	16 7.3	42 19.3
	要介護3	115 100.0	14 12.2	20 17.4	28 24.3	62 53.9	2 1.7	21 18.3	33 28.7	23 20.0	2 1.7	11 9.6	8 7.0
	要介護4	87 100.0	9 10.3	26 29.9	25 28.7	51 58.6	3 3.4	18 20.7	26 29.9	24 27.6	3 3.4	2 2.3	8 9.2
	要介護5	29 100.0	2 6.9	9 31.0	10 34.5	16 55.2	3 10.3	5 17.2	12 41.4	6 20.7	2 6.9	0 0.0	2 6.9
	要介護度不明	16 100.0	0 0.0	1 6.3	4 25.0	5 31.3	0 0.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0	1 6.3	2 12.5	5 31.3

Ⅲ 調査結果①（一般高齢者）

Ⅲ 調査結果①（一般高齢者）

問. 回答していただくにあたり

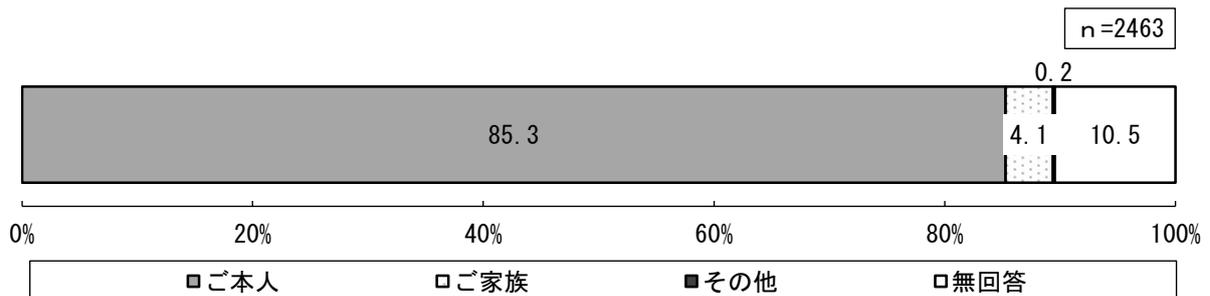
問 このアンケートの対象者であるご本人（封筒のあて名のご本人）が、何らかの事情により不在で回答できない場合には、下の枠内のいずれかに○をつけて返送してください。以降の設問に回答する必要はありません。



※これ以降の設問は、回答できない理由のいずれかを選択した方（34人）を除く2,463人を母数として集計しています。

問 もし、あて名のご本人が記入できない場合は、ご家族がご本人の立場になってご記入ください。実際の記入者を下の枠から選んで○をつけてください。

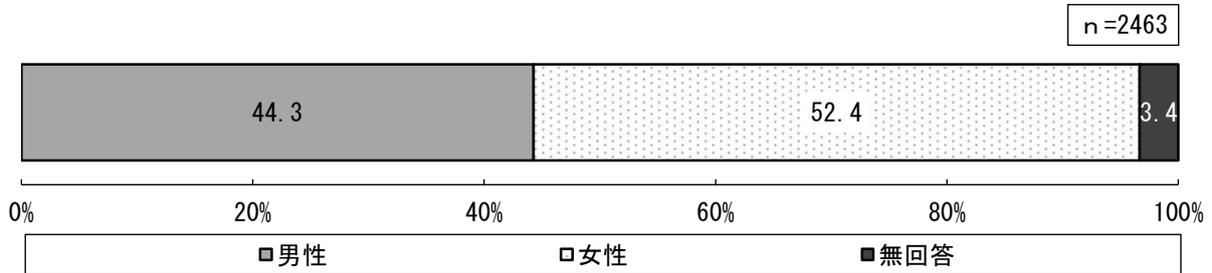
○ 記入者について、「ご本人」が85.3%、「ご家族」が4.1%、「その他」が0.2%となっています。



問1. あなた自身について

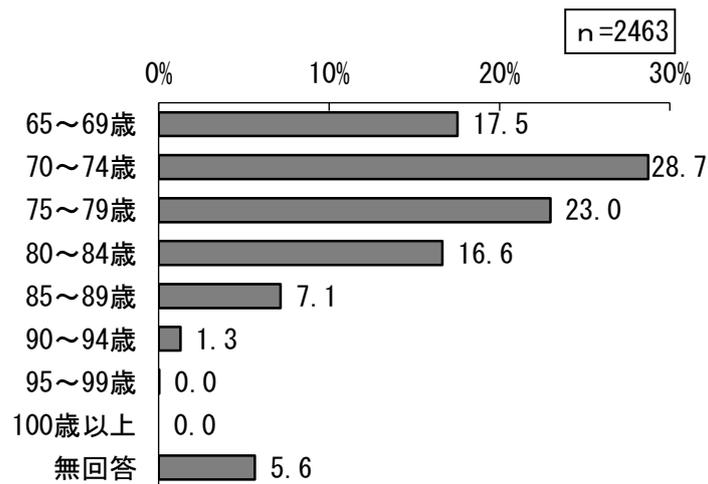
問1 (1) 性別 (戸籍上の性別)

○ 性別について、「男性」が44.3%、「女性」が52.4%となっています。



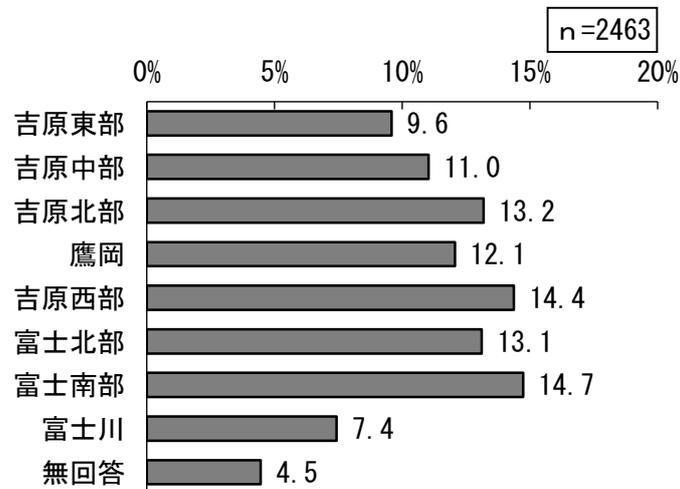
問1 (2) 年齢

○ 年齢について、「70～74歳」が28.7%と最も割合が高く、次いで「75～79歳」が23.0%、「65～69歳」が17.5%となっています。



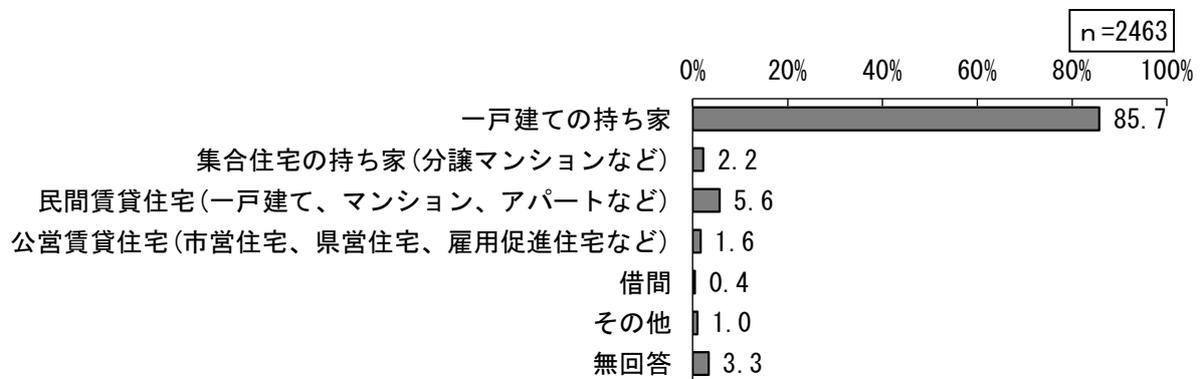
問1 (3) 居住地区 (〇はひとつ)

- 居住地区について、「富士南部」が14.7%と最も割合が高く、次いで「吉原西部」が14.4%、「吉原北部」が13.2%となっています。



問1 (4) お住まいは次のどれにあたりますか。 (〇はひとつ)

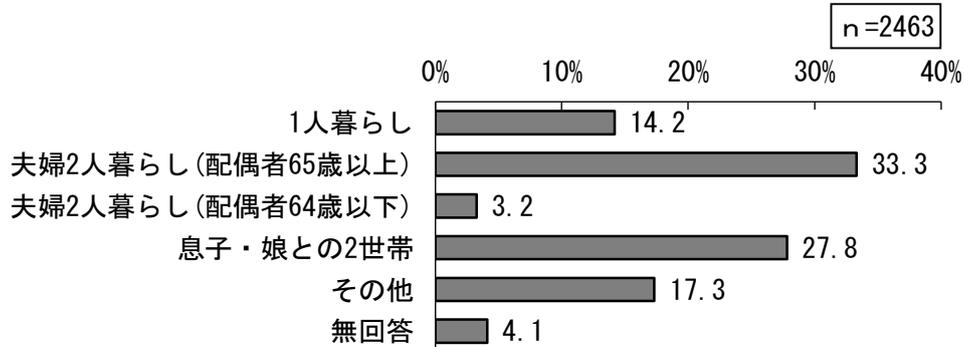
- お住まいについて、「一戸建ての持ち家」が85.7%と最も割合が高く、次いで「民間賃貸住宅 (一戸建て、マンション、アパートなど)」が5.6%、「集合住宅の持ち家 (分譲マンションなど)」が2.2%となっています。



問2. あなたのご家族や生活状況について

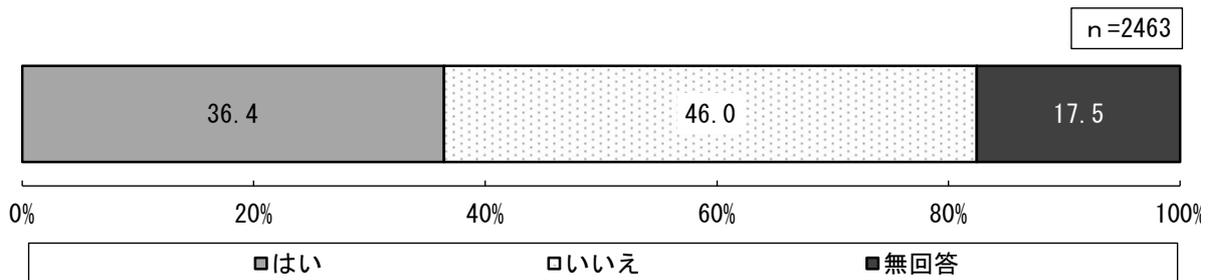
問2 (1) 家族構成 (〇はひとつ)

- 家族構成について、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が33.3%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が27.8%、「その他」が17.3%となっています。



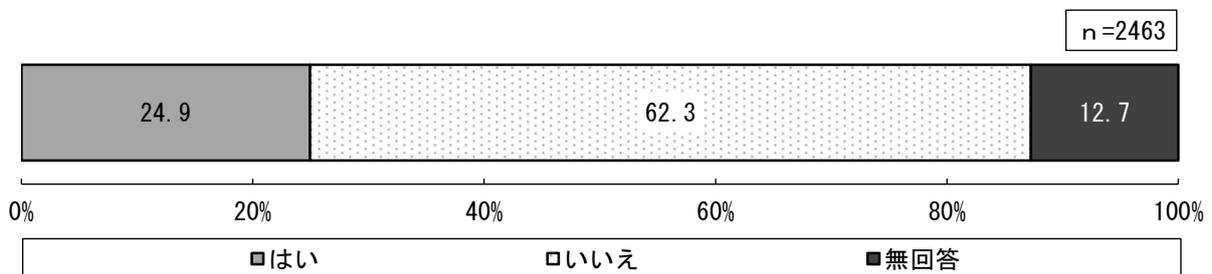
問2 (2) ① 同居の家族全員が65歳以上ですか。(〇はひとつ)

- 同居の家族全員が65歳以上かについて、「はい」が36.4%、「いいえ」が46.0%となっています。



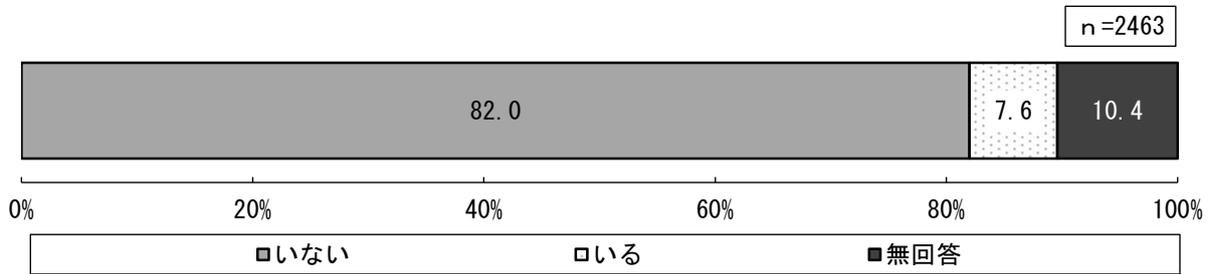
問2 (2) ② 日中一人で過ごすことが多いですか。(〇はひとつ)

- 日中一人で過ごすことが多いかについて、「はい」が24.9%、「いいえ」が62.3%となっています。



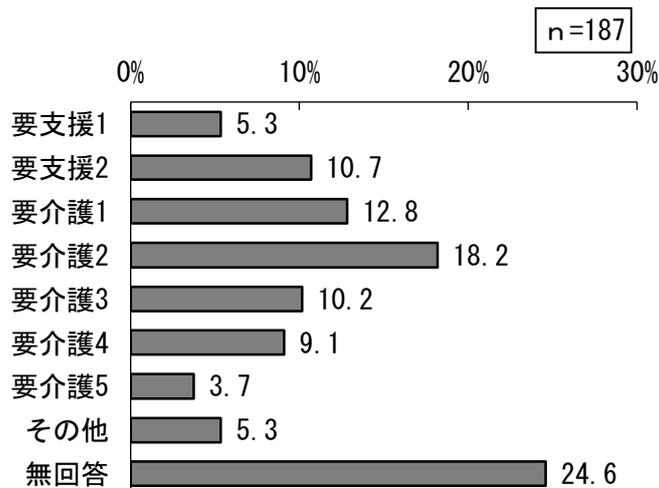
問2 (2) ③ あなたは同居家族のどなたかを介護していますか。
 (いる場合は当てはまるものに○)

- 同居家族の誰かを介護しているかについて、「いない」が82.0%、「いる」が7.6%となっています。



問2 (2) ③ あなたは同居家族のどなたかを介護していますか。
 (いる場合は当てはまるものに○)

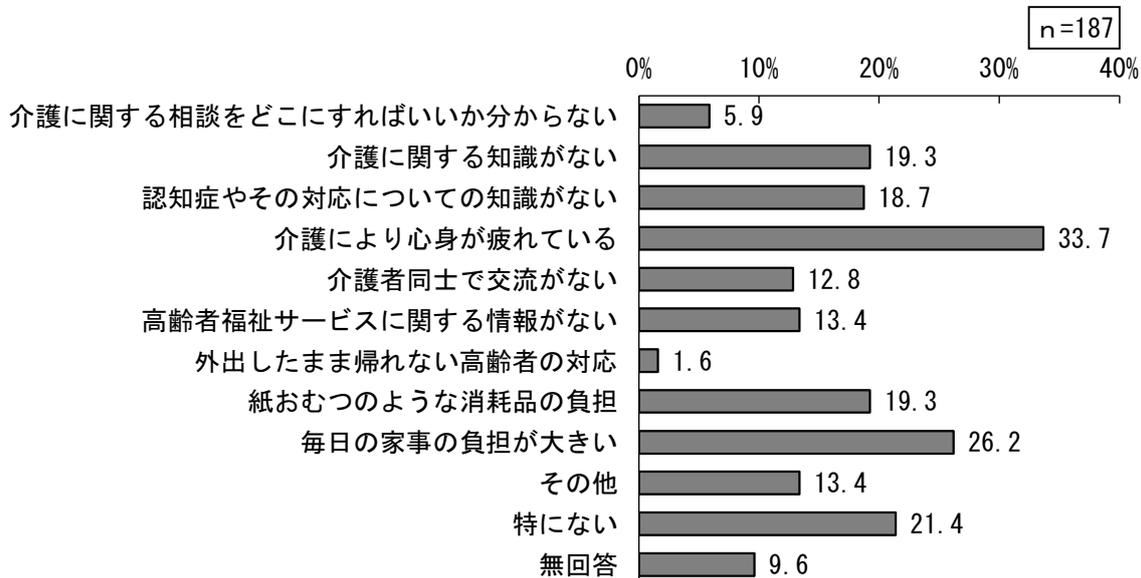
- 同居家族の中に介護している人がいる場合の介護認定について、「要介護2」が18.2%と最も割合が高く、次いで「要介護1」が12.8%、「要支援2」が10.7%となっています。



「2」と回答した方にお聞きます。

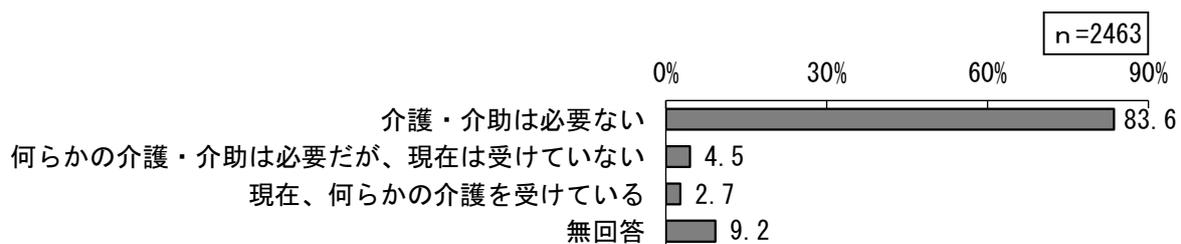
問2（2）③-1 介護をする上で困ったことはありますか。（〇はいくつでも）

- 介護をする上で困ったことについて、「介護により心身が疲れている」が33.7%と最も割合が高く、次いで「毎日の家事の負担が大きい」が26.2%、「特にない」が21.4%となっています。



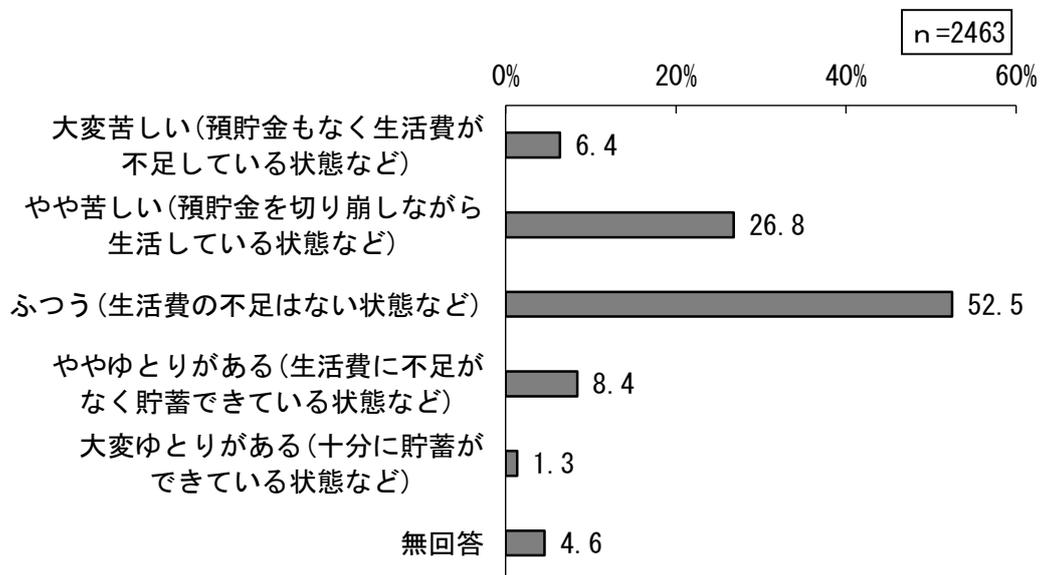
問2（3） あなたは普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（〇はひとつ）

- 介護・介助が必要かについて、「介護・介助は必要ない」が83.6%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が4.5%、「現在、何らかの介護を受けている」が2.7%となっています。



問2 (4) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇はひとつ)

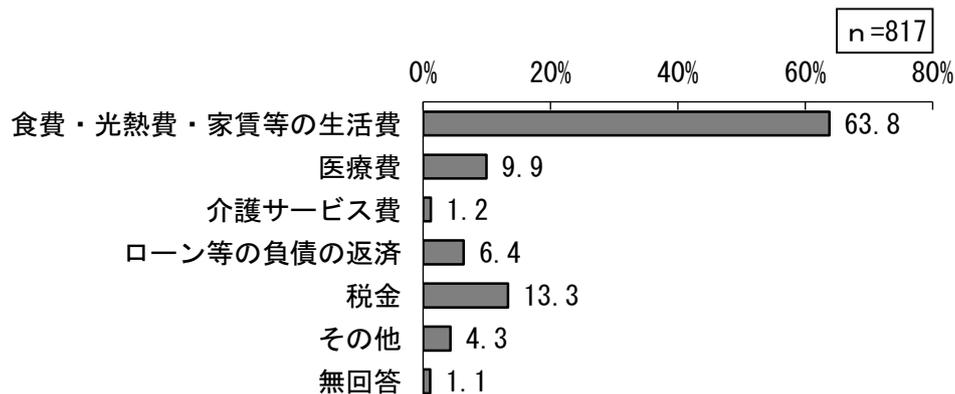
- 経済的にみた現在の暮らしの状況について、「ふつう（生活費の不足はない状態など）」が52.5%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい（預貯金を切り崩しながら生活している状態など）」が26.8%、「ややゆとりがある（生活費に不足がなく貯蓄できている状態など）」が8.4%となっています。



(4) で「1」、「2」と回答した方にお尋ねします。

問2 (5) 経済的に最も負担の大きいものは何ですか。(〇はひとつ)

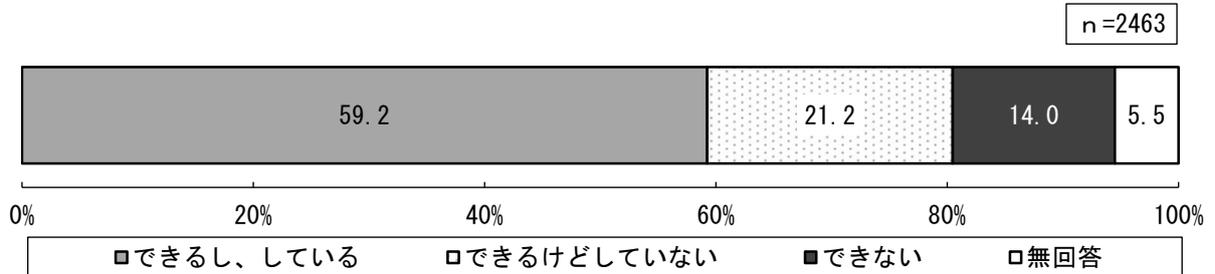
- 経済的に最も負担が大きいものについて、「食費・光熱費・家賃等の生活費」が63.8%と最も割合が高く、次いで「税金」が13.3%、「医療費」が9.9%となっています。



問3. からだを動かすことについて

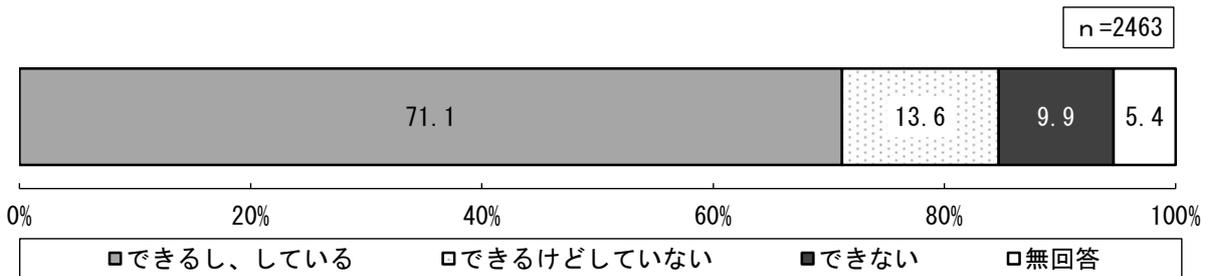
問3 (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○はひとつ)

- 手すりや壁をつたわずに階段を昇れるかについて、「できるし、している」が59.2%、「できるけどしていない」が21.2%、「できない」が14.0%となっています。



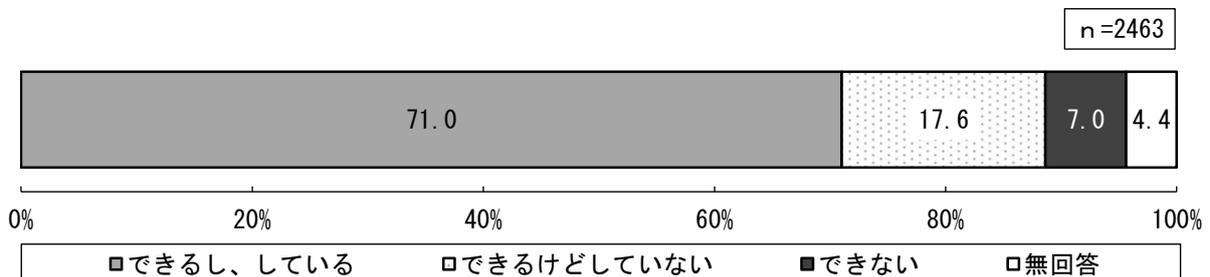
問3 (2) 椅子に座った状態から何もつかまらず立ち上がっていますか。(○はひとつ)

- 何もつかまらずに椅子から立ち上がれるかについて、「できるし、している」が71.1%、「できるけどしていない」が13.6%、「できない」が9.9%となっています。



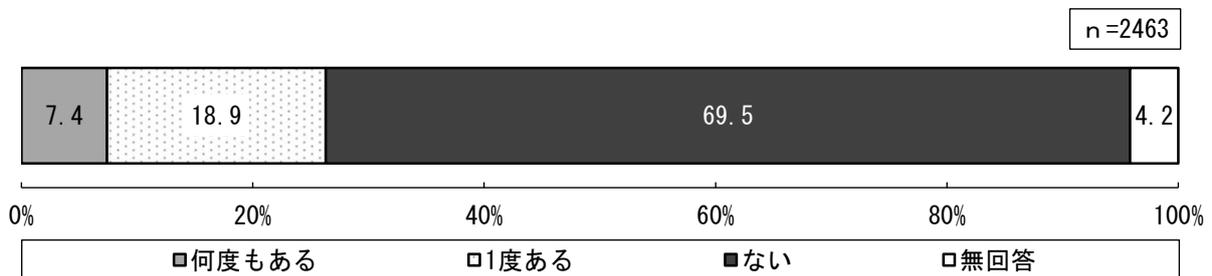
問3 (3) 15分位続けて歩いていますか。(○はひとつ)

- 15分位続けて歩いているかについて、「できるし、している」が71.0%、「できるけどしていない」が17.6%、「できない」が7.0%となっています。



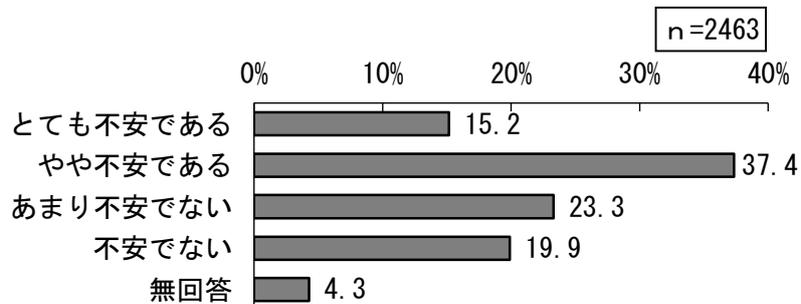
問3 (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○はひとつ)

- 過去1年間に転んだ経験について、「何度もある」が7.4%、「1度ある」が18.9%、「ない」が69.5%となっています。



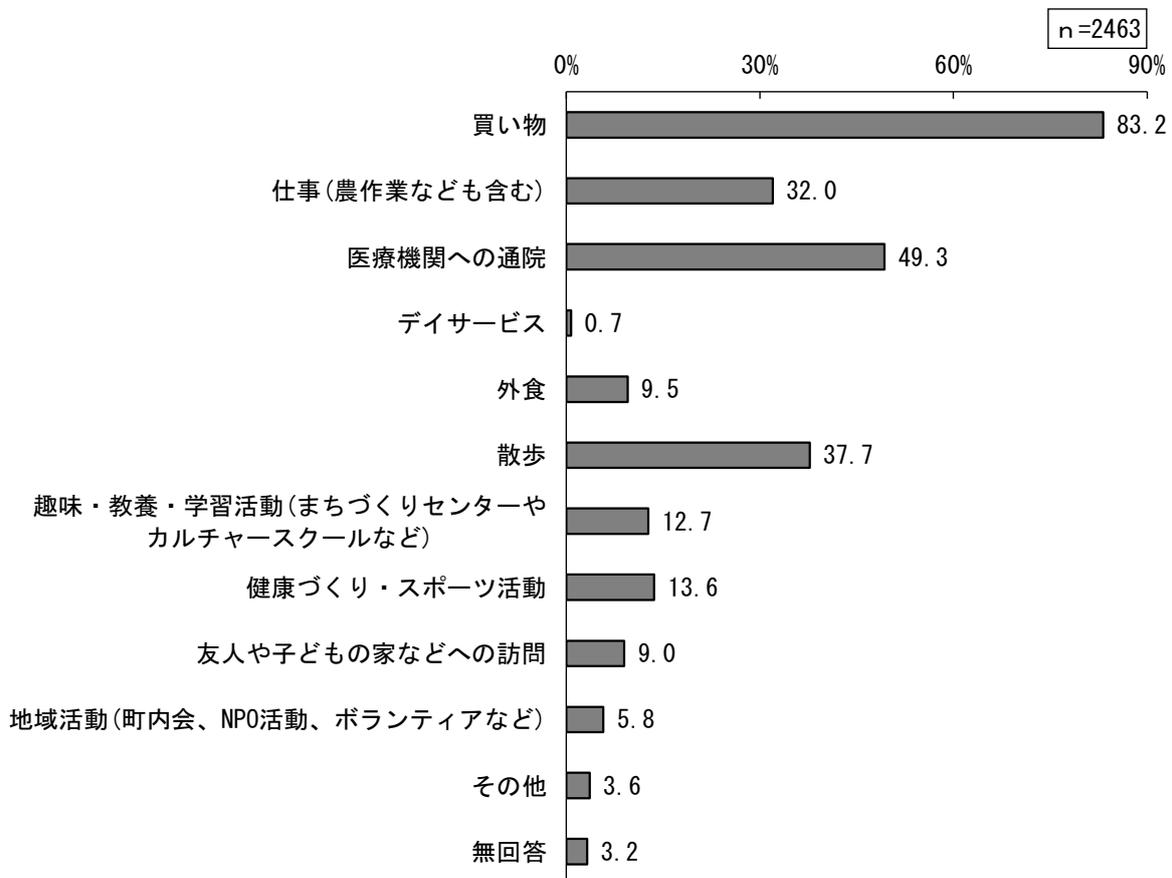
問3 (5) 転倒に対する不安は大きいですか。(○はひとつ)

- 転倒に対する不安について、「やや不安である」が37.4%と最も割合が高く、次いで「あまり不安でない」が23.3%、「不安でない」が19.9%となっています。



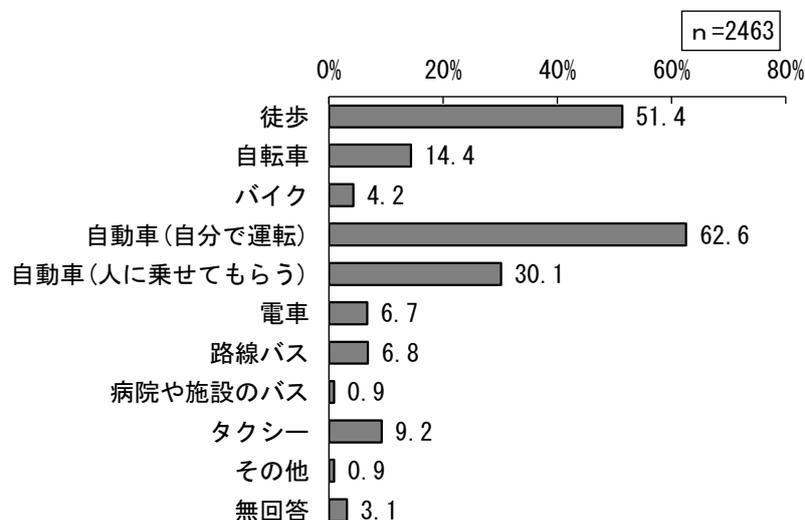
問3 (6) 普段の生活において、何のために外出しますか。(多い順に3つまで○)

- 日常生活の中で外出する目的について、「買い物」が83.2%と最も割合が高く、次いで「医療機関への通院」が49.3%、「散歩」が37.7%となっています。



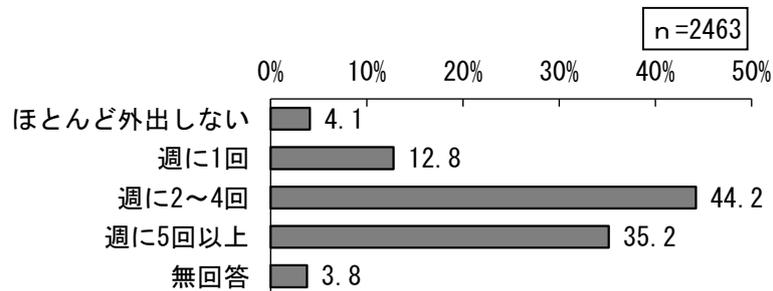
問3 (7) 普段の生活において、外出する際の移動手段は何ですか。(多い順に3つまで○)

- 日常生活で外出する際の移動手段について、「自動車(自分で運転)」が62.6%と最も割合が高く、次いで「徒歩」が51.4%、「自動車(人に乗せてもらう)」が30.1%となっています。



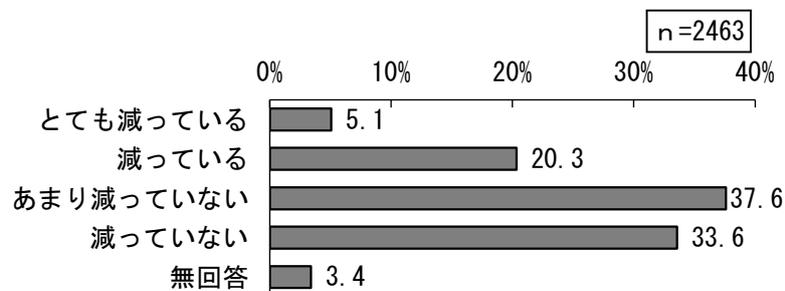
問3 (8) 週に1回以上は外出していますか。(〇はひとつ)

- 週の外出の頻度について、「週に2~4回」が44.2%と最も割合が高く、次いで「週に5回以上」が35.2%、「週に1回」が12.8%となっています。



問3 (9) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(〇はひとつ)

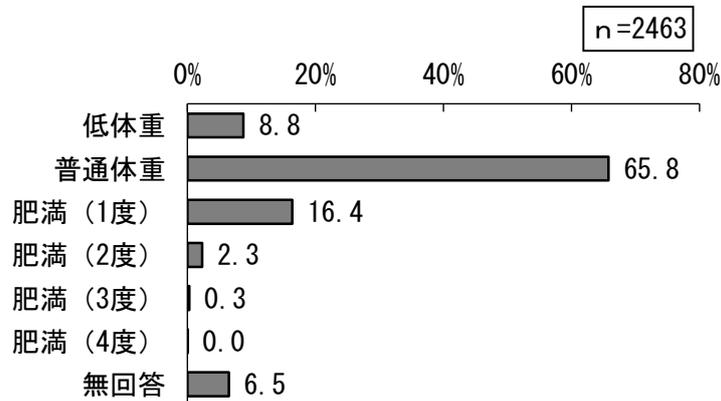
- 昨年と比較した外出の回数について、「あまり減っていない」が37.6%と最も割合が高く、次いで「減っていない」が33.6%、「減っている」が20.3%となっています。



問4. 食べること（食事）について

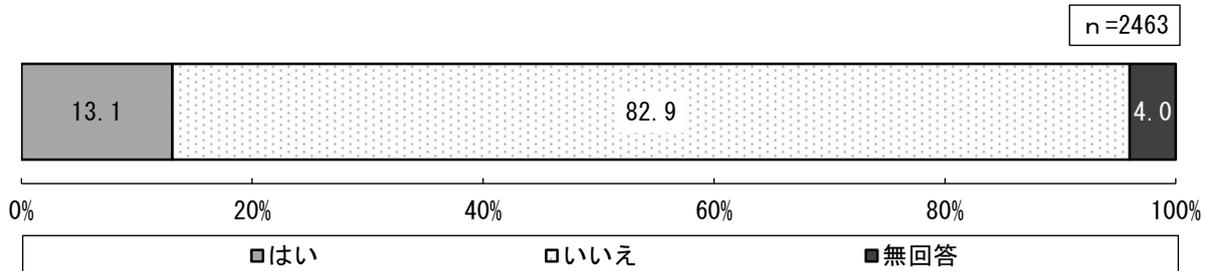
問4（1） 身長・体重

- 身長と体重からBMIを算出した結果について、「普通体重」が65.8%と最も割合が高く、次いで「肥満（1度）」が16.4%、「低体重」が8.8%となっています。



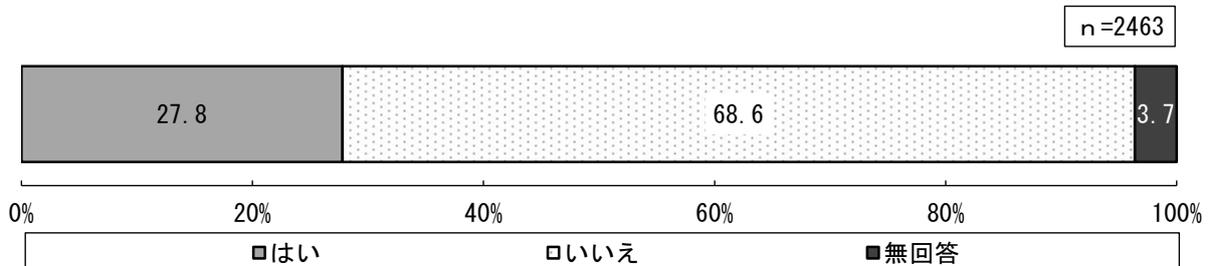
問4（2） 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。（○はひとつ）

- 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについて、「はい」が13.1%、「いいえ」が82.9%となっています。



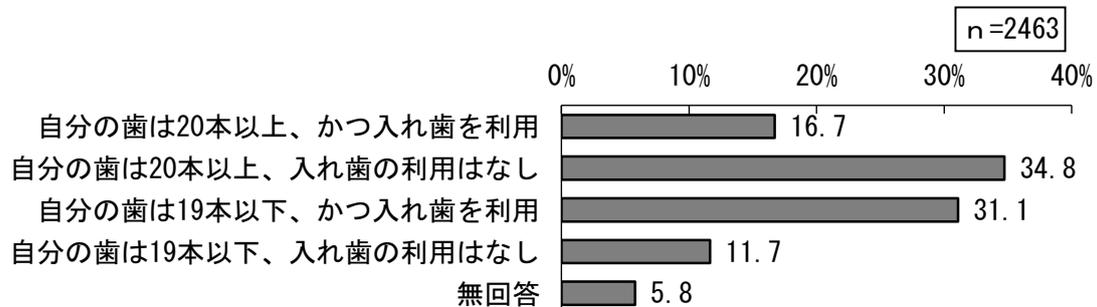
問4（3） 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。（○はひとつ）

- 半年前と比較した固いものの食べにくさについて、「はい」が27.8%、「いいえ」が68.6%となっています。



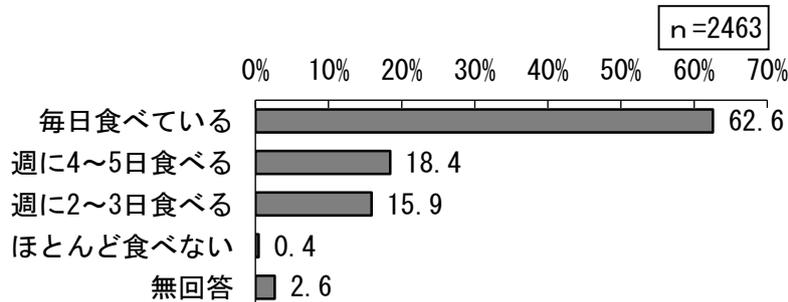
問4 (4) 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)(○はひとつ)

- 歯の数と入れ歯の利用状況について、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用はなし」が34.8%と最も割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が31.1%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が16.7%となっています。



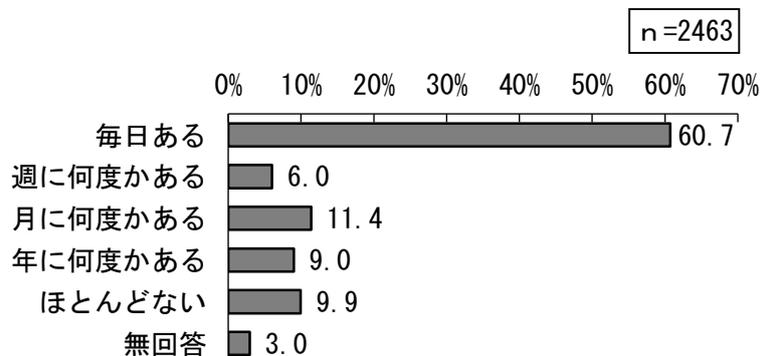
問4 (5) あなたは、普段の食事において卵・肉・魚・大豆製品などのたんぱく質食品をどの程度食べていますか。(○はひとつ)

- 普段の食事でたんぱく質食品を食べる頻度について、「毎日食べている」が62.6%と最も割合が高く、次いで「週に4~5日食べる」が18.4%、「週に2~3日食べる」が15.9%となっています。



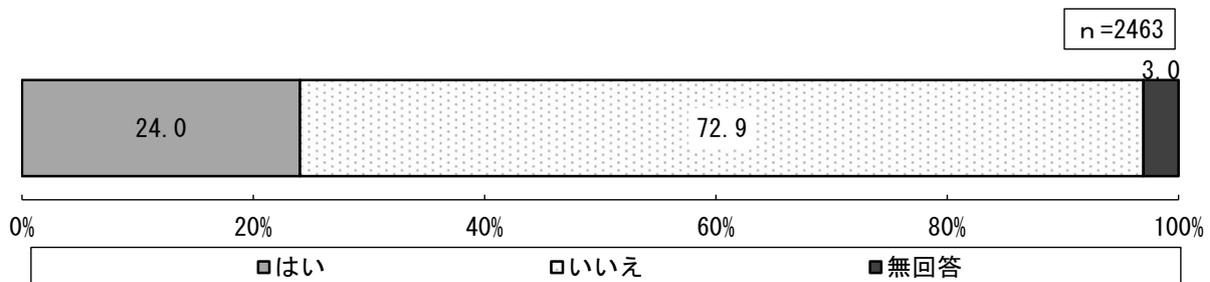
問4 (6) どなたかと食事をとる機会がありますか。(○はひとつ)

- 誰かと食事をとる機会について、「毎日ある」が60.7%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が11.4%、「ほとんどない」が9.9%となっています。



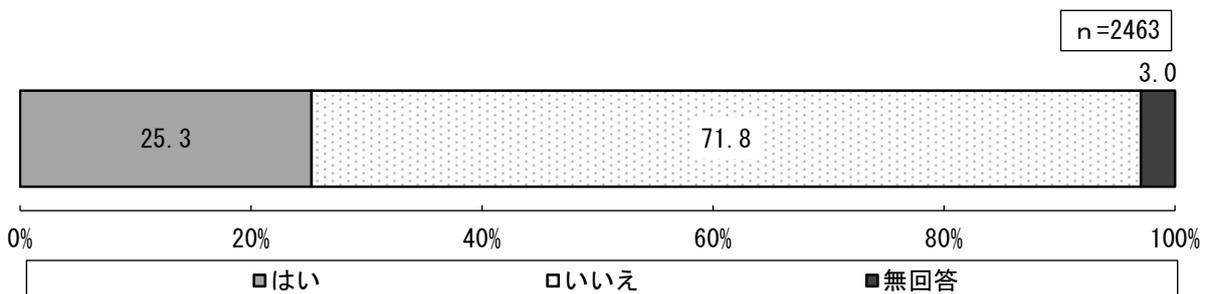
問4 (7) お茶や汁物でむせることはありますか。(○はひとつ)

- お茶や汁物でむせることはあるかについて、「はい」が24.0%、「いいえ」が72.9%となっています。



問4 (8) 口の渇きが気になりますか。(○はひとつ)

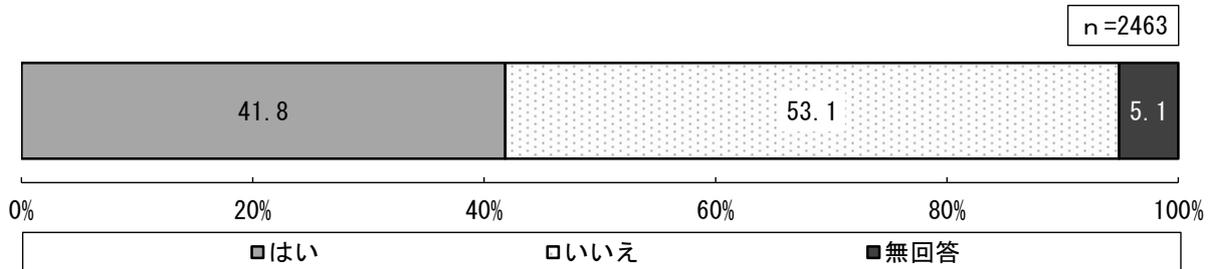
- 口の渇きが気になるかについて、「はい」が25.3%、「いいえ」が71.8%となっています。



問5. 毎日の生活について

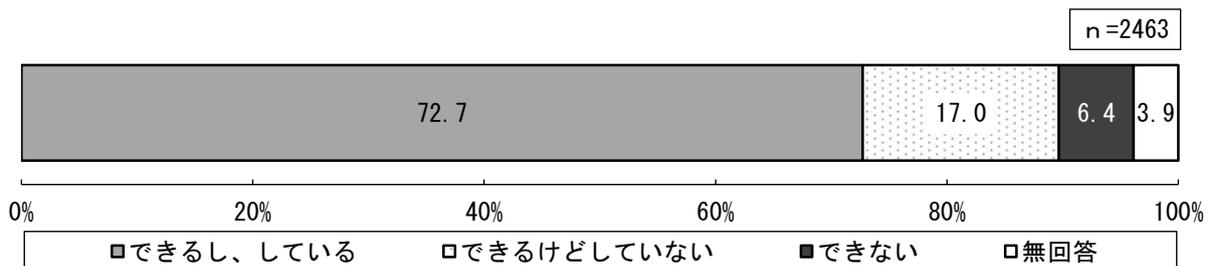
問5（1） 物忘れが多いと感じますか。（○はひとつ）

- 物忘れが多いと感じるかについて、「はい」が41.8%、「いいえ」が53.1%となっています。



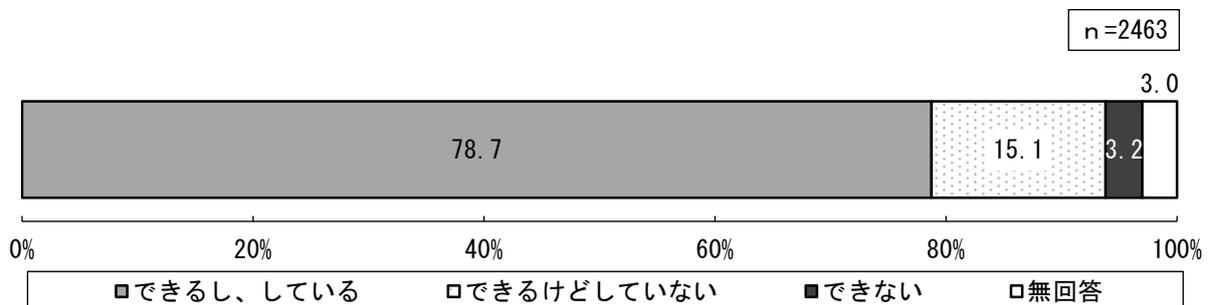
問5（2） バスや電車を使って一人で外出していますか。（自家用車でも可） （○はひとつ）

- バスや電車を使用して一人で外出しているかについて、「できるし、している」が72.7%、「できるけどしていない」が17.0%、「できない」が6.4%となっています。



問5（3） 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。（○はひとつ）

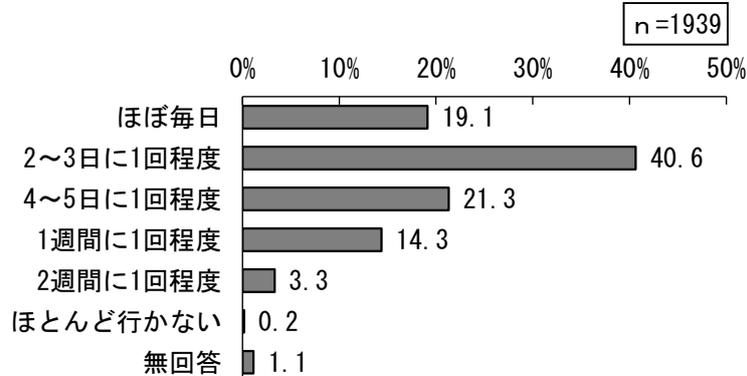
- 自分で食品・日用品の買い物をしているかについて、「できるし、している」が78.7%、「できるけどしていない」が15.1%、「できない」が3.2%となっています。



「1」と回答した方にお尋ねします。

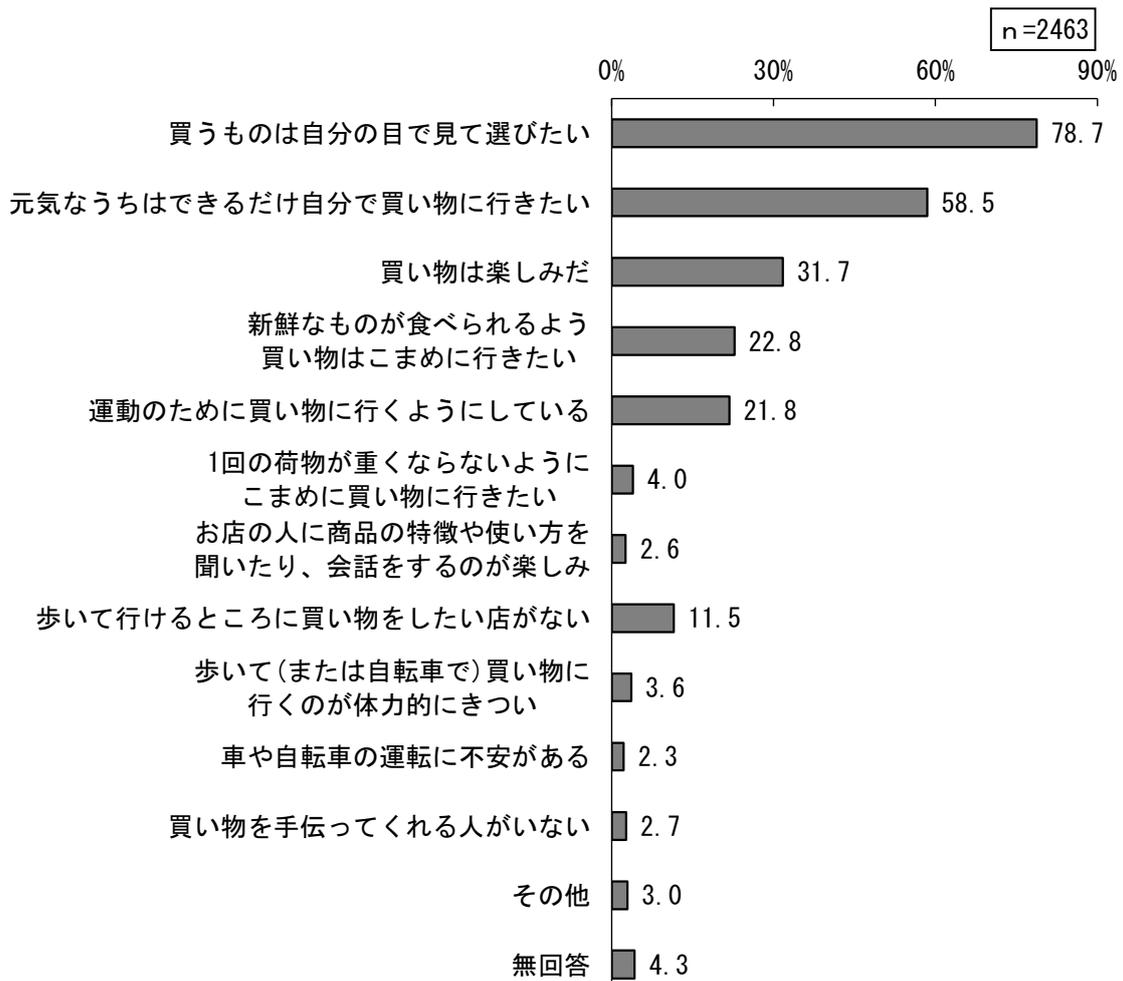
問5（3-1）どのくらいの頻度で買い物に行っていますか。（〇はひとつ）

- 買い物の頻度について、「2～3日に1回程度」が40.6%と最も割合が高く、次いで「4～5日に1回程度」が21.3%、「ほぼ毎日」が19.1%となっています。



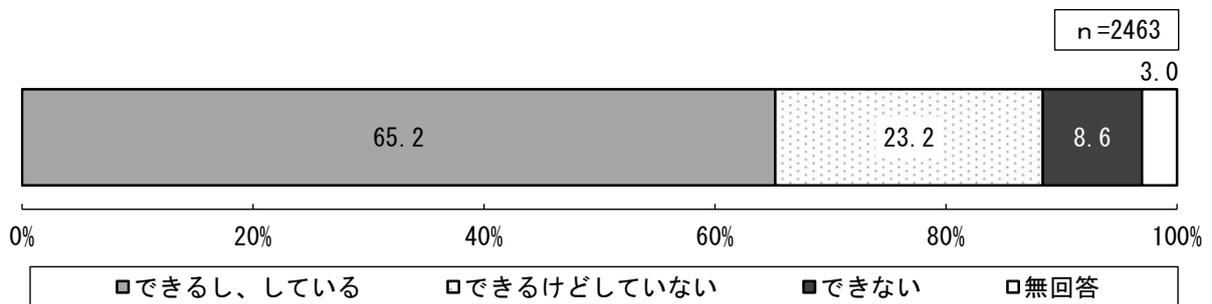
問5（4） 買い物に関するあなたの思いに近いものは何ですか。（〇は3つまで）

- 買い物への思いに近いものについて、「買うものは自分の目で見て選びたい」が78.7%と最も割合が高く、次いで「元気なうちにはできるだけ自分で買い物に行きたい」が58.5%、「買い物は楽しみだ」が31.7%となっています。



問5（5） 自分で食事の用意をしていますか。（○はひとつ）

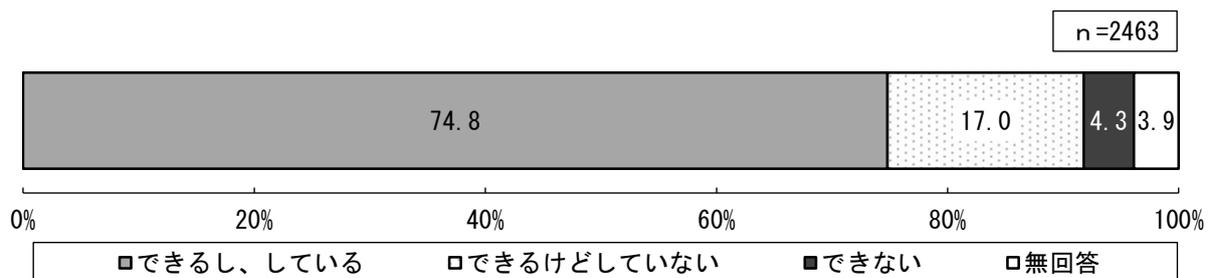
- 自分で食事の用意をしているかについて、「できるし、している」が65.2%、「できるけどしていない」が23.2%、「できない」が8.6%となっています。



問5（6） 自分で請求書（※1）の支払いをしていますか。（○はひとつ）

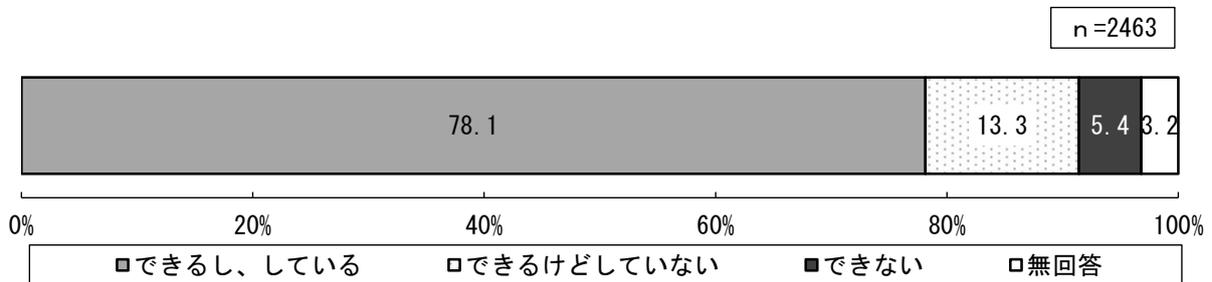
※1 請求書とは、公共料金や電話代、税金の支払い等を指します。

- 自分で請求書の支払いをしているかについて、「できるし、している」が74.8%、「できるけどしていない」が17.0%、「できない」が4.3%となっています。



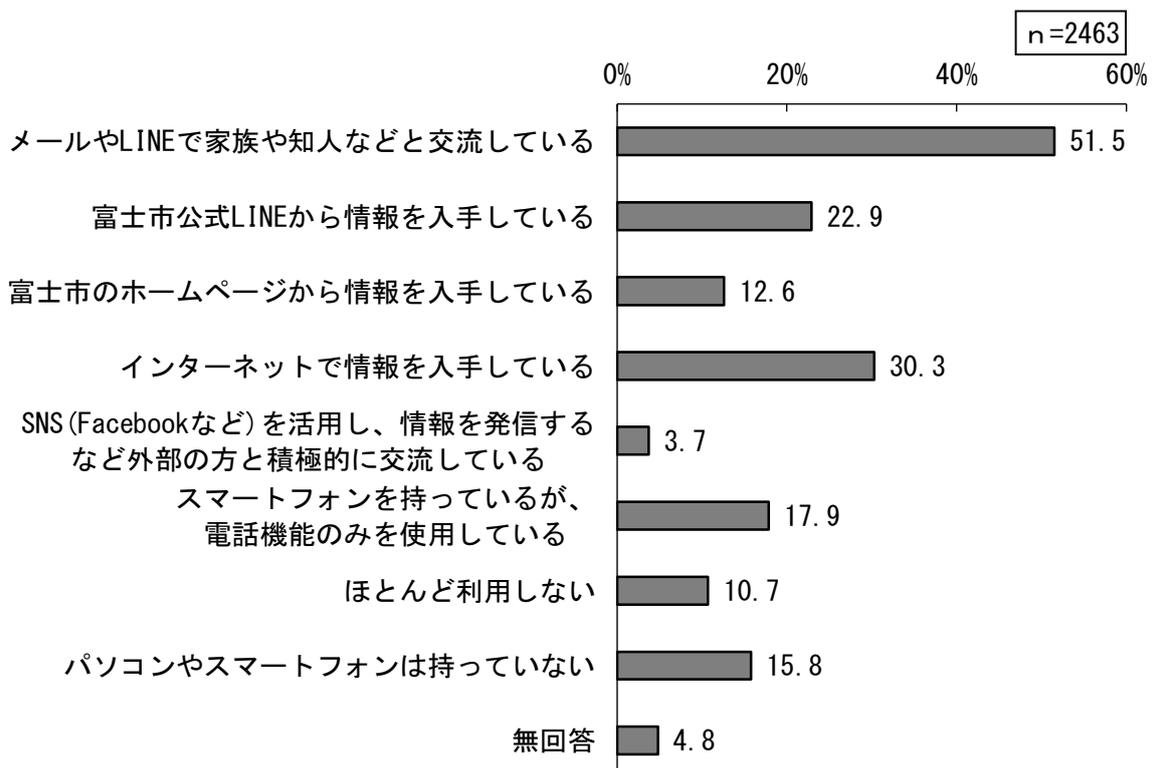
問5（7） 自分で預貯金の出し入れをしていますか。（○はひとつ）

- 自分で預貯金の出し入れをしているかについて、「できるし、している」が78.1%、「できるけどしていない」が13.3%、「できない」が5.4%となっています。



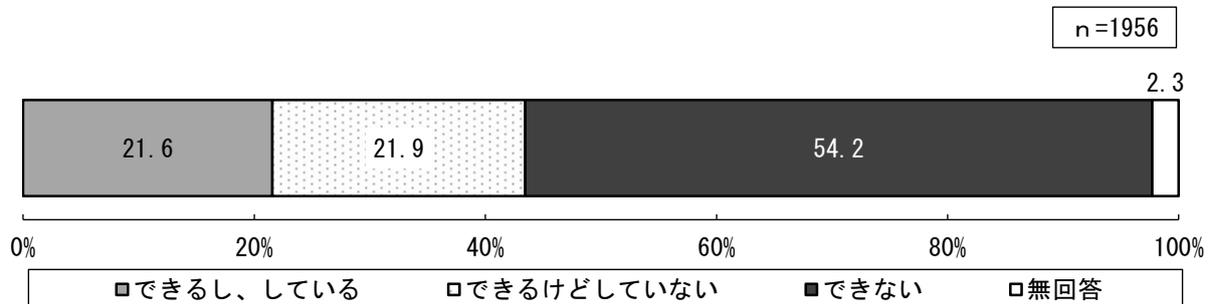
問5（8） パソコンやスマートフォンをどのように活用していますか。（○はいくつでも）

- パソコンやスマートフォンの活用方法について、「メールやLINEで家族や知人などと交流している」が51.5%と最も割合が高く、次いで「インターネットで情報を入手している」が30.3%、「富士市公式LINEから情報を入手している」が22.9%となっています。



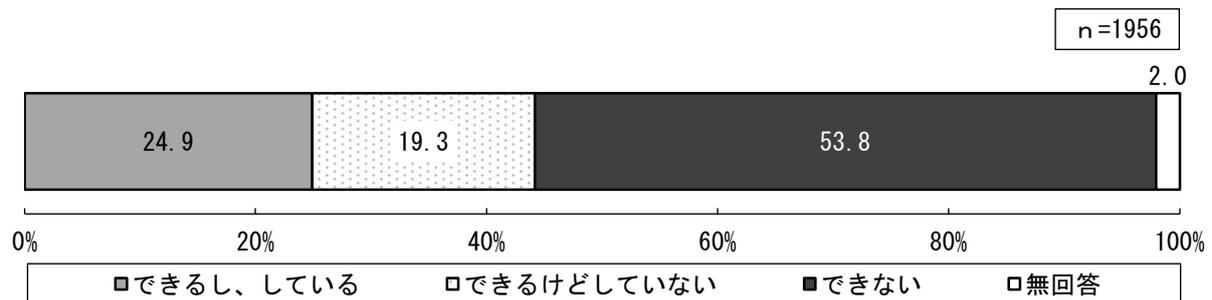
問5 (9) パソコンやスマートフォンを使って、インターネットで買い物をしたり公共料金などの支払いをしたりすることがありますか。(〇はひとつ)

- パソコンやスマートフォンで買い物や支払いを行うかについて、「できるし、している」が21.6%、「できるけどしていない」が21.9%、「できない」が54.2%となっています。



問5 (10) パソコンやスマートフォンを使って、市役所などの手続き(新型コロナウイルスワクチン接種予約など)を電子申請することがありますか。(〇はひとつ)

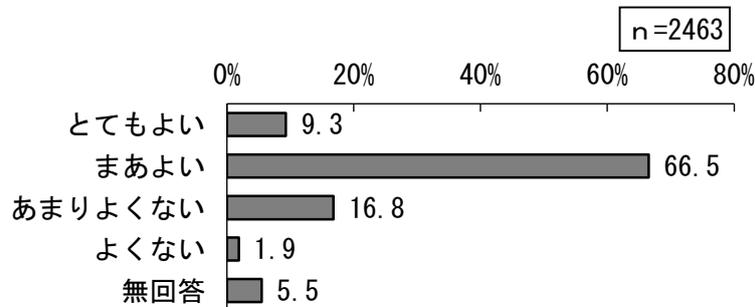
- パソコンやスマートフォンで手続きや電子申請を行うかについて、「できるし、している」が24.9%、「できるけどしていない」が19.3%、「できない」が53.8%となっています。



問6. 健康について

問6（1） 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（○はひとつ）

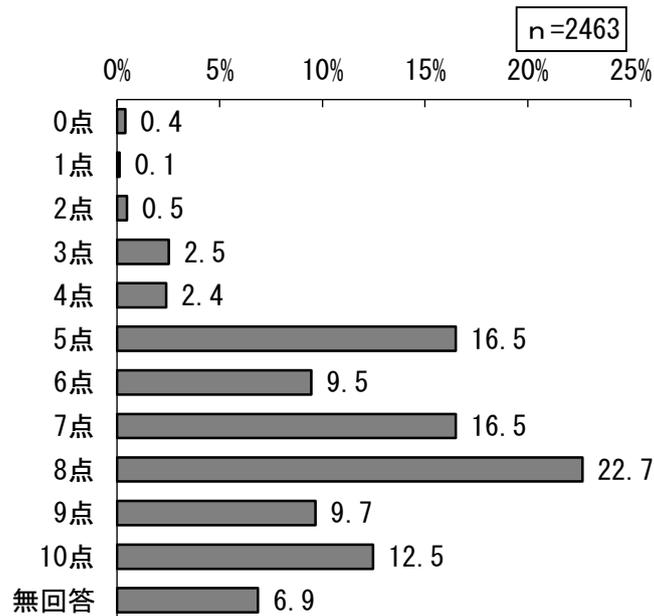
- 現在の健康状態について、「まあよい」が66.5%と最も割合が高く、次いで「あまりよくない」が16.8%、「とてもよい」が9.3%となっています。



問6（2） あなたは現在どの程度幸せですか。（○はひとつ）

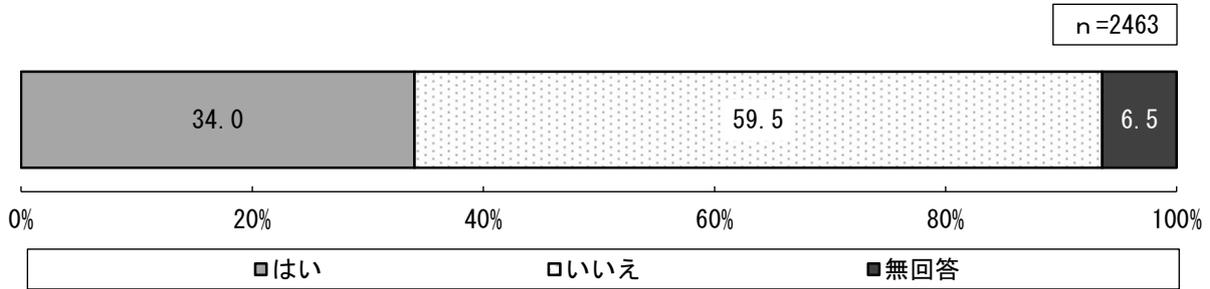
（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点としてご記入ください）

- 現在の幸福度について、「8点」が22.7%と最も割合が高く、次いで「5点」と「7点」がともに16.5%、「10点」が12.5%となっています。



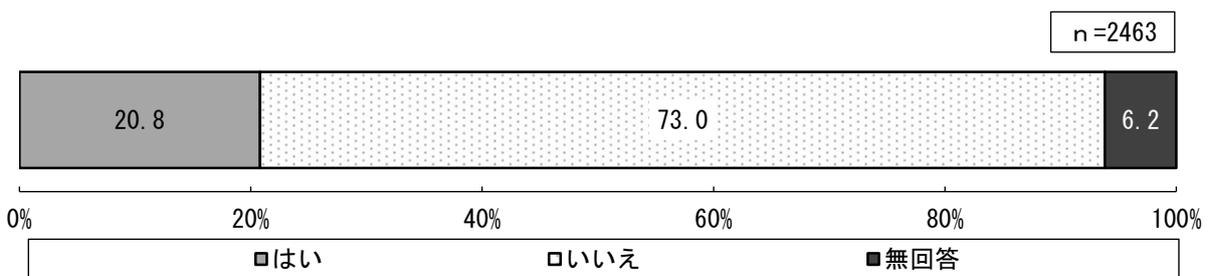
問6 (3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(〇はひとつ)

- この1か月間、気分の浮き沈みがあった経験について、「はい」が34.0%、「いいえ」が59.5%となっています。



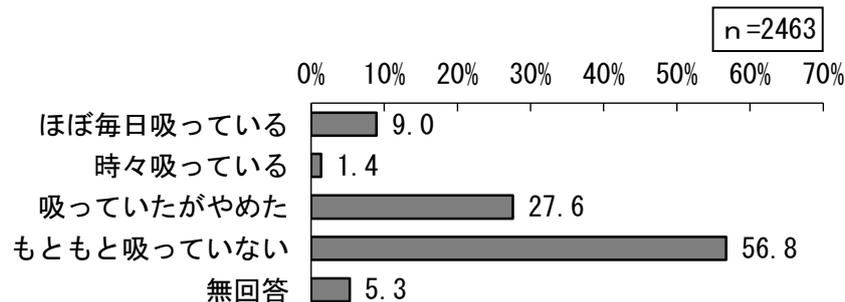
問6 (4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(〇はひとつ)

- この1か月間、物事への興味・関心がわかなかった経験について、「はい」が20.8%、「いいえ」が73.0%となっています。



問6 (5) タバコは吸っていますか。(〇はひとつ)

- 喫煙について、「もともと吸っていない」が56.8%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が27.6%、「ほぼ毎日吸っている」が9.0%となっています。



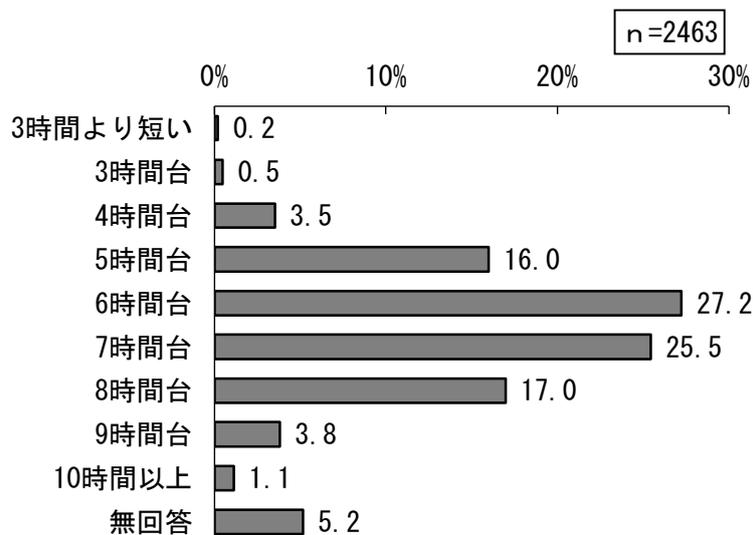
問6 (6) お酒は飲みますか。(〇はひとつ)

- 飲酒について、「もともと飲まない」が36.1%と最も割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が23.5%、「ほぼ毎日飲む」が19.4%となっています。



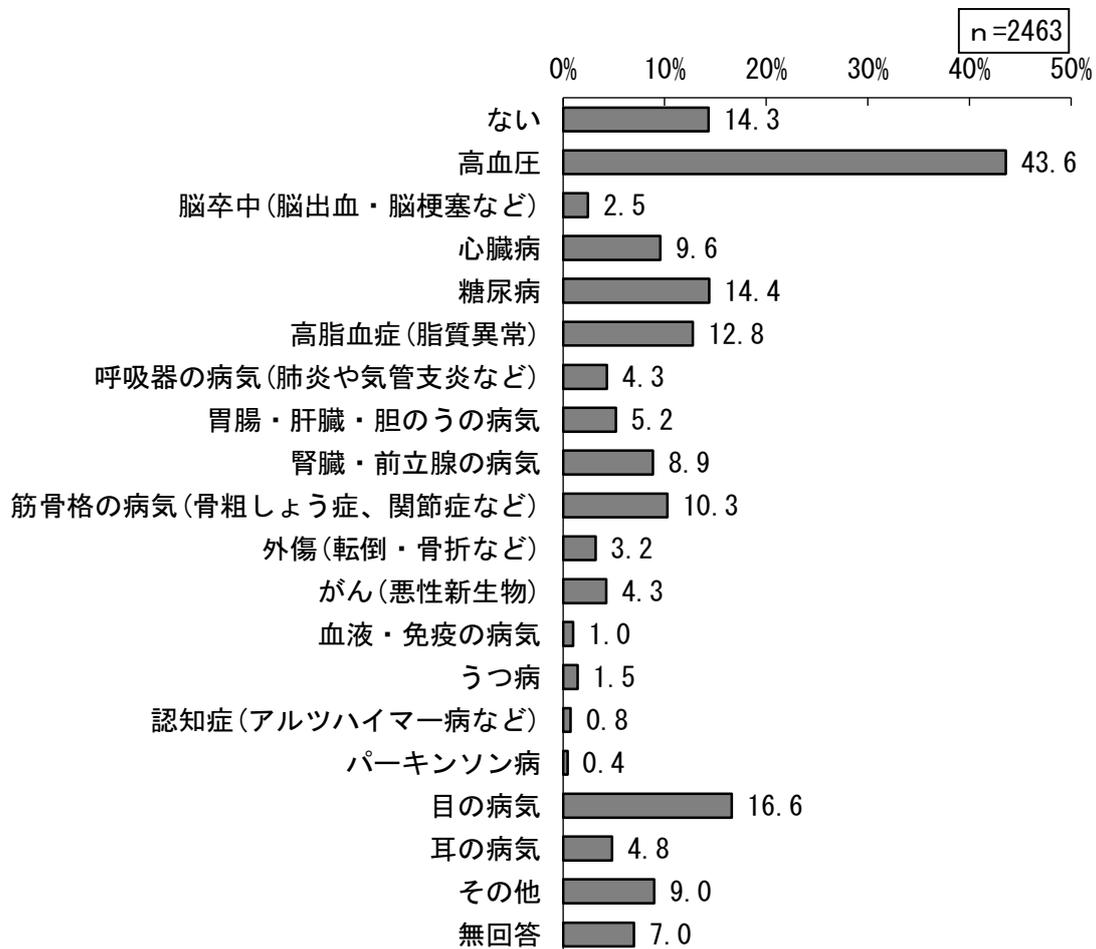
問6 (7) あなたは週を平均すると1日あたりどのくらいの睡眠をとっていますか。(〇はひとつ)

- 週を平均とした1日の睡眠時間について、「6時間台」が27.2%と最も割合が高く、次いで「7時間台」が25.5%、「8時間台」が17.0%となっています。



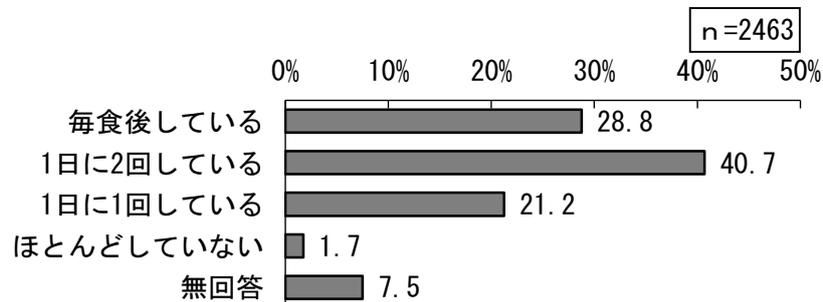
問6 (8) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

○ 治療中または後遺症のある病気について、「高血圧」が43.6%と最も割合が高く、次いで「目の病気」が16.6%、「糖尿病」が14.4%となっています。



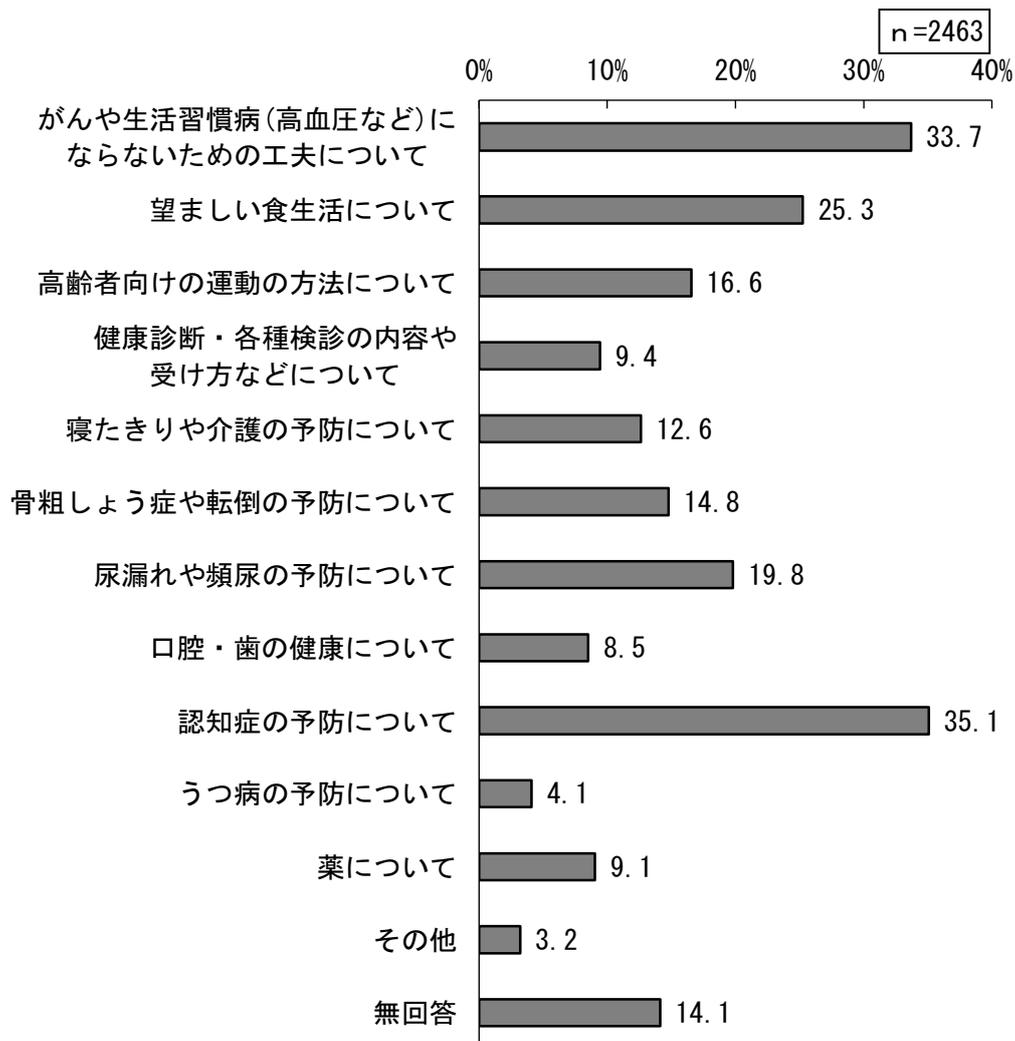
問6 (9) 普段歯磨きをしていますか。(○はひとつ)

- 歯磨きについて、「1日に2回している」が40.7%と最も割合が高く、次いで「毎食後している」が28.8%、「1日に1回している」が21.2%となっています。



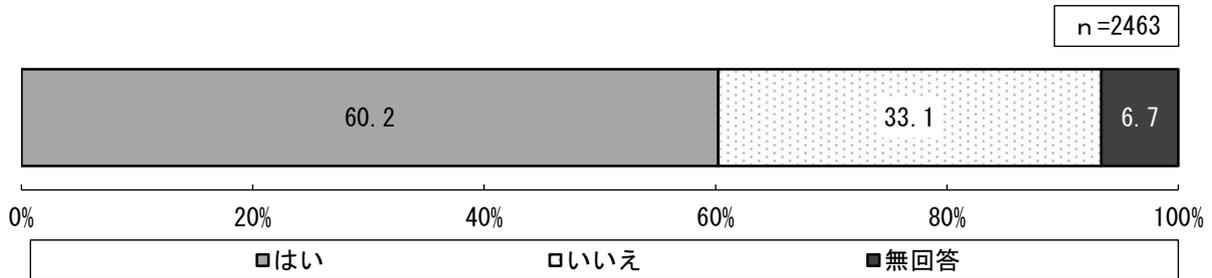
問6 (10) あなたは健康について特にどのようなことを知りたいですか。(○は3つまで)

- 健康に関して特に知りたいことについて、「認知症の予防について」が35.1%と最も割合が高く、次いで「がんや生活習慣病（高血圧など）にならないための工夫について」が33.7%、「望ましい食生活について」が25.3%となっています。



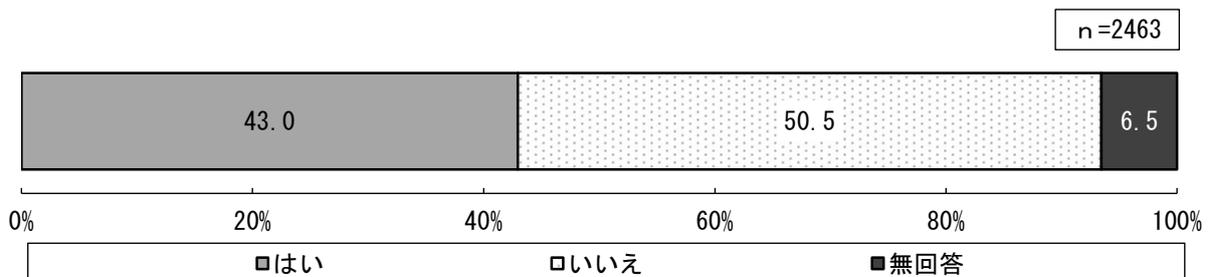
問6 (11) 健康診断（特定健診や人間ドックなど）を1年に1回受けていますか。
（○はひとつ）

- 健康診断を年に1回受けているかについて、「はい」が60.2%、「いいえ」が33.1%となっています。



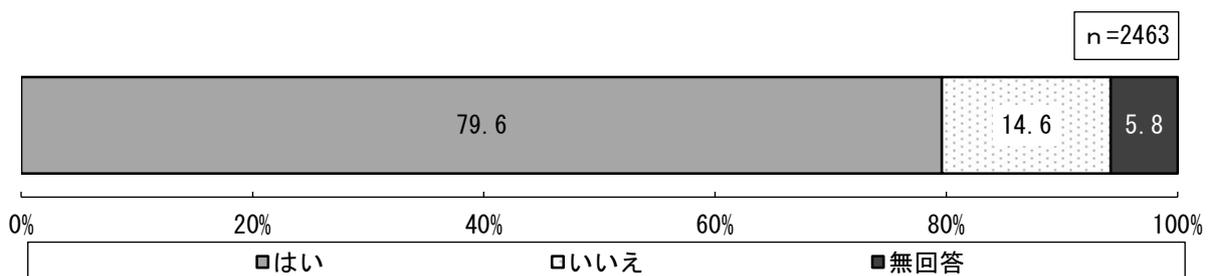
問6 (12) 歯科の健康診断を定期的に受けていますか。（○はひとつ）

- 歯科の健康診断を定期的に受けているかについて、「はい」が43.0%、「いいえ」が50.5%となっています。



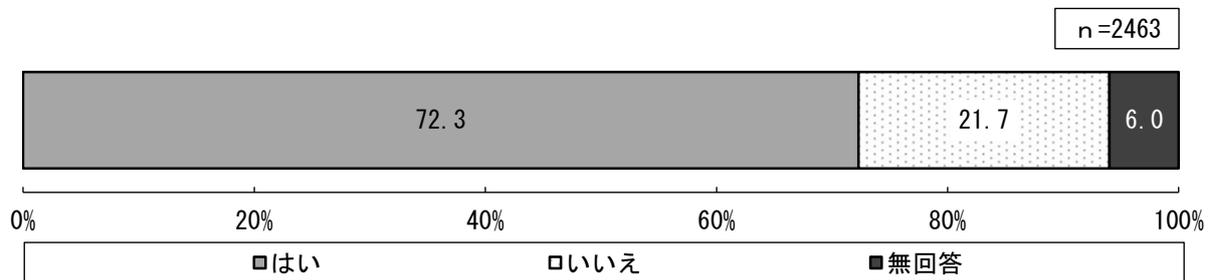
問6 (13) かかりつけの医師がいますか。（○はひとつ）

- かかりつけの医師がいるかについて、「はい」が79.6%、「いいえ」が14.6%となっています。



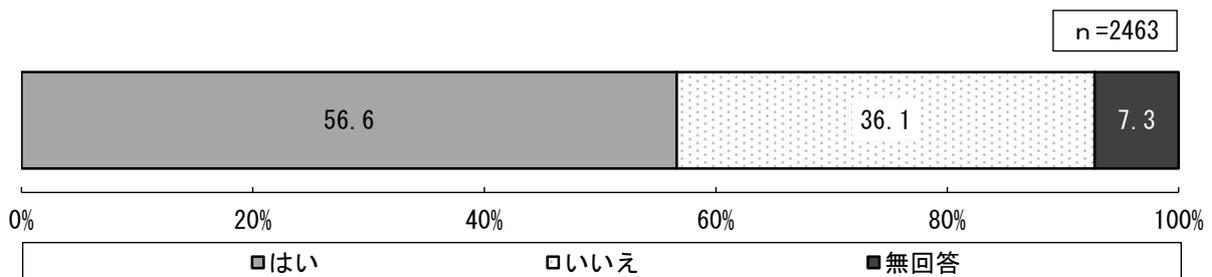
問6 (14) かかりつけの歯科医師がいますか。(〇はひとつ)

○ かかりつけの歯科医師がいるかについて、「はい」が72.3%、「いいえ」が21.7%となっています。



問6 (15) かかりつけの薬局がありますか。(〇はひとつ)

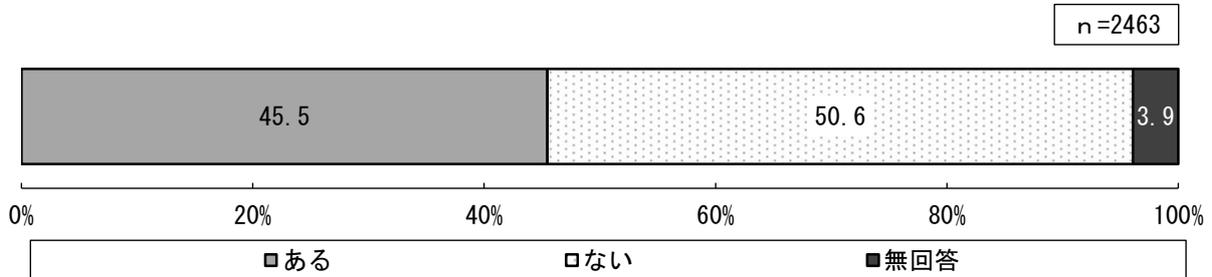
○ かかりつけの薬局があるかについて、「はい」が56.6%、「いいえ」が36.1%となっています。



問7. 介護予防について（介護状態にならないために心がけていること）

問7（1） 介護予防のために自ら行っていることはありますか。（〇はひとつ）

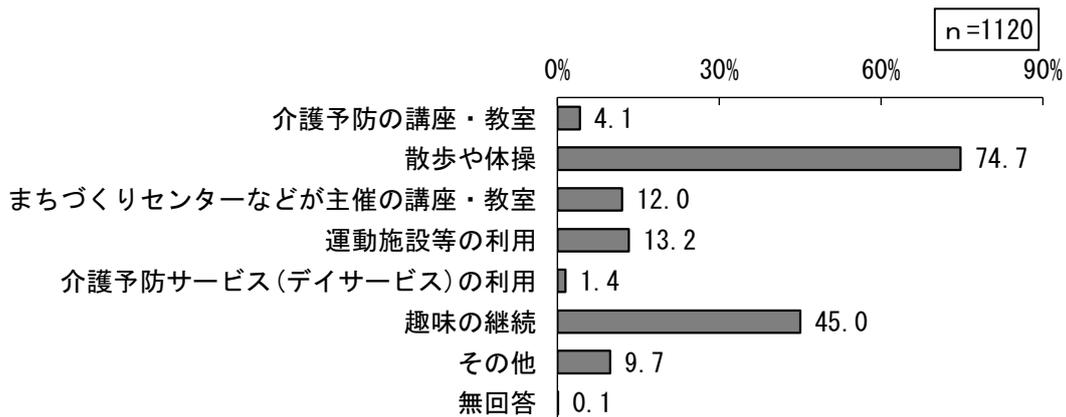
- 介護予防のために行っていることはあるかについて、「ある」が45.5%、「ない」が50.6%となっています。



「1」と回答した方にお聞きします。

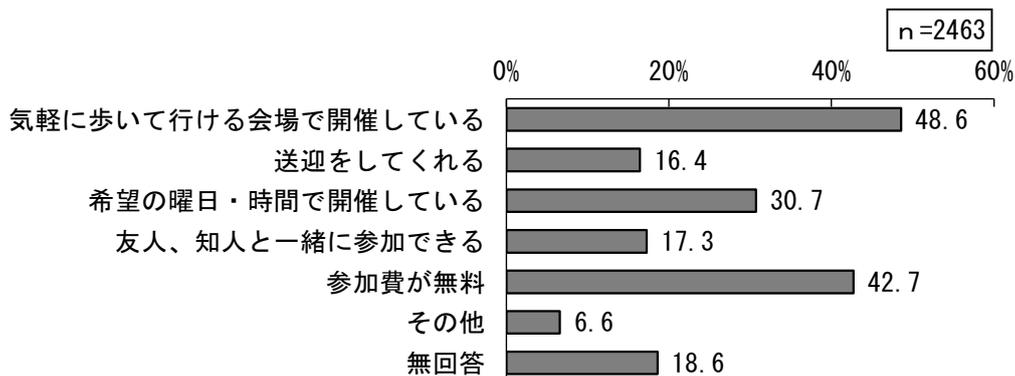
問7（1-1）それはどんなことですか。（〇はいくつでも）

- 行っていることについて、「散歩や体操」が74.7%と最も割合が高く、次いで「趣味の継続」が45.0%、「運動施設等の利用」が13.2%となっています。



問7（2） どのような条件が整えば、介護予防の講座・教室に参加したいと思いますか。（〇は3つまで）

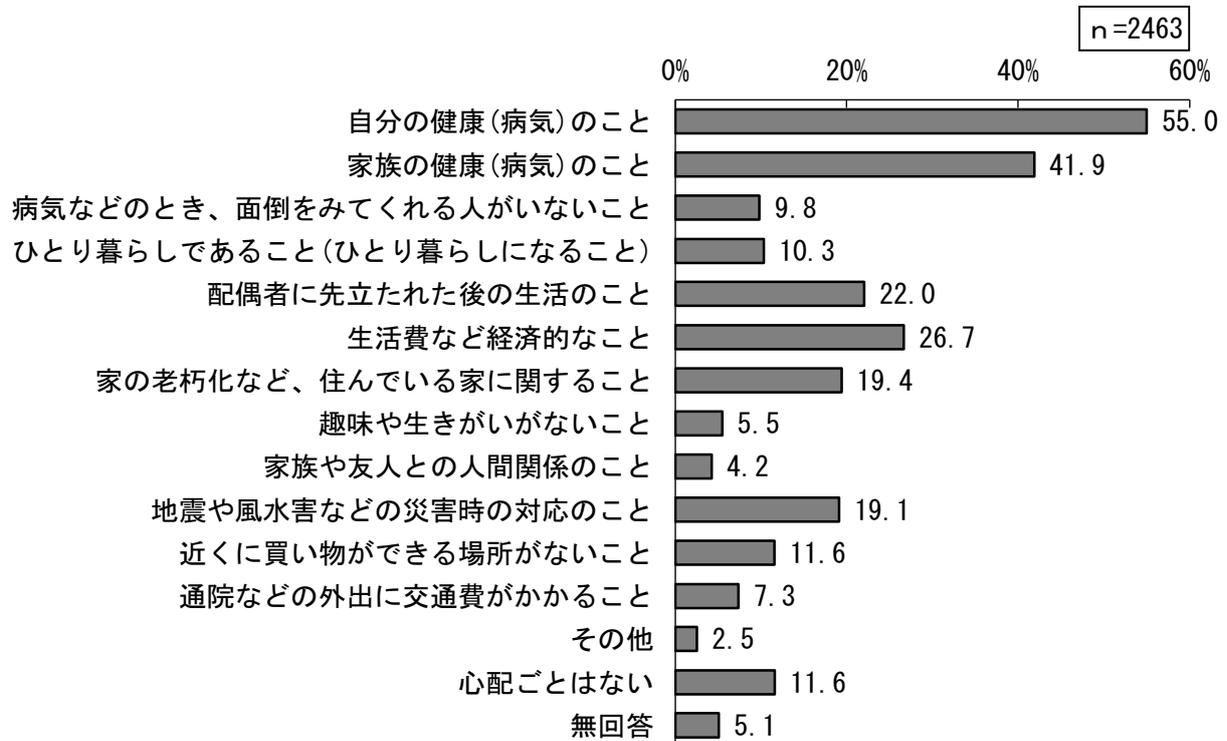
- 介護予防の講座・教室に参加する条件について、「気軽に歩いて行ける会場で開催している」が48.6%と最も割合が高く、次いで「参加費が無料」が42.7%、「希望の曜日・時間で開催している」が30.7%となっています。



問8. 心配ごとや悩みごとについて

問 現在、心配ごとや悩みごとをお持ちですか。（〇は5つまで）

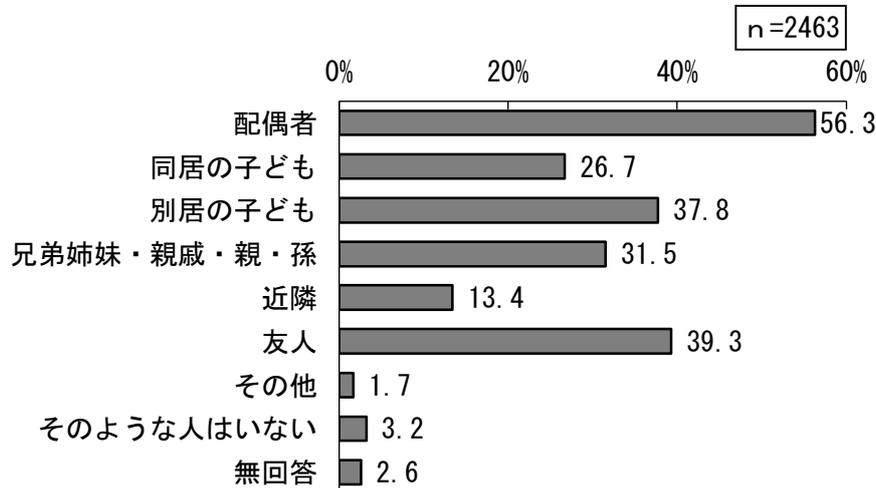
- 心配ごとや悩みごとについて、「自分の健康（病気）のこと」が55.0%と最も割合が高く、次いで「家族の健康（病気）のこと」が41.9%、「生活費など経済的なこと」が26.7%となっています。



問9. たすけあいについて

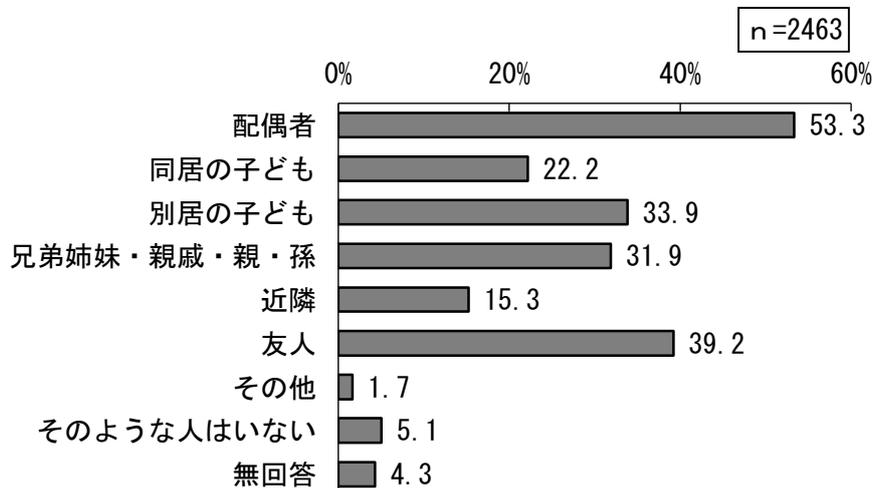
問9（1） あなたの心配ごとや愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（〇はいくつでも）

- 心配ごとや愚痴を聞いてくれる人について、「配偶者」が56.3%と最も割合が高く、次いで「友人」が39.3%、「別居の子ども」が37.8%となっています。



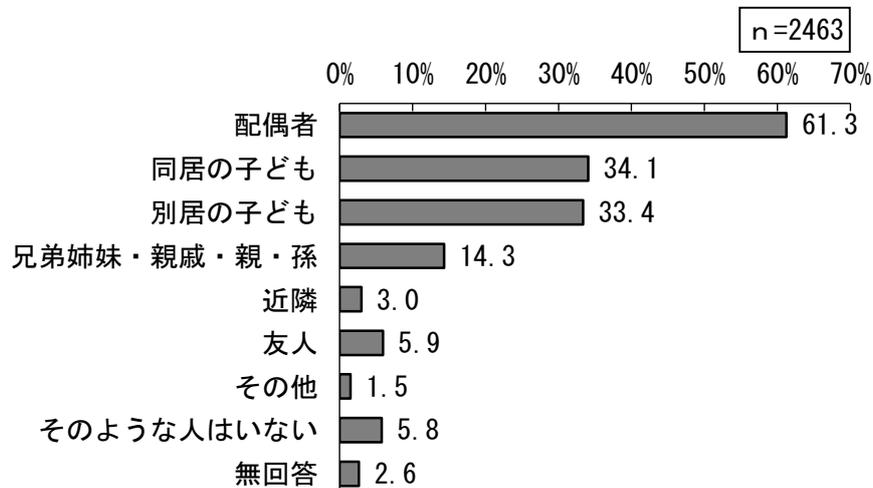
問9（2） 反対に、あなたが心配ごとや愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（〇はいくつでも）

- 心配ごとや愚痴を聞いてあげる人について、「配偶者」が53.3%と最も割合が高く、次いで「友人」が39.2%、「別居の子ども」が33.9%となっています。



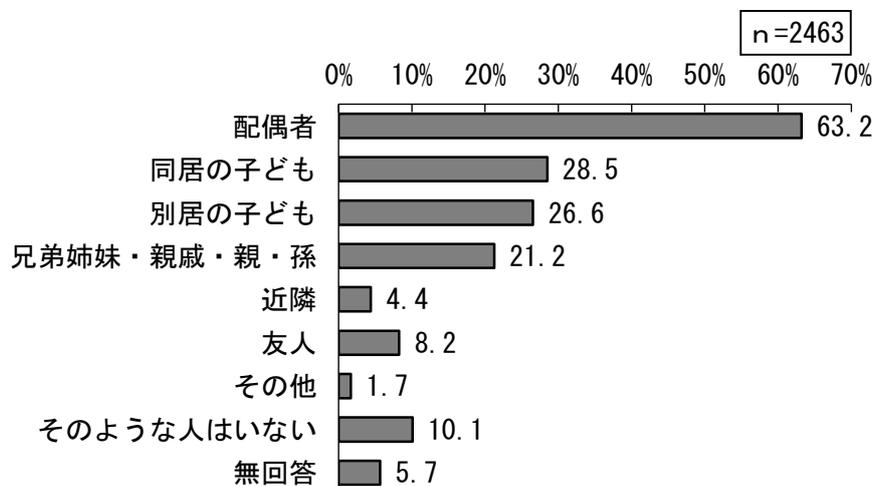
問9 (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人
(〇はいくつでも)

- 看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」が61.3%と最も割合が高く、次いで「同居の子ども」が34.1%、「別居の子ども」が33.4%となっています。



問9 (4) 反対に、看病や世話をしてあげる人 (〇はいくつでも)

- 看病や世話をしてあげる人について、「配偶者」が63.2%と最も割合が高く、次いで「同居の子ども」が28.5%、「別居の子ども」が26.6%となっています。



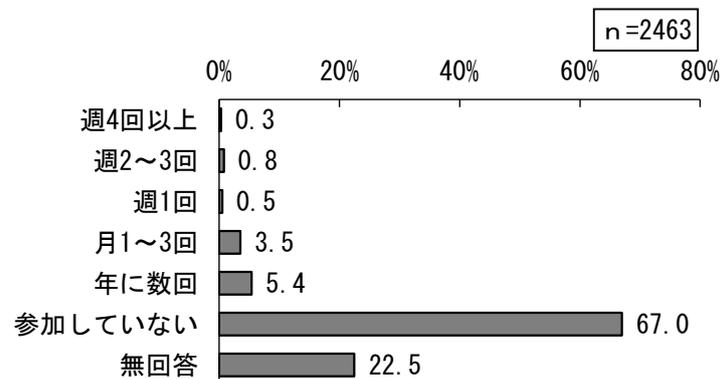
問 10. 地域での活動について

問 10 (1) 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか。

※①～⑧それぞれに回答してください。(○はそれぞれひとつ)

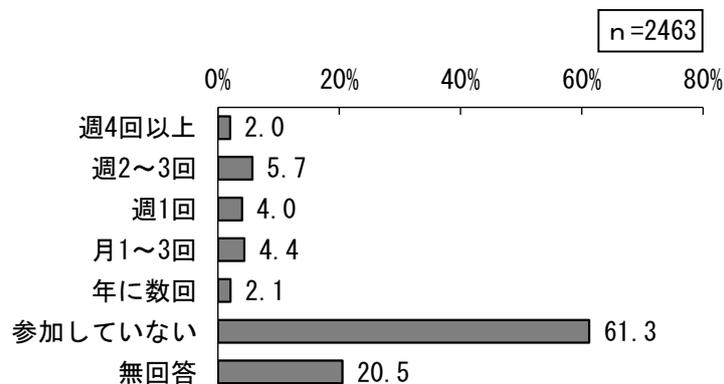
①ボランティアグループ

- ボランティアグループの参加状況について、「参加していない」が67.0%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が5.4%、「月1～3回」が3.5%となっています。



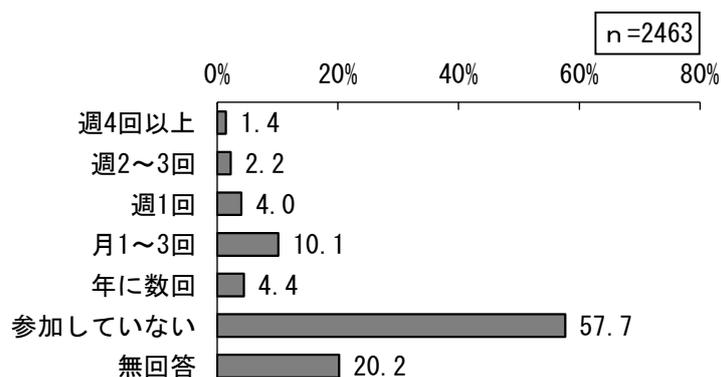
②スポーツ関係のグループやクラブ

- スポーツ関係のグループやクラブの参加状況について、「参加していない」が61.3%と最も割合が高く、次いで「週2～3回」が5.7%、「月1～3回」が4.4%となっています。



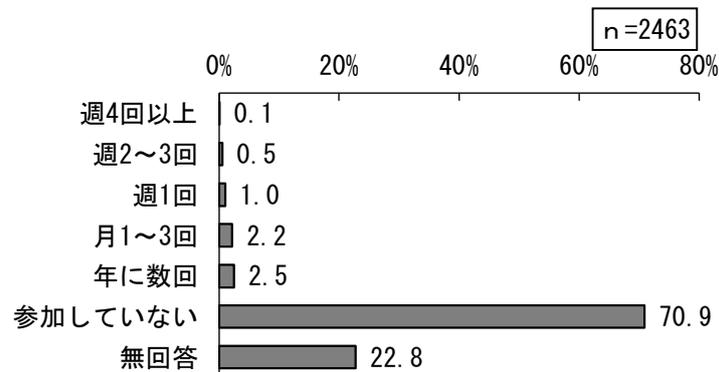
③趣味関係のグループ

- 趣味関係グループの参加状況について、「参加していない」が57.7%と最も割合が高く、次いで「月1～3回」が10.1%、「年に数回」が4.4%となっています。



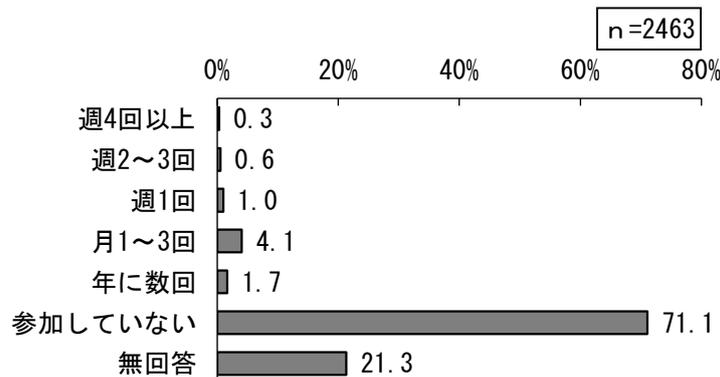
④学習・教養サークル

- 学習・教養サークルの参加状況について、「参加していない」が70.9%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が2.5%、「月1～3回」が2.2%となっています。



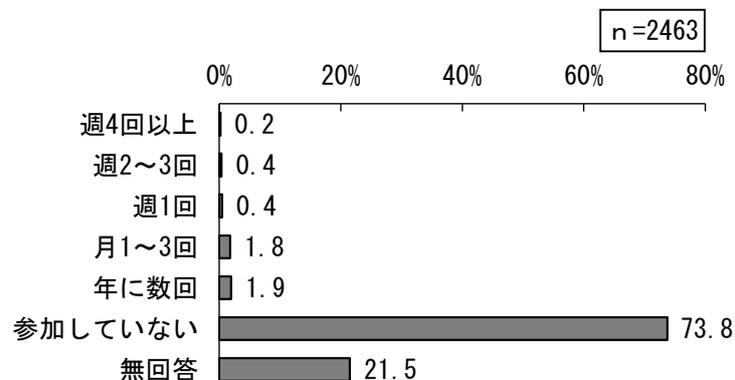
⑤ご近所さんの運動教室や、ふれあい・いきいきサロンなど、介護予防のための通いの場

- 介護予防の通いの場の参加状況について、「参加していない」が71.1%と最も割合が高く、次いで「月1～3回」が4.1%、「年に数回」が1.7%となっています。



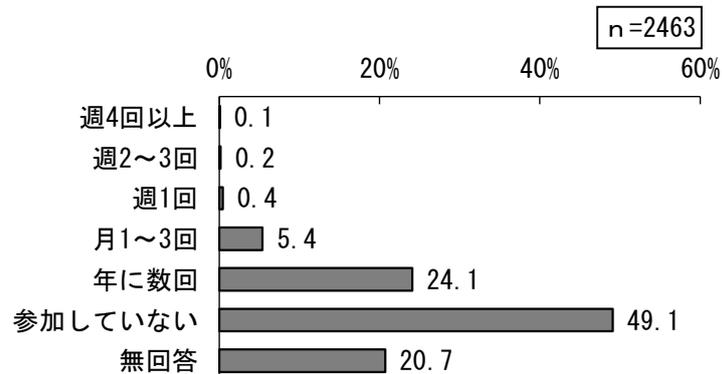
⑥シニアクラブ・老人クラブ

- シニアクラブ・老人クラブの参加状況について、「参加していない」が73.8%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が1.9%、「月1～3回」が1.8%となっています。



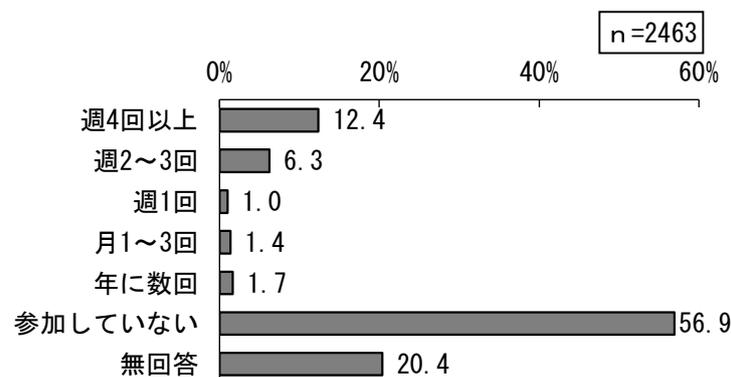
⑦町内会・自治会

- 町内会・自治会の参加状況について、「参加していない」が49.1%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が24.1%、「月1～3回」が5.4%となっています。



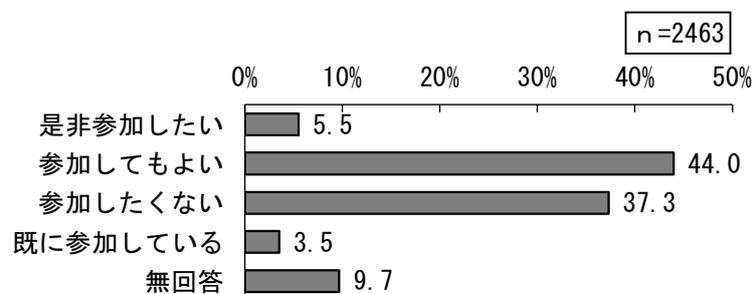
⑧収入のある仕事

- 収入のある仕事について、「参加していない」が56.9%と最も割合が高く、次いで「週4回以上」が12.4%、「週2～3回」が6.3%となっています。



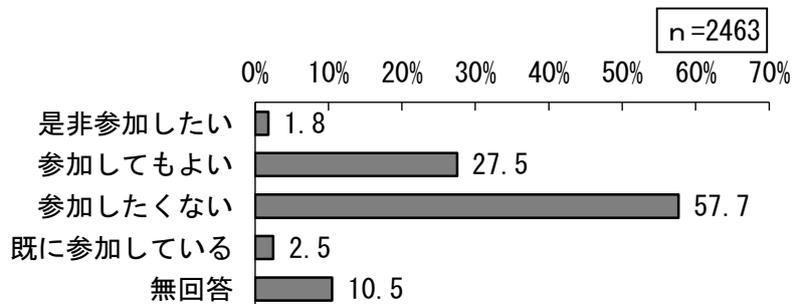
問10(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(○はひとつ)

- 地域住民の有志による活動に参加者としての参加意向について、「参加してもよい」が44.0%と最も割合が高く、次いで「参加したくない」が37.3%、「是非参加したい」が5.5%となっています。



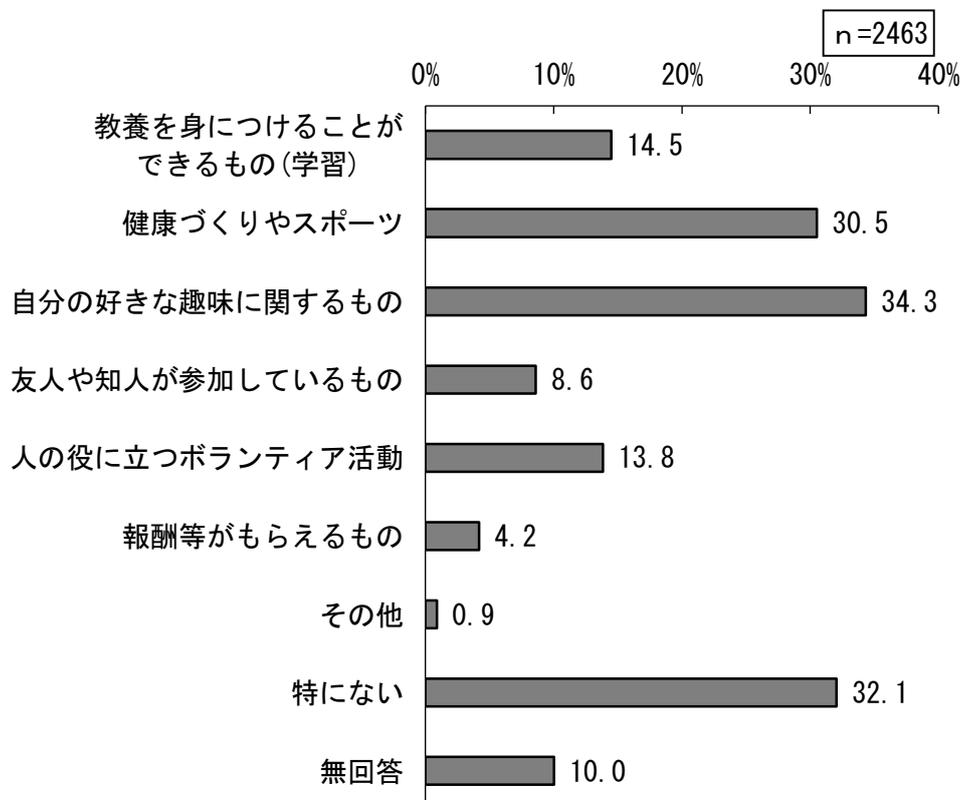
問10(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(〇はひとつ)

- 地域住民の有志による活動に企画・運営としての参加意向について、「参加したくない」が57.7%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が27.5%、「既に参加している」が2.5%となっています。



問10(4) あなたが地域の活動として参加したいと思うものは何ですか。(〇はいくつでも)

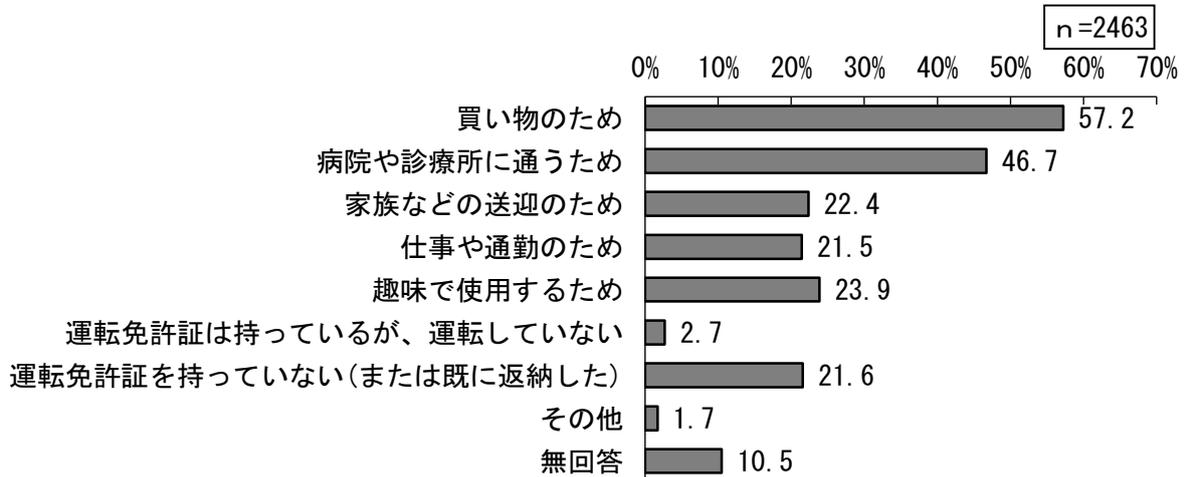
- 地域の活動として参加したいものについて、「自分の好きな趣味に関するもの」が34.3%と最も割合が高く、次いで「特にない」が32.1%、「健康づくりやスポーツ」が30.5%となっています。



問 11. 自動車の運転について

問 11 あなたは、日ごろ、どのような目的で自動車を運転していますか。（〇はいくつでも）

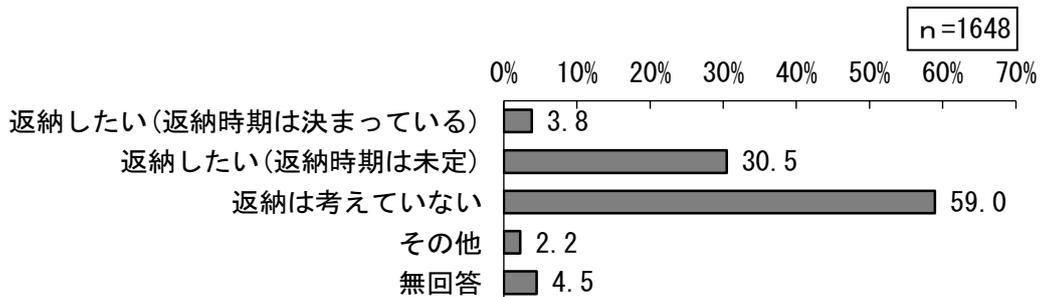
- 自動車を運転する目的について、「買い物のため」が57.2%と最も割合が高く、次いで「病院や診療所に通うため」が46.7%、「趣味で使用するため」が23.9%となっています。



1～6と回答した方にお聞きします。

問 11 (1) あなたは、運転免許の返納について、どのように考えていますか。（〇はひとつ）

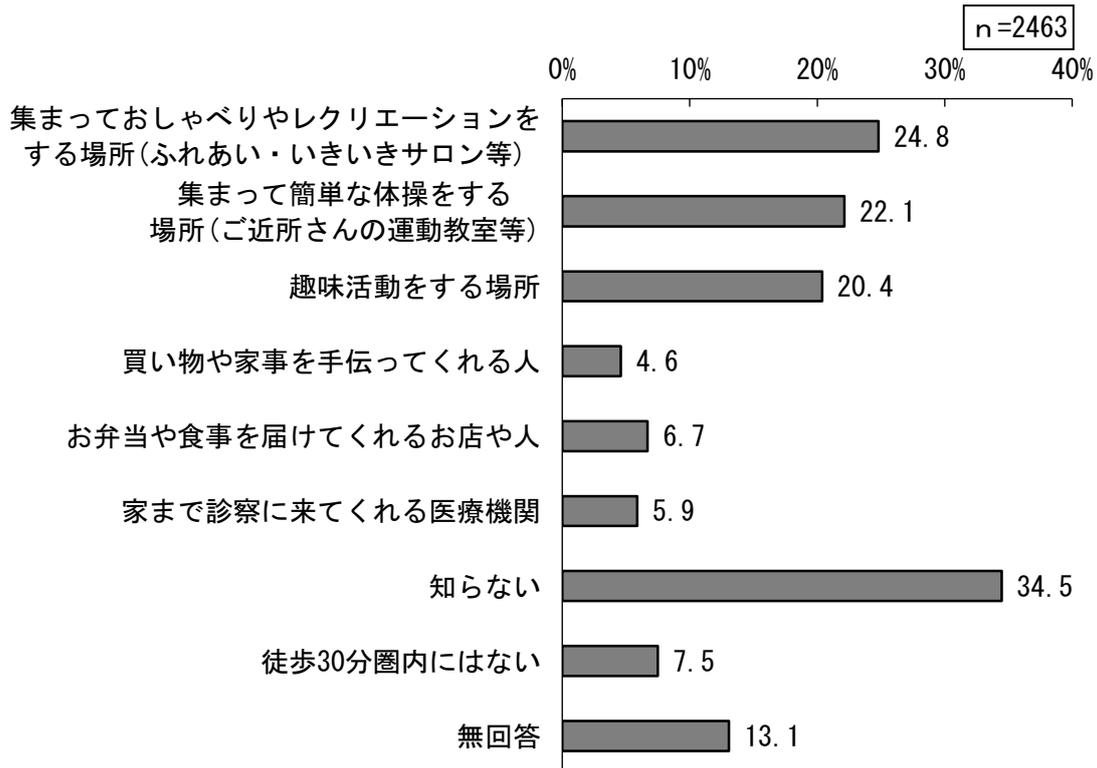
- 運転免許の返納について、「返納は考えていない」が59.0%と最も割合が高く、次いで「返納したい(返納時期は未定)」が30.5%、「返納したい(返納時期は決まっている)」が3.8%となっています。



問 12. 身近な社会資源について

問 12 あなたの身近（徒歩 30 分圏内）にある（知っている）ものを回答してください。
（〇はいくつでも）

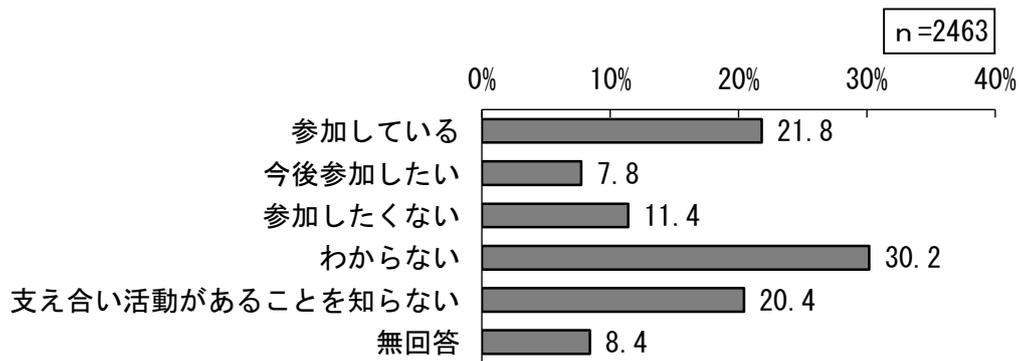
- 身近にある社会資源について、「知らない」が 34.5%と最も割合が高く、次いで「集まっておしゃべりやレクリエーションをする場所（ふれあい・いきいきサロン等）」が 24.8%、「集まって簡単な体操をする場所（ご近所さんの運動教室等）」が 22.1%となっています。



問 13. 住民同士の支え合い活動について

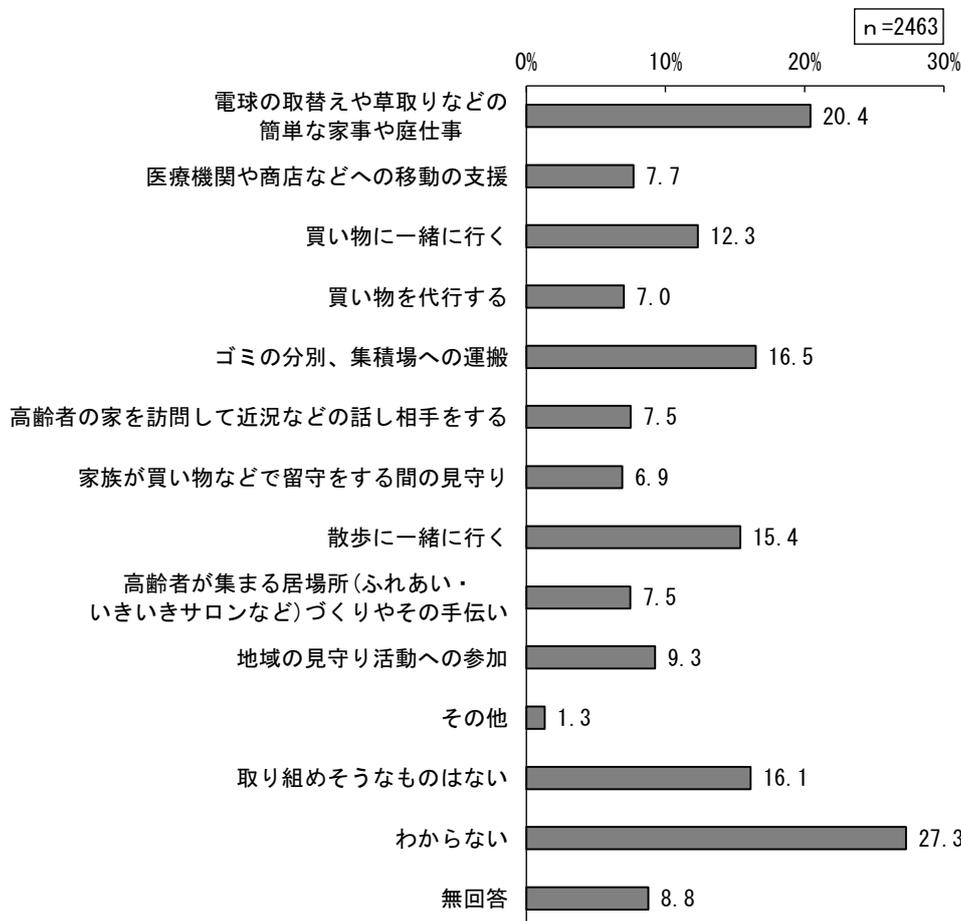
問 13 (1) あなたは地域で行われている支え合い活動（一声活動や見守り、ごみ出しなど）に参加したいと思いますか。（〇はひとつ）

- 地域の支え合い活動への参加意向について、「わからない」が30.2%と最も割合が高く、次いで「参加している」が21.8%、「支え合い活動があることを知らない」が20.4%となっています。



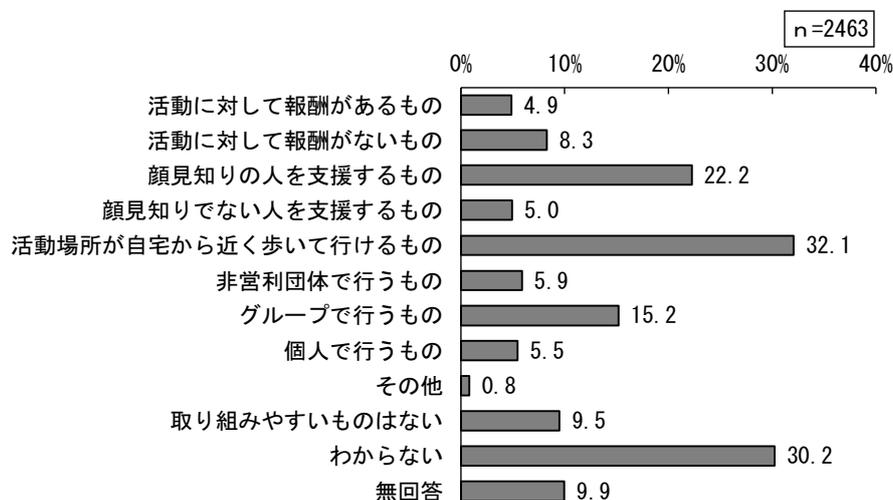
問 13 (2) あなたが取り組みそうだと思う支え合い活動は何ですか。(〇はいくつでも)

- 取り組みそうな支え合い活動について、「わからない」が 27.3%と最も割合が高く、次いで「電球の取換えや草取りなどの簡単な家事や庭仕事」が 20.4%、「ゴミの分別、集積場への運搬」が 16.5%となっています。



問 13 (3) どのような支え合い活動が取り組みやすいと思いますか。(〇はいくつでも)

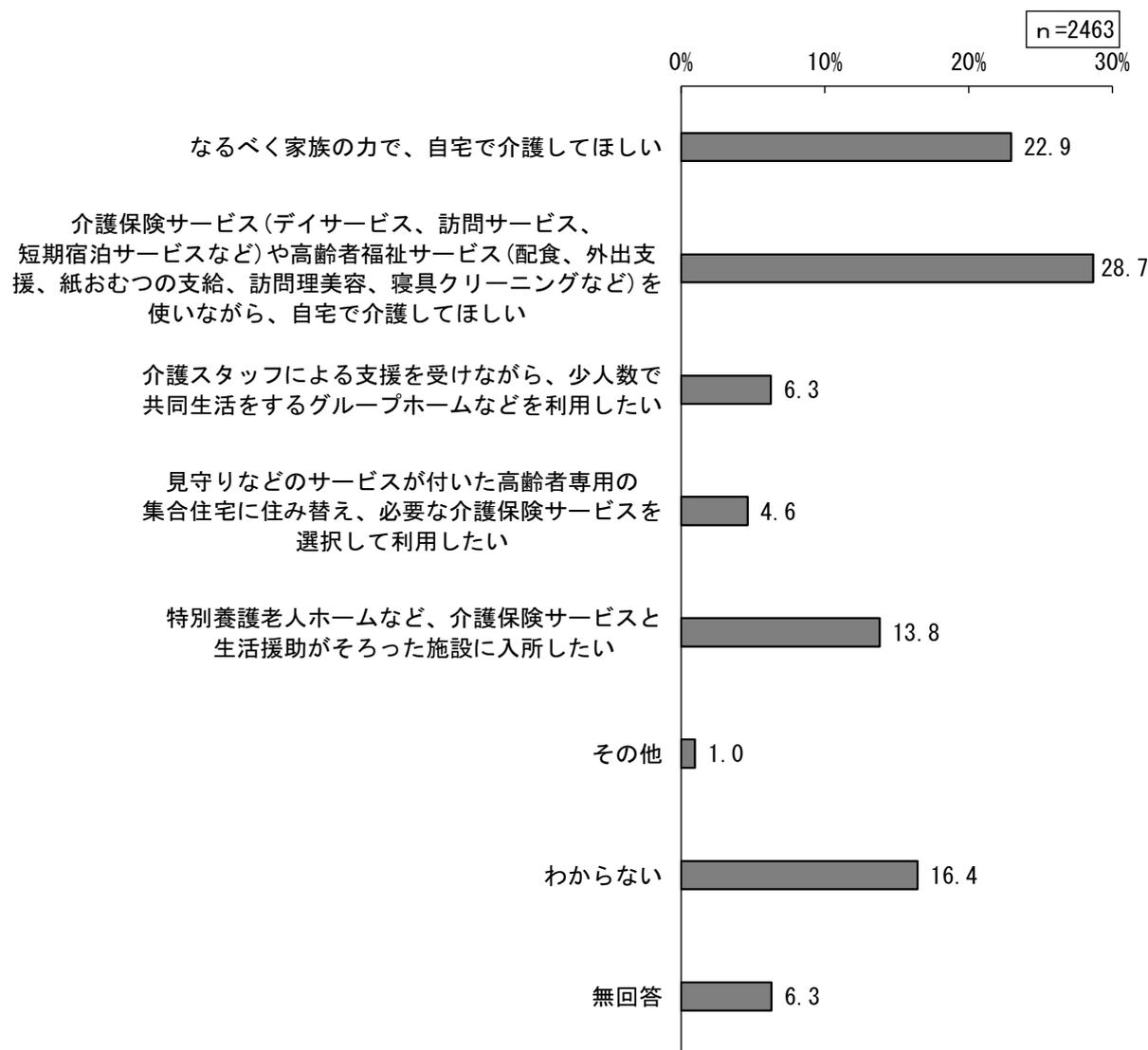
- 取り組みやすい支え合い活動について、「活動場所が自宅から近く歩いて行けるもの」が 32.1%と最も割合が高く、次いで「わからない」が 30.2%、「顔見知りの人を支援するもの」が 22.2%となっています。



問 14. 今後の暮らしについて

問 14 (1) あなたに介護が必要となった場合、どのような介護を受けたいと思いますか。
(〇はひとつ)

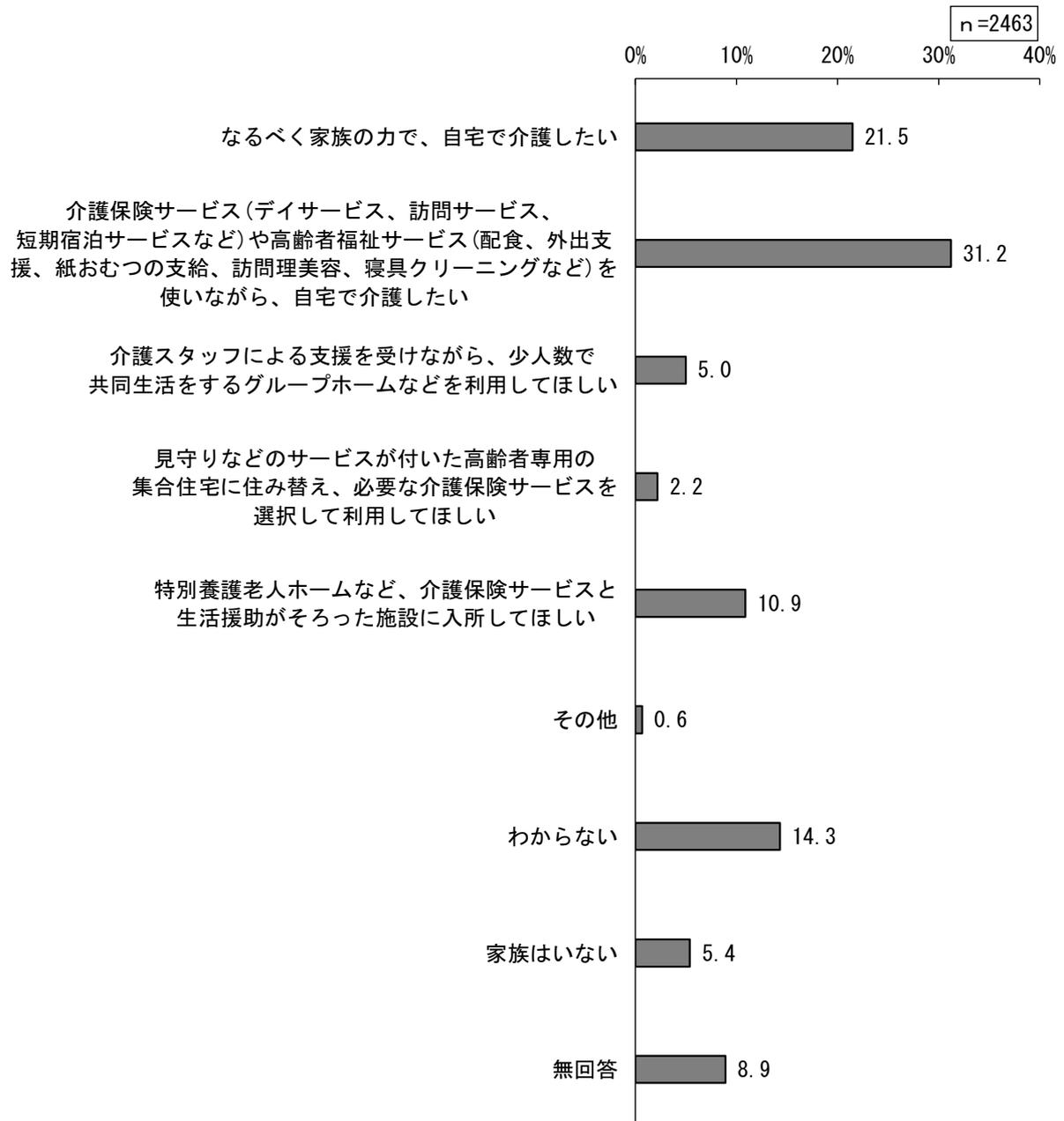
- 介護が必要になった場合に希望することについて、「介護保険サービス（デイサービス、訪問サービス、短期宿泊サービスなど）や高齢者福祉サービス（配食、外出支援、紙おむつの支給、訪問理美容、寝具クリーニングなど）を使いながら、自宅で介護してほしい」が 28.7%と最も割合が高く、次いで「なるべく家族の力で、自宅で介護してほしい」が 22.9%、「わからない」が 16.4%となっています。



問 14 (2) 家族に介護が必要となった場合、どのように介護をしたいと思いますか。

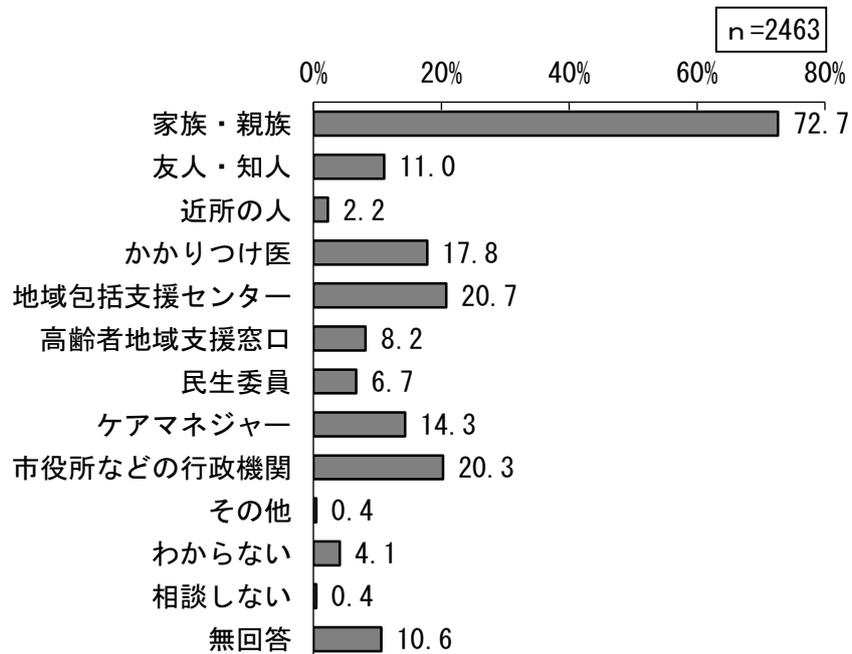
(○はひとつ)

- 家族に介護が必要になった場合に希望することについて、「介護保険サービス（デイサービス、訪問サービス、短期宿泊サービスなど）や高齢者福祉サービス（配食、外出支援、紙おむつの支給、訪問理美容、寝具クリーニングなど）を使いながら、自宅で介護したい」が 31.2%と最も割合が高く、次いで「なるべく家族の力で、自宅で介護したい」が 21.5%、「わからない」が 14.3%となっています。



問 14 (3) 家族に介護が必要となった場合、誰に相談しますか。(〇は3つまで)

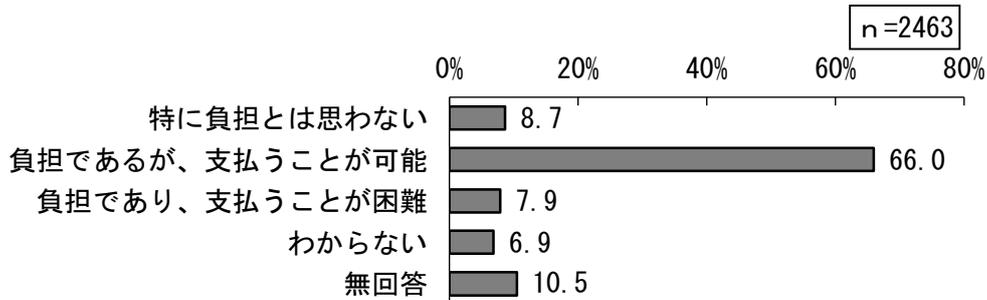
- 家族に介護が必要になった場合の相談先について、「家族・親族」が72.7%と最も割合が高く、次いで「地域包括支援センター」が20.7%、「市役所などの行政機関」が20.3%となっています



問 15. 介護保険料について

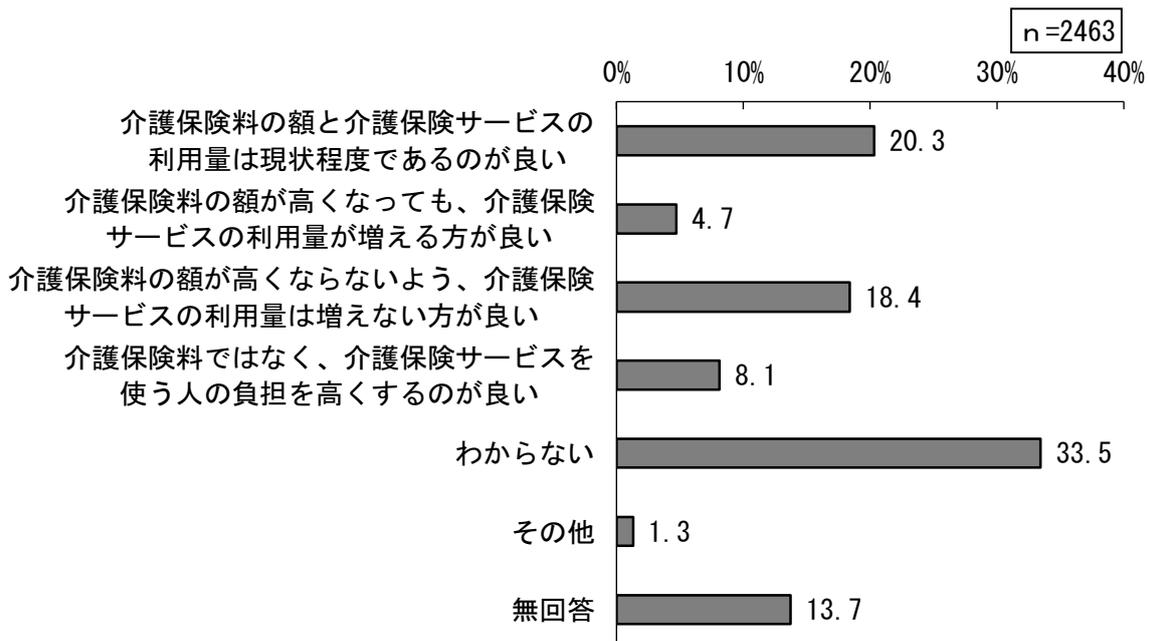
問 15 (1) 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。
(○はひとつ)

- 支払っている介護保険料について、「負担であるが、支払うことが可能」が66.0%と最も割合が高く、次いで「特に負担とは思わない」が8.7%、「負担であり、支払うことが困難」が7.9%となっています。



問 15 (2) 介護保険料は、市全体の介護保険サービスなどに係る費用を見込んで、第1号被保険者一人当たりの金額を算定しており、サービスを使う人や使う量が増えるほど保険料が高くなる関係にあります。保険料の額と介護保険サービスの利用量の関係について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。
(○はひとつ)

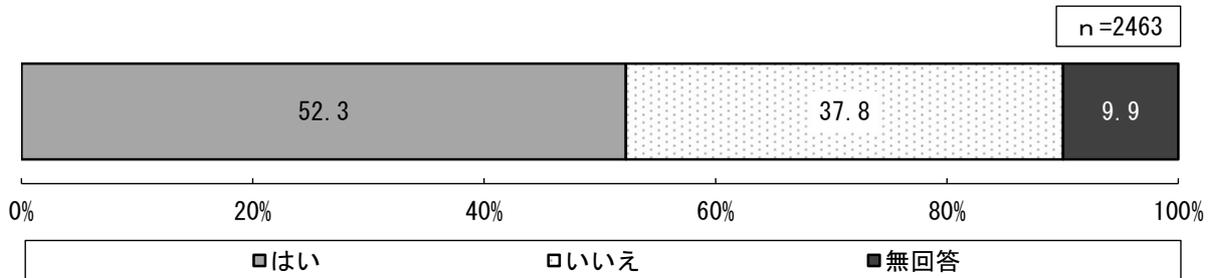
- 保険料の額と介護保険サービスの利用量の関係に関して最も近い考えについて、「わからない」が33.5%と最も割合が高く、次いで「介護保険料の額と介護保険サービスの利用量は現状程度であるのが良い」が20.3%、「介護保険料の額が高くなならないよう、介護保険サービスの利用量は増えない方が良い」が18.4%となっています。



問 16. 最期の迎え方について

問 16 (1) あなたは、ご自身の死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、これまでに考えたことはありますか。(〇はひとつ)

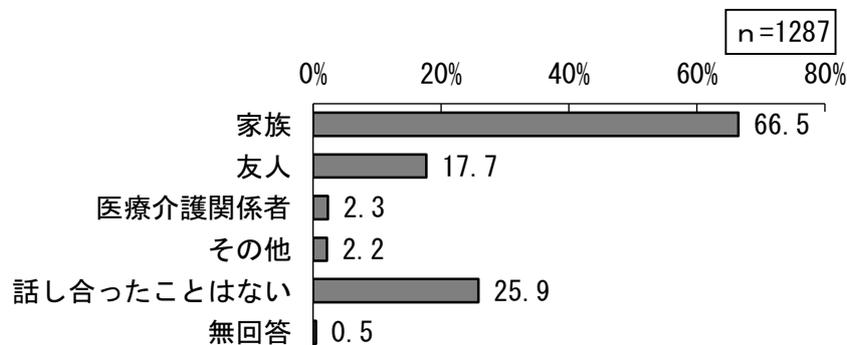
- 自身の死期が迫ったときに希望する世話や治療を考えた経験について、「はい」が 52.3%、「いいえ」が 37.8%となっています。



「1」と回答した方にお聞きします。

問 16 (1-1) あなたの考えを誰かと話し合ったことがありますか。(〇はひとつ)

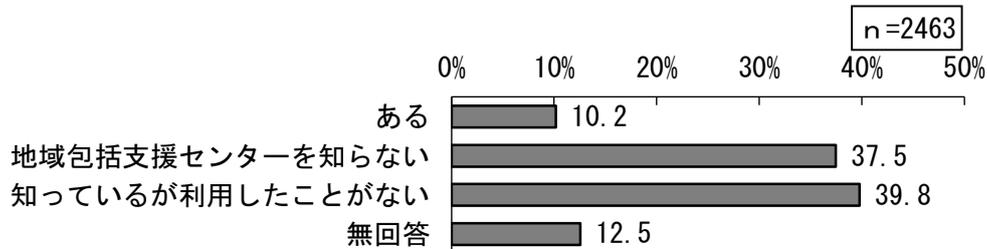
- 考えを話し合った相手について、「家族」が 66.5%と最も割合が高く、次いで「話し合ったことはない」が 25.9%、「友人」が 17.7%となっています。



問 17. 相談窓口について

問 17 (1) 地域包括支援センターを利用したことはありますか。(〇はひとつ)

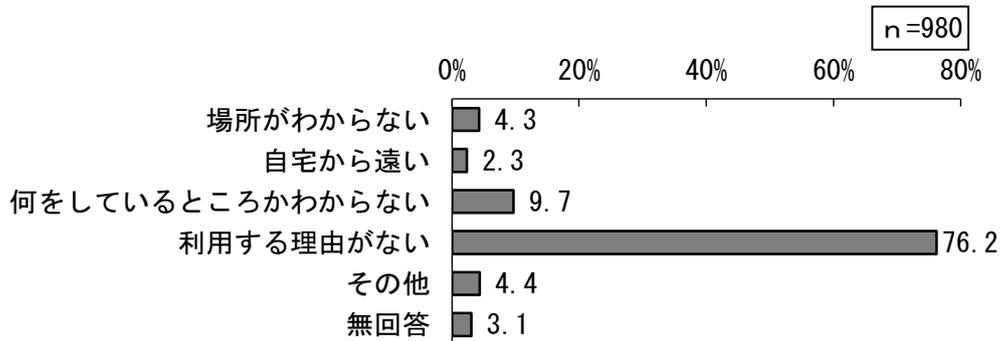
- 地域包括支援センターの利用について、「知っているが利用したことがない」が39.8%と最も割合が高く、次いで「地域包括支援センターを知らない」が37.5%、「ある」が10.2%となっています。



「3」と回答した方にお聞きします。

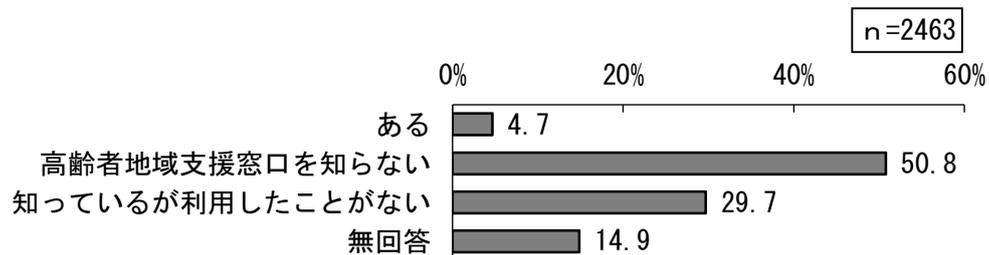
問 17 (1-1) 利用したことがない理由は何ですか。(〇はひとつ)

- 利用したことがない理由について、「利用する理由がない」が76.2%と最も割合が高く、次いで「何をしているところかわからない」が9.7%、「その他」が4.4%となっています。



問 17 (2) 高齢者地域支援窓口を利用したことはありますか。(〇はひとつ)

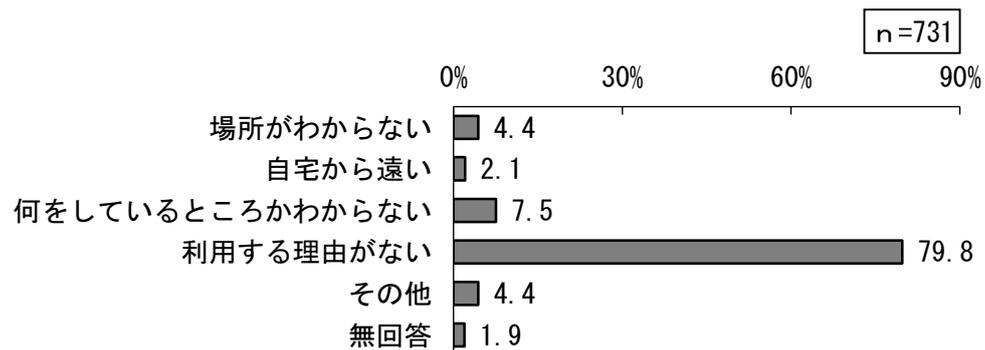
- 高齢者地域支援窓口の利用について、「高齢者地域支援窓口を知らない」が50.8%と最も割合が高く、次いで「知っているが利用したことがない」が29.7%、「ある」が4.7%となっています。



「3」と回答した方にお聞きします。

問 17 (2-1) 利用したことがない理由は何ですか。(〇はひとつ)

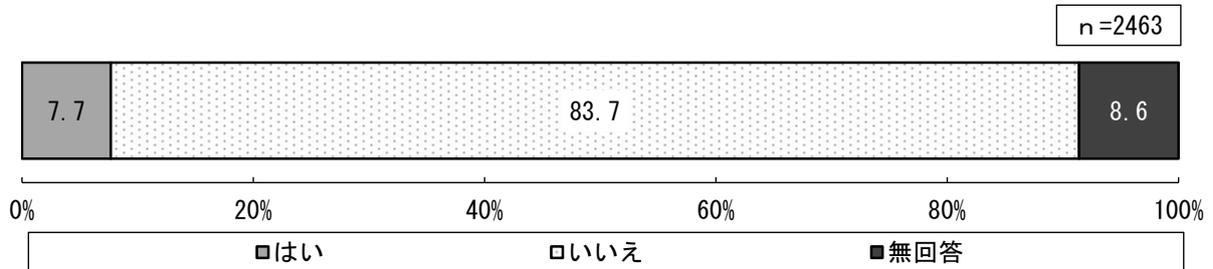
- 利用したことがない理由について、「利用する理由がない」が79.8%と最も割合が高く、次いで「何をしているところかわからない」が7.5%、「場所がわからない」と「その他」がともに4.4%となっています。



問 18. 認知症施策について

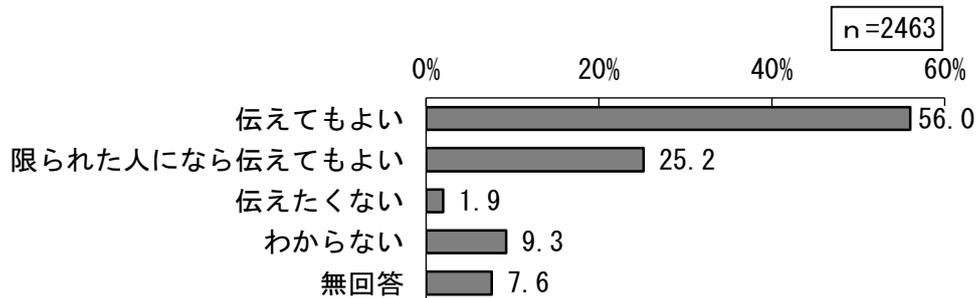
問 18 (1) 本人又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(〇はひとつ)

- 自身や家族に認知症の症状があるかについて、「はい」が7.7%、「いいえ」が83.7%となっています。



問 18 (2) あなたが認知症になったときに、認知症であることを伝えてもよいと思いますか。(〇はひとつ)

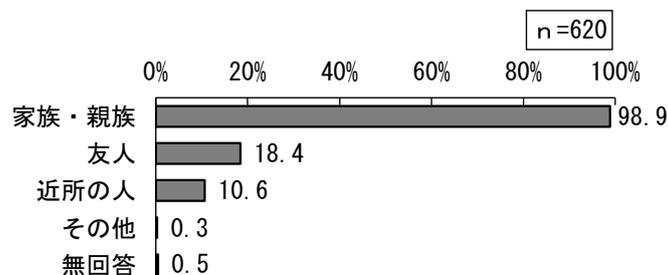
- 認知症になったときに認知症であることを伝えてもよいかについて、「伝えてもよい」が56.0%と最も割合が高く、次いで「限られた人になら伝えてもよい」が25.2%、「わからない」が9.3%となっています。



「2」と回答した方にお聞きします。

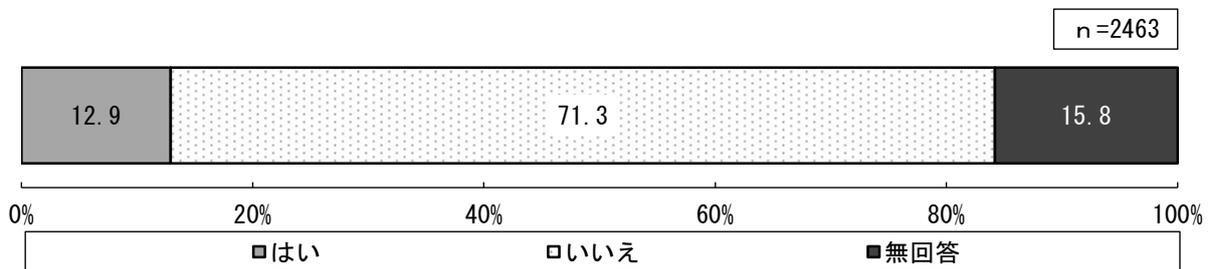
問 18 (2-1) 誰になら伝えても良いと思いますか。(〇はいくつでも)

- 伝えても良い相手について、「家族・親族」が98.9%と最も割合が高く、次いで「友人」が18.4%、「近所の人」が10.6%となっています。



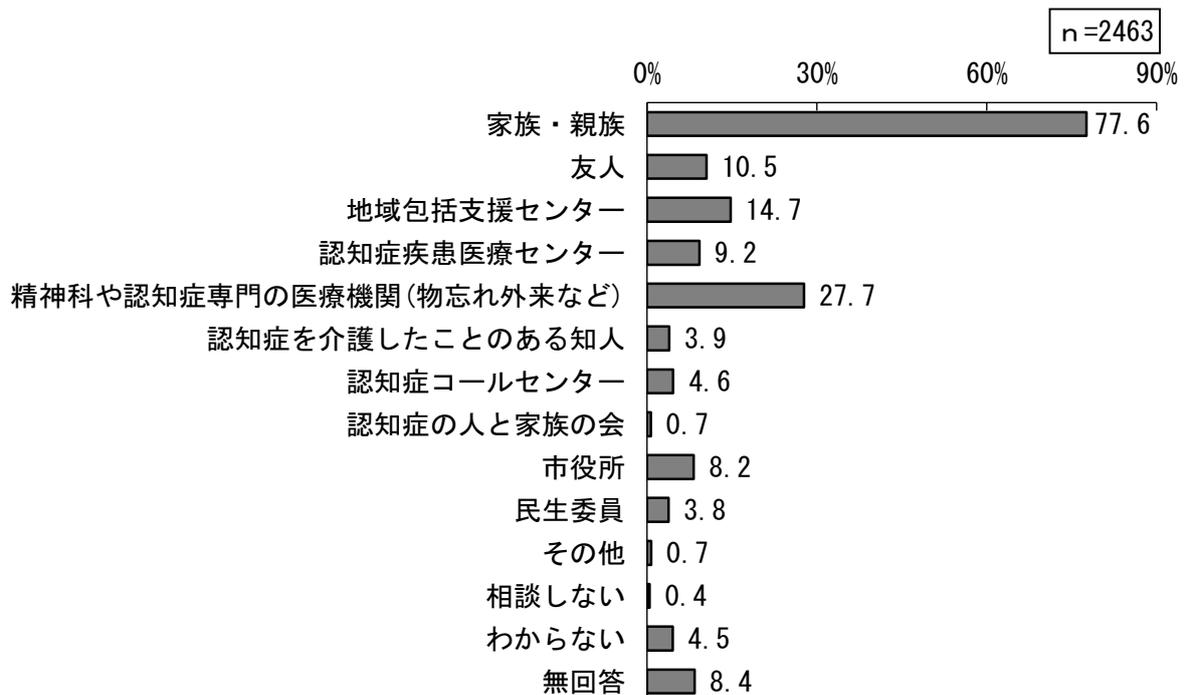
問 18 (3) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(〇はひとつ)

- 認知症に関する相談窓口を知っているかについて、「はい」が12.9%、「いいえ」が71.3%となっています。



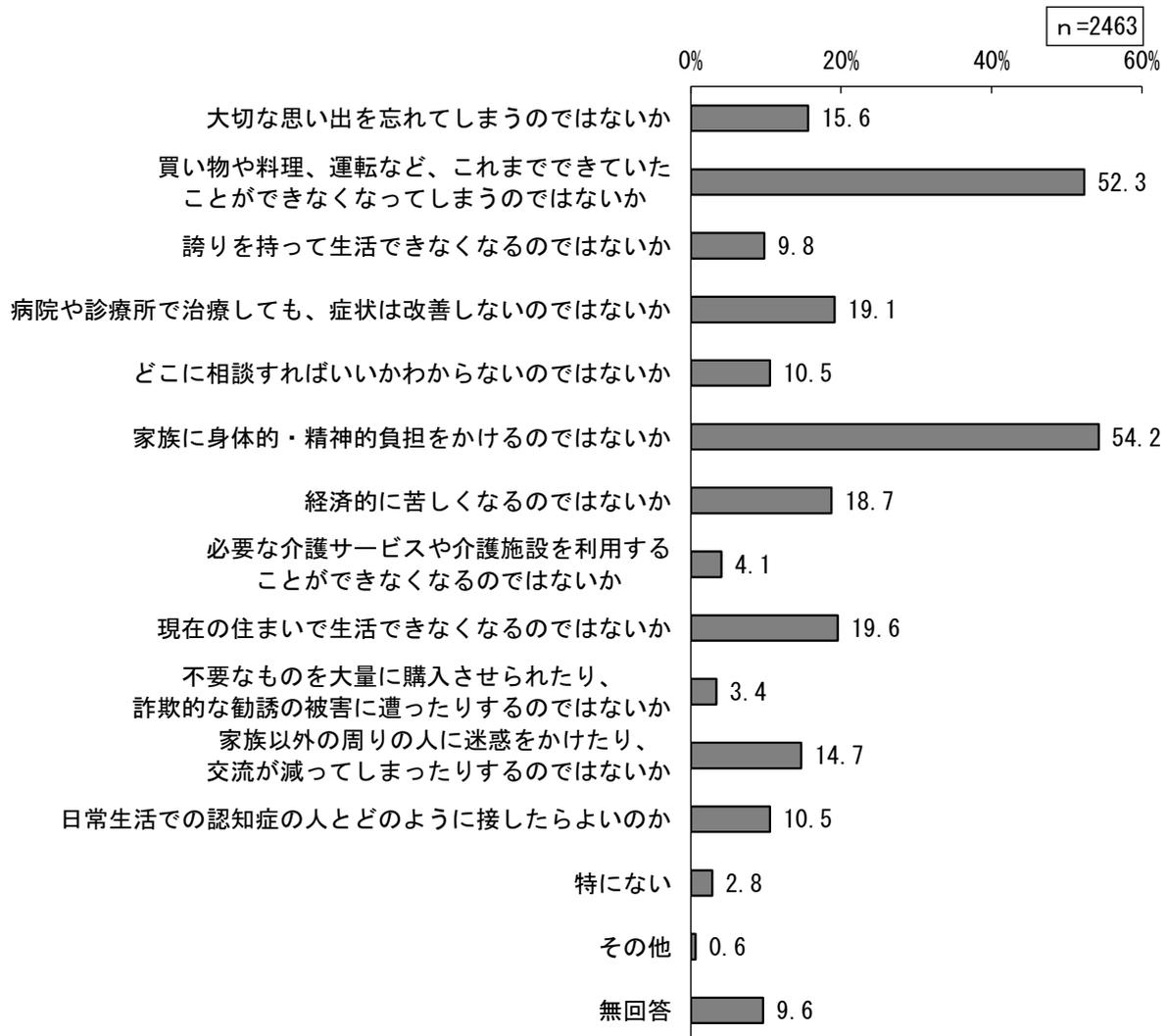
問 18 (4) あなたやあなたの家族が「認知症かな」と感じたときに、誰に相談しますか。(〇は3つまで)

- 自身や家族が「認知症かな」と感じたときの相談先について、「家族・親族」が77.6%と最も割合が高く、次いで「精神科や認知症専門の医療機関(物忘れ外来など)」が27.7%、「地域包括支援センター」が14.7%となっています。



問 18 (5) もしあなたやあなたの家族が認知症になったら、どのようなことに不安を感じるとお考えですか。(〇は3つまで)

- 自身や家族が認知症になった場合に不安を感じることにについて、「家族に身体的・精神的負担をかけるのではないかと」が54.2%と最も割合が高く、次いで「買い物や料理、運転など、これまでできていたことができなくなってしまうのではないかと」が52.3%、「現在の住まいで生活できなくなるのではないかと」が19.6%となっています。



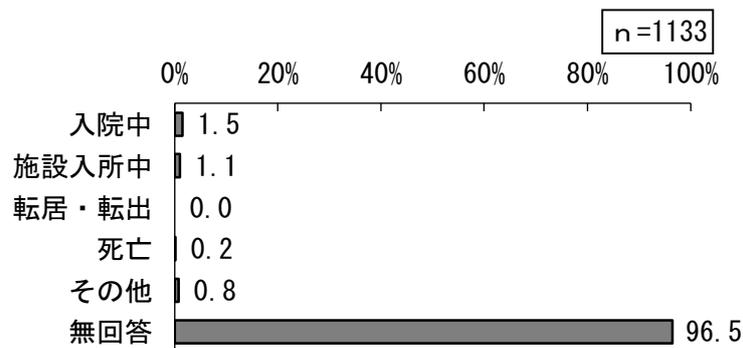
IV 調査結果②

(要支援認定者・事業対象者)

IV 調査結果②（要支援認定者・事業対象者）

問. 回答していただくにあたり

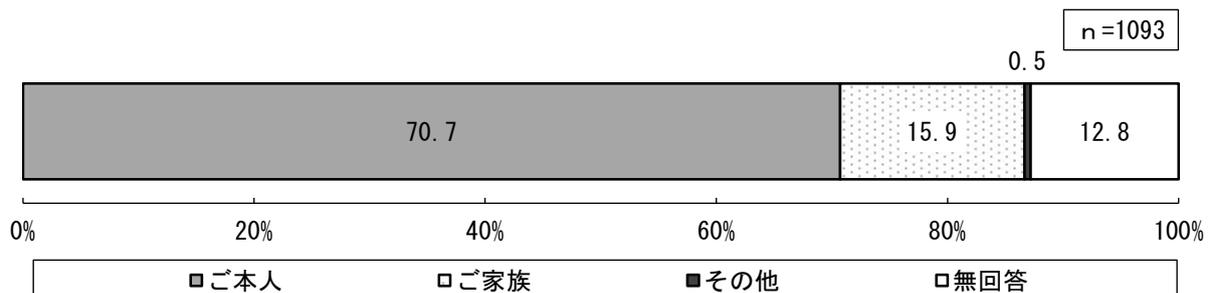
問 このアンケートの対象者であるご本人（封筒のあて名のご本人）が、何らかの事情により不在で回答できない場合には、下の枠内のいずれかに○をつけて返送してください。以降の設問に回答する必要はありません。



※これ以降の設問は、回答できない理由のいずれかを選択した方（40人）を除く1,093人を母数として集計しています。

問 もし、あて名のご本人が記入できない場合は、ご家族がご本人の立場になってご記入ください。実際の記入者を下の枠から選んで○をつけてください。

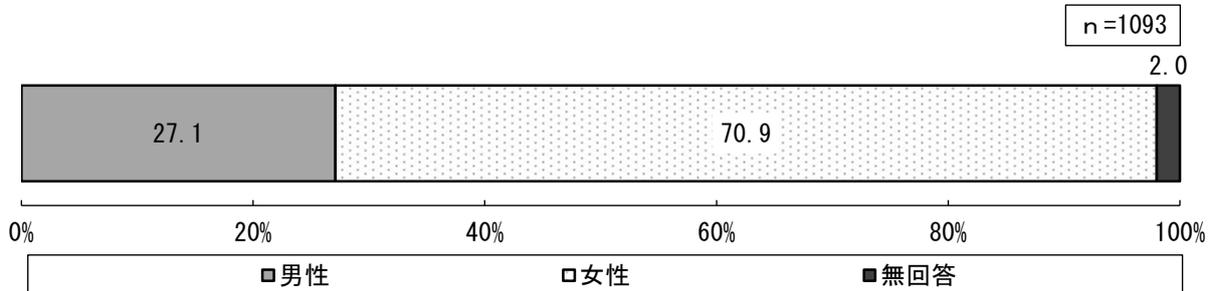
○ 記入者について、「ご本人」が70.7%、「ご家族」が15.9%、「その他」が0.5%となっています。



問1. あなた自身について

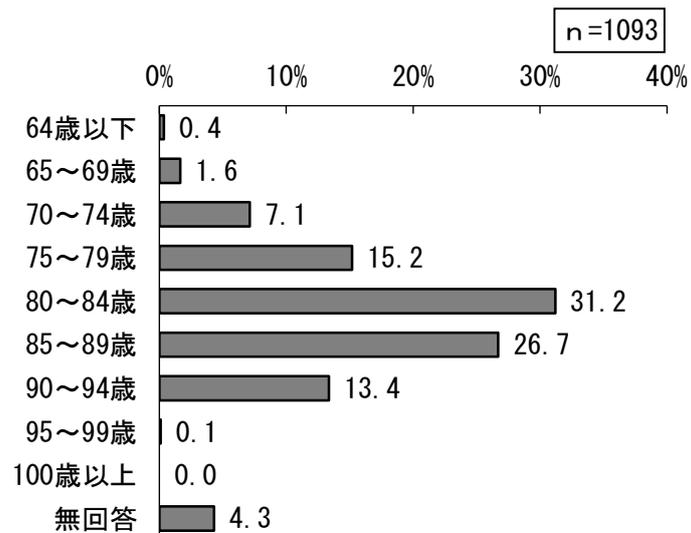
問1 (1) 性別 (戸籍上の性別)

○ 性別について、「男性」が27.1%、「女性」が70.9%となっています。



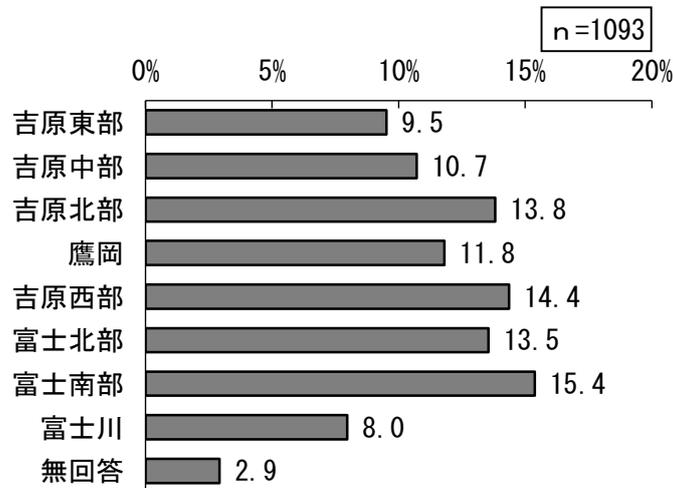
問1 (2) 年齢

○ 年齢について、「80～84歳」が31.2%と最も割合が高く、次いで「85～89歳」が26.7%、「75～79歳」が15.2%となっています。



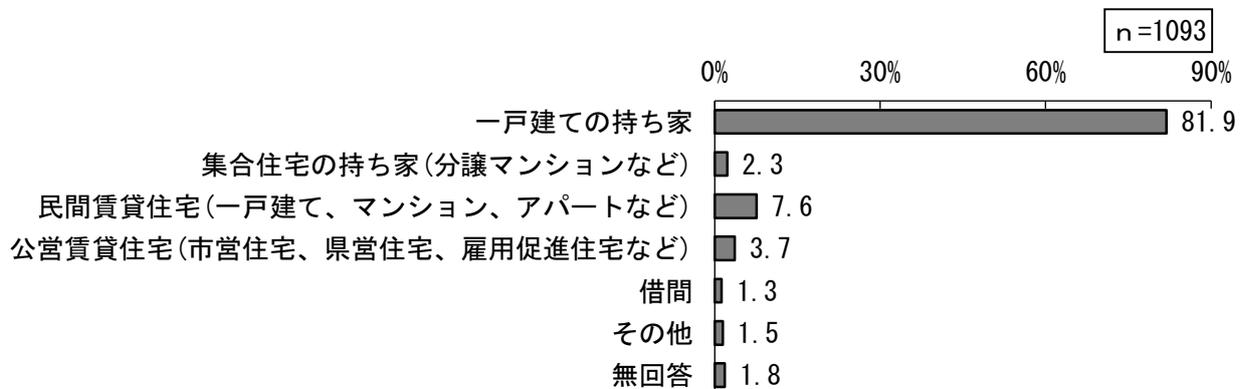
問1 (3) 居住地区 (〇はひとつ)

- 〇 居住地区について、「富士南部」が15.4%と最も割合が高く、次いで「吉原西部」が14.4%、「吉原北部」が13.8%となっています。



問1 (4) お住まいは次のどれにあたりますか。(〇はひとつ)

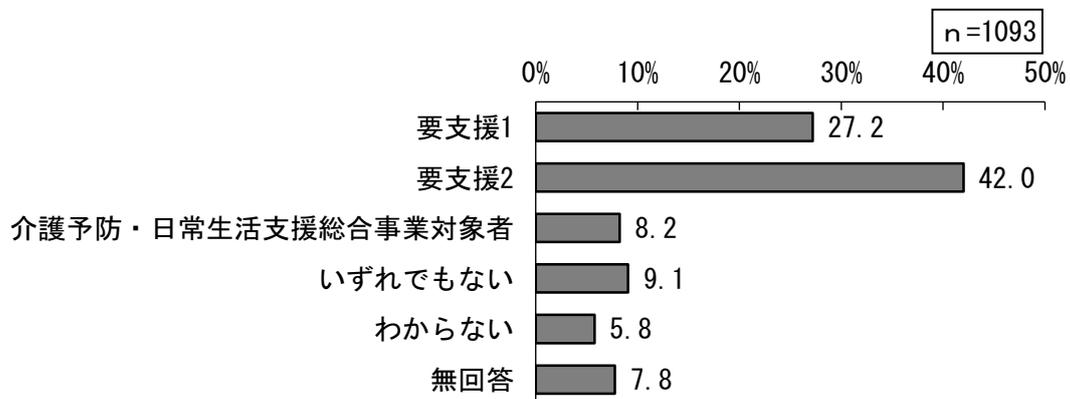
- 〇 お住まいについて、「一戸建ての持ち家」が81.9%と最も割合が高く、次いで「民間賃貸住宅（一戸建て、マンション、アパートなど）」が7.6%、「公営賃貸住宅（市営住宅、県営住宅、雇用促進住宅など）」が3.7%となっています。



問2. 現在の要支援認定などの状況について

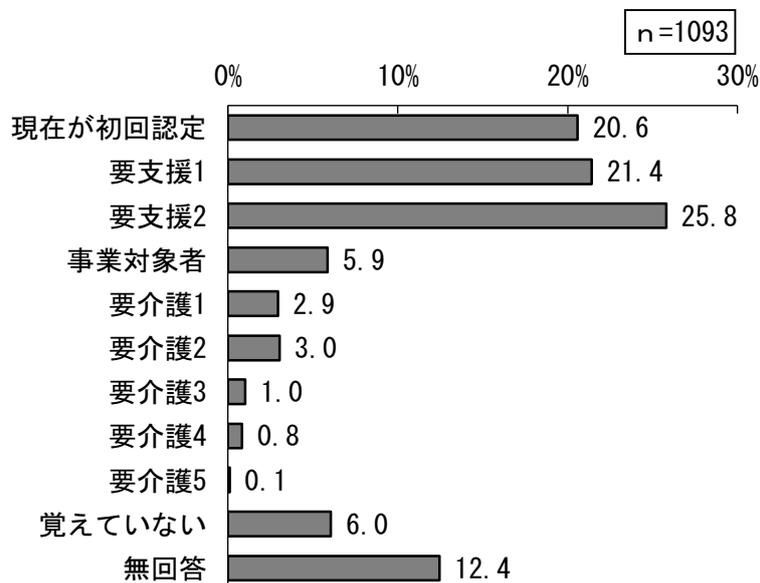
問2(1) 現在の要支援認定などの状況を教えてください。(〇はひとつ)

- 現在の要支援認定について、「要支援2」が42.0%と最も割合が高く、次いで「要支援1」が27.2%、「いずれでもない」が9.1%となっています。



問2(2) 前回の認定調査の判定はどうでしたか。(〇はひとつ)

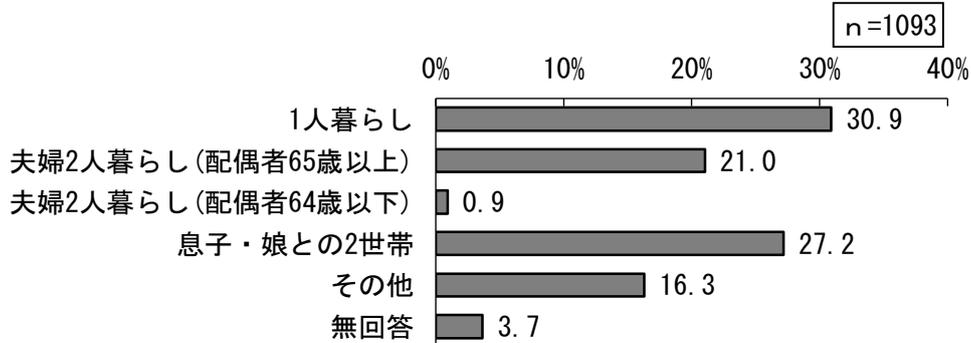
- 前回の認定調査の判定について、「要支援2」が25.8%と最も割合が高く、次いで「要支援1」が21.4%、「現在が初回認定」が20.6%となっています。



問3. あなたのご家族や生活状況について

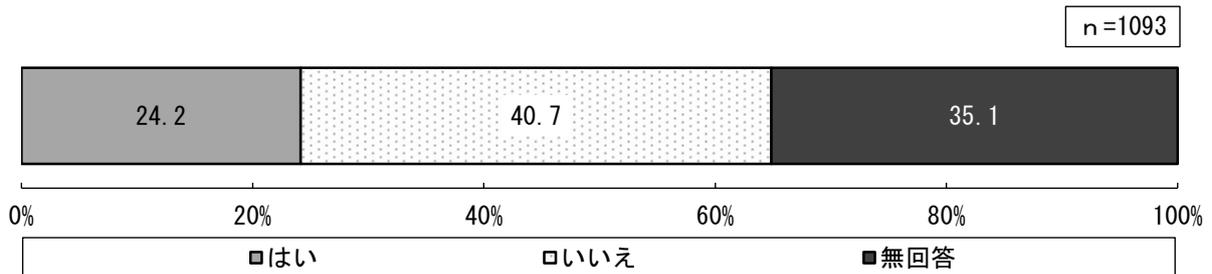
問3 (1) 家族構成 (〇はひとつ)

- 家族構成について、「1人暮らし」が30.9%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が27.2%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が21.0%となっています。



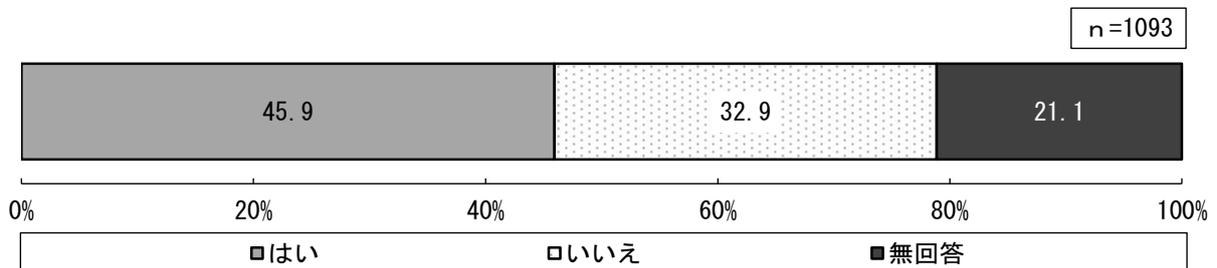
問3 (2) ① 同居の家族全員が65歳以上ですか。(〇はひとつ)

- 同居の家族全員が65歳以上かについて、「はい」が24.2%、「いいえ」が40.7%となっています。



問3 (2) ② 日中一人で過ごすことが多いですか。(〇はひとつ)

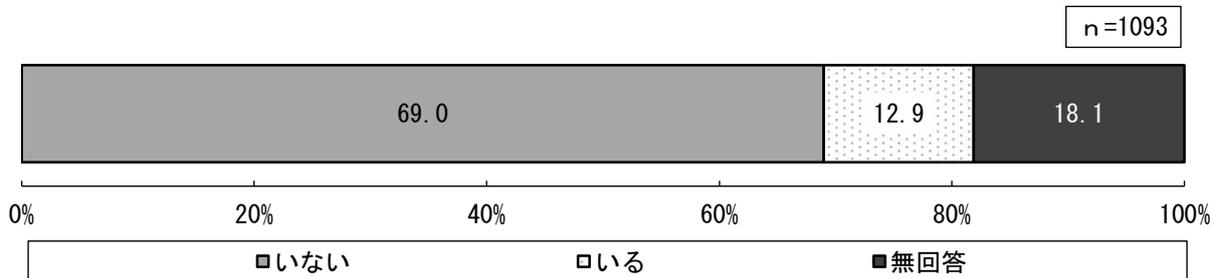
- 日中一人で過ごすことが多いかについて、「はい」が45.9%、「いいえ」が32.9%となっています。



問3 (2) ③ あなたは同居家族のどなたかを介護していますか。

(いる場合は当てはまるものに○)

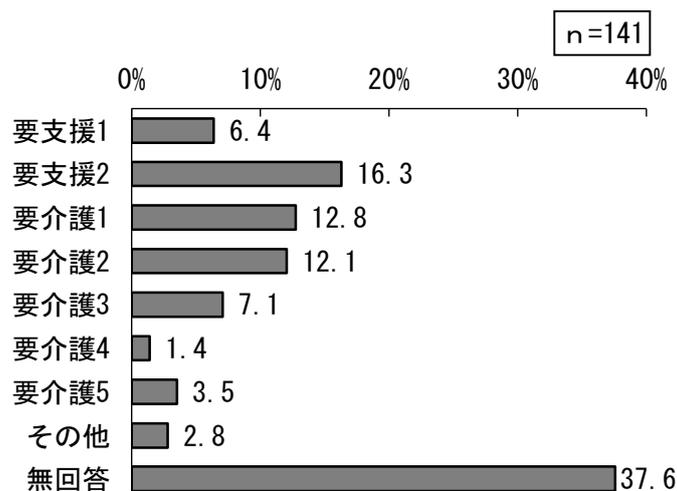
- 同居家族の誰かを介護しているかについて、「いない」が69.0%、「いる」が12.9%となっています。



問3 (2) ③ あなたは同居家族のどなたかを介護していますか。

(いる場合は当てはまるものに○)

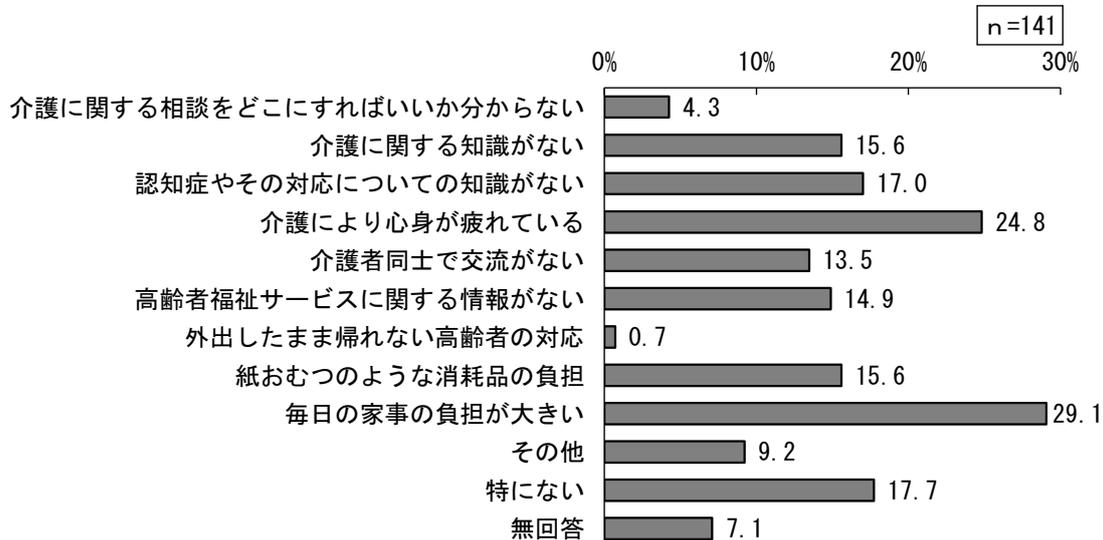
- 同居家族の誰かを介護している場合の介護認定について、「要支援2」が16.3%と最も割合が高く、次いで「要介護1」が12.8%、「要介護2」が12.1%となっています。



「2」と回答した方にお聞きします

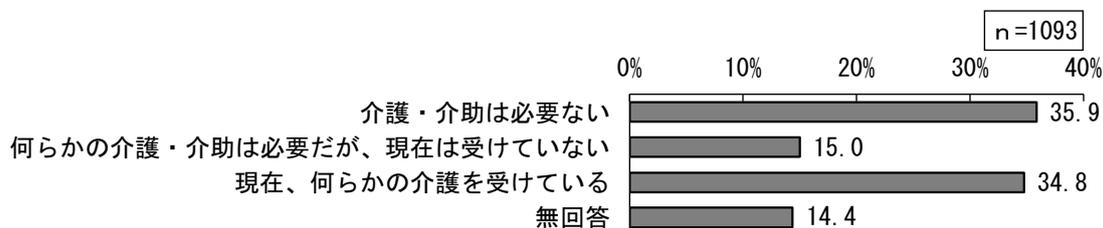
問3 (2) ③-1 介護をする上で困ったことはありますか。(〇はいくつでも)

- 〇 介護をする上で困ったことについて、「毎日の家事の負担が大きい」が29.1%と最も割合が高く、次いで「介護により心身が疲れている」が24.8%、「特にない」が17.7%となっています。



問3 (3) あなたは普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(〇はひとつ)

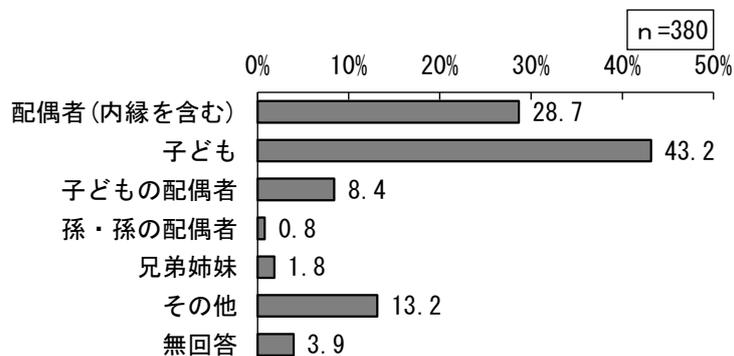
- 〇 介護・介助が必要かについて、「介護・介助は必要ない」が35.9%と最も割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている」が34.8%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が15.0%となっています。



「3」と回答した方にお聞きします

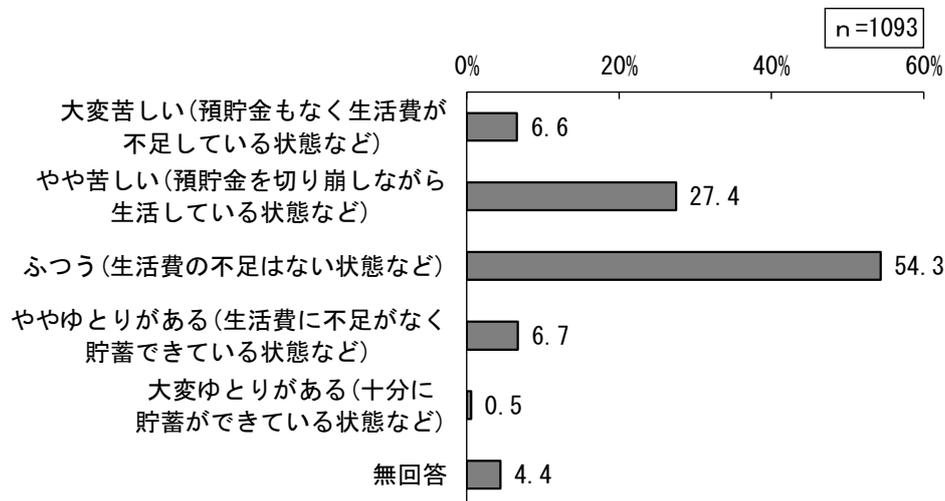
問3 (3-1) あなたを、主に介護・介助している方は、どなたですか。(〇はひとつ)

- 〇 主な介護・介助者について、「子ども」が43.2%と最も割合が高く、次いで「配偶者(内縁を含む)」が28.7%、「その他」が13.2%となっています。



問3 (4) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇はひとつ)

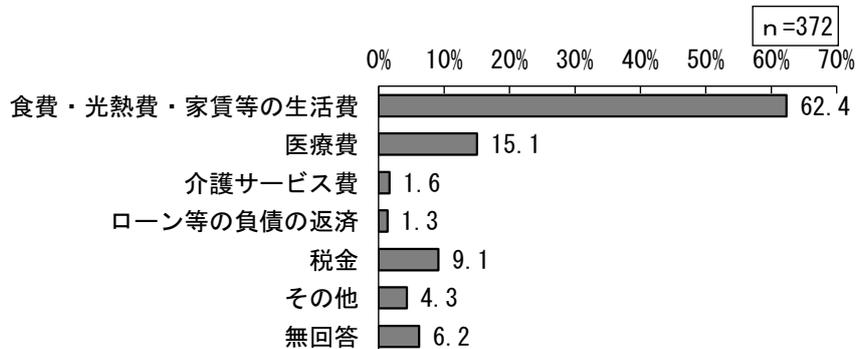
- 経済的にみた現在の暮らしの状況について、「ふつう（生活費の不足はない状態など）」が54.3%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい（預貯金を切り崩しながら生活している状態など）」が27.4%、「ややゆとりがある（生活費に不足はなく貯蓄できている状態など）」が6.7%となっています。



(4) で「1」、「2」と回答した方にお聞きます

問3 (5) 経済的に最も負担の大きいものは何ですか。(〇はひとつ)

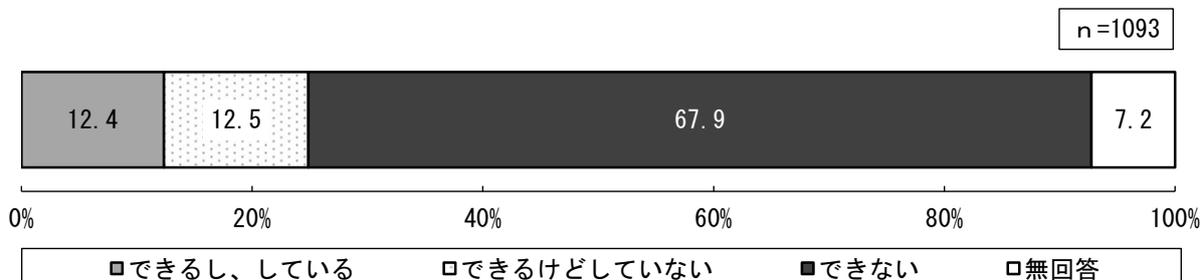
- 経済的に最も負担が大きいものについて、「食費・光熱費・家賃等の生活費」が62.4%と最も割合が高く、次いで「医療費」が15.1%、「税金」が9.1%となっています。



問4. からだを動かすことについて

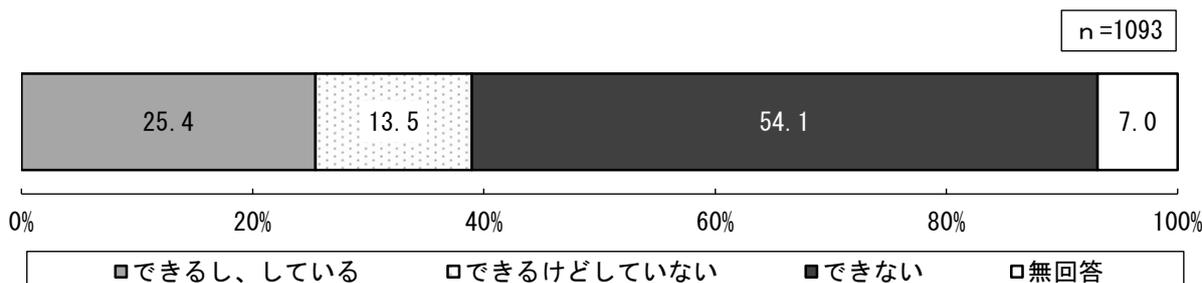
問4 (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○はひとつ)

- 手すりや壁をつたわずに階段を昇れるかについて、「できるし、している」が12.4%、「できるけどしていない」が12.5%、「できない」が67.9%となっています。



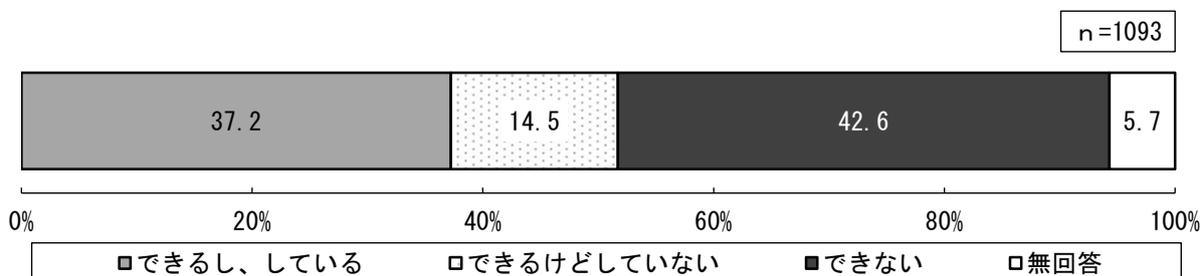
問4 (2) 椅子に座った状態から何もつかまらず立ち上がっていますか。(○はひとつ)

- 何もつかまらずに椅子から立ち上がれるかについて、「できるし、している」が25.4%、「できるけどしていない」が13.5%、「できない」が54.1%となっています。



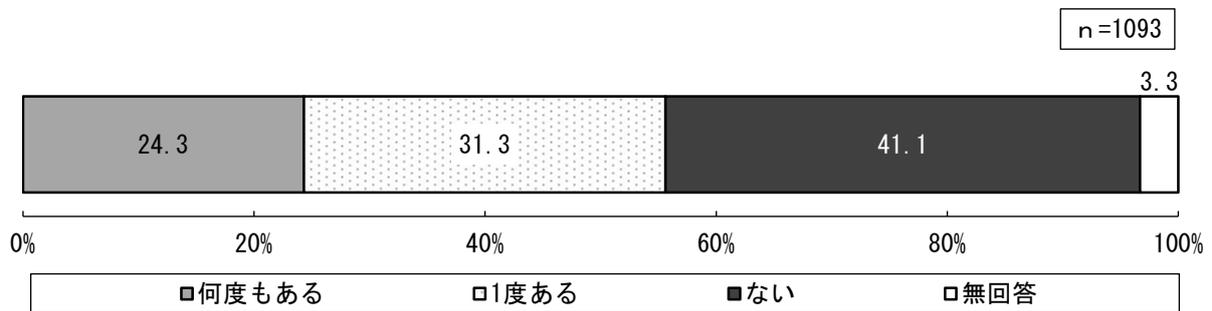
問4 (3) 15分位続けて歩いていますか。(○はひとつ)

- 15分位続けて歩いているかについて、「できるし、している」が37.2%、「できるけどしていない」が14.5%、「できない」が42.6%となっています。



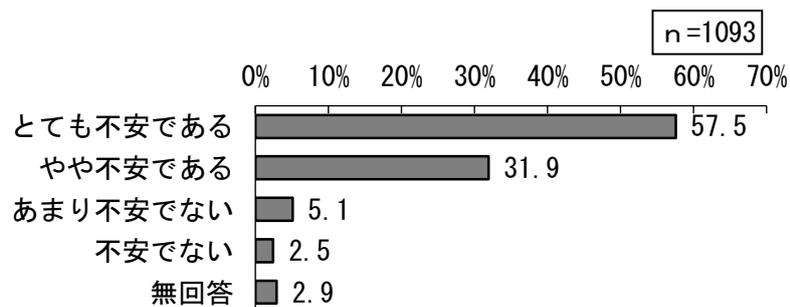
問4 (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(〇はひとつ)

- 過去1年間に転んだ経験について、「何度もある」が24.3%、「1度ある」が31.3%、「ない」が41.1%となっています。



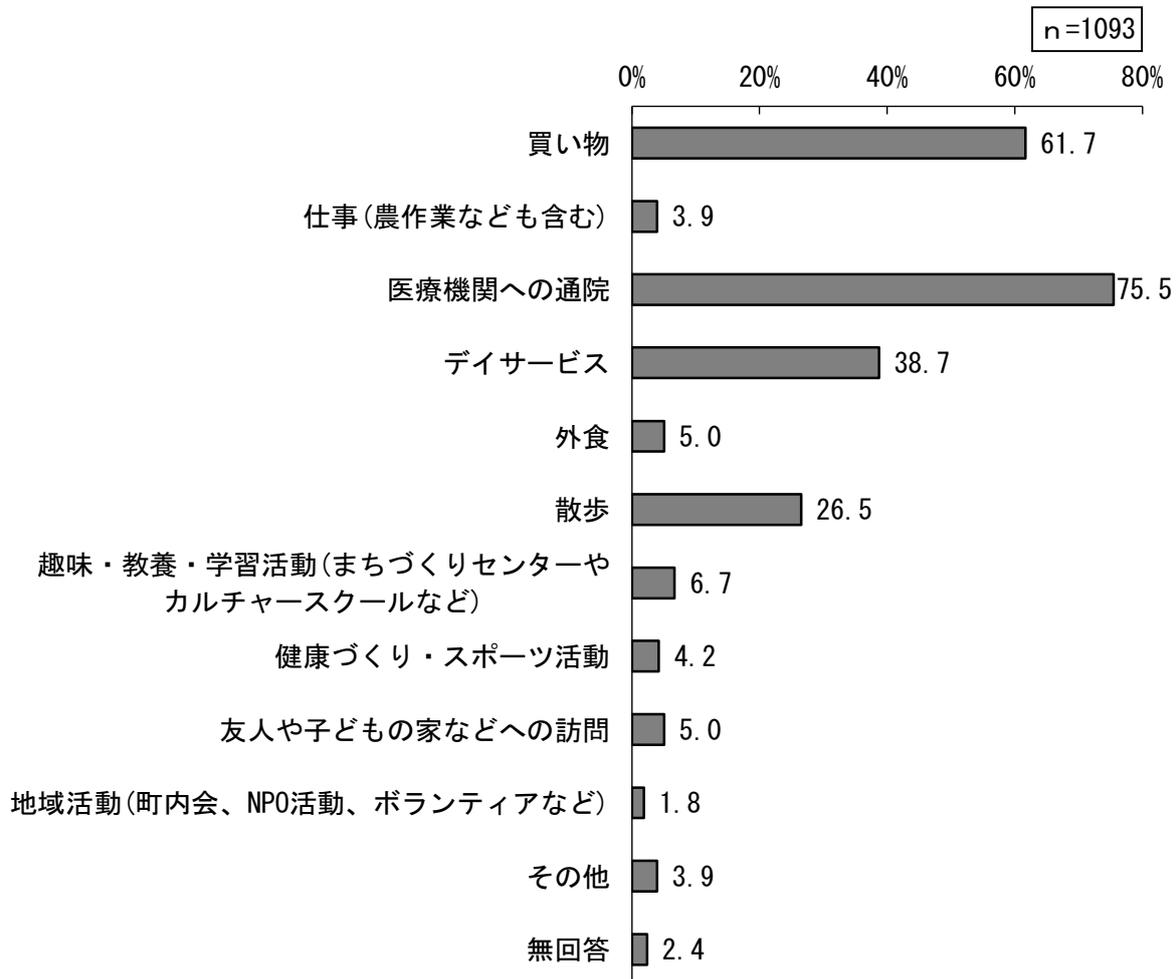
問4 (5) 転倒に対する不安は大きいですか。(〇はひとつ)

- 転倒に対する不安について、「とても不安である」が57.5%と最も割合が高く、次いで「やや不安である」が31.9%、「あまり不安でない」が5.1%となっています。



問4 (6) 普段の生活において、何のために外出しますか。(多い順に3つまでに○)

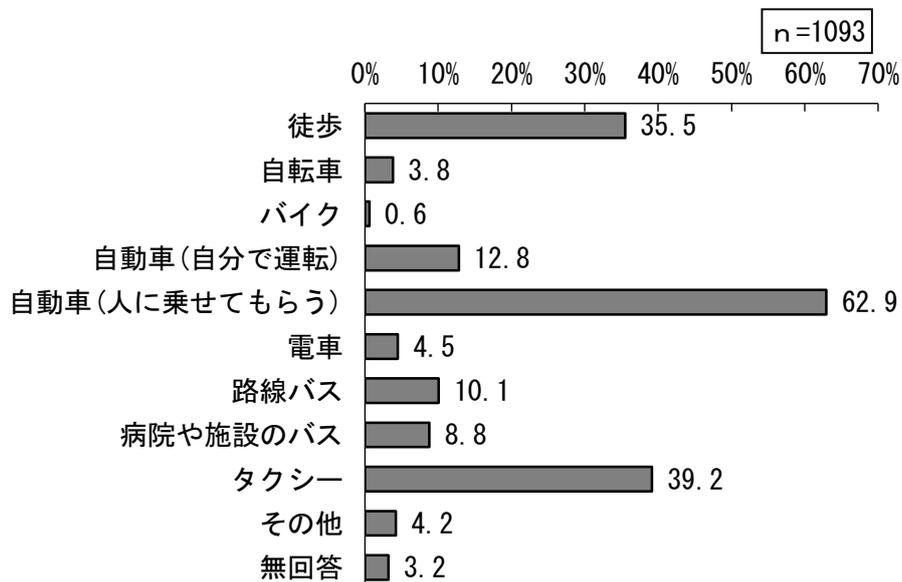
- 日常生活の中で外出する目的について、「医療機関への通院」が75.5%と最も割合が高く、次いで「買い物」が61.7%、「デイサービス」が38.7%となっています。



問4 (7) 普段の生活において、外出する際の移動手段は何ですか。

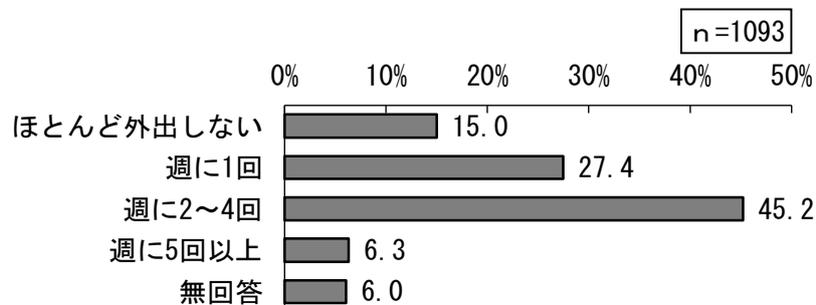
(多い順に3つまでに○)

- 日常生活で外出する際の移動手段について、「自動車(人に乗せてもらう)」が62.9%と最も割合が高く、次いで「タクシー」が39.2%、「徒歩」が35.5%となっています。



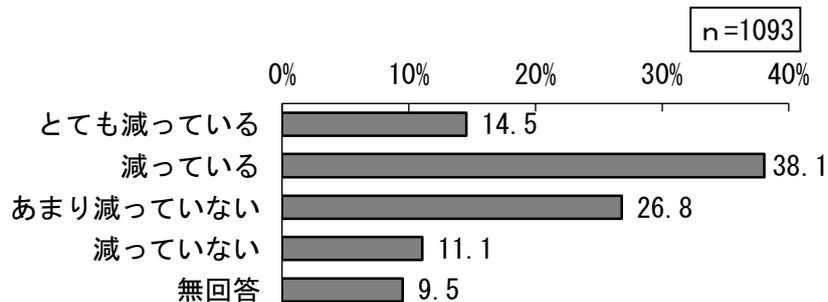
問4 (8) 週に1回以上は外出していますか。(○はひとつ)

- 週の外出の頻度について、「週に2~4回」が45.2%と最も割合が高く、次いで「週に1回」が27.4%、「ほとんど外出しない」が15.0%となっています。



問4 (9) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○はひとつ)

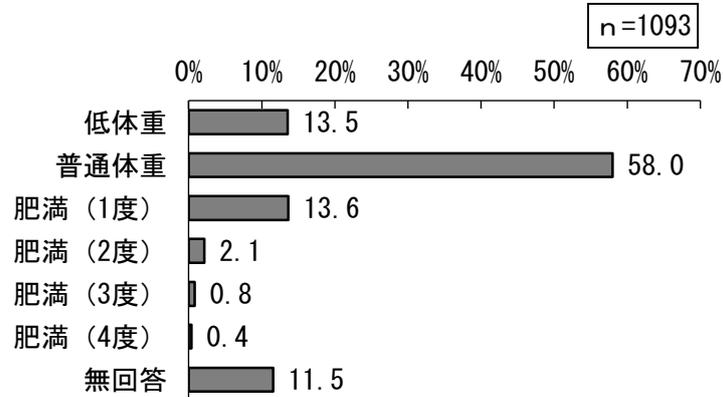
- 昨年と比較した外出の回数について、「減っている」が38.1%と最も割合が高く、次いで「あまり減っていない」が26.8%、「減っていない」が11.1%となっています。



問5. 食べること（食事）について

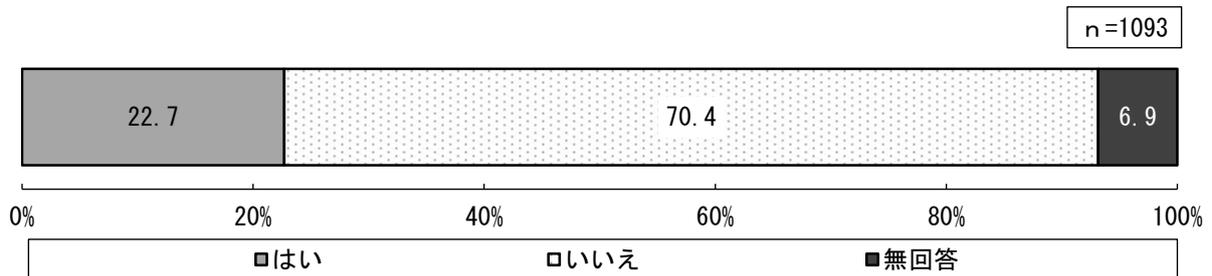
問5（1） 身長・体重

- 身長と体重からBMIを算出した結果について、「普通体重」が58.0%と最も割合が高く、次いで「肥満（1度）」が13.6%、「低体重」が13.5%となっています。



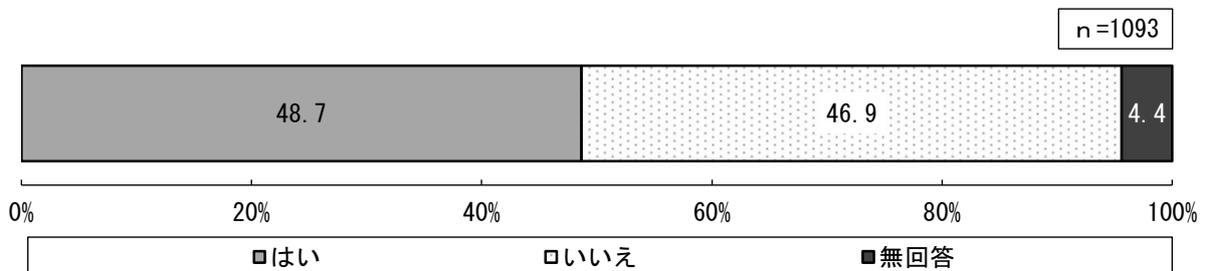
問5（2） 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。（○はひとつ）

- 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについて、「はい」が22.7%、「いいえ」が70.4%となっています。



問5（3） 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。（○はひとつ）

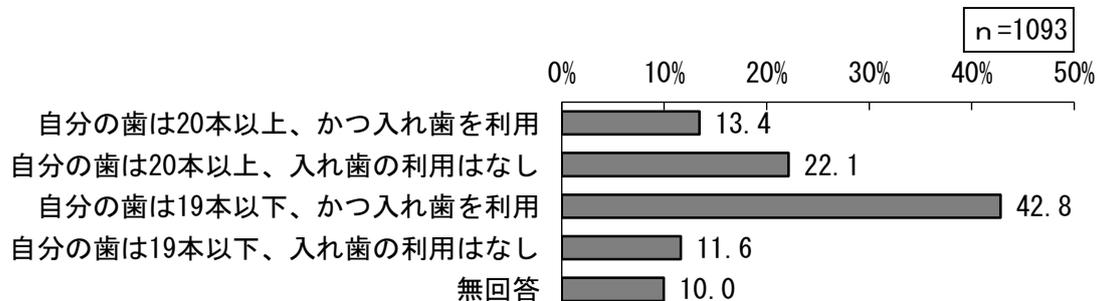
- 半年前と比較した固いものの食べにくさについて、「はい」が48.7%、「いいえ」が46.9%となっています。



問5 (4) 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください

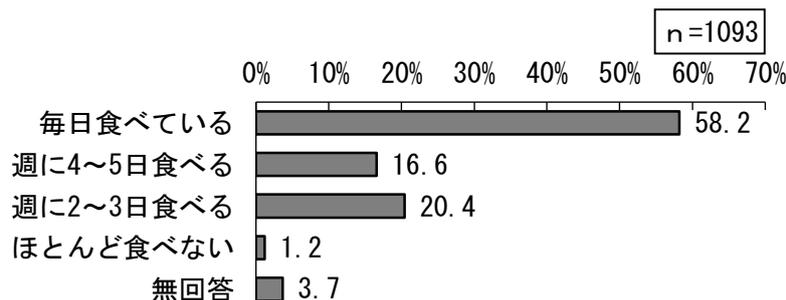
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です) (〇はひとつ)

- 歯の数と入れ歯の利用状況について、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が42.8%と最も割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用はなし」が22.1%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が13.4%となっています。



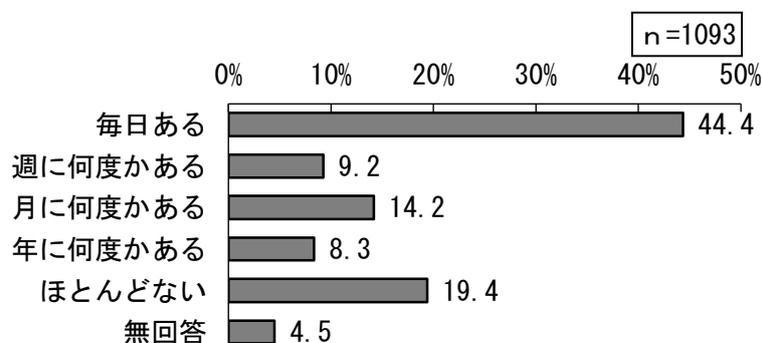
問5 (5) あなたは、普段の食事において卵・肉・魚・大豆製品などのたんぱく質食品をどの程度食べていますか。(〇はひとつ)

- 普段の食事でもたんぱく質食品を食べる頻度について、「毎日食べている」が58.2%と最も割合が高く、次いで「週に2~3日食べる」が20.4%、「週に4~5日食べる」が16.6%となっています。



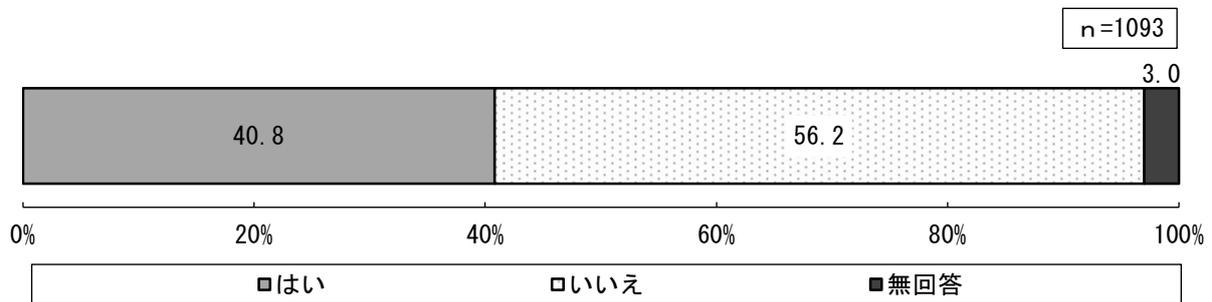
問5 (6) どなたかと食事をとる機会がありますか。(〇はひとつ)

- 誰かと食事をとる機会について、「毎日ある」が44.4%と最も割合が高く、次いで「ほとんどない」が19.4%、「月に何度かある」が14.2%となっています。



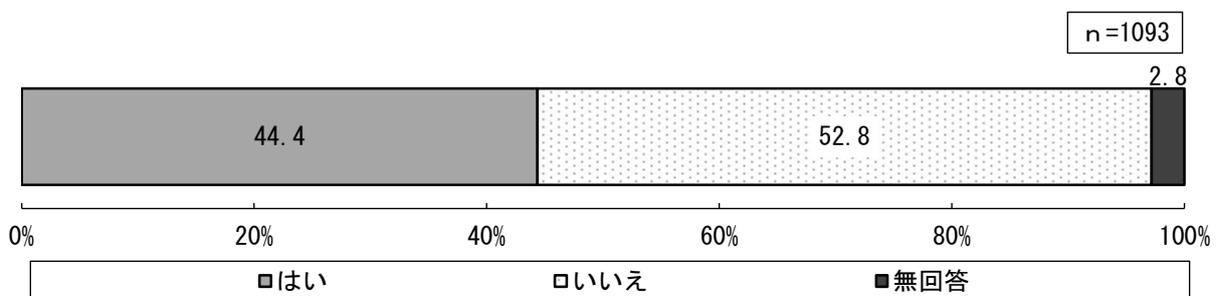
問5（7） お茶や汁物でむせることがありますか。（○はひとつ）

○ お茶や汁物でむせることがあるかについて、「はい」が40.8%、「いいえ」が56.2%となっています。



問5（8） 口の渴きが気になりますか。（○はひとつ）

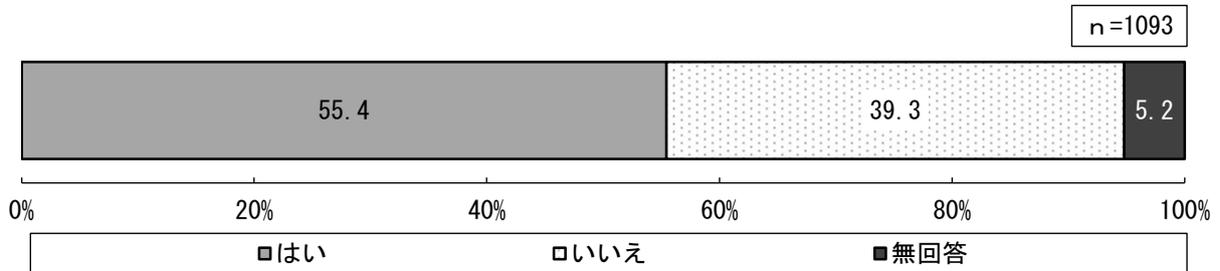
○ 口の渴きが気になるかについて、「はい」が44.4%、「いいえ」が52.8%となっています。



問6. 毎日の生活について

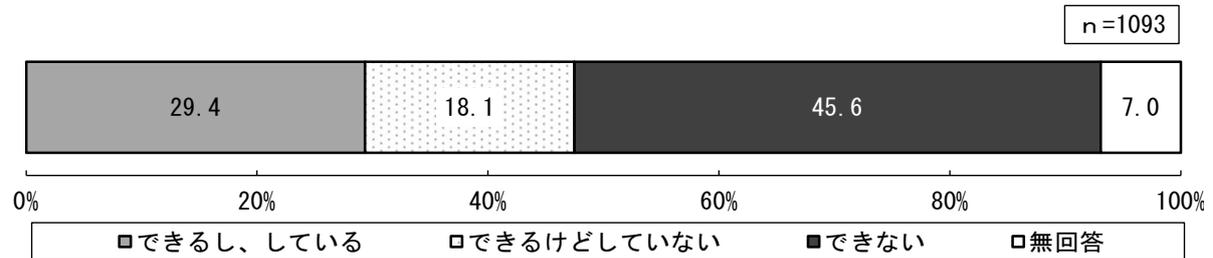
問6（1） 物忘れが多いと感じますか。（○はひとつ）

- 物忘れが多いと感じるかについて、「はい」が55.4%、「いいえ」が39.3%となっています。



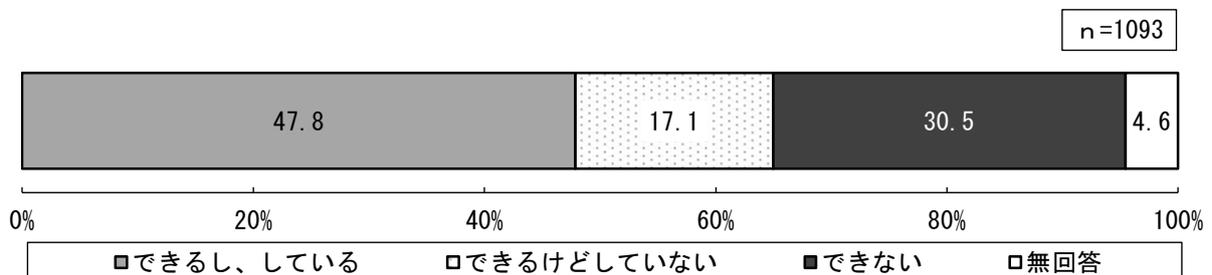
問6（2） バスや電車を使って一人で外出していますか。（自家用車でも可） （○はひとつ）

- バスや電車を使用して一人で外出しているかについて、「できるし、している」が29.4%、「できるけどしていない」が18.1%、「できない」が45.6%となっています。



問6（3） 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。（○はひとつ）

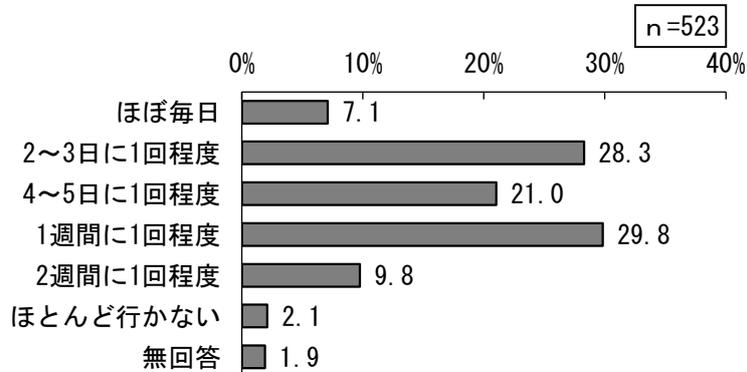
- 自分で食品・日用品の買い物をしているかについて、「できるし、している」が47.8%、「できるけどしていない」が17.1%、「できない」が30.5%となっています。



「1」と回答した方にお聞きます。

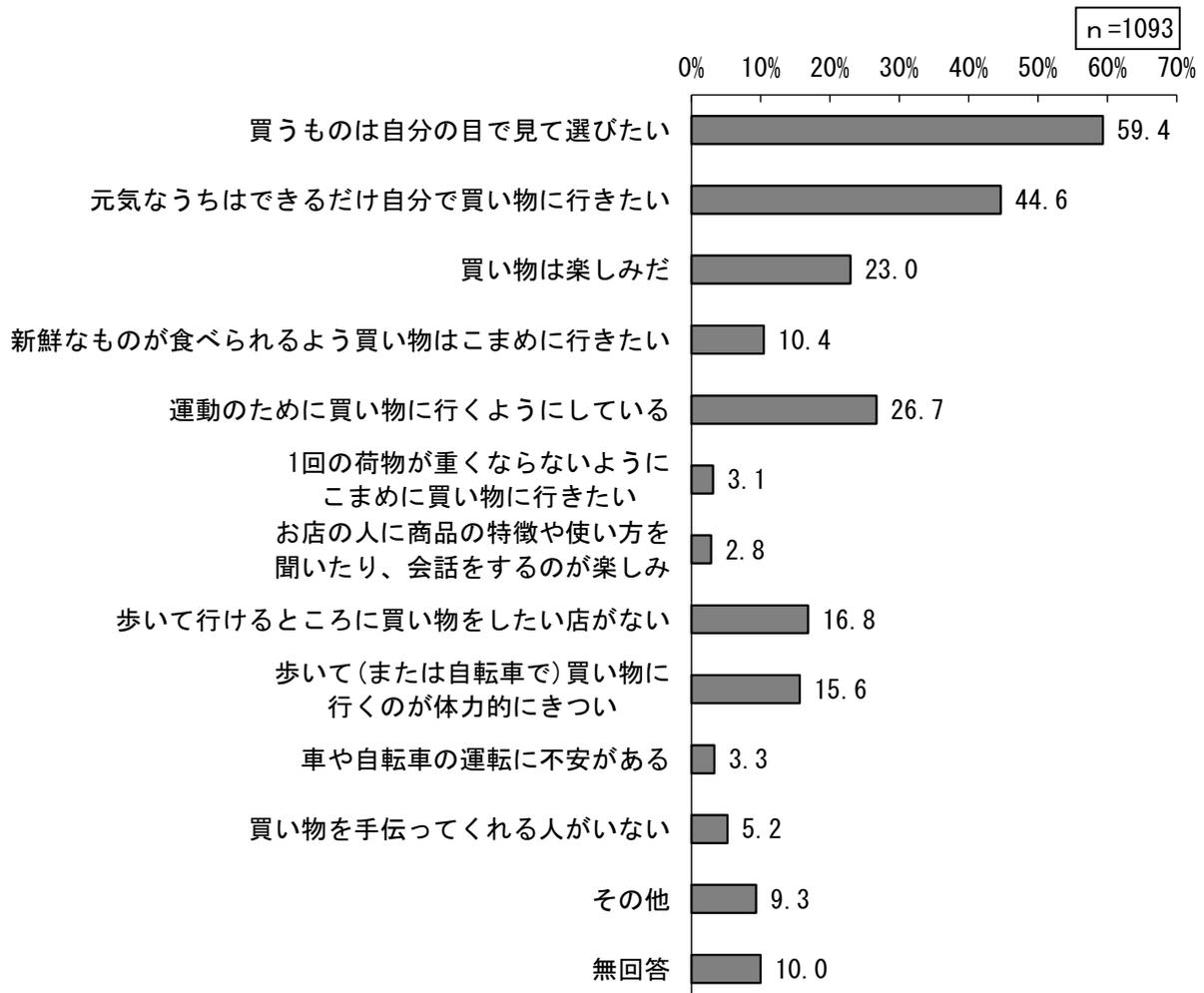
問6（3-1） どのくらいの頻度で買い物に行っていますか。（○はひとつ）

- 買い物の頻度について、「1週間に1回程度」が29.8%と最も割合が高く、次いで「2～3日に1回程度」が28.3%、「4～5日に1回程度」が21.0%となっています。



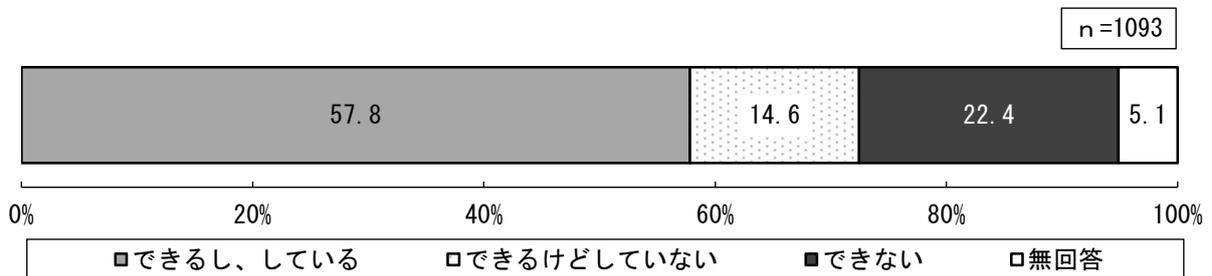
問6（4） 買い物に関するあなたの思いに近いものは何ですか。（○は3つまで）

- 買い物への思いに近いものについて、「買うものは自分の目で見て選びたい」が59.4%と最も割合が高く、次いで「元気なうちにはできるだけ自分で買い物に行きたい」が44.6%、「運動のために買い物に行くようにしている」が26.7%となっています。



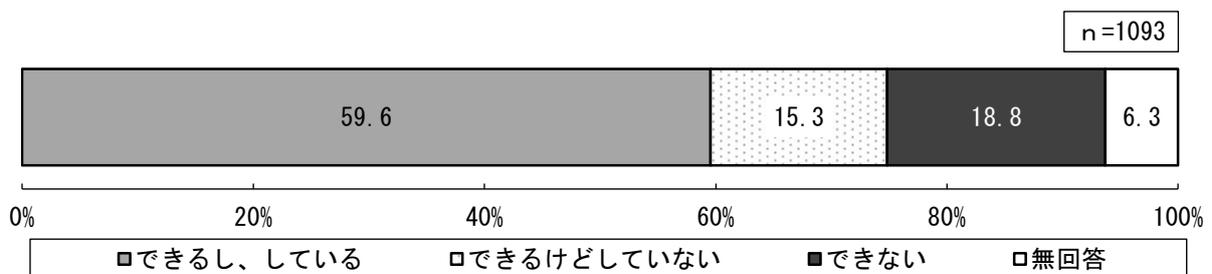
問6 (5) 自分で食事の用意をしていますか。(○はひとつ)

- 自分で食事の用意をしているかについて、「できるし、している」が57.8%、「できるけどしていない」が14.6%、「できない」が22.4%となっています。



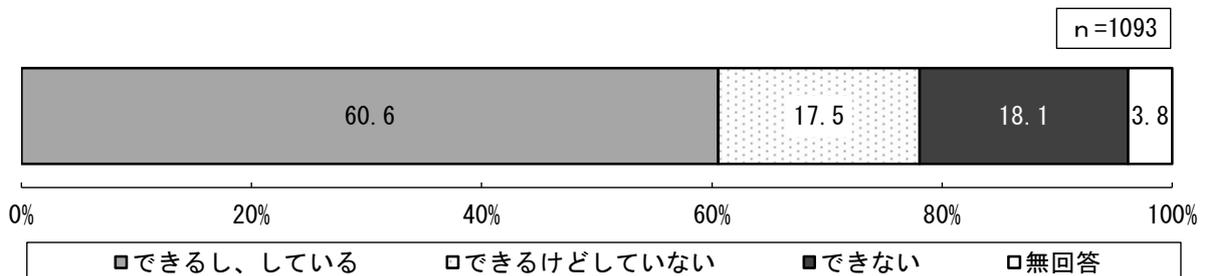
問6 (6) 自分で請求書の支払いをしていますか。(○はひとつ)

- 自分で請求書の支払いをしているかについて、「できるし、している」が59.6%、「できるけどしていない」が15.3%、「できない」が18.8%となっています。



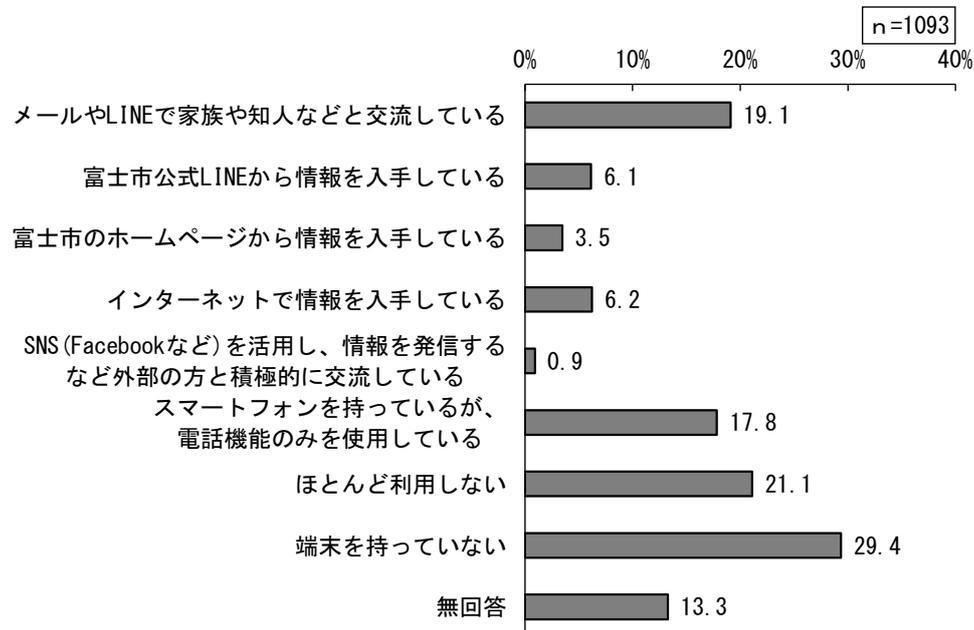
問6 (7) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○はひとつ)

- 自分で預貯金の出し入れをしているかについて、「できるし、している」が60.6%、「できるけどしていない」が17.5%、「できない」が18.1%となっています。



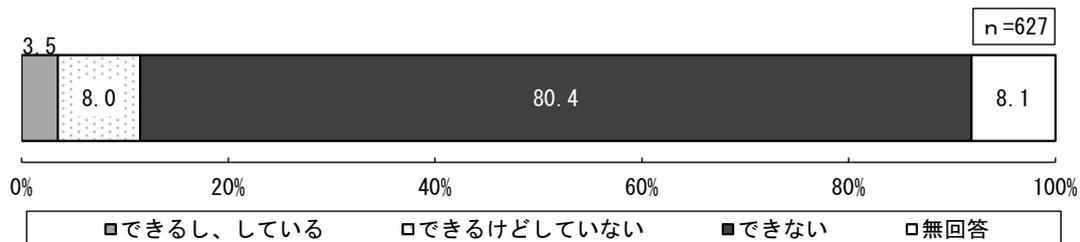
問6 (8) パソコンやスマートフォンをどのように活用していますか。(〇はいくつでも)

- パソコンやスマートフォンの活用方法について、「端末を持っていない」が29.4%と最も割合が高く、次いで「ほとんど利用しない」が21.1%、「メールやLINEで家族や知人などと交流している」が19.1%となっています。



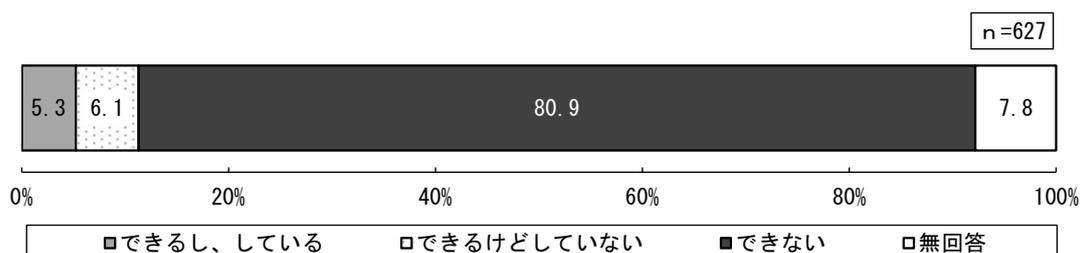
問6 (9) パソコンやスマートフォンを使って、インターネットで買い物をしたり公共料金などの支払いをしたりすることがありますか。(〇はひとつ)

- パソコンやスマートフォンで買い物や支払いを行うかについて、「できるし、している」が3.5%、「できるけどしていない」が8.0%、「できない」が80.4%となっています。



問6 (10) パソコンやスマートフォンを使って、市役所などの手続き（新型コロナウイルスワクチン接種予約など）を電子申請することがありますか。(〇はひとつ)

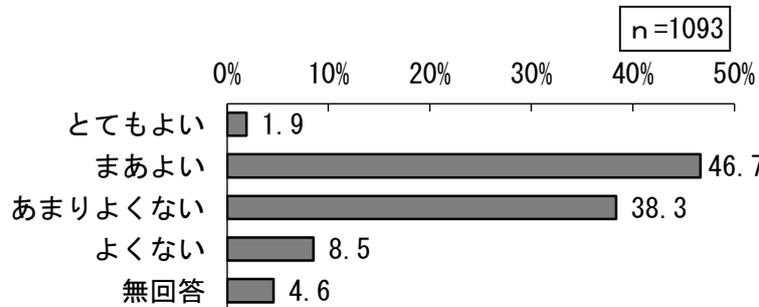
- パソコンやスマートフォンで手続きや電子申請を行うかについて、「できるし、している」が5.3%、「できるけどしていない」が6.1%、「できない」が80.9%となっています。



問7. 健康について

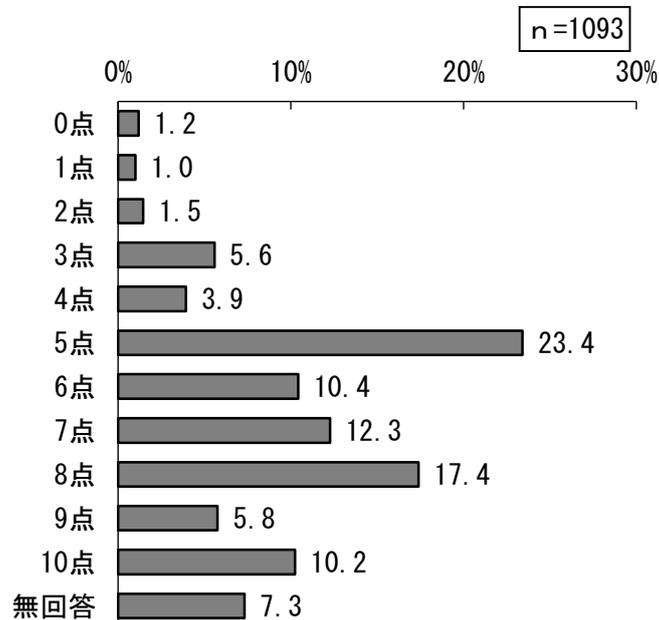
問7（1） 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（○はひとつ）

- 現在の健康状態について、「まあよい」が46.7%と最も割合が高く、次いで「あまりよくない」が38.3%、「よくない」が8.5%となっています。



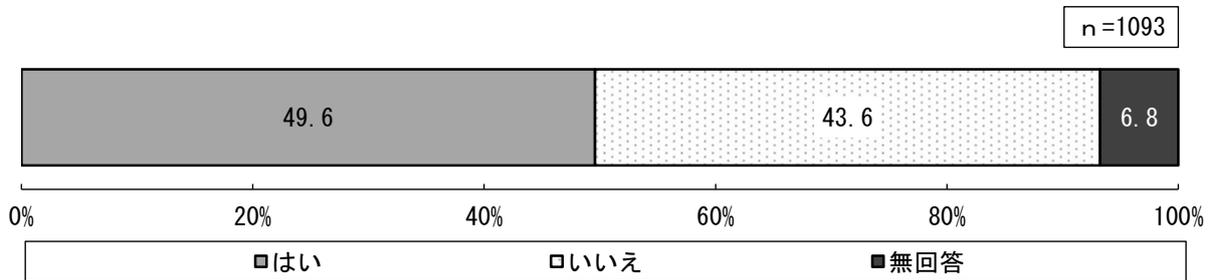
問7（2） あなたは、現在どの程度幸せですか。（○はひとつ）
（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点としてご記入ください）

- 現在の幸福度について、「5点」が23.4%と最も割合が高く、次いで「8点」が17.4%、「7点」が12.3%となっています。



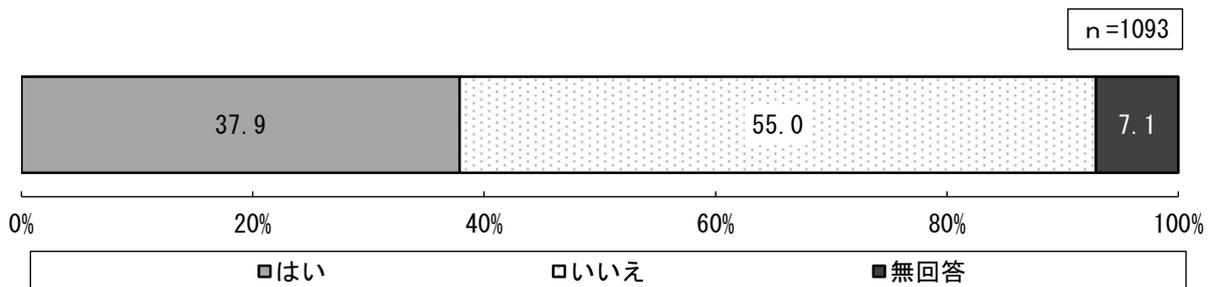
問7 (3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(〇はひとつ)

- この1か月間、気分の浮き沈みがあった経験について、「はい」が49.6%、「いいえ」が43.6%となっています。



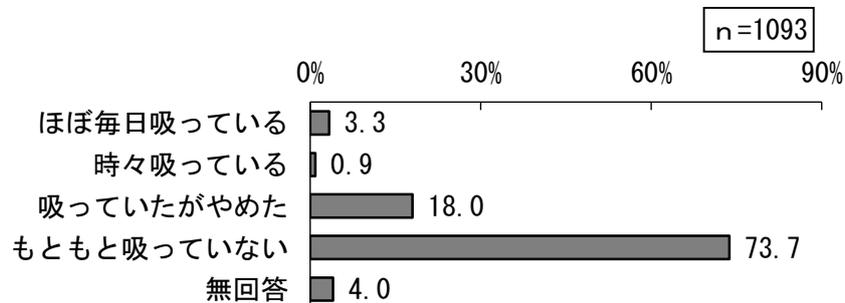
問7 (4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(〇はひとつ)

- この1か月間、物事への興味・関心がわかenかった経験について、「はい」が37.9%、「いいえ」が55.0%となっています。



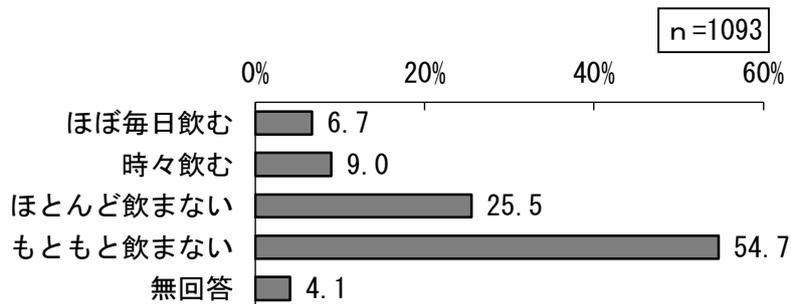
問7 (5) タバコは吸っていますか。(〇はひとつ)

- 喫煙について、「もともと吸っていない」が73.7%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が18.0%、「ほぼ毎日吸っている」が3.3%となっています。



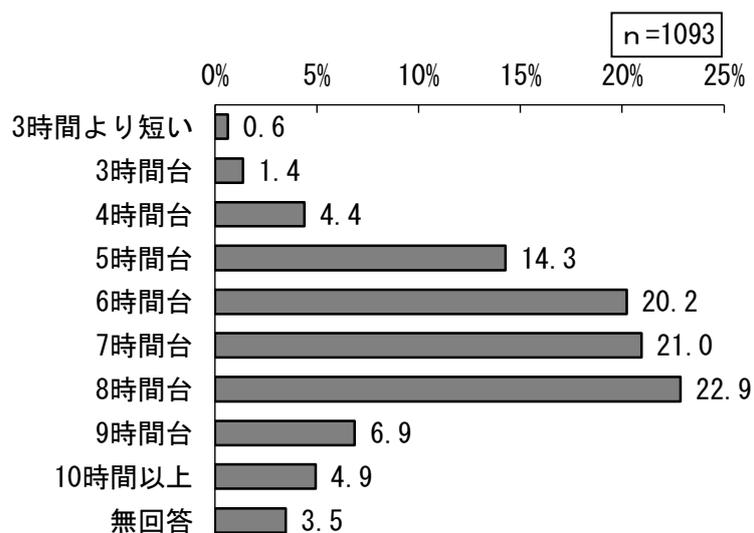
問7 (6) お酒は飲みますか。(〇はひとつ)

- 飲酒について、「もともと飲まない」が54.7%と最も割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が25.5%、「時々飲む」が9.0%となっています。



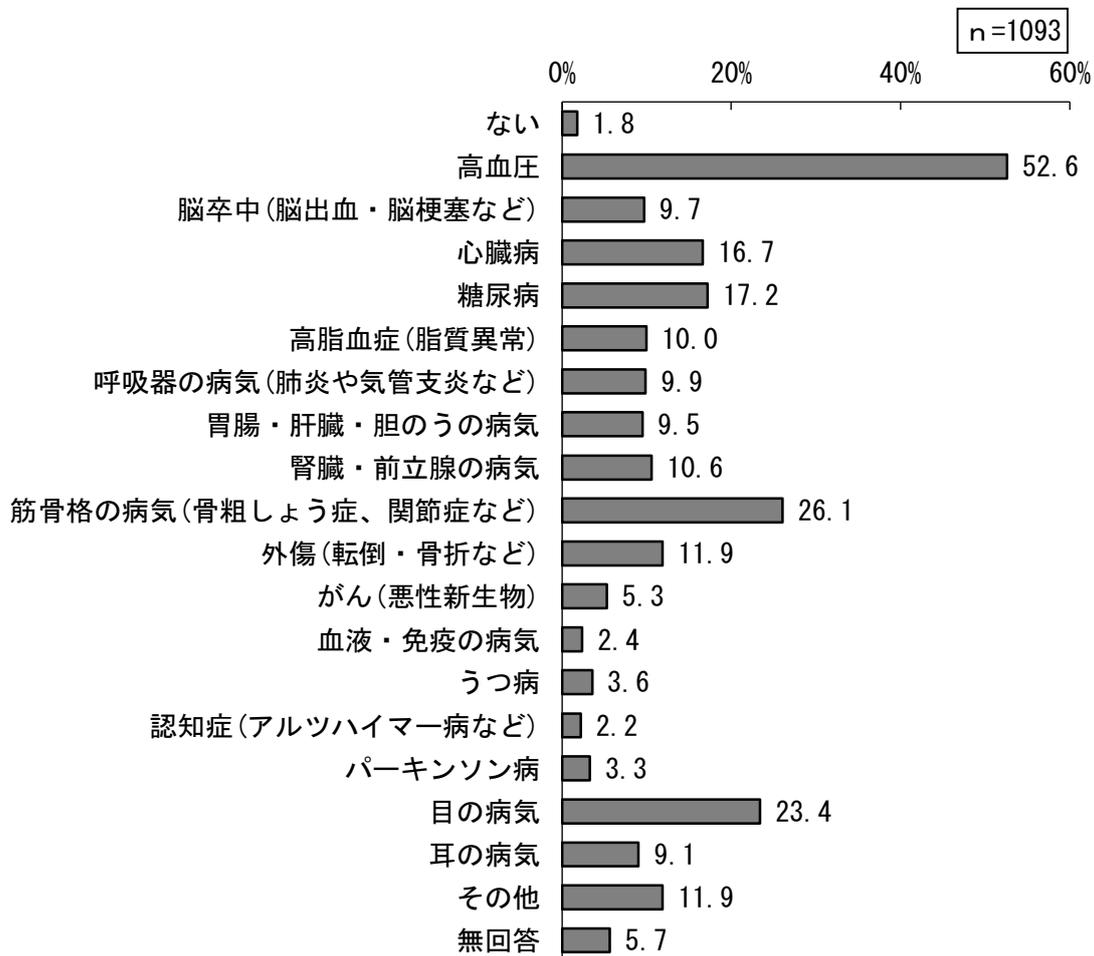
問7 (7) あなたは週を平均すると1日あたりどのくらいの睡眠をとっていますか。(〇はひとつ)

- 週を平均とした1日あたりの睡眠時間について、「8時間台」が22.9%と最も割合が高く、次いで「7時間台」が21.0%、「6時間台」が20.2%となっています。



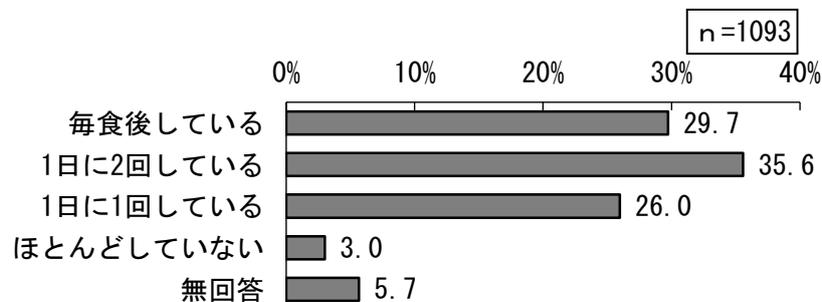
問7 (8) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

- 治療中または後遺症のある病気について、「高血圧」が52.6%と最も割合が高く、次いで「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症など)」が26.1%、「目の病気」が23.4%となっています。



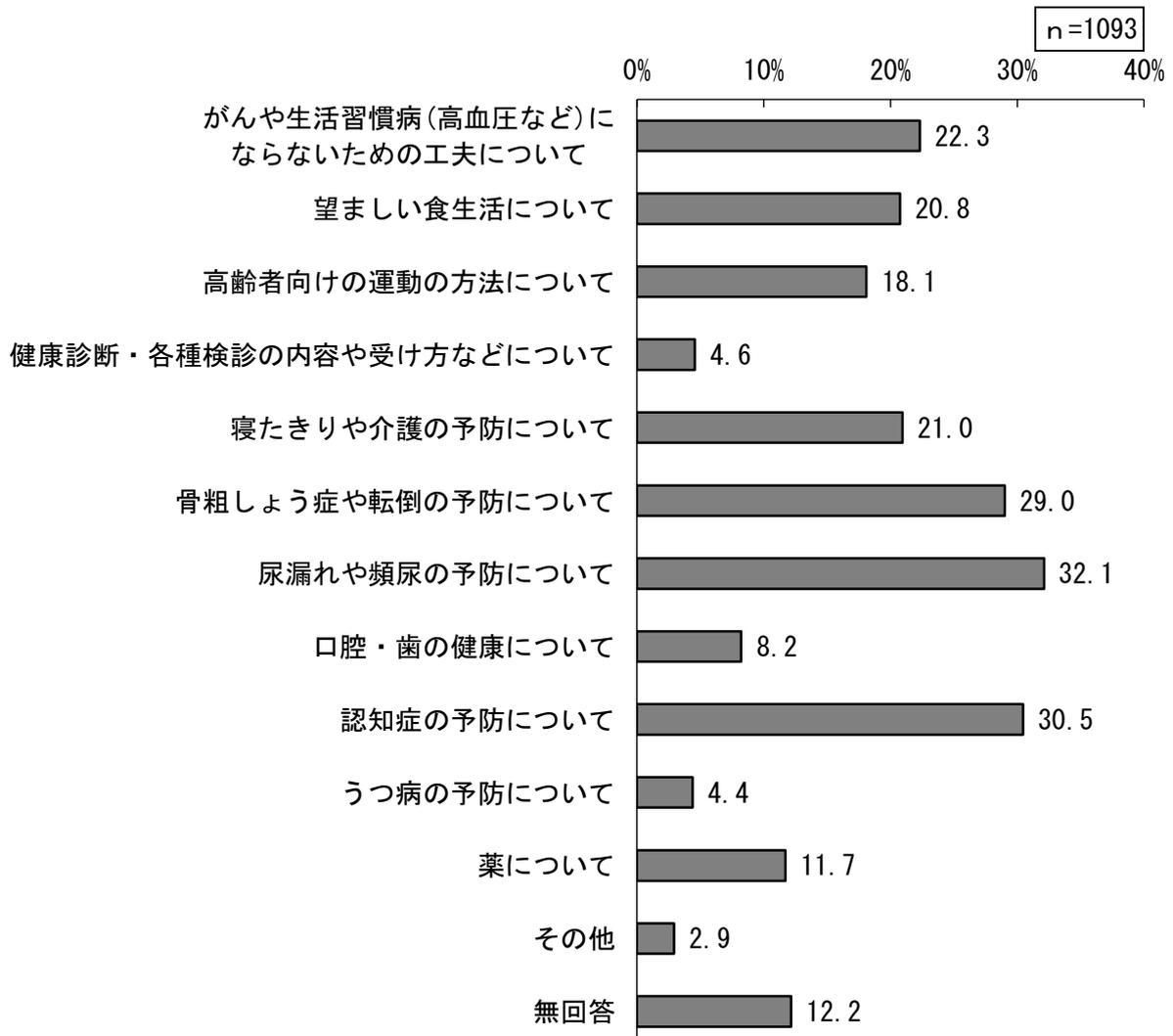
問7 (9) 普段歯磨きをしていますか。(○はひとつ)

- 歯磨きについて、「1日に2回している」が35.6%と最も割合が高く、次いで「毎食後している」が29.7%、「1日に1回している」が26.0%となっています。



問7 (10) あなたは健康について特にどのようなことを知りたいですか。(○は3つまで)

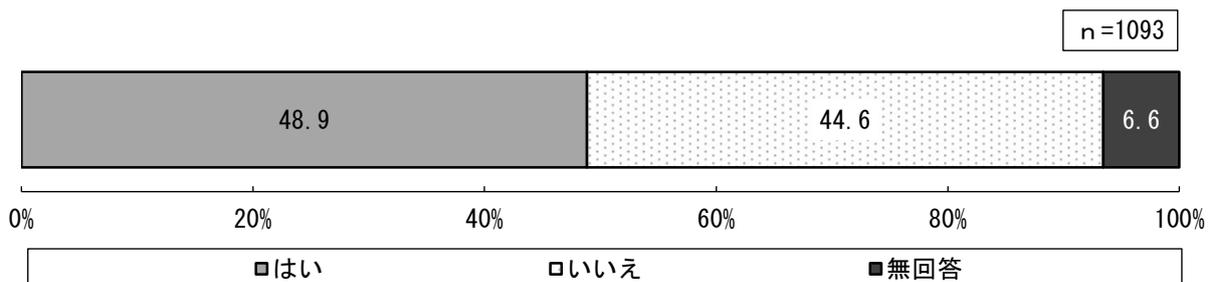
- 健康に関して特に知りたいことについて、「尿漏れや頻尿の予防について」が32.1%と最も割合が高く、次いで「認知症の予防について」が30.5%、「骨粗しょう症や転倒の予防について」が29.0%となっています。



問7 (11) 健康診断(特定健診や人間ドックなど)を1年に1回受けていますか。

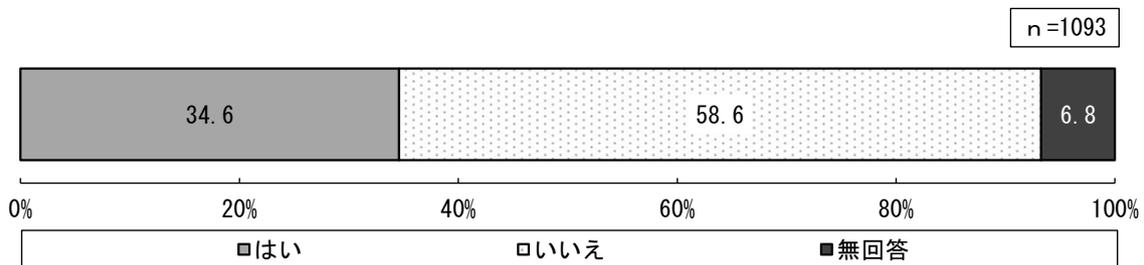
(○はひとつ)

- 健康診断を年に1回受けているかについて、「はい」が48.9%、「いいえ」が44.6%となっています。



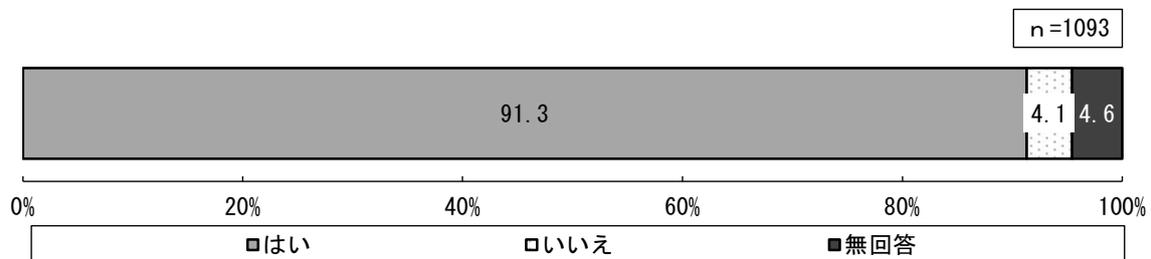
問7 (12) 歯科の健康診断を定期的に受けていますか。(〇はひとつ)

- 歯科の健康診断を定期的に受けているかについて、「はい」が34.6%、「いいえ」が58.6%となっています。



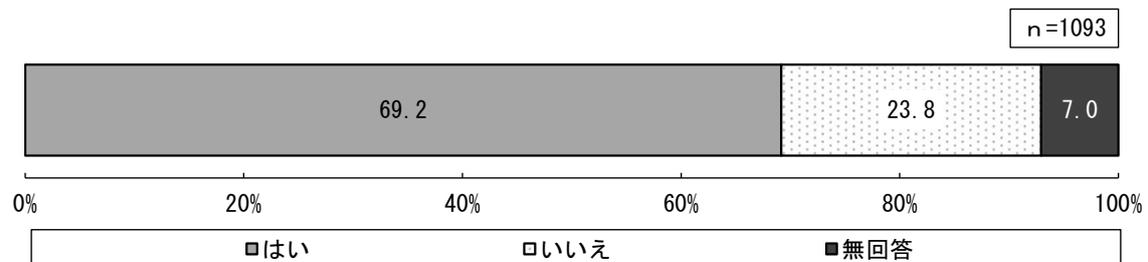
問7 (13) かかりつけの医師がいますか。(〇はひとつ)

- かかりつけの医師がいるかについて、「はい」が91.3%、「いいえ」が4.1%となっています。



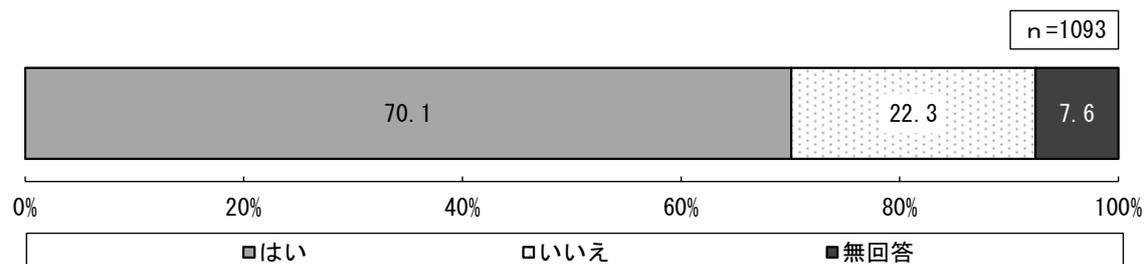
問7 (14) かかりつけの歯科医師がいますか。(〇はひとつ)

- かかりつけの歯科医師がいるかについて、「はい」が69.2%、「いいえ」が23.8%となっています。



問7 (15) かかりつけの薬局がありますか。(〇はひとつ)

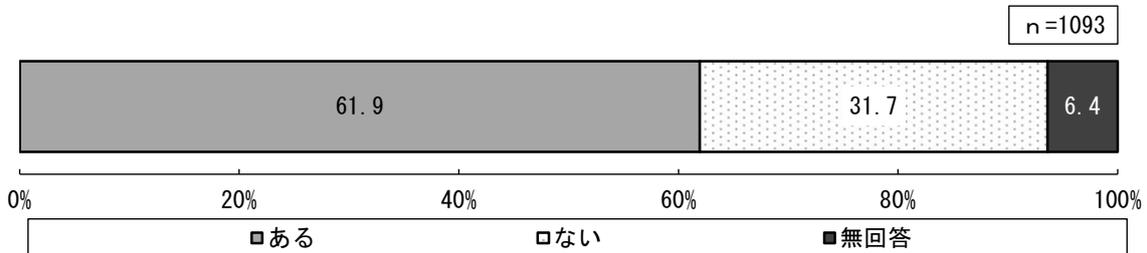
- かかりつけの薬局があるかについて、「はい」が70.1%、「いいえ」が22.3%となっています。



問8. 介護予防(介護状態にならないために心がけていること)について

問8 (1) 介護予防のために自ら行っていることはありますか。(〇はひとつ)

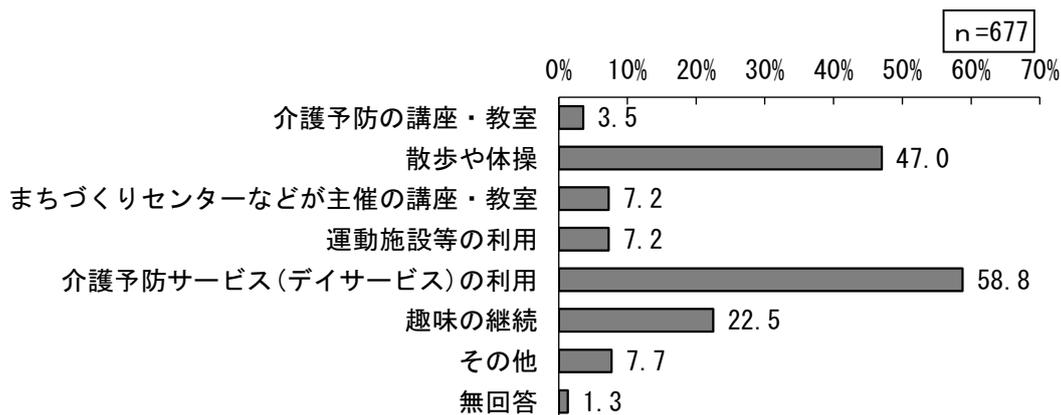
- 介護予防のために自ら行っていることはあるかについて、「ある」が61.9%、「ない」が31.7%となっています。



「1」と回答した方にお聞きします。

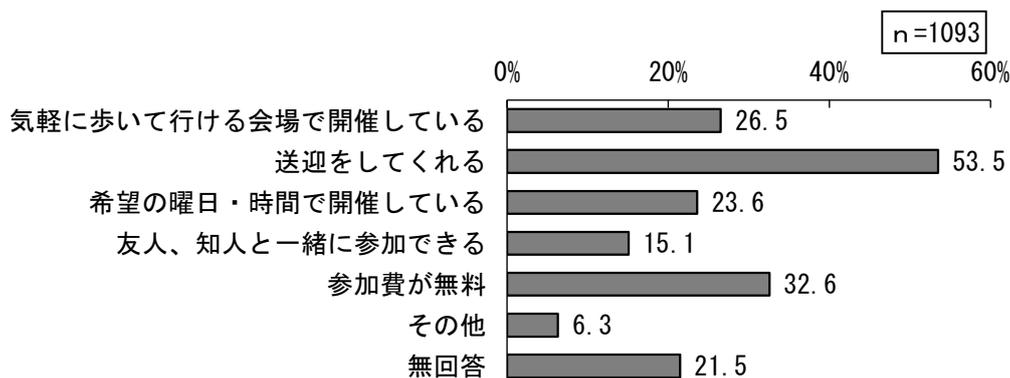
問8 (1-1) それはどんなことですか。(〇はいくつでも)

- 行っていることについて、「介護予防サービス(デイサービス)の利用」が58.8%と最も割合が高く、次いで「散歩や体操」が47.0%、「趣味の継続」が22.5%となっています。



問8 (2) どのような条件が整えば、介護予防の講座・教室に参加したいと思いますか。(〇は3つまで)

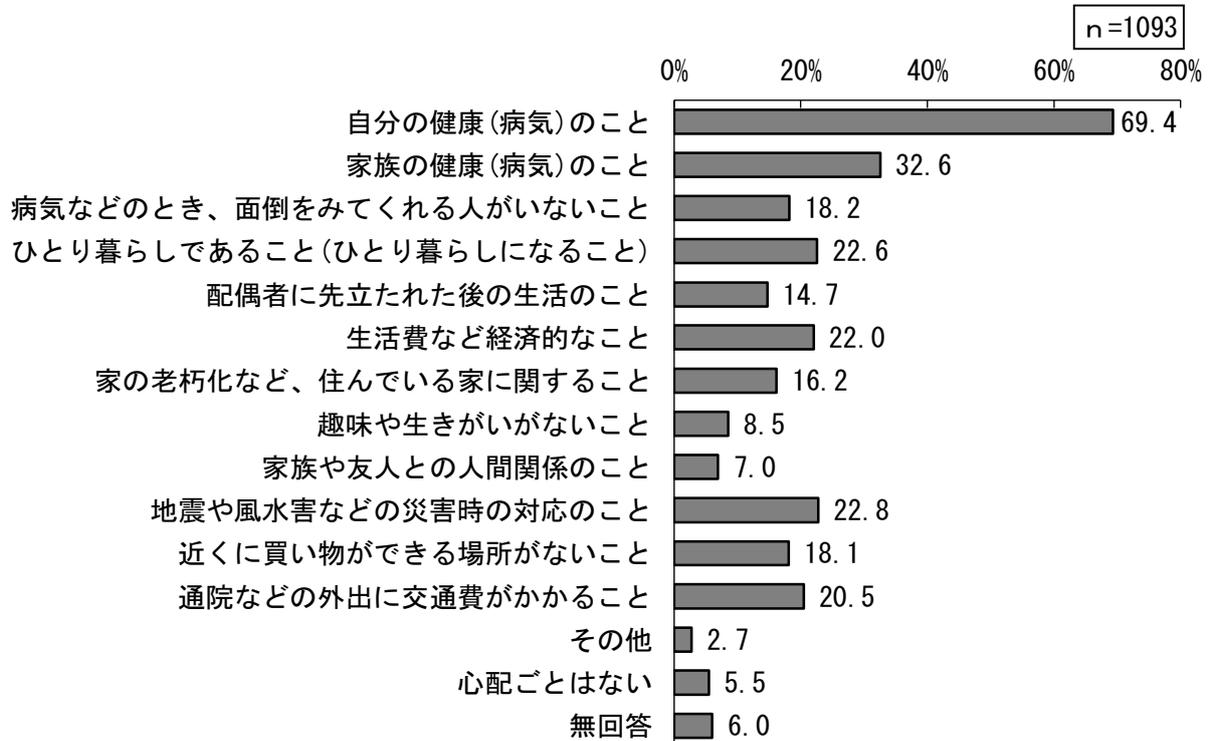
- 介護予防の講座・教室に参加する条件について、「送迎をしてくれる」が53.5%と最も割合が高く、次いで「参加費が無料」が32.6%、「気軽に歩いて行ける会場で開催している」が26.5%となっています。



問9. 心配ごとや悩みごとについて

問9 現在、心配ごとや悩みごとをお持ちですか。(〇は5つまで)

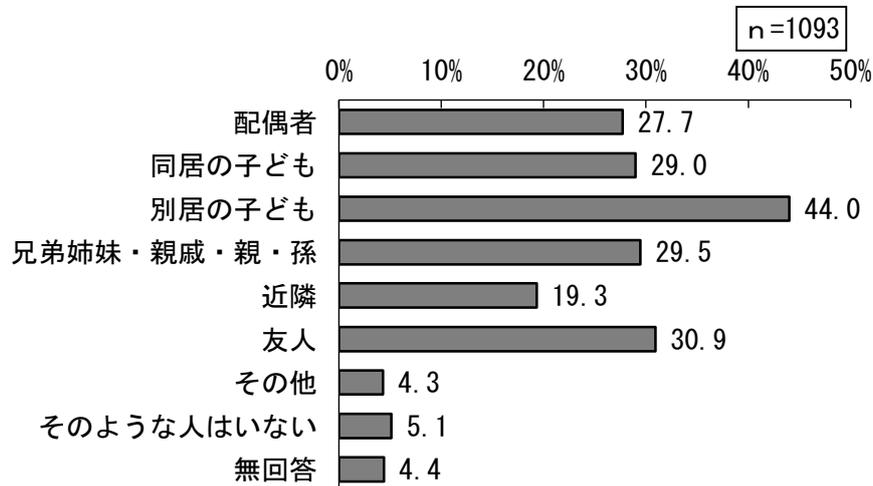
- 心配ごとや悩みごとについて、「自分の健康(病気)のこと」が69.4%と最も割合が高く、次いで「家族の健康(病気)のこと」が32.6%、「地震や風水害などの災害時の対応のこと」が22.8%となっています。



問 10. たすけあいについて

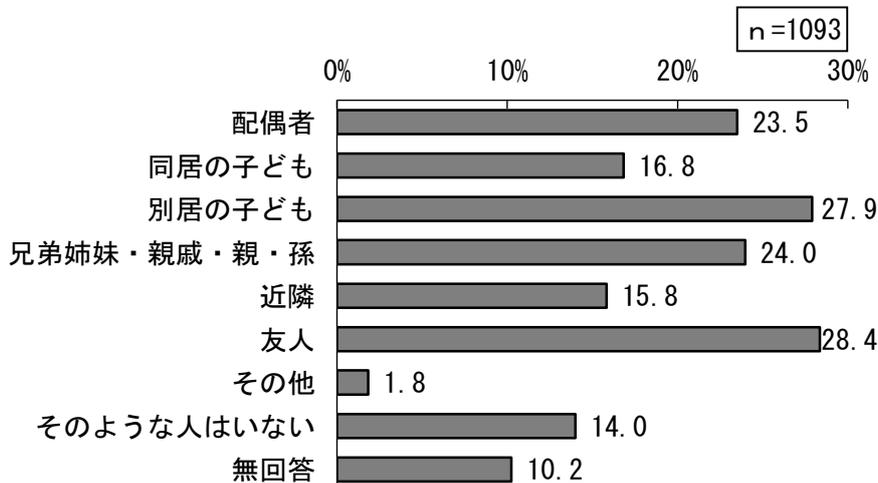
問 10 (1) あなたの心配ごとや愚痴（ぐち）を聞いてくれる人。（〇はいくつでも）

- 心配ごとや愚痴を聞いてくれる人について、「別居の子ども」が44.0%と最も割合が高く、次いで「友人」が30.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が29.5%となっています。



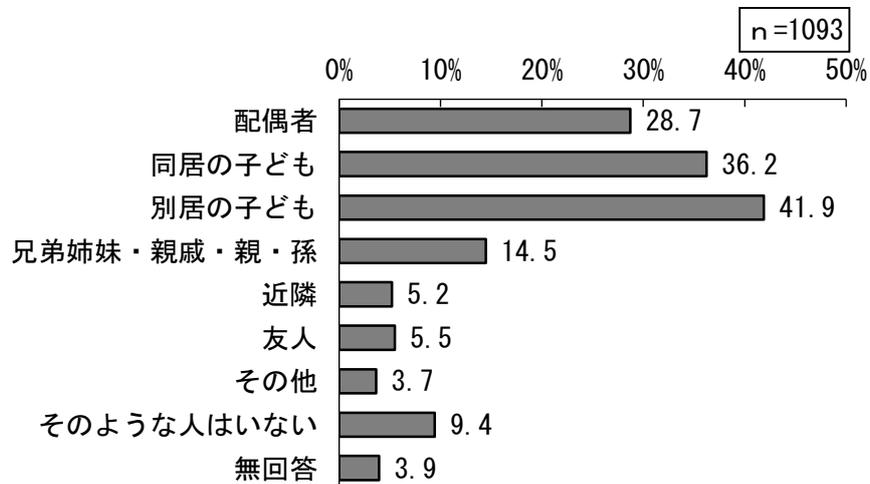
問 10 (2) 反対に、あなたが心配ごとや愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（〇はいくつでも）

- 心配ごとや愚痴を聞いてあげる人について、「友人」が28.4%と最も割合が高く、次いで「別居の子ども」が27.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が24.0%となっています。



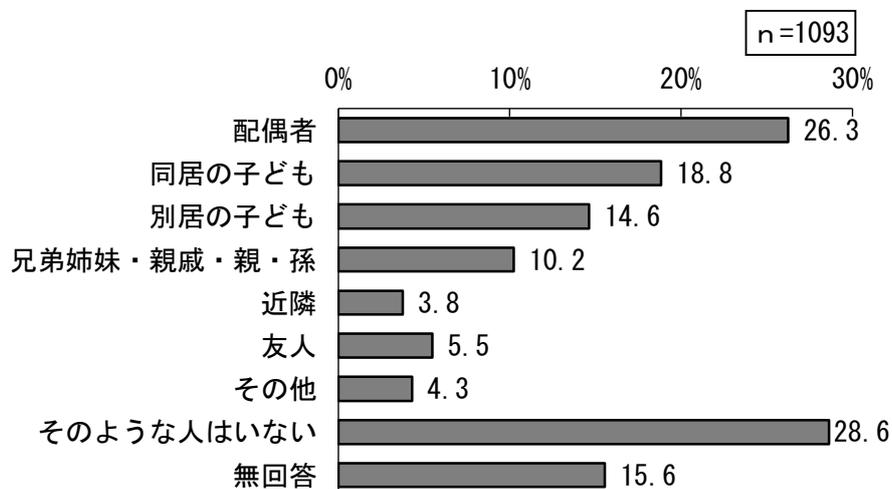
問10(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。
(〇はいくつでも)

- 看病や世話をしてくれる人について、「別居の子ども」が41.9%と最も割合が高く、次いで「同居の子ども」が36.2%、「配偶者」が28.7%となっています。



問10(4) 反対に、看病や世話をしあげる人。(〇はいくつでも)

- 看病や世話をしあげる人について、「そのような人はいない」が28.6%と最も割合が高く、次いで「配偶者」が26.3%、「同居の子ども」が18.8%となっています。

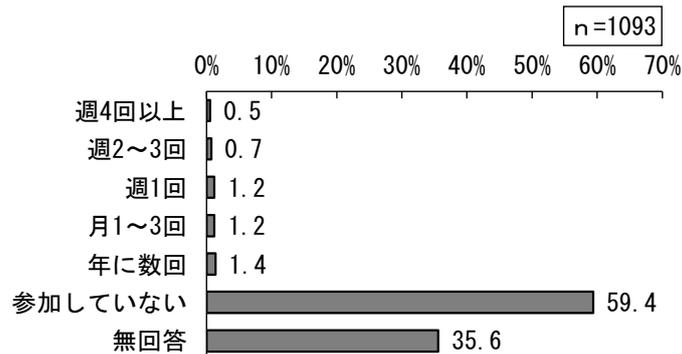


問 11. 地域での活動について

問 11 (1) 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか。
 ※①～⑧それぞれに回答してください。(〇はそれぞれひとつ)

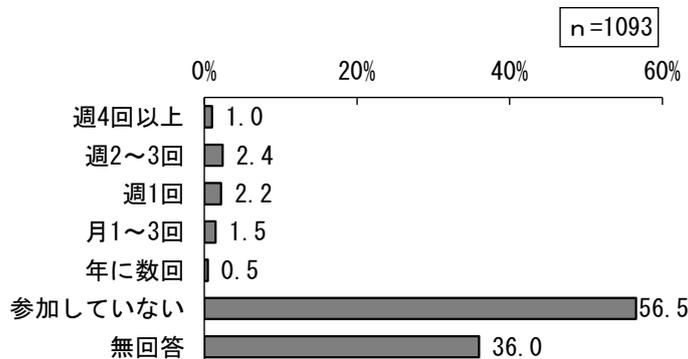
①ボランティアのグループ

- ボランティアグループの参加状況について、「参加していない」が59.4%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が1.4%、「週1回」と「月1～3回」がともに1.2%となっています。



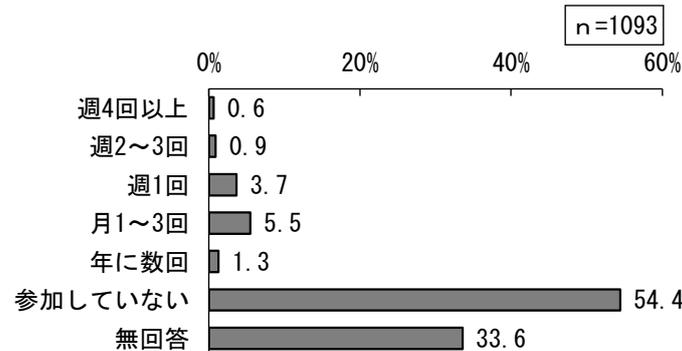
②スポーツ関係のグループやクラブ

- スポーツ関係のグループやクラブの参加状況について、「参加していない」が56.5%と最も割合が高く、次いで「週2～3回」が2.4%、「週1回」が2.2%となっています。



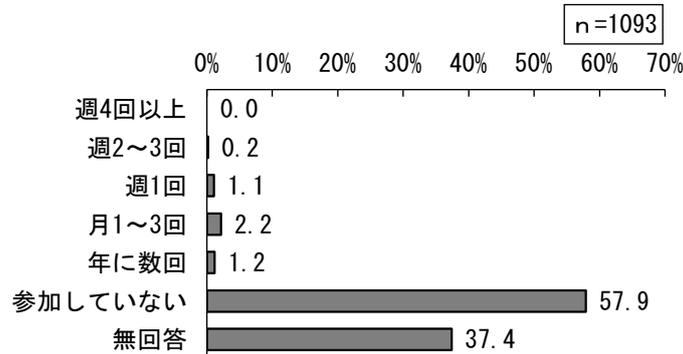
③趣味関係のグループ

- 趣味関係グループの参加状況について、「参加していない」が54.4%と最も割合が高く、次いで「月1～3回」が5.5%、「週1回」が3.7%となっています。



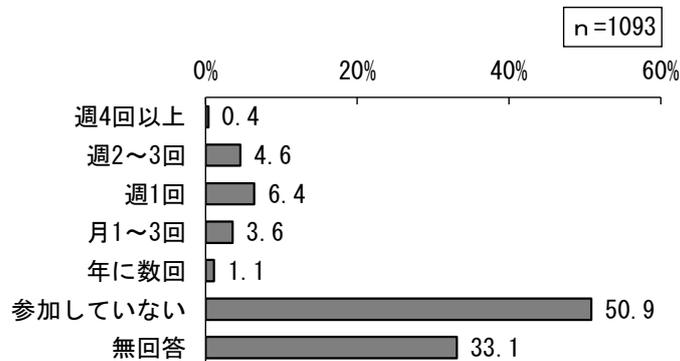
④学習・教養サークル

- 学習・教養サークルの参加状況について、「参加していない」が57.9%と最も割合が高く、次いで「月1～3回」が2.2%、「年に数回」が1.2%となっています。



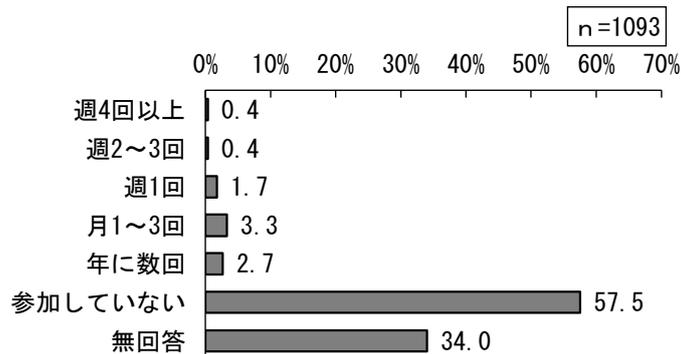
⑤ご近所さんの運動教室や、ふれあい・いきいきサロンなど、介護予防のための通いの場

- 介護予防の通いの場の参加状況について、「参加していない」が50.9%と最も割合が高く、次いで「週1回」が6.4%、「週2～3回」が4.6%となっています。



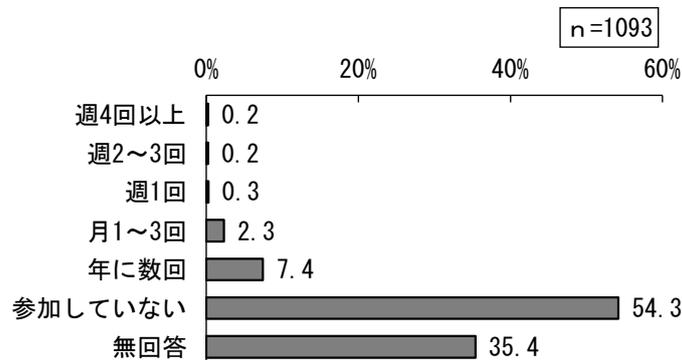
⑥シニアクラブ・老人クラブ

- シニアクラブ・老人クラブの参加状況について、「参加していない」が57.5%と最も割合が高く、次いで「月1～3回」が3.3%、「年に数回」が2.7%となっています。



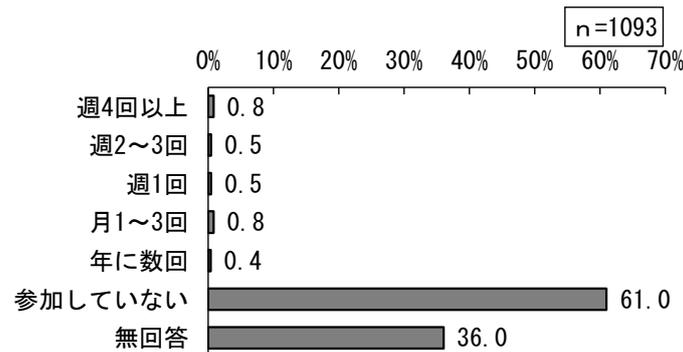
⑦町内会・自治会

- 町内会・自治会の参加状況について、「参加していない」が54.3%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が7.4%、「月1～3回」が2.3%となっています。



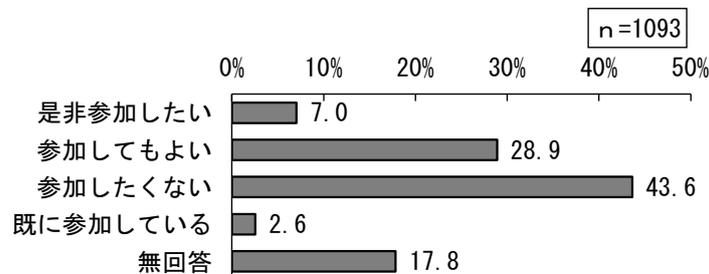
⑧収入のある仕事

- 収入のある仕事について、「参加していない」が61.0%と最も割合が高く、次いで「週4回以上」と「月1～3回」がともに0.8%、「週2～3回」と「週1回」がともに0.5%となっています。



問 11 (2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(○はひとつ)

- 地域住民の有志による活動に参加者としての参加意向について、「参加したくない」が43.6%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が28.9%、「是非参加したい」が7.0%となっています。



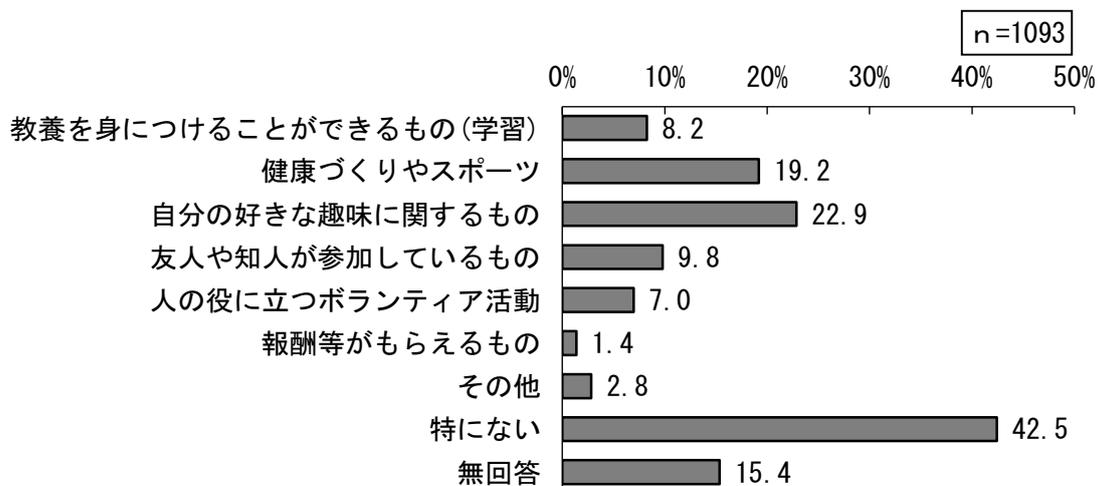
問 11 (3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○はひとつ）

- 地域住民の有志による活動に企画・運営としての参加意向について、「参加したくない」が61.9%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が15.5%、「是非参加したい」が2.7%となっています。



問 11 (4) あなたが地域の活動として参加したいと思うものは何ですか。（○はいくつでも）

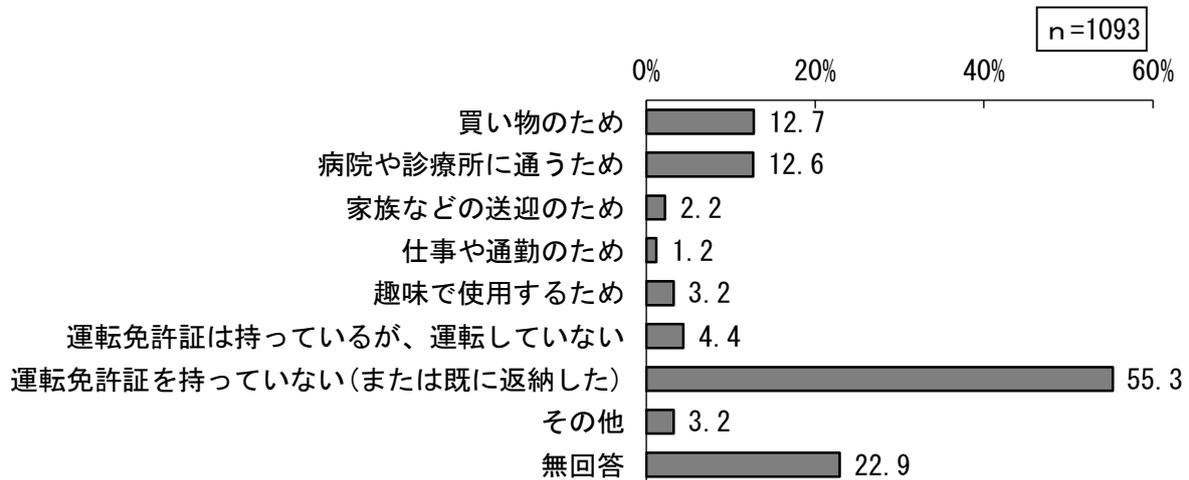
- 地域の活動で参加したいものについて、「特にない」が42.5%と最も割合が高く、次いで「自分の好きな趣味に関するもの」が22.9%、「健康づくりやスポーツ」が19.2%となっています。



問 12. 自動車の運転について

問 12 あなたは、日ごろ、どのような目的で自動車を運転していますか。（〇はいくつでも）

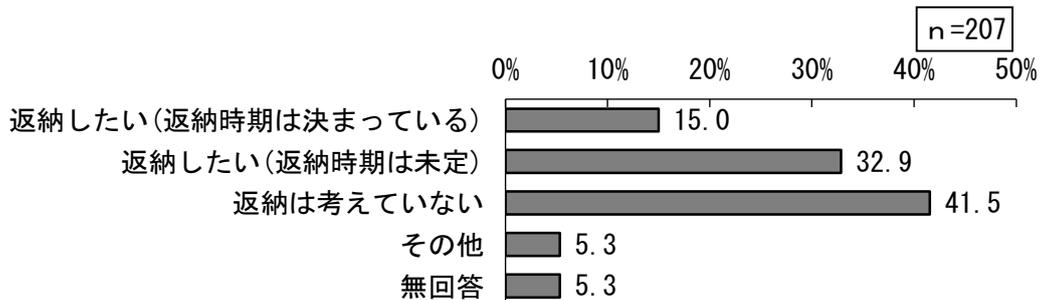
- 自動車を運転する目的について、「運転免許証を持っていない（または既に返納した）」が 55.3%と最も割合が高く、次いで「買い物のため」が 12.7%、「病院や診療所に通うため」が 12.6%となっています。



1～6と回答した方にお聞きます。

問 12 (1) あなたは、運転免許の返納について、どのように考えていますか。（〇はひとつ）

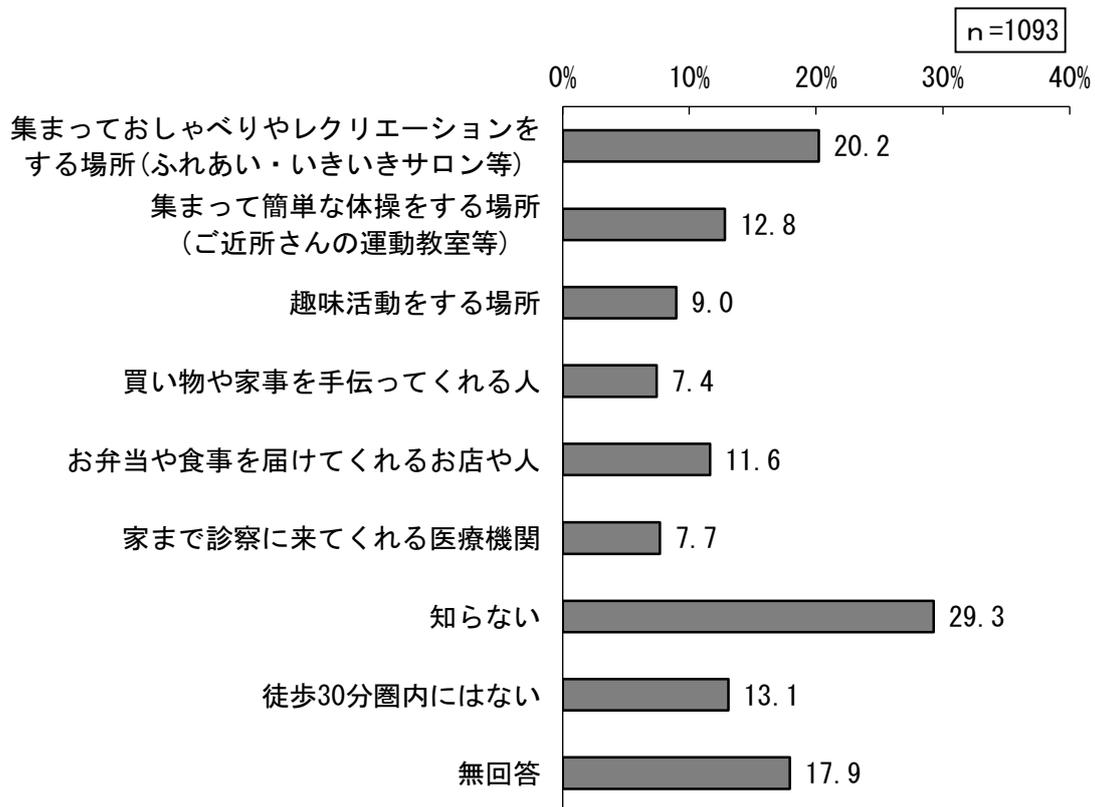
- 運転免許の返納について、「返納は考えていない」が 41.5%と最も割合が高く、次いで「返納したい（返納時期は未定）」が 32.9%、「返納したい（返納時期は決まっている）」が 15.0%となっています。



問 13. 身近な社会資源について

問 13 あなたの身近（徒歩 30 分圏内）にある（知っている）ものを回答してください。
（〇はいくつでも）

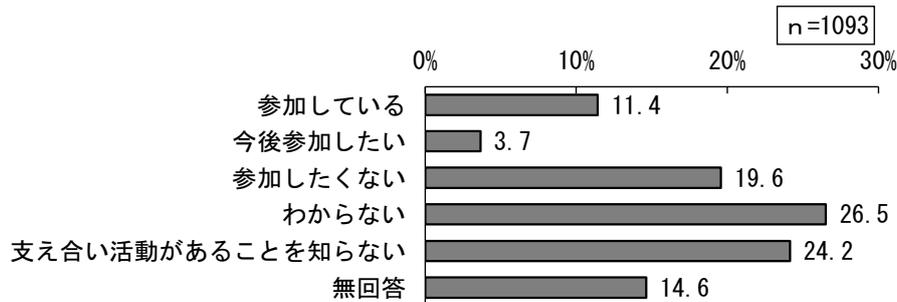
- 身近にある社会資源について、「知らない」が 29.3%と最も割合が高く、次いで「集まっておしゃべりやレクリエーションをする場所（ふれあい・いきいきサロン等）」が 20.2%、「徒歩 30 分圏内にはない」が 13.1%となっています。



問 14. 住民同士の支え合い活動について

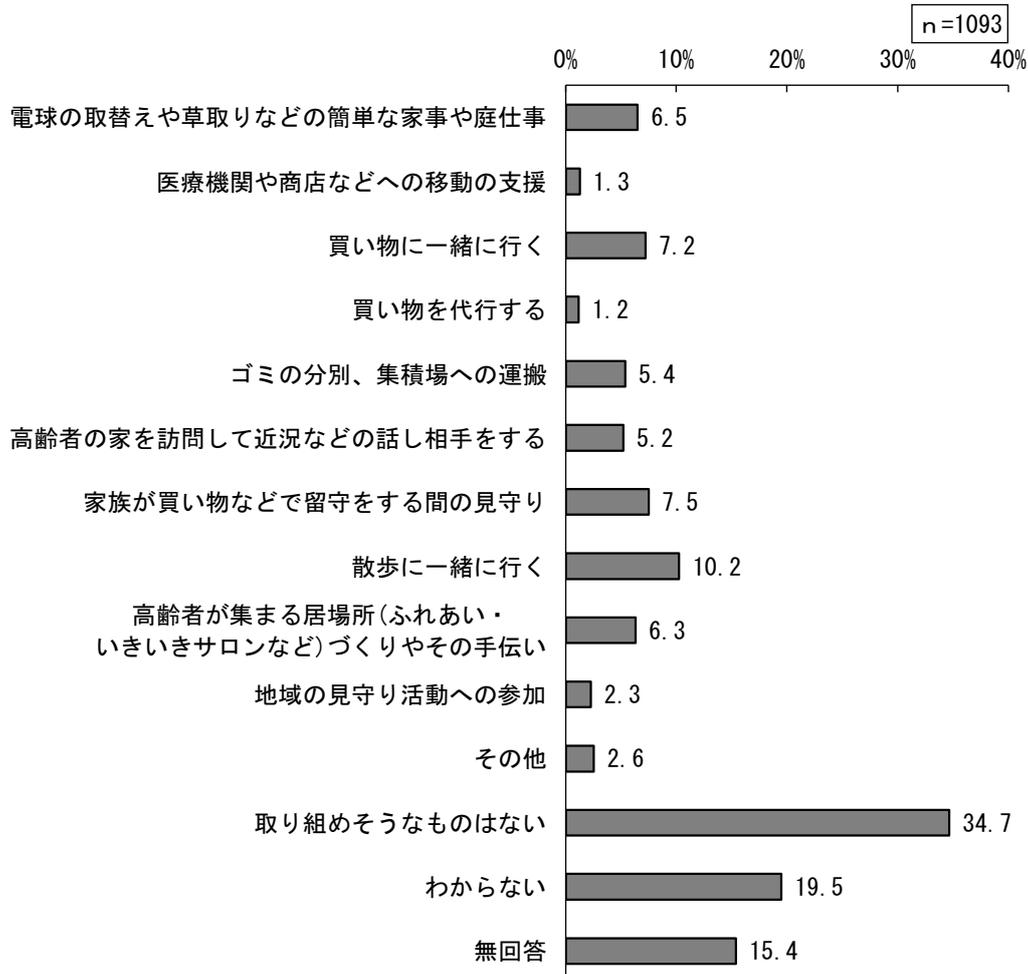
問 14 (1) あなたは、地域で行われている支え合い活動（一声活動や見守り、ごみ出しなど）に参加したいと思いますか。（〇はひとつ）

- 地域の支え合い活動への参加意向について、「わからない」が26.5%と最も割合が高く、次いで「支え合い活動があることを知らない」が24.2%、「参加したくない」が19.6%となっています。



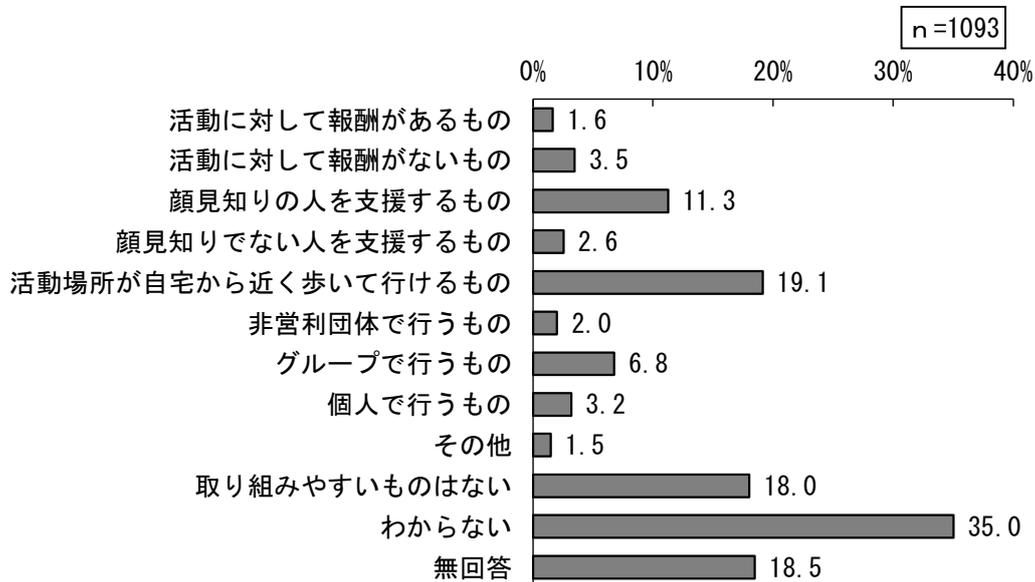
問 14 (2) あなたが取り組みそうだと思う支え合い活動は何ですか。（〇はいくつでも）

- 取り組みそうな支え合い活動について、「取り組みそうなものはない」が34.7%と最も割合が高く、次いで「わからない」が19.5%、「散歩と一緒に行く」が10.2%となっています。



問 14 (3) どのような支え合い活動が取り組みやすいと思いますか。(〇はいくつでも)

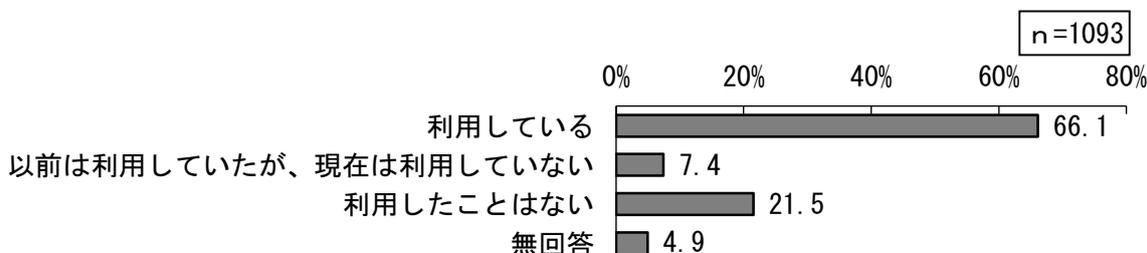
- 取り組みやすい支え合い活動について、「わからない」が35.0%と最も割合が高く、次いで「活動場所が自宅から近く歩いて行けるもの」が19.1%、「取り組みやすいものはない」が18.0%となっています。



問 15. 介護保険サービスについて

問 15 (1) これまで介護保険サービスを利用したことがありますか。(○はひとつ)

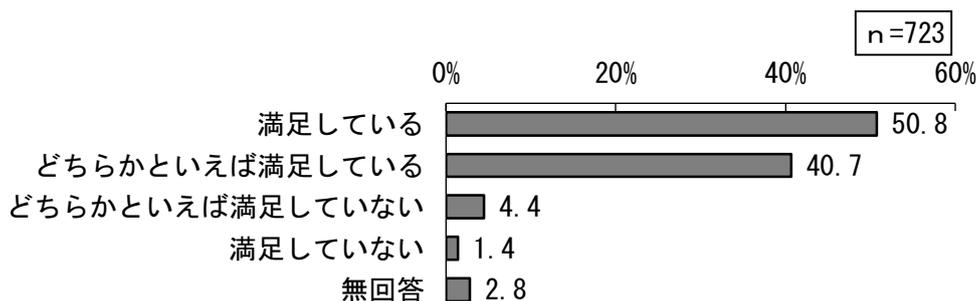
- 介護保険サービスの利用経験について、「利用している」が66.1%と最も割合が高く、次いで「利用したことはない」が21.5%、「以前は利用していたが、現在は利用していない」が7.4%となっています。



「1」と回答した方にお聞きします。

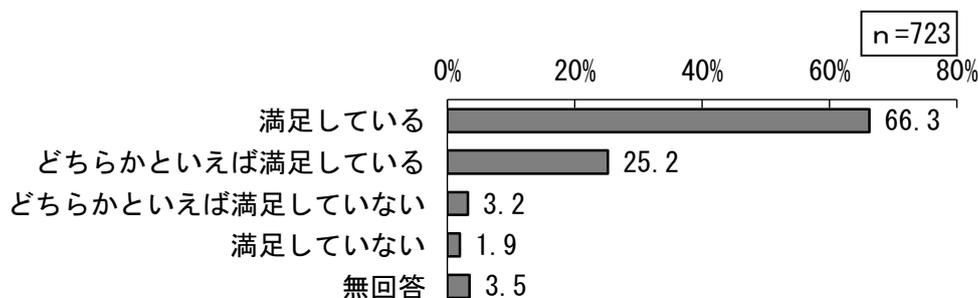
問 15 (1-1) 利用している介護保険サービスに満足していますか。(○はひとつ)

- 利用中の介護保険サービスの満足度について、「満足している」が50.8%と最も割合が高く、次いで「どちらかといえば満足している」が40.7%、「どちらかといえば満足していない」が4.4%となっています。



問 15 (1-2) あなたを担当しているケアマネジャーに満足していますか。(○はひとつ)

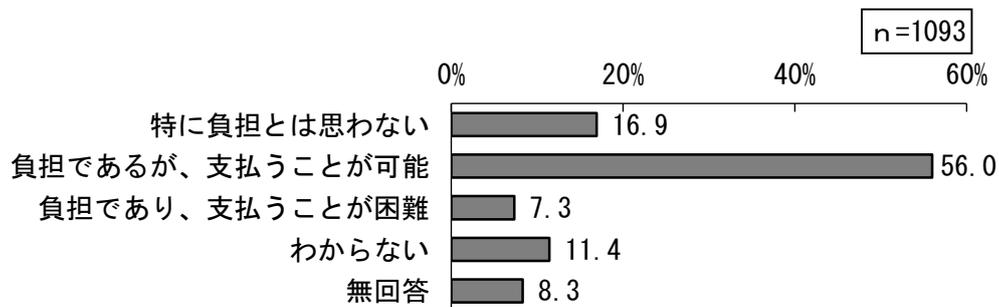
- 担当ケアマネジャーの満足度について、「満足している」が66.3%と最も割合が高く、次いで「どちらかといえば満足している」が25.2%、「どちらかといえば満足していない」が3.2%となっています。



問 16. 介護保険料について

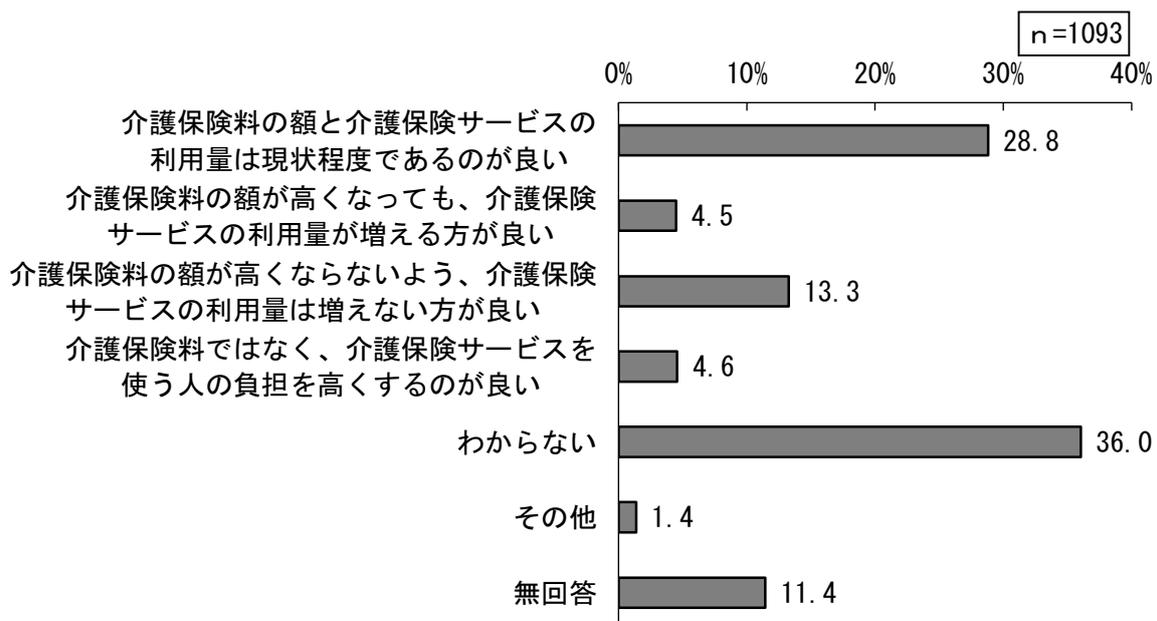
問 16 (1) 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。
(○はひとつ)

- 支払っている介護保険料について、「負担であるが、支払うことが可能」が 56.0%と最も割合が高く、次いで「特に負担とは思わない」が 16.9%、「わからない」が 11.4%となっています。



問 16 (2) 介護保険料は、市全体の介護保険サービスなどに係る費用を見込んで、第 1 号被保険者一人当たりの金額を算定しており、サービスを使う人や使う量が増えるほど保険料が高くなる関係にあります。保険料の額と介護保険サービスの利用量の関係について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。
(○はひとつ)

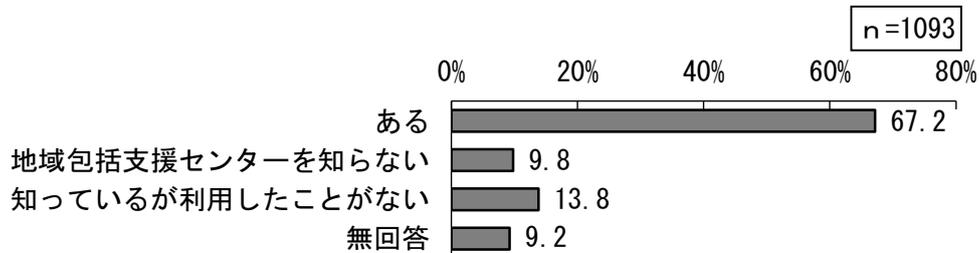
- 保険料の額と介護保険サービスの利用量の関係に関して最も近い考えについて、「わからない」が 36.0%と最も割合が高く、次いで「介護保険料の額と介護保険サービスの利用量は現状程度であるのが良い」が 28.8%、「介護保険料の額が高くならないよう、介護保険サービスの利用量は増えない方が良い」が 13.3%となっています。



問 17. 相談窓口について

問 17 (1) 地域包括支援センターを利用したことはありますか。(〇はひとつ)

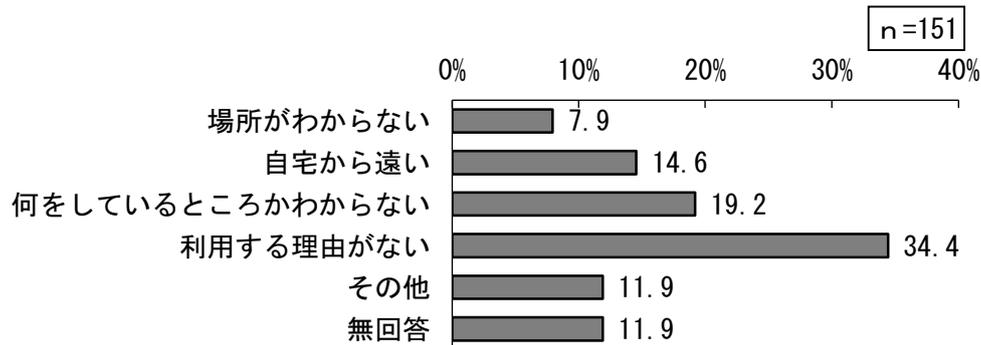
- 地域包括支援センターの利用について、「ある」が67.2%と最も割合が高く、次いで「知っているが利用したことがない」が13.8%、「地域包括支援センターを知らない」が9.8%となっています。



「3」と回答した方にお聞きします。

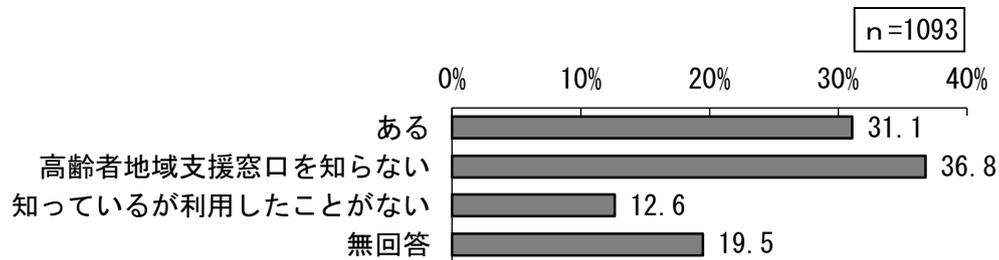
問 17 (1-1) 利用したことがない理由は何ですか。(〇はひとつ)

- 利用したことがない理由について、「利用する理由がない」が34.4%と最も割合が高く、次いで「何をしているところかわからない」が19.2%、「自宅から遠い」が14.6%となっています。



問17(2) 高齢者地域支援窓口を利用したことがありますか。(〇はひとつ)

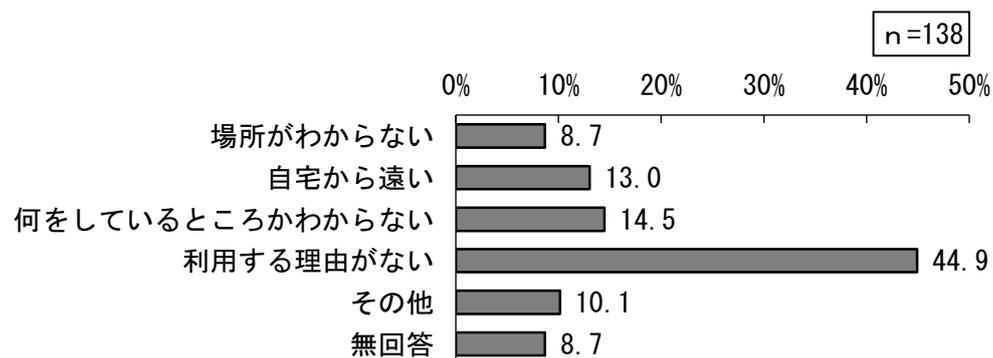
- 高齢者地域支援窓口の利用について、「高齢者地域支援窓口を知らない」が36.8%と最も割合が高く、次いで「ある」が31.1%、「知っているが利用したことがない」が12.6%となっています。



「3」と回答した方にお聞きします。

問17(2-1) 利用したことがない理由は何ですか。(〇はひとつ)

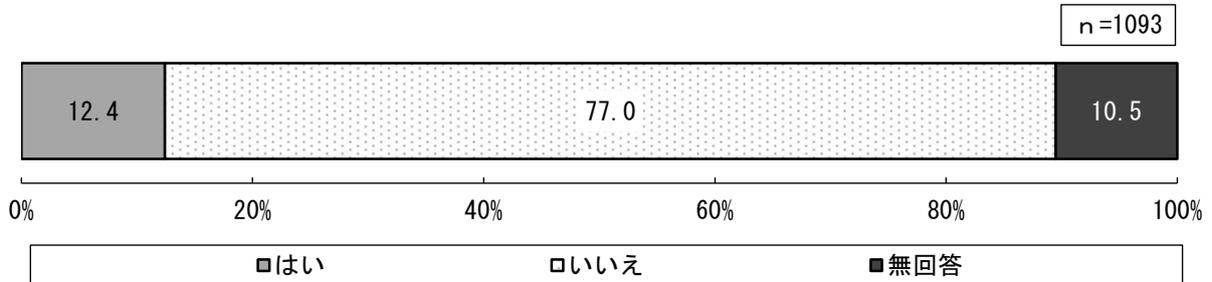
- 利用したことがない理由について、「利用する理由がない」が44.9%と最も割合が高く、次いで「何をしているところかわからない」が14.5%、「自宅から遠い」が13.0%となっています。



問 18. 認知症施策について

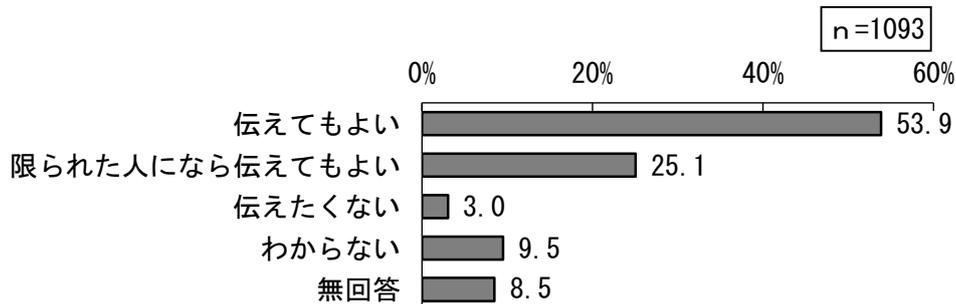
問 18 (1) 本人又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(〇はひとつ)

- 自身や家族に認知症の症状があるかについて、「はい」が12.4%、「いいえ」が77.0%となっています。



問 18 (2) あなたが認知症になったときに、認知症であることを伝えてもよいと思いますか。(〇はひとつ)

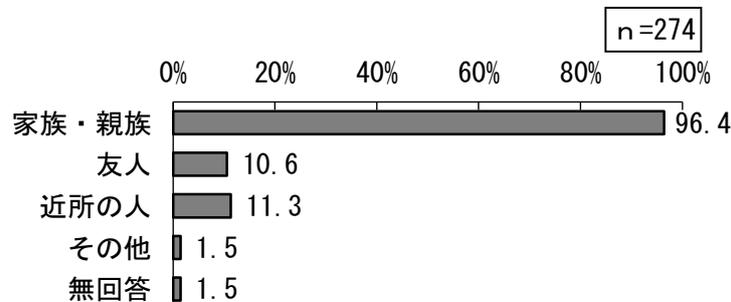
- 認知症になったときに認知症であることを伝えてもよいかについて、「伝えてもよい」が53.9%と最も割合が高く、次いで「限られた人になら伝えてもよい」が25.1%、「わからない」が9.5%となっています。



「2」と回答した方にお聞きします。

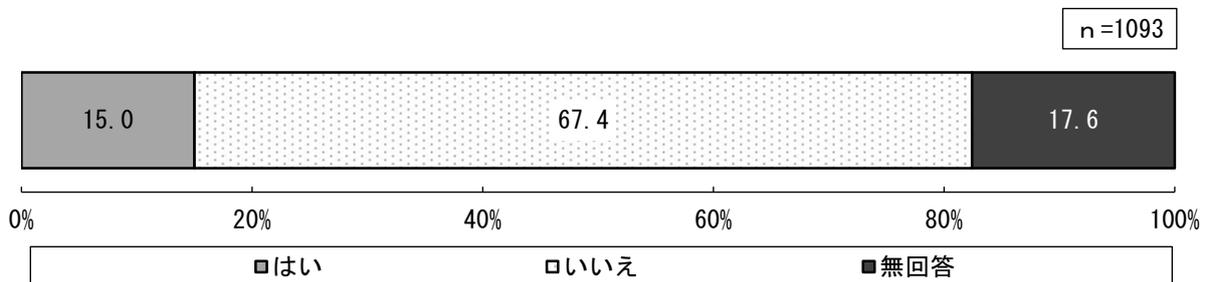
問 18 (2-1) 誰になら伝えても良いと思いますか。(〇はいくつでも)

- 伝えても良い相手について、「家族・親族」が96.4%と最も割合が高く、次いで「近所の人」が11.3%、「友人」が10.6%となっています。



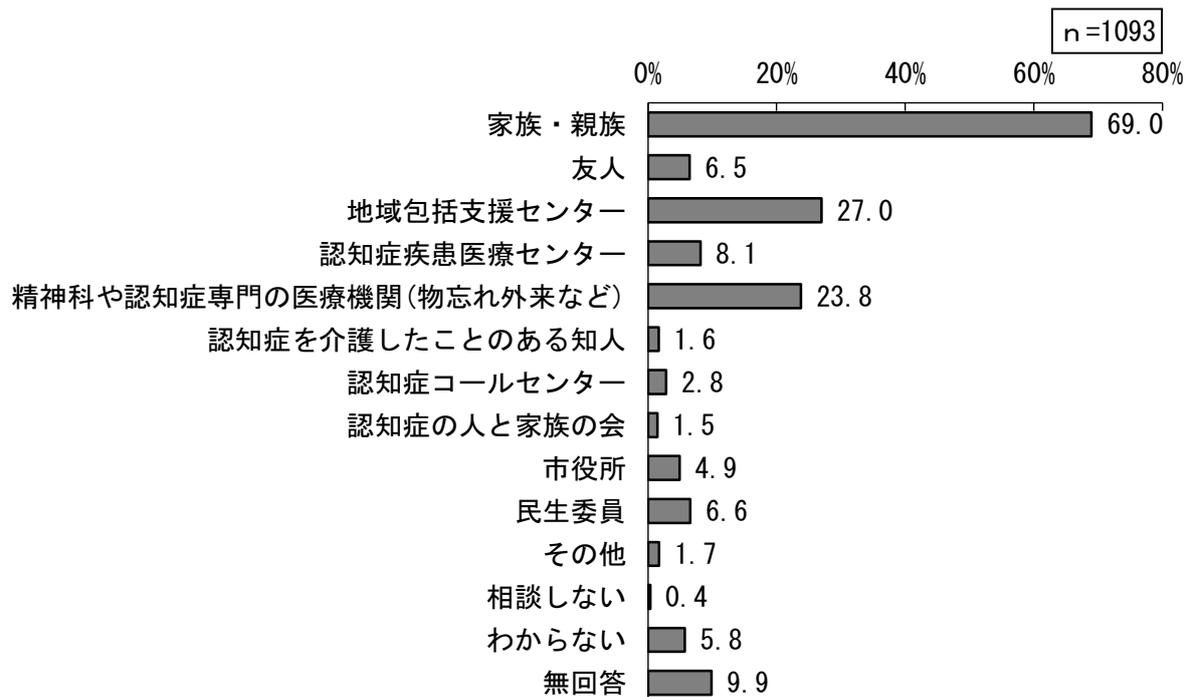
問 18 (3) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(〇はひとつ)

- 認知症に関する相談窓口を知っているかについて、「はい」が15.0%「いいえ」が67.4%となっています。



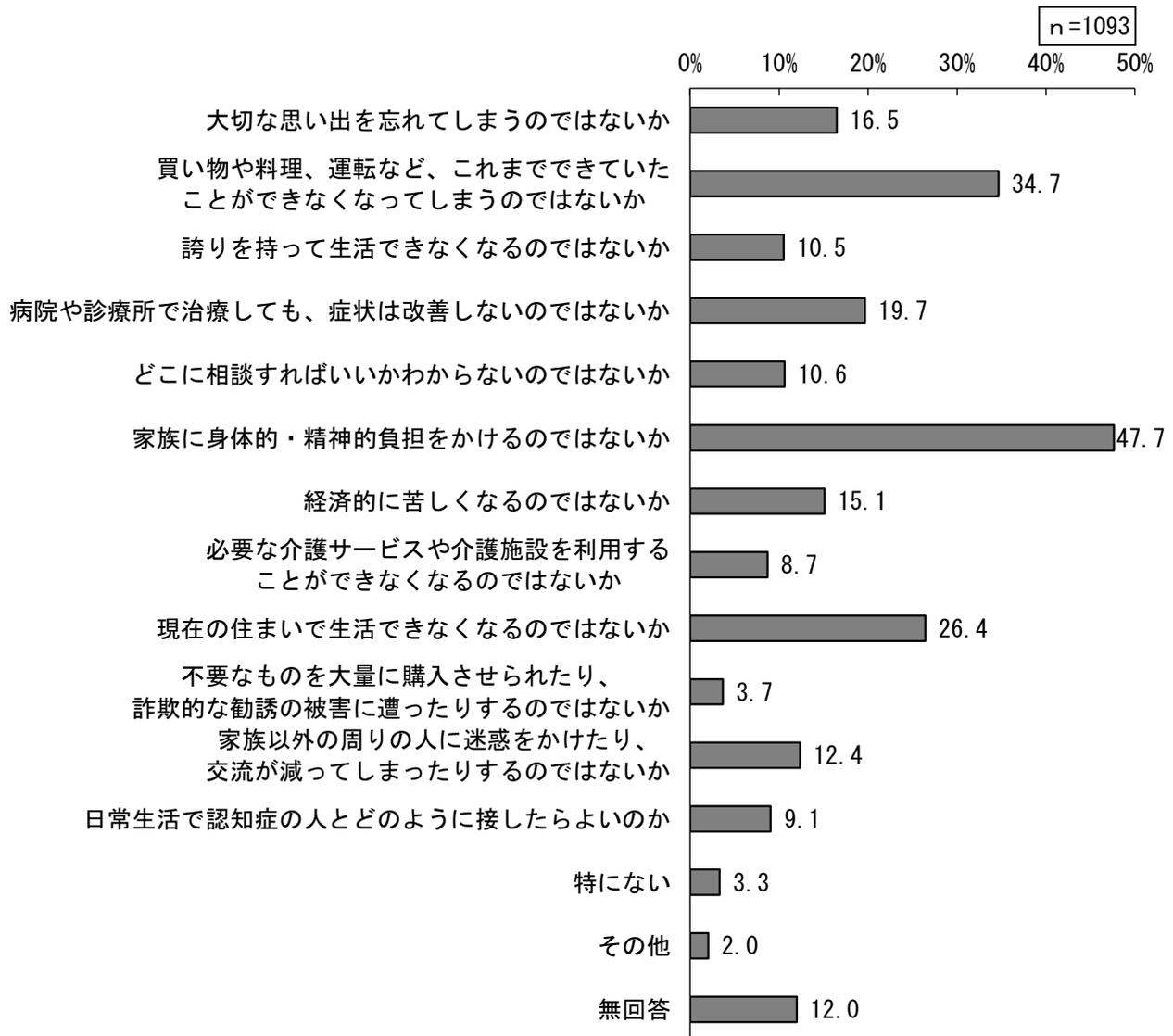
問 18 (4) あなたやあなたの家族が「認知症かな」と感じたときに、誰に相談しますか。(〇は3つまで)

- 自身や家族が「認知症かな」と感じたときの相談先について、「家族・親族」が69.0%と最も割合が高く、次いで「地域包括支援センター」が27.0%、「精神科や認知症専門の医療機関（物忘れ外来など）」が23.8%となっています。



問 18 (5) もしあなたやあなたの家族が認知症になったら、どのようなことに不安を感じるとお考えですか。(〇は3つまで)

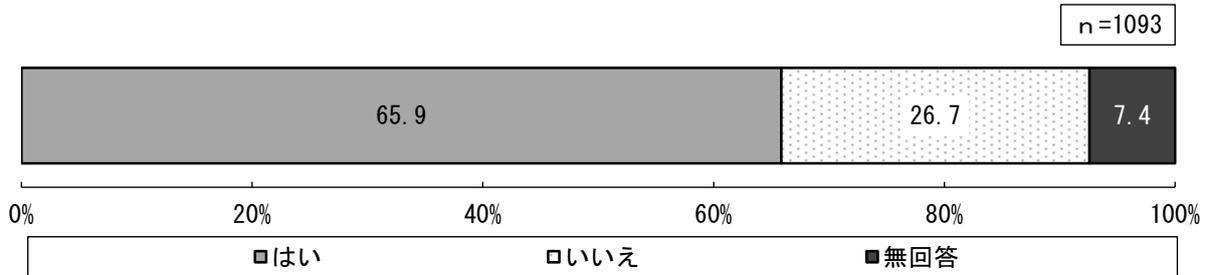
- 自身や家族が認知症になった場合に不安を感じることにについて、「家族に身体的・精神的負担をかけるのではないかと」が47.7%と最も割合が高く、次いで「買い物や料理、運転など、これまでできていたことができなくなってしまうのではないかと」が34.7%、「現在の住まいで生活できなくなるのではないかと」が26.4%となっています。



問 19. 最期の迎え方について

問 19 (1) あなたは、ご自身の死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、これまでに考えたことはありますか。(○はひとつ)

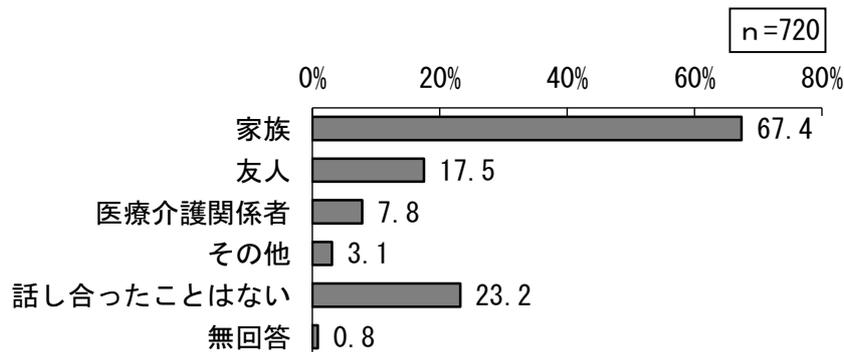
- 自身の死期が迫ったときに希望する世話や治療を考えた経験について、「はい」が 65.9%、「いいえ」が 26.7%となっています。



「1」と回答した方にお聞きします。

問 19 (1-1) あなたの考えを誰かと話し合ったことがありますか。(○はいくつでも)

- 考えを話し合った相手について、「家族」が 67.4%と最も割合が高く、次いで「話し合ったことはない」が 23.2%、「友人」が 17.5%となっています。

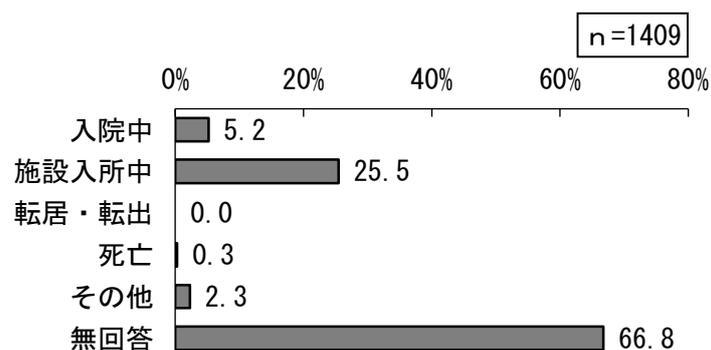


V 調査結果③（要介護認定者）

V 調査結果③（要介護認定者）

問. 回答していただくにあたり

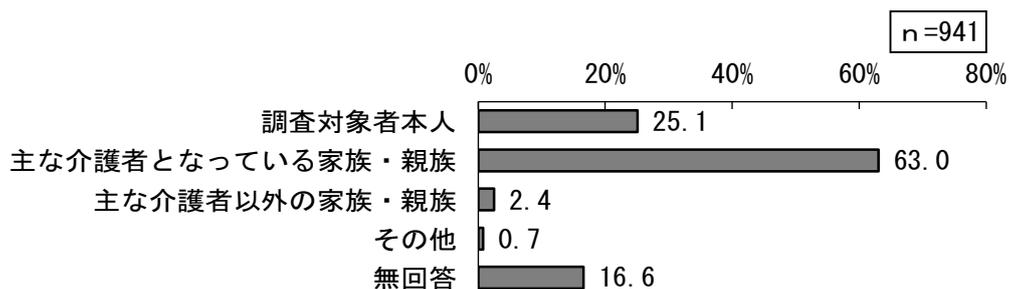
問 このアンケートの対象者であるご本人（封筒のあて名のご本人）が、何らかの事情により不在で回答できない場合には、下の枠内のいずれかに○をつけて返送してください。以降の設問に回答する必要はありません。



※これ以降の設問は、回答できない理由のいずれかを選択した方（468人）を除く941人を母数として集計しています。

問 もし、あて名のご本人が記入できない場合は、ご家族がご本人の立場になってご記入ください。現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか（○はいくつでも）

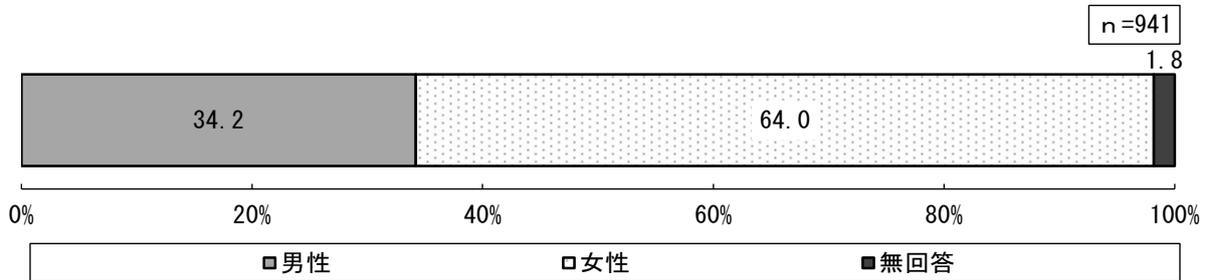
- 回答者について、「主な介護者となっている家族・親族」が63.0%と最も割合が高く、次いで「調査対象者本人」が25.1%、「主な介護者以外の家族・親族」が2.4%となっています。



問1. あなた自身について

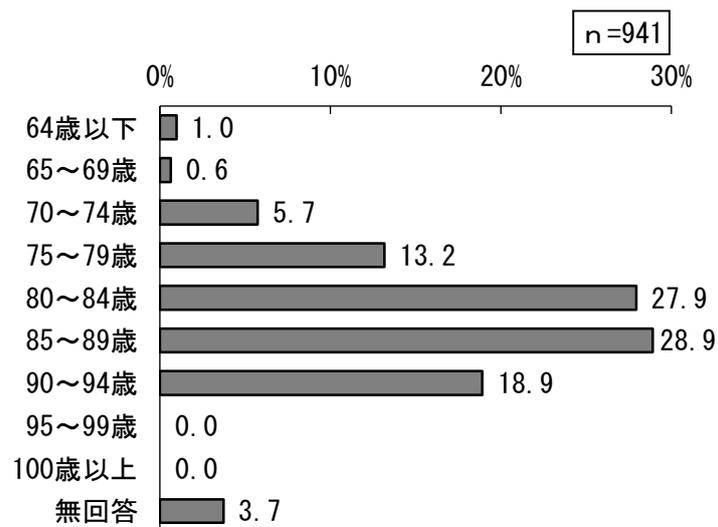
問1 (1) 性別 (戸籍上の性別)

○ 性別について、「男性」が34.2%、「女性」が64.0%となっています。



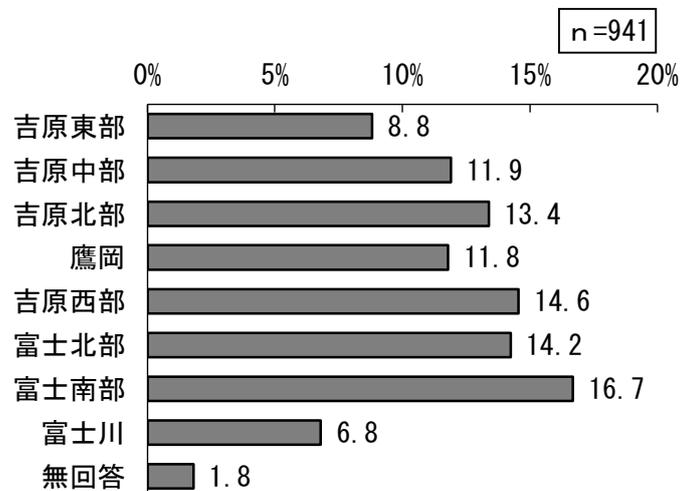
問1 (2) 年齢

○ 年齢について、「85～89歳」が28.9%と最も割合が高く、次いで「80～84歳」が27.9%、「90～94歳」が18.9%となっています。



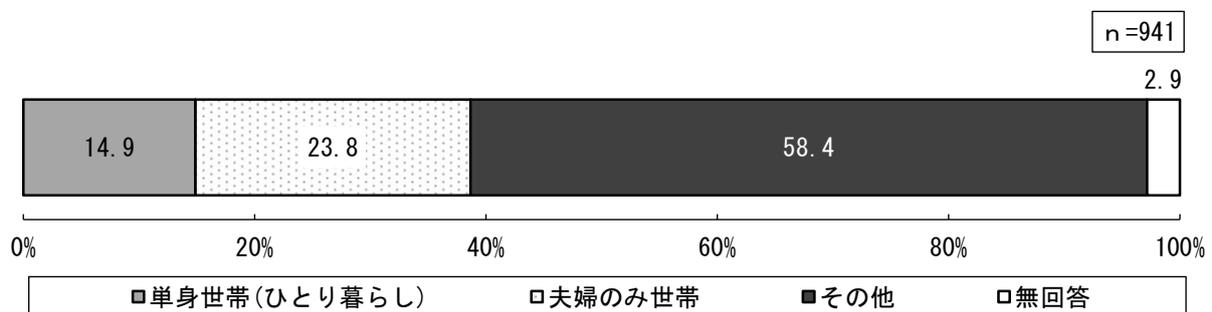
問1 (3) 居住地区 (〇はひとつ)

- 居住地区について、「富士南部」が16.7%と最も割合が高く、次いで「吉原西部」が14.6%、「富士北部」が14.2%となっています。



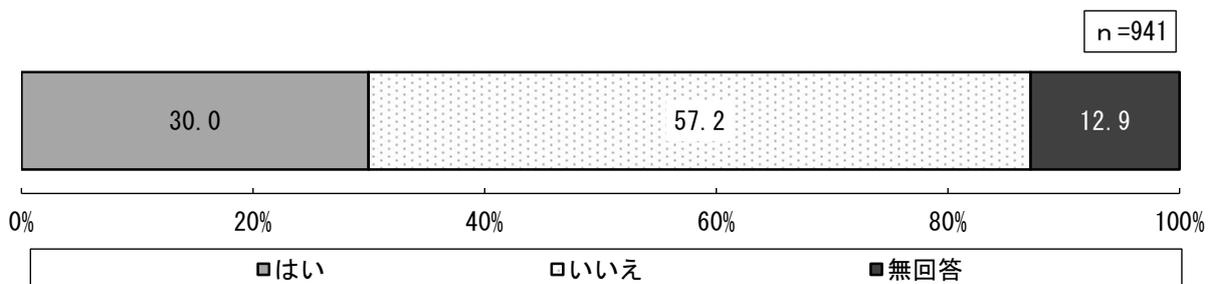
問1 (4) 世帯類型について (〇はひとつ)

- 世帯類型について、「単身世帯 (ひとり暮らし)」が14.9%、「夫婦のみ世帯」が23.8%、「その他」が58.4%となっています。



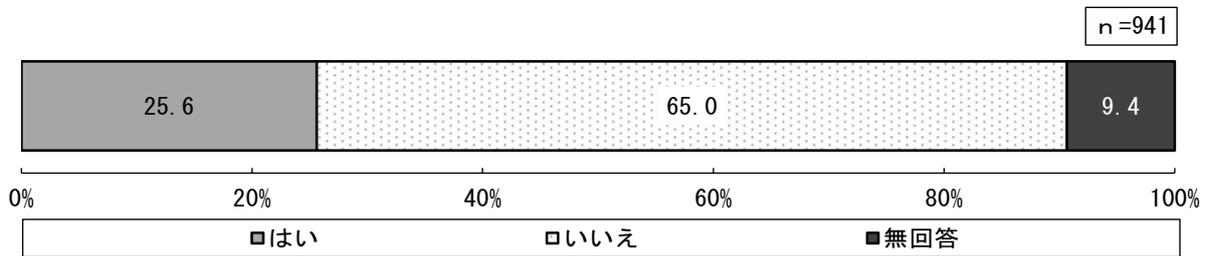
問1 (5) ① 同居の家族全員が65歳以上ですか。 (〇はひとつ)

- 同居の家族全員が65歳以上かについて、「はい」が30.0%、「いいえ」が57.2%となっています。



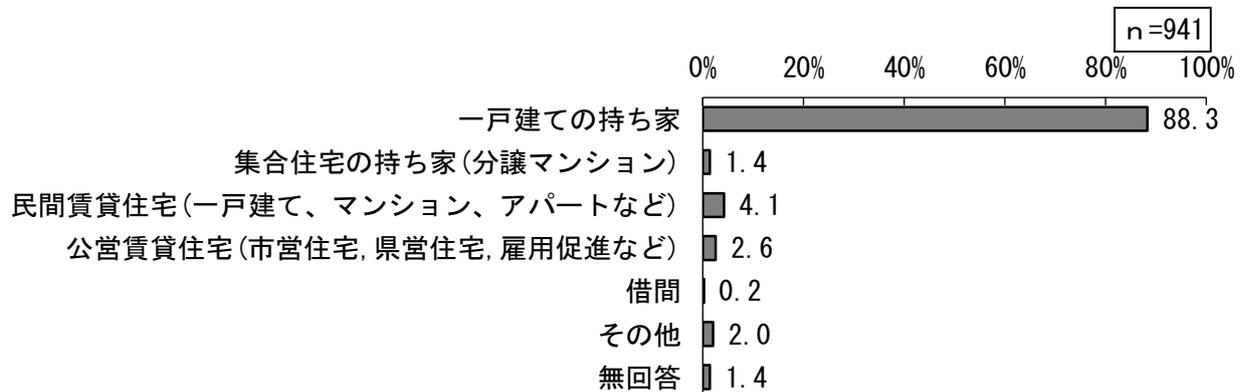
問1 (5) ② 日中一人で過ごすことが多いですか。(〇はひとつ)

○ 日中一人で過ごすことが多いかについて、「はい」が25.6%、「いいえ」が65.0%となっています。



問1 (6) お住まいは次のどれにあたりますか。(〇はひとつ)

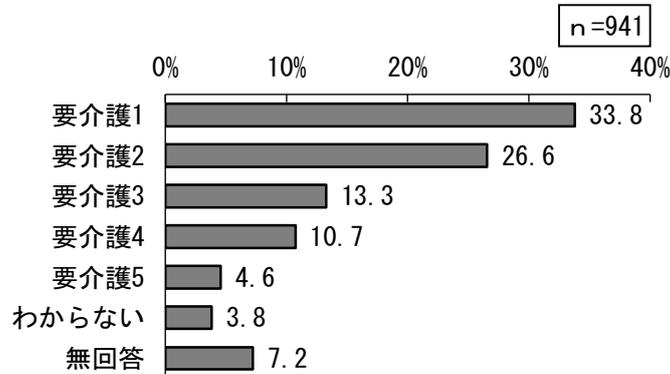
○ お住まいについて、「一戸建ての持ち家」が88.3%と最も割合が高く、次いで「民間賃貸住宅（一戸建て、マンション、アパートなど）」が4.1%、「公営賃貸住宅（市営住宅、県営住宅、雇用促進など）」が2.6%となっています。



問2. 現在の要介護認定や生活の状況等について

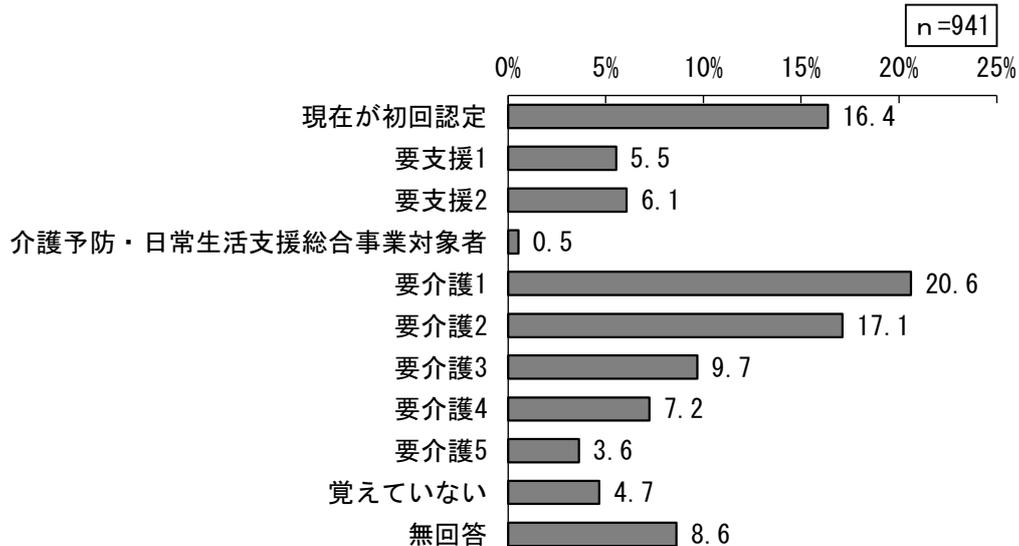
問2(1) 現在の要介護認定の状況を教えてください。(〇はひとつ)

- 現在の要介護認定の状況について、「要介護1」が33.8%と最も割合が高く、次いで「要介護2」が26.6%、「要介護3」が13.3%となっています。



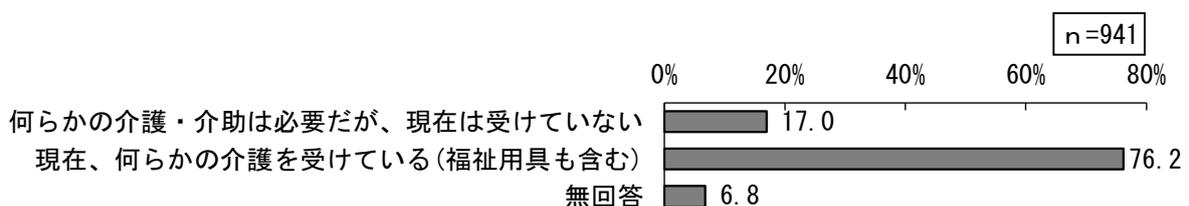
問2(2)① 前回の認定調査の判定はどうでしたか。(〇はひとつ)

- 前回の判定について、「要介護1」が20.6%と最も割合が高く、次いで「要介護2」が17.1%、「現在が初回認定」が16.4%となっています。



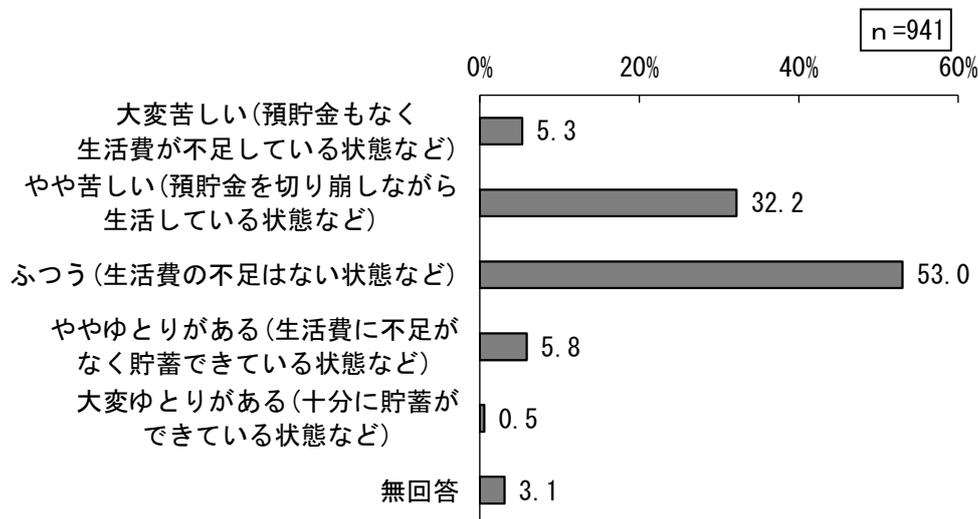
問2(3) あなたは普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(〇はひとつ)

- 介護・介助は必要かについて、「現在、何らかの介護を受けている(福祉用具も含む)」が76.2%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が17.0%となっています。



問2 (4) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇はひとつ)

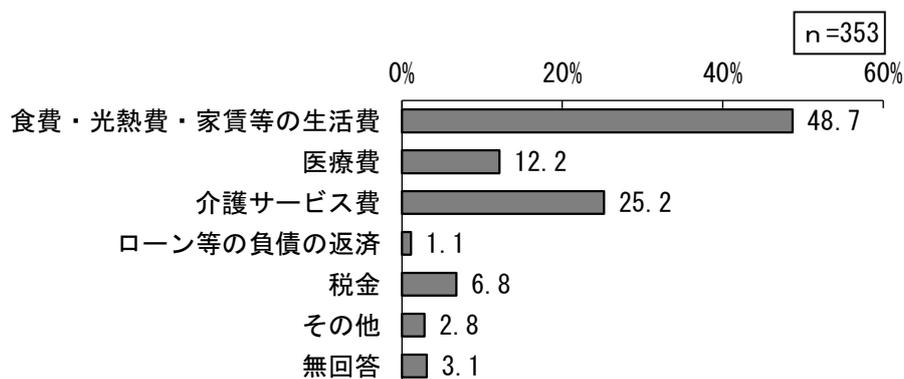
- 経済的にみた現在の暮らしの状況について、「ふつう（生活費の不足はない状態など）」が53.0%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい（預貯金を切り崩しながら生活している状態など）」が32.2%、「ややゆとりがある（生活費に不足がなく貯蓄できている状態など）」が5.8%となっています。



(4) で1、2と回答した方にお聞きします。

問2 (5) 経済的に最も負担の大きいものは何ですか。(〇はひとつ)

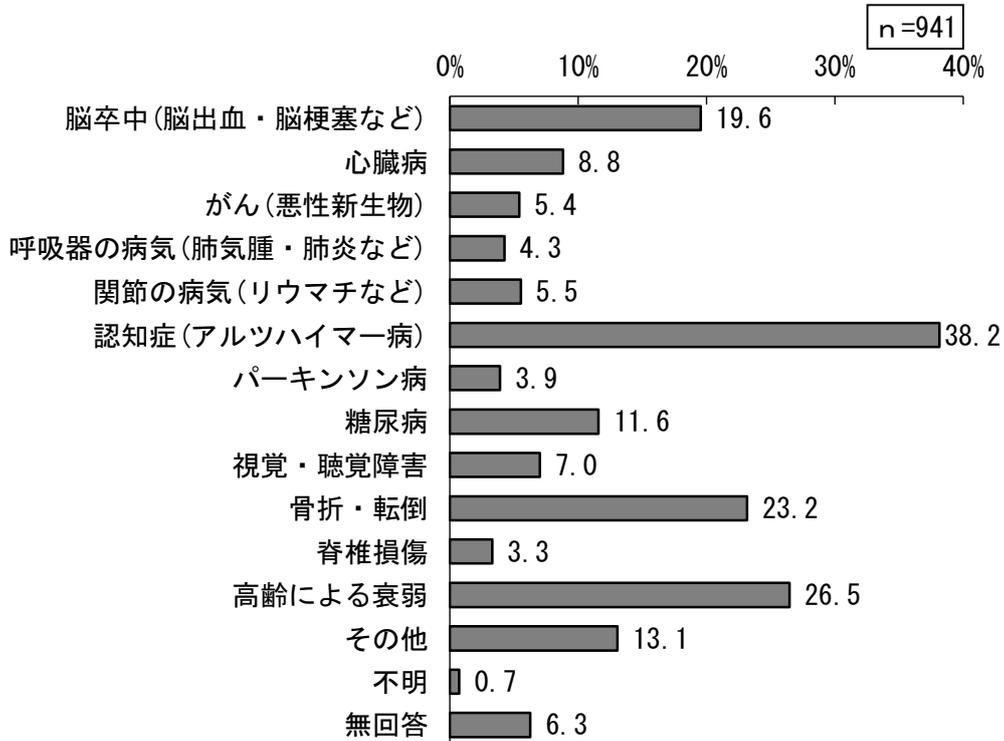
- 経済的に最も負担の大きいものについて、「食費・光熱費・家賃等の生活費」が48.7%と最も割合が高く、次いで「介護サービス費」が25.2%、「医療費」が12.2%となっています。



問3. 介護・介助が必要である原因について

問3 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(○はいくつでも)

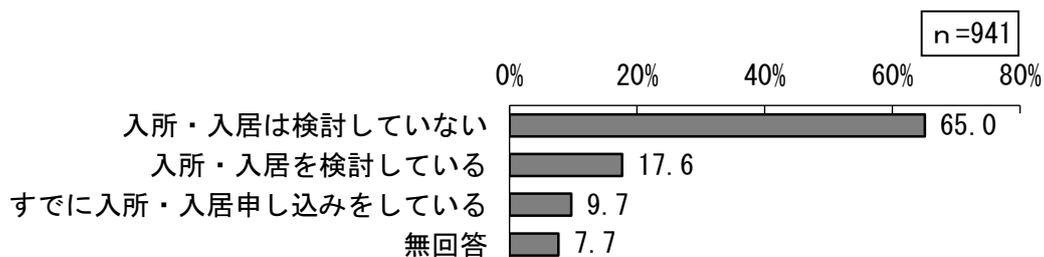
- 介護・介助が必要になった主な原因について、「認知症(アルツハイマー病)」が38.2%と最も割合が高く、次いで「高齢による衰弱」が26.5%、「骨折・転倒」が23.2%となっています。



問4. 施設などへの入所・入居検討状況について

問4 現時点で、施設などへの入所・入居について検討していますか。(○はひとつ)

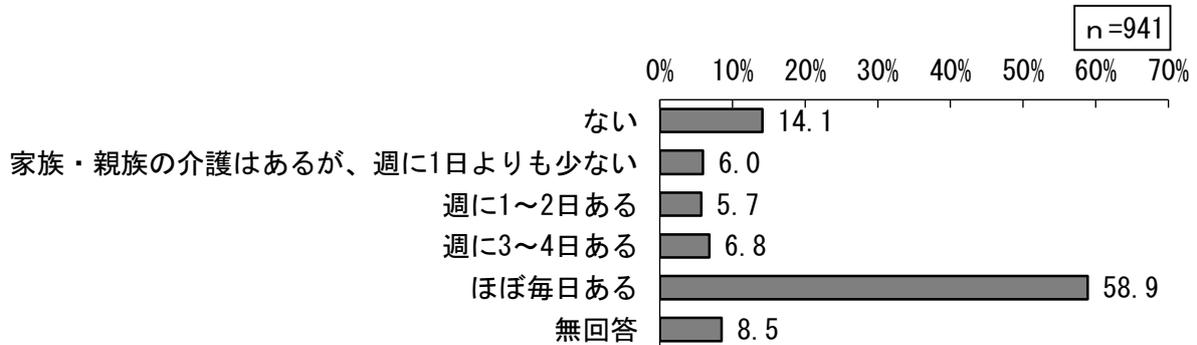
- 施設などへの入所・入居の検討状況について、「入所・入居は検討していない」が65.0%と最も割合が高く、次いで「入所・入居を検討している」が17.6%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が9.7%となっています。



問5. あなたの介護・介助者について

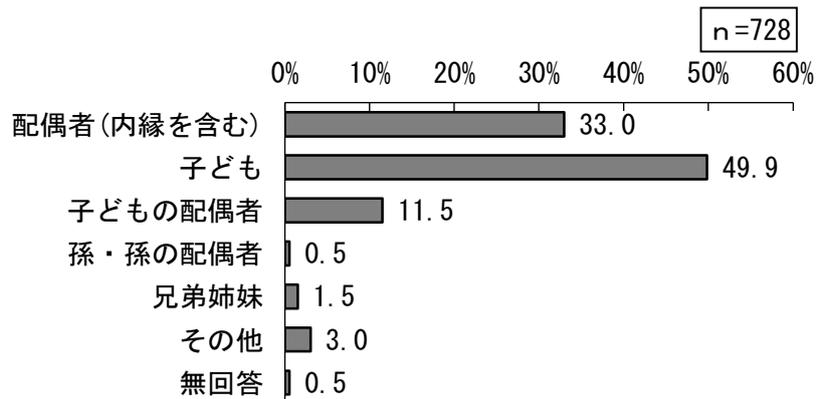
問5（1） ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。
（同居していない子どもや親族などからの介護を含む）（○はひとつ）

- 家族や親族からの介護の頻度について、「ほぼ毎日ある」が58.9%と最も割合が高く、次いで「ない」が14.1%、「週に3～4日ある」が6.8%となっています。



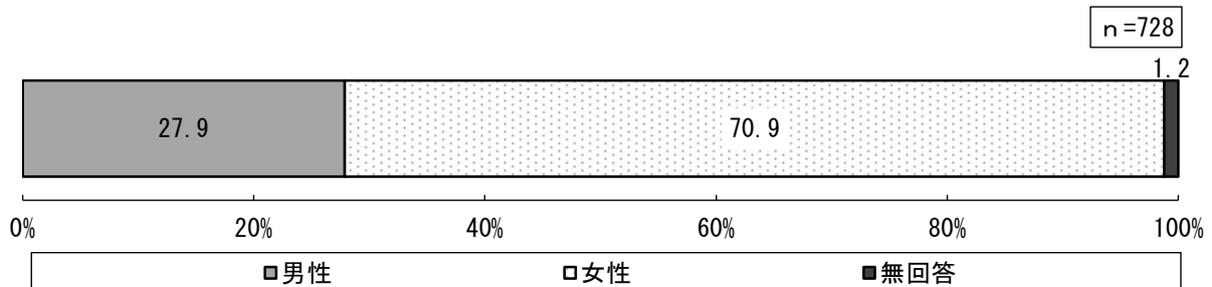
問5（2） あなたを、主に介護・介助している方は、どなたですか。（○はひとつ）

- 主な介護・介助者について、「子ども」が49.9%と最も割合が高く、次いで「配偶者（内縁を含む）」が33.0%、「子どもの配偶者」が11.5%となっています。



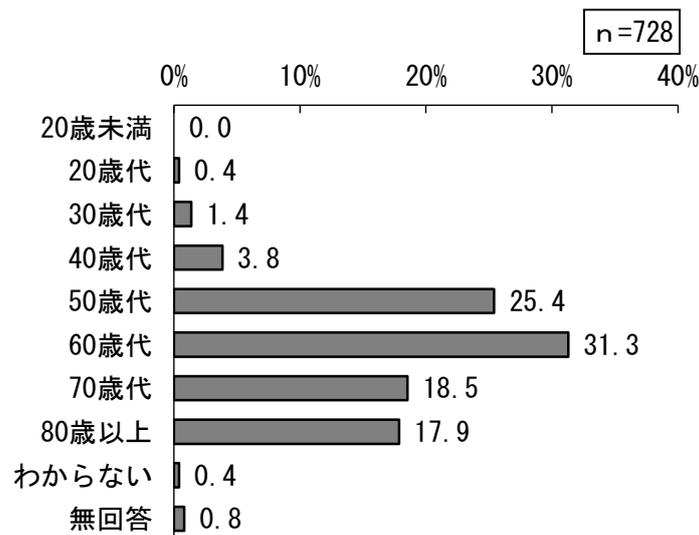
問5（3） 介護・介助者の性別。（戸籍上の性別）（○はひとつ）

- 介護・介助者の性別について、「男性」が27.9%、「女性」が70.9%となっています。



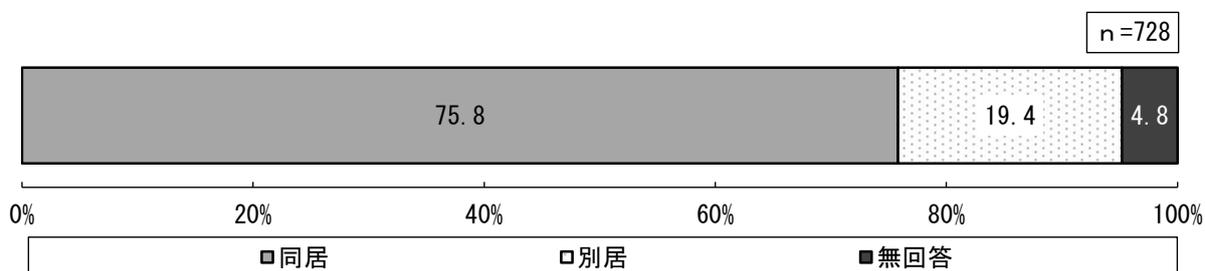
問5（4） 介護・介助者の年齢。（令和4年11月1日現在）（○はひとつ）

○ 介護・介助者の年齢について、「60歳代」が31.3%と最も割合が高く、次いで「50歳代」が25.4%、「70歳代」が18.5%となっています。



問5（5） 同居・別居の別。（○はひとつ）

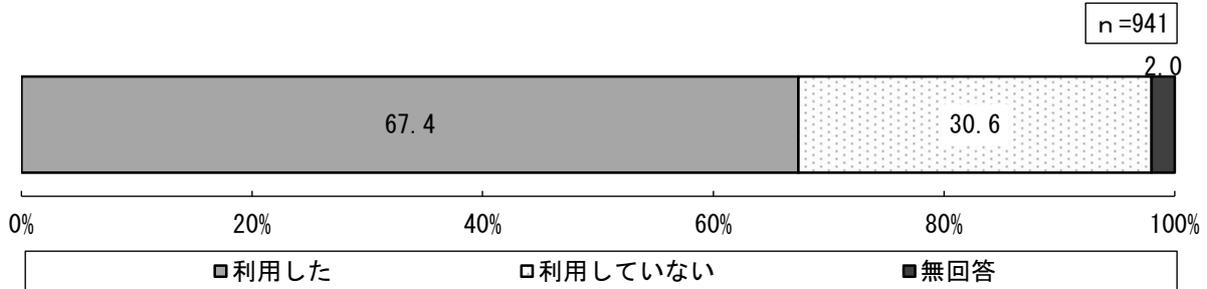
○ 介護・介助者との同居・別居の別について、「同居」が75.8%、「別居」が19.4%となっています。



問6. 介護保険サービスの利用状況について

問6 令和4年10月の1か月の間に、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用しましたか。（○はひとつ）

- （住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスの利用について、「利用した」が67.4%、「利用していない」が30.6%となっています。

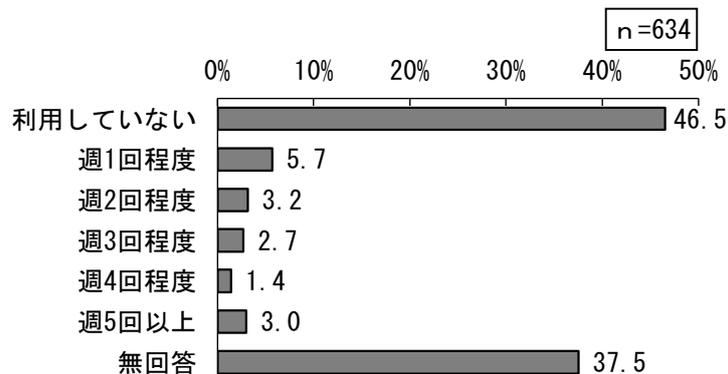


問6 「1」と回答した方にお伺いします。

A~Kの介護保険サービスについて、令和4年10月の1か月の利用状況をご回答ください。

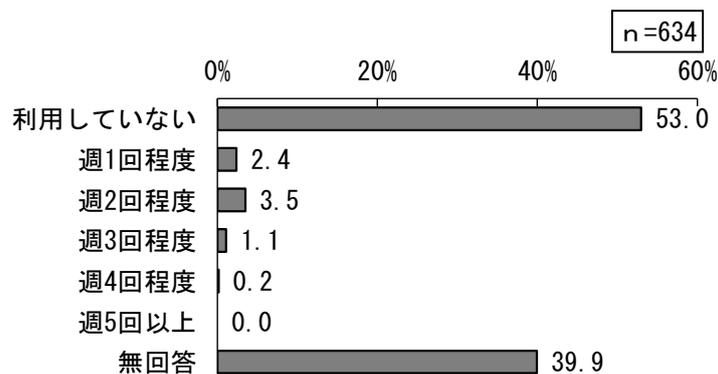
・A 訪問介護（ホームヘルプサービス）

- 訪問介護の利用状況について、「利用していない」が46.5%と最も割合が高く、次いで「週1回程度」が5.7%、「週2回程度」が3.2%となっています。



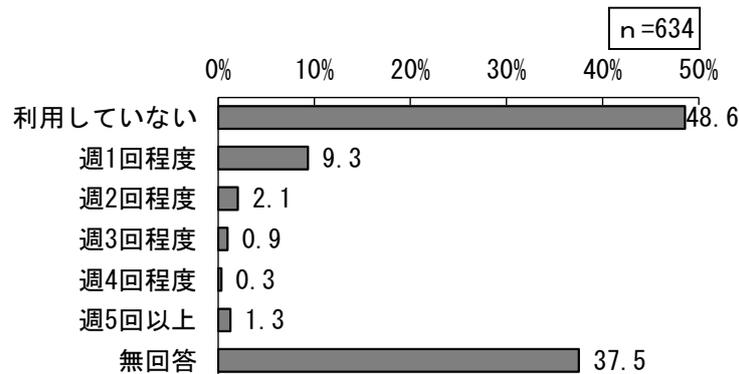
・B 訪問入浴介護

- 訪問入浴介護の利用状況について、「利用していない」が53.0%と最も割合が高く、次いで「週2回程度」が3.5%、「週1回程度」が2.4%となっています。



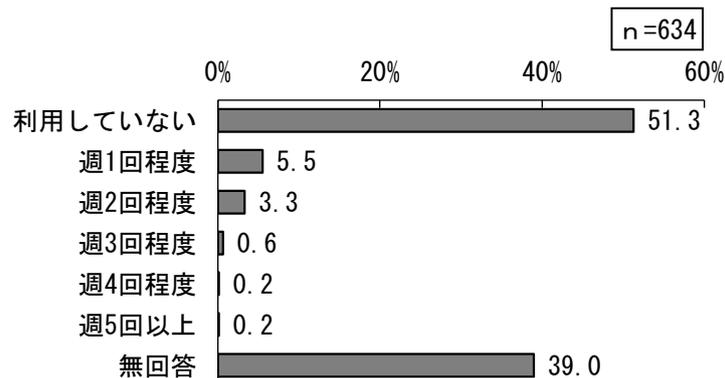
・C 訪問看護

- 訪問看護の利用状況について、「利用していない」が48.6%と最も割合が高く、次いで「週1回程度」が9.3%、「週2回程度」が2.1%となっています。



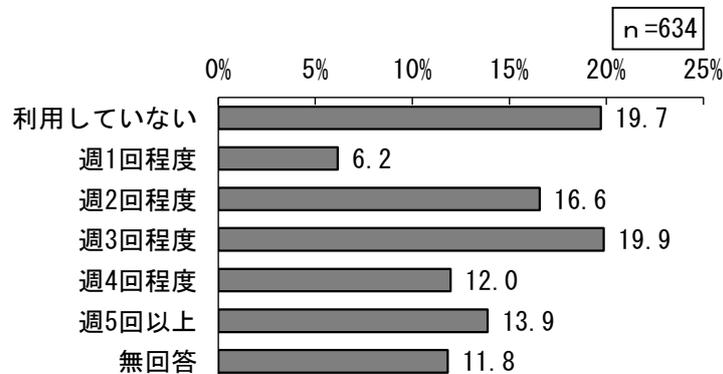
・D 訪問リハビリテーション

- 訪問リハビリテーションの利用状況について、「利用していない」が51.3%と最も割合が高く、次いで「週1回程度」が5.5%、「週2回程度」が3.3%となっています。



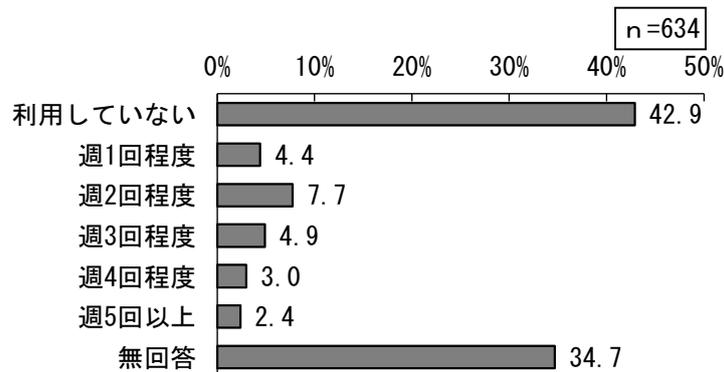
・E 通所介護（デイサービス）

- 通所介護の利用状況について、「週3回程度」が19.9%と最も割合が高く、次いで「利用していない」が19.7%、「週2回程度」が16.6%となっています。



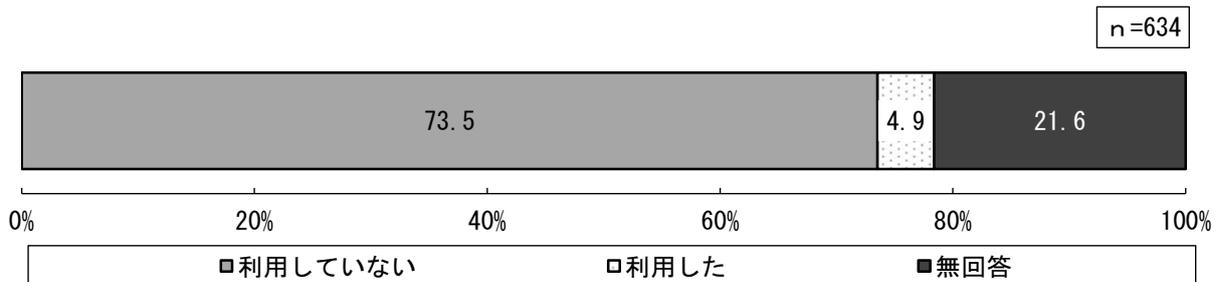
・F 通所リハビリテーション（デイケア、病院、老人保健施設等に通う）

- 通所リハビリテーションの利用状況について、「利用していない」が42.9%と最も割合が高く、次いで「週2回程度」が7.7%、「週3回程度」が4.9%となっています。



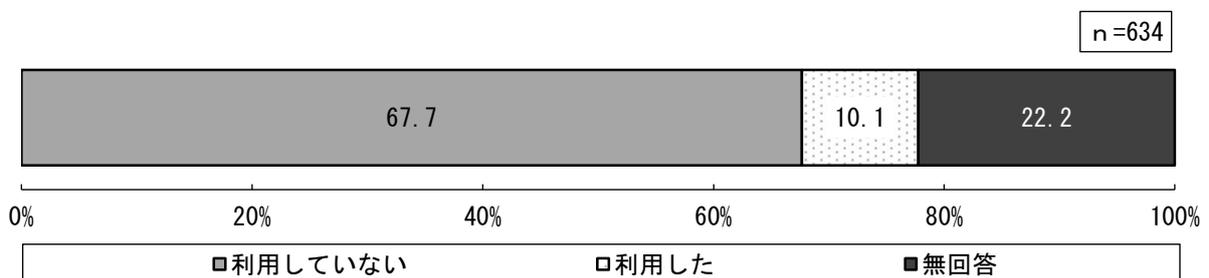
・G 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用状況について、「利用していない」が73.5%、「利用した」が4.9%となっています。



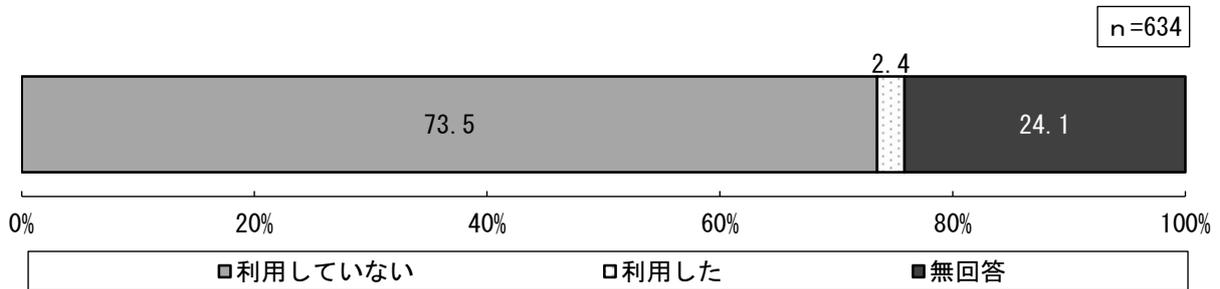
・H 小規模多機能型居宅介護

- 小規模多機能型居宅介護の利用状況について、「利用していない」が67.7%、「利用した」が10.1%となっています。



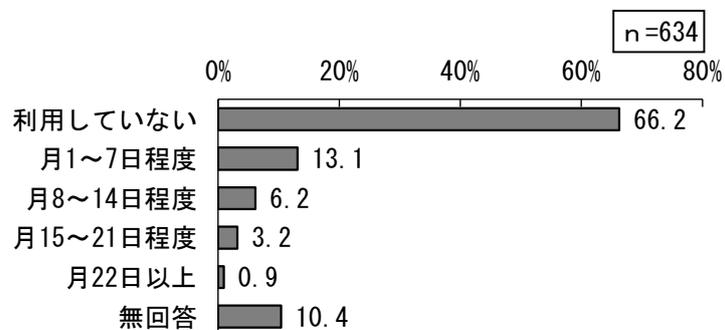
・I 看護小規模多機能型居宅介護

- 看護小規模多機能型居宅介護の利用状況について、「利用していない」が73.5%、「利用した」が2.4%となっています。



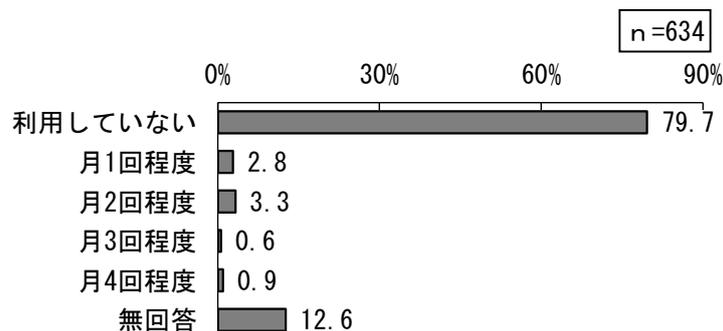
・J ショートステイ

- ショートステイの利用状況について、「利用していない」が66.2%と最も割合が高く、次いで「月1～7日程度」が13.1%、「月8～14日程度」が6.2%となっています。



・K 居宅療養管理指導

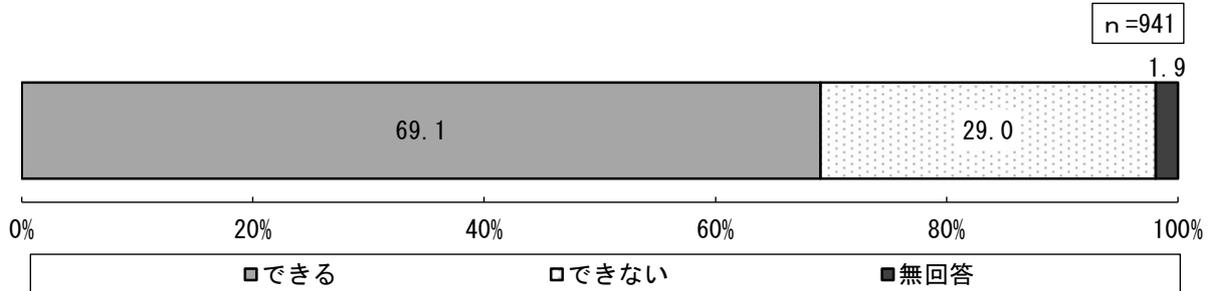
- 居宅療養管理指導の利用状況について、「利用していない」が79.7%と最も割合が高く、次いで「月2回程度」が3.3%、「月1回程度」が2.8%となっています。



問7. 外出について

問7 (1) 外出はできますか。(〇はひとつ)

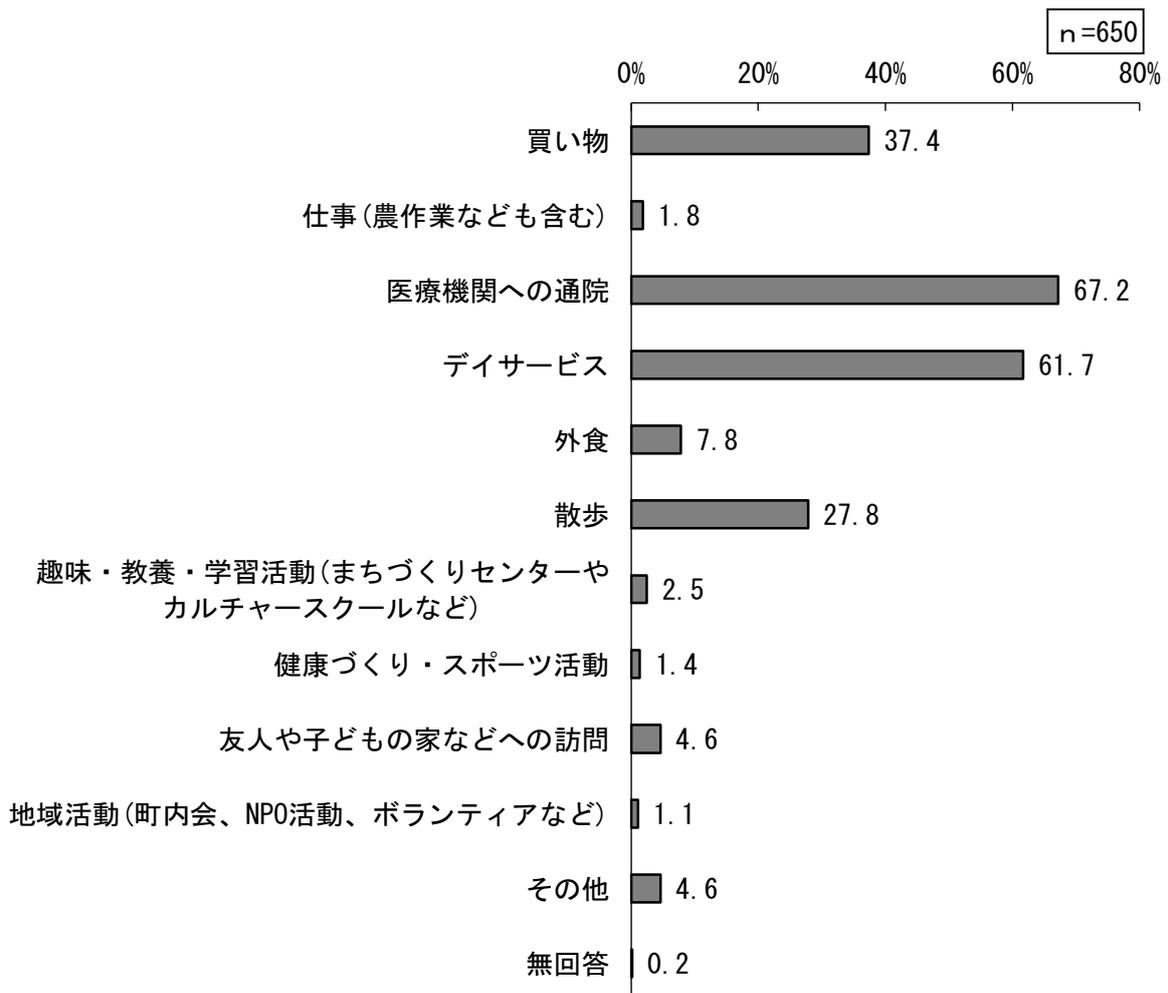
○ 外出できるかについて、「できる」が69.1%、「できない」が29.0%となっています。



「1」と回答した方にお聞きます。

問7 (1-1) 普段の生活において、何のために外出しますか。(多い順に3つまで〇)

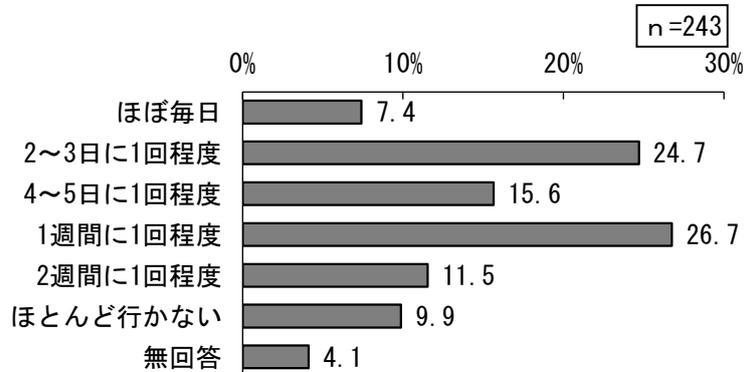
○ 日常生活の中で外出する目的について、「医療機関への通院」が67.2%と最も割合が高く、次いで「デイサービス」が61.7%、「買い物」が37.4%となっています。



「1 買い物」と回答した方にお聞きします。

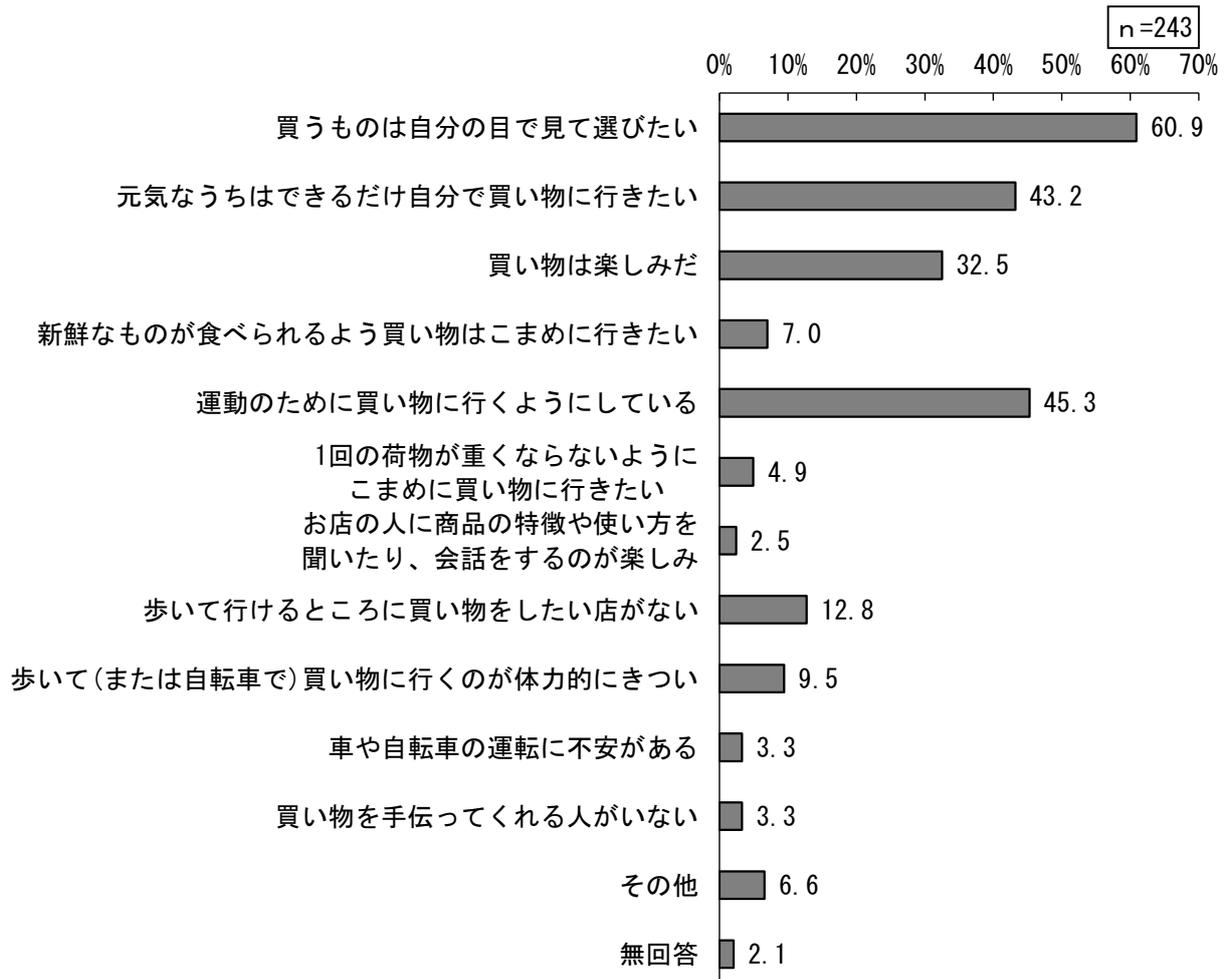
問7 (1-2) どのくらいの頻度で買い物に行っていますか (〇はひとつ)

- 買い物の頻度について、「1週間に1回程度」が26.7%と最も割合が高く、次いで「2～3日に1回程度」が24.7%、「4～5日に1回程度」が15.6%となっています。



問7 (1-3) 買い物に関するあなたの思いに近いものは何ですか。(〇は3つまで)

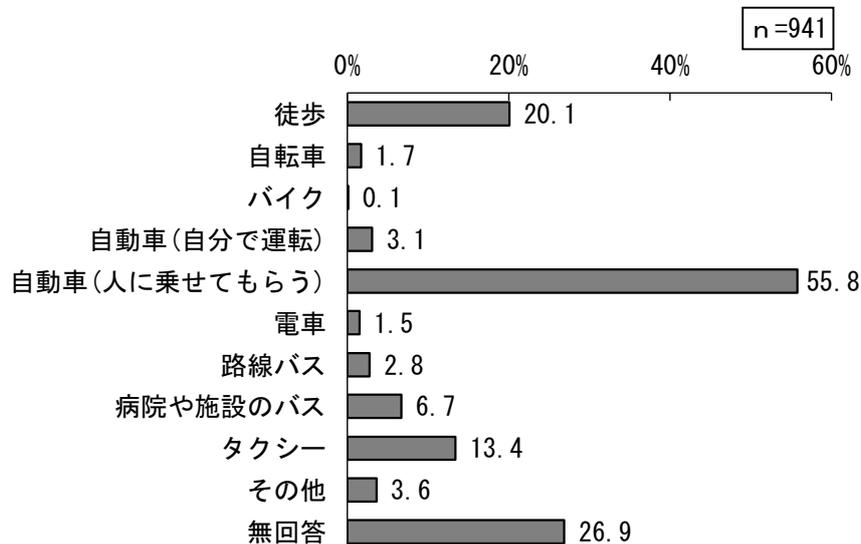
- 買い物への思いに近いものについて、「買うものは自分の目で見て選びたい」が60.9%と最も割合が高く、次いで「運動のために買い物に行くようにしている」が45.3%、「元気なうちはできるだけ自分で買い物に行きたい」が43.2%となっています。



問7 (2) 普段の生活において、外出する際の移動手段は何ですか。

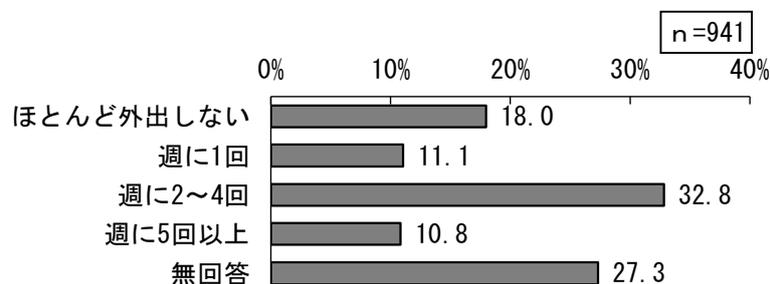
(多い順に○は3つまで)

- 日常生活で外出する際の移動手段について、「自動車(人に乗せてもらう)」が55.8%と最も割合が高く、次いで「徒歩」が20.1%、「タクシー」が13.4%となっています。



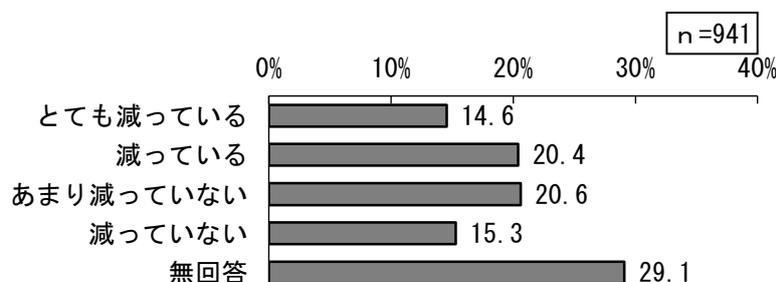
問7 (3) 週に1回以上は外出していますか。(○はひとつ)

- 週の外出の頻度について、「週に2~4回」が32.8%と最も割合が高く、次いで「ほとんど外出しない」が18.0%、「週に1回」が11.1%となっています。



問7 (4) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○はひとつ)

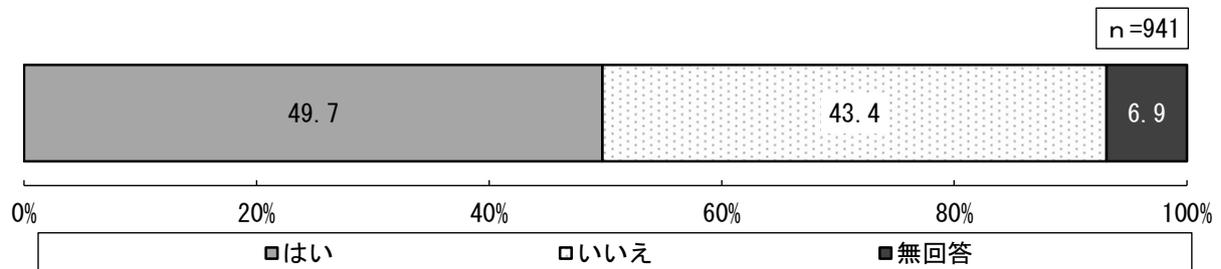
- 昨年と比較した外出の回数について、「あまり減っていない」が20.6%と最も割合が高く、次いで「減っている」が20.4%、「減っていない」が15.3%となっています。



問8. 食べること（食事）について

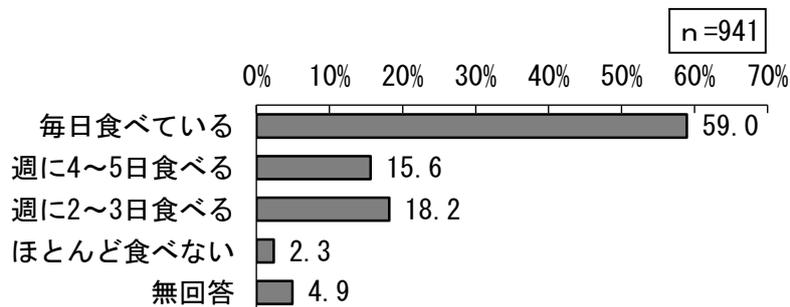
問8（1） 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。（○はひとつ）

- 半年前と比較した固いものの食べにくさについて、「はい」が49.7%、「いいえ」が43.4%となっています。



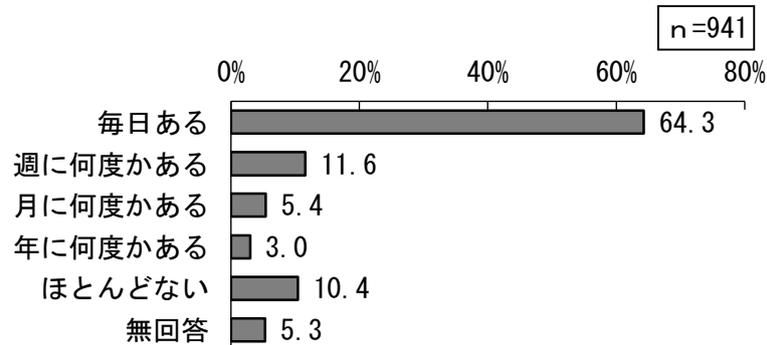
問8（2） あなたは、普段の食事において卵・肉・魚・大豆製品などのたんぱく質食品をどの程度食べていますか。（○はひとつ）

- 普段の食事でたんぱく質食品を食べる頻度について、「毎日食べている」が59.0%と最も割合が高く、次いで「週に2～3日食べる」が18.2%、「週に4～5日食べる」が15.6%となっています。



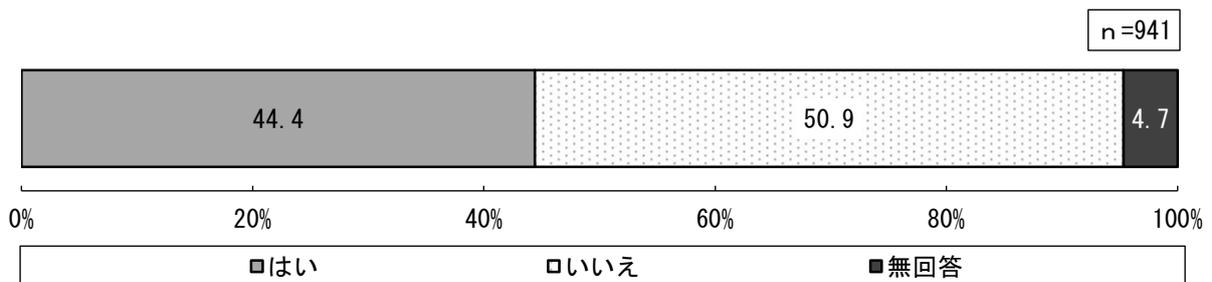
問8 (3) どなたかと食事をとる機会がありますか。(〇はひとつ)

- 誰かと食事をとる機会について、「毎日ある」が64.3%と最も割合が高く、次いで「週に何度かある」が11.6%、「ほとんどない」が10.4%となっています。



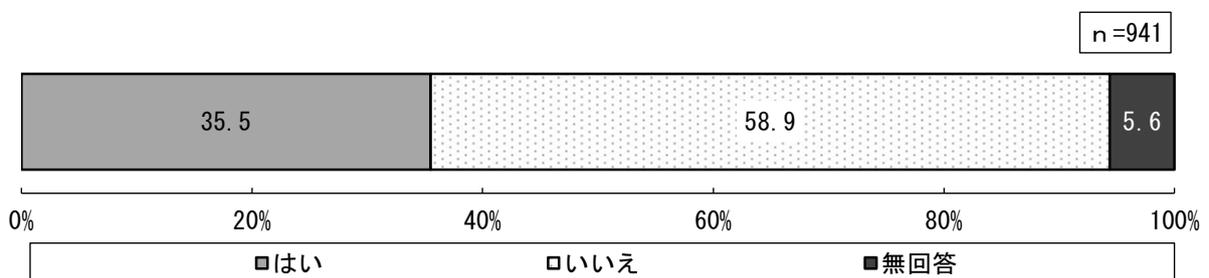
問8 (4) お茶や汁物でむせることがありますか。(〇はひとつ)

- お茶や汁物でむせることがあるかについて、「はい」が44.4%、「いいえ」が50.9%となっています。



問8 (5) 口の渇きが気になりますか。(〇はひとつ)

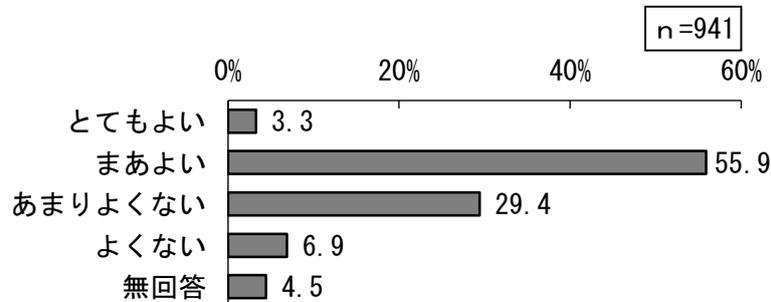
- 口の渇きが気になるかについて、「はい」が35.5%、「いいえ」が58.9%となっています。



問9. 健康について

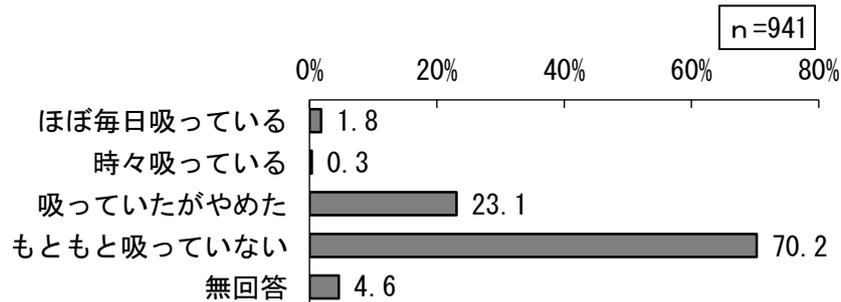
問9 (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○はひとつ)

- 現在の健康状態について、「まあよい」が55.9%と最も割合が高く、次いで「あまりよくない」が29.4%、「よくない」が6.9%となっています。



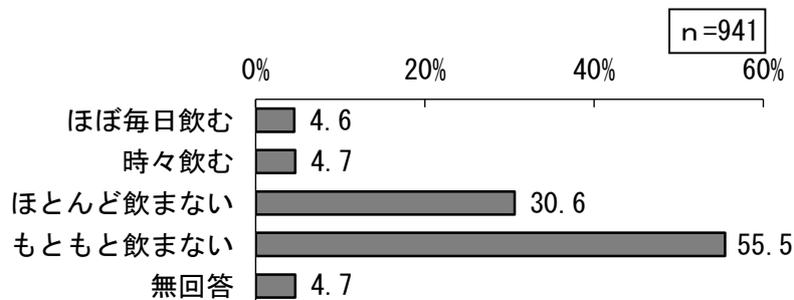
問9 (2) タバコは吸っていますか。(○はひとつ)

- 喫煙について、「もともと吸っていない」が70.2%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が23.1%、「ほぼ毎日吸っている」が1.8%となっています。



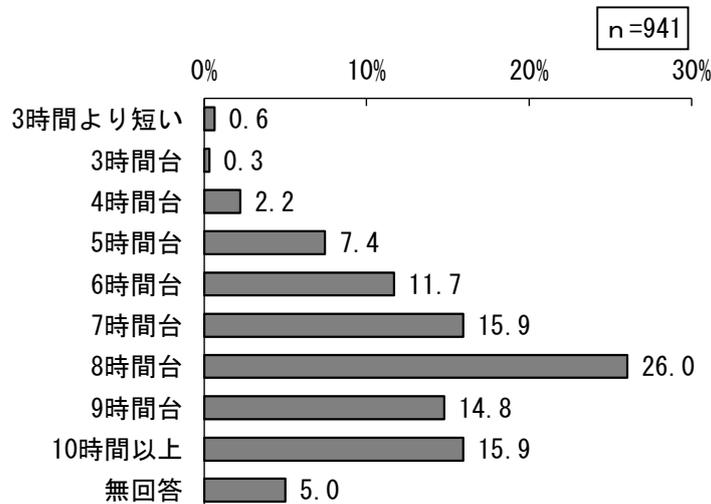
問9 (3) お酒は飲みますか。(○はひとつ)

- 飲酒について、「もともと飲まない」が55.5%と最も割合が高く、次いで「ほとんど飲まない」が30.6%、「時々飲む」が4.7%となっています。



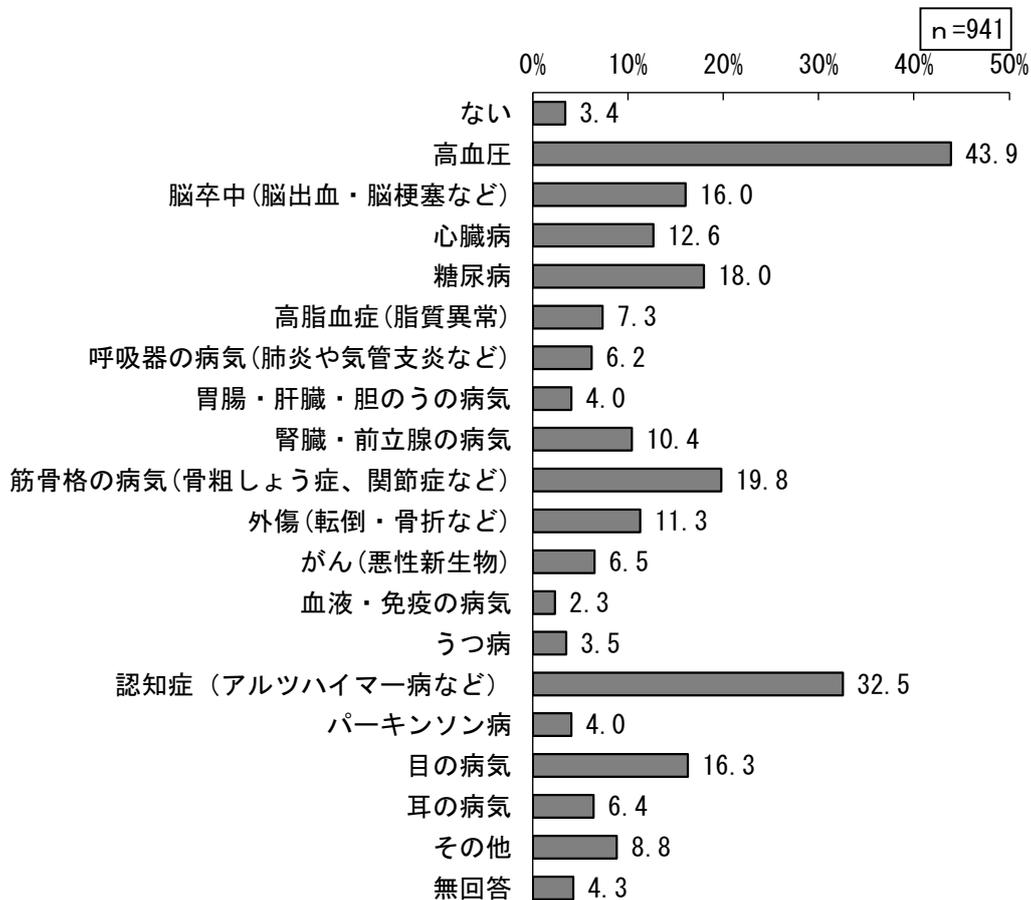
問9 (4) あなたは週を平均とすると1日あたりどのくらいの睡眠をとっていますか。
(○はひとつ)

○ 週を平均とした1日の睡眠時間について、「8時間台」が26.0%と最も割合が高く、次いで「7時間台」と「10時間以上」がともに15.9%、「9時間台」が14.8%となっています。



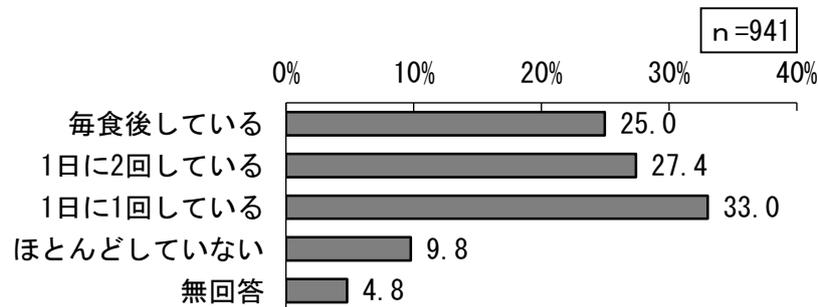
問9 (5) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

○ 治療中または後遺症のある病気について、「高血圧」が43.9%と最も割合が高く、次いで「認知症（アルツハイマー病など）」が32.5%、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症など）」が19.8%となっています。



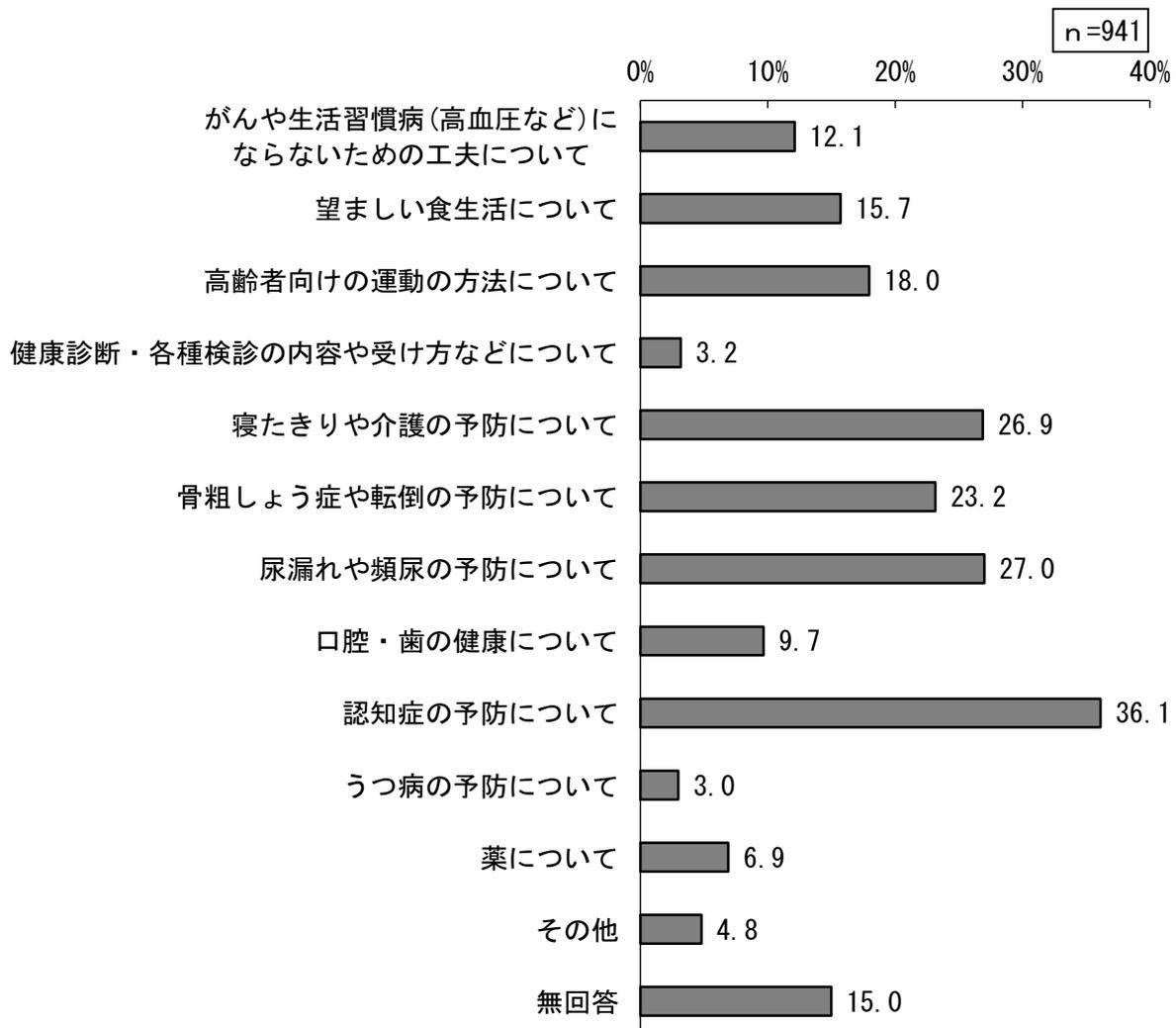
問9 (6) 普段歯磨きをしていますか。(○はひとつ)

- 歯磨きについて、「1日に1回している」が33.0%と最も割合が高く、次いで「1日に2回している」が27.4%、「毎食後している」が25.0%となっています。



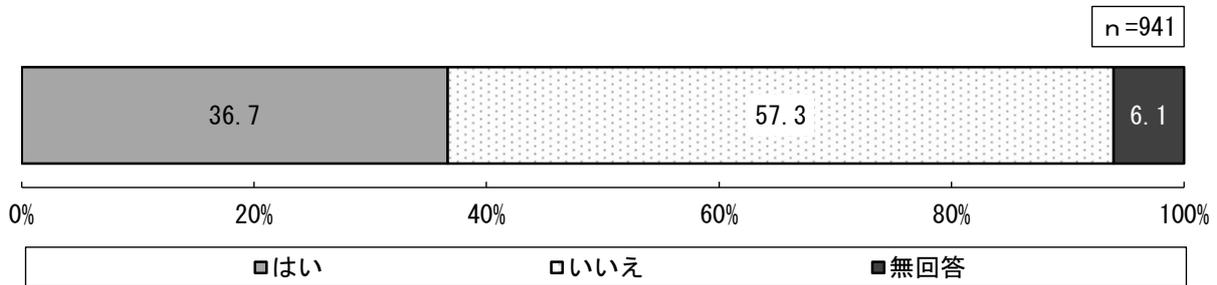
問9 (7) あなたは健康について特にどのようなことを知りたいですか。(○は3つまで)

- 健康に関して特に知りたいことについて、「認知症の予防について」が36.1%と最も割合が高く、次いで「尿漏れや頻尿の予防について」が27.0%、「寝たきりや介護の予防について」が26.9%となっています。



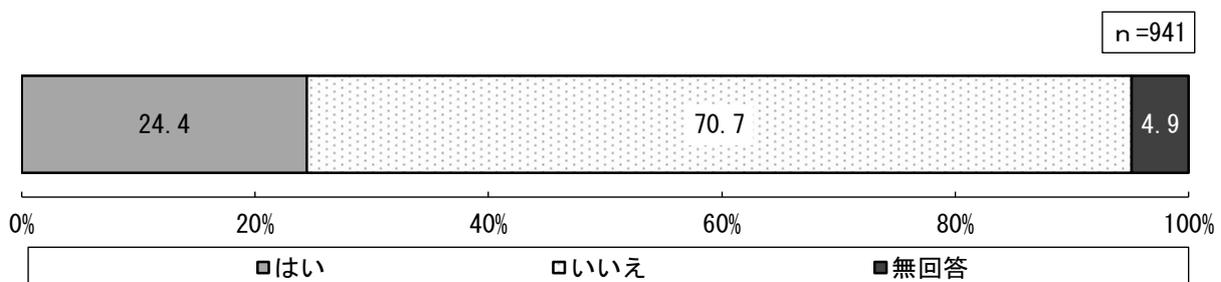
問9 (8) 健康診断（特定健診や人間ドックなど）を1年に1回受けていますか。
（○はひとつ）

- 健康診断を年に1回受けているかについて、「はい」が36.7%、「いいえ」が57.3%となっています。



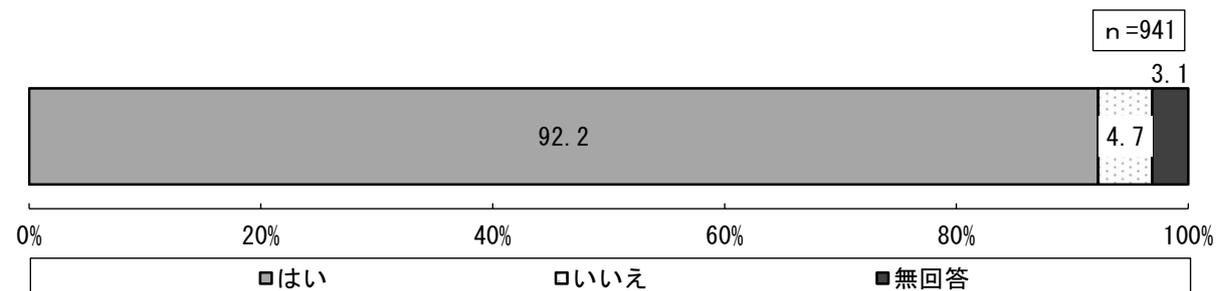
問9 (9) 歯科の健康診断を定期的に受けていますか。（○はひとつ）

- 歯科の健康診断を定期的に受けているかについて、「はい」が24.4%、「いいえ」が70.7%となっています。



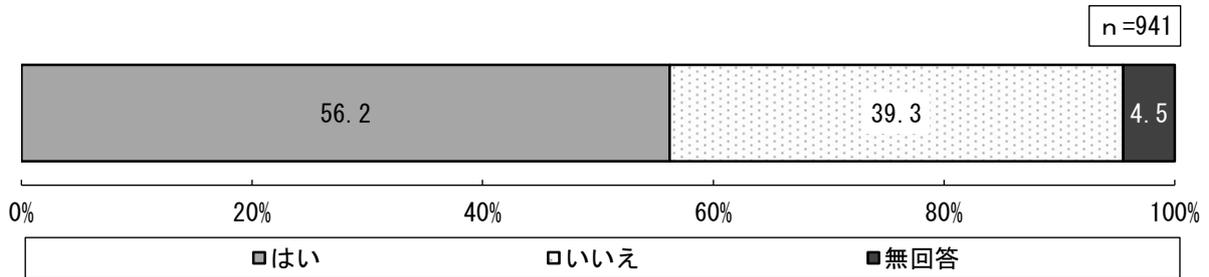
問9 (10) かかりつけの医師がいますか。（○はひとつ）

- かかりつけの医師がいるかについて、「はい」が92.2%、「いいえ」が4.7%となっています。



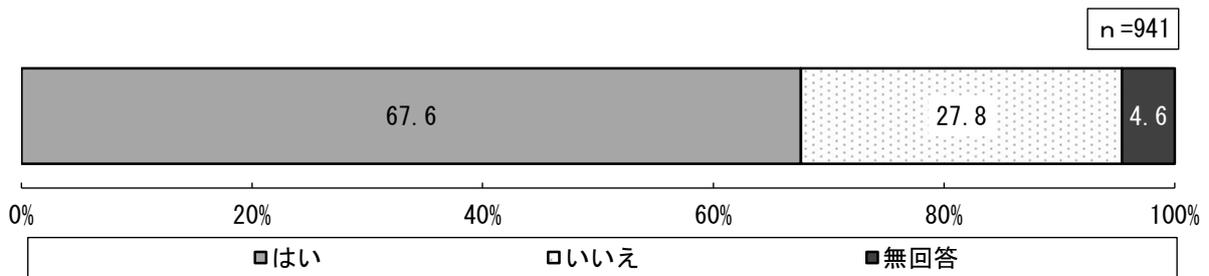
問9 (11) かかりつけの歯科医師がいますか。(〇はひとつ)

○ かかりつけの歯科医師がいるかについて、「はい」が56.2%、「いいえ」が39.3%となっています。



問9 (12) かかりつけの薬局がありますか。(〇はひとつ)

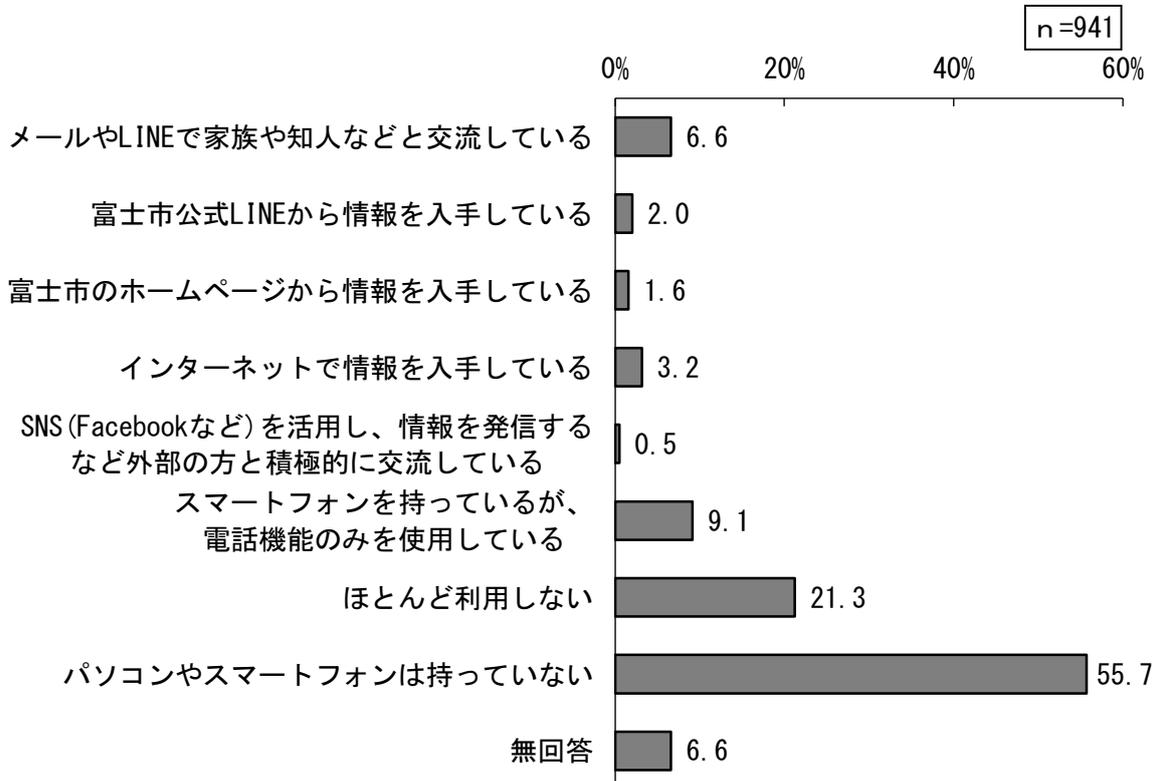
○ かかりつけの薬局があるかについて、「はい」が67.6%、「いいえ」が27.8%となっています。



問 10. 毎日の生活について

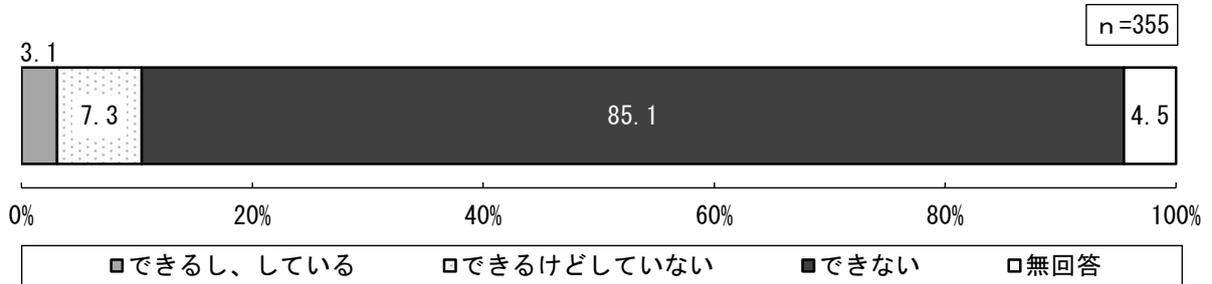
問 10 (1) パソコンやスマートフォンをどのように活用していますか。(〇はいくつでも)

- パソコンやスマートフォンの活用方法について、「パソコンやスマートフォンは持っていない」が55.7%と最も割合が高く、次いで「ほとんど利用しない」が21.3%、「スマートフォンを持っているが、電話機能のみを使用している」が9.1%となっています。



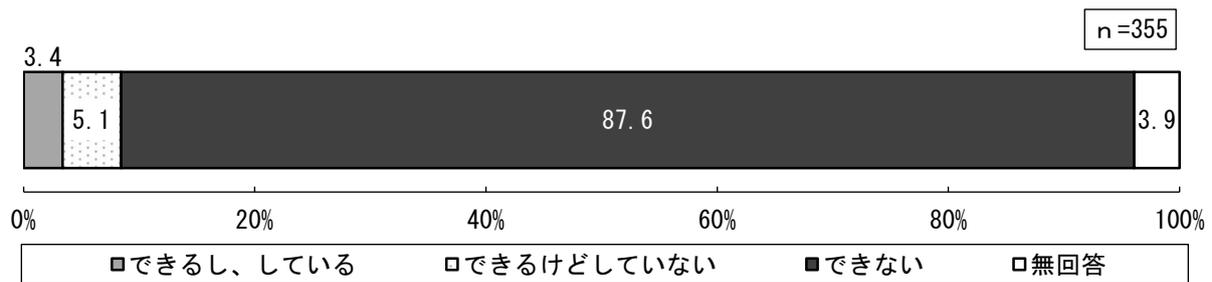
問10(2) パソコンやスマートフォンを使って、自宅で買い物をしたり公共料金などの支払いをしたりすることがありますか。(〇はひとつ)

- パソコンやスマートフォンで買い物や支払いを行うかについて、「できるし、している」が3.1%、「できるけどしていない」が7.3%、「できない」が85.1%となっています。



問10(3) パソコンやスマートフォンを使って、市役所などの手続き(新型コロナウイルスワクチン接種予約など)を電子申請することがありますか。(〇はひとつ)

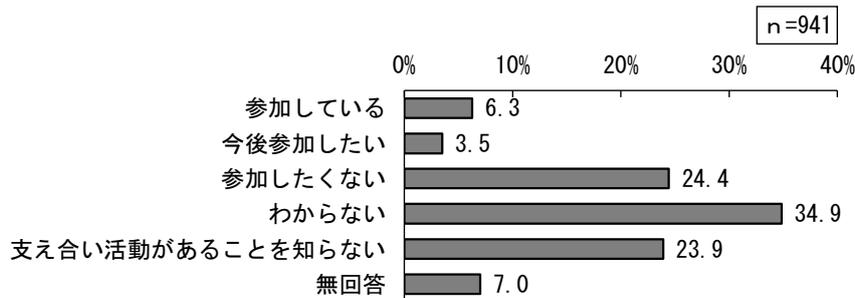
- パソコンやスマートフォンで手続きや電子申請を行うかについて、「できるし、している」が3.4%、「できるけどしていない」が5.1%、「できない」が87.6%となっています。



問 11. 住民同士の支え合い活動について

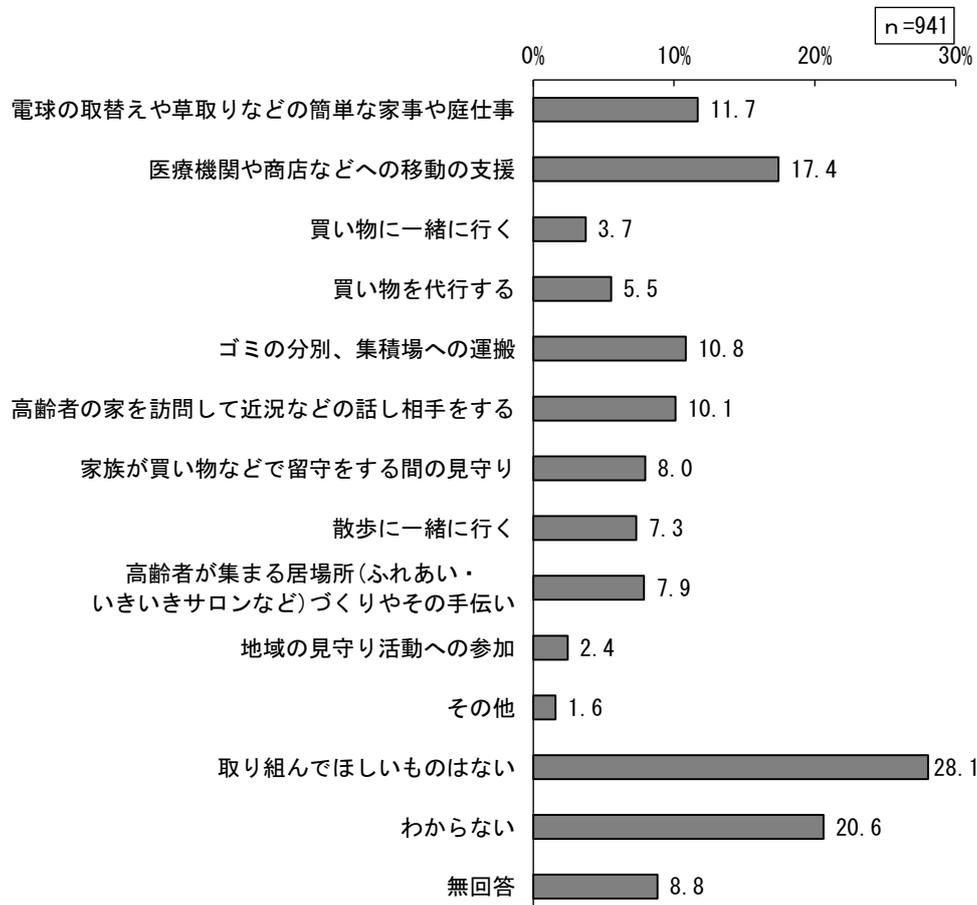
問 11 (1) あなたは、地域で行われている支え合い活動（一声活動や見守り、ごみ出しなど）に参加したいと思いますか。（〇はひとつ）

- 地域の支え合い活動への参加意向について、「わからない」が34.9%と最も割合が高く、次いで「参加したくない」が24.4%、「支え合い活動があることを知らない」が23.9%となっています。



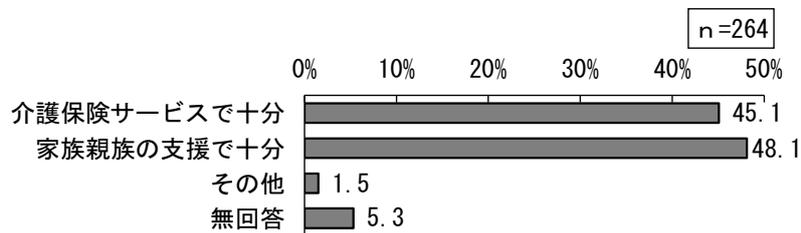
問 11 (2) あなたやあなたの地域が取り組んでほしいと思うものは何ですか。（〇はいくつでも）

- 自身や地域が取り組んでほしいと思うものについて、「取り組んでほしいものはない」が28.1%と最も割合が高く、次いで「わからない」が20.6%、「医療機関や商店などへの移動の支援」が17.4%となっています。



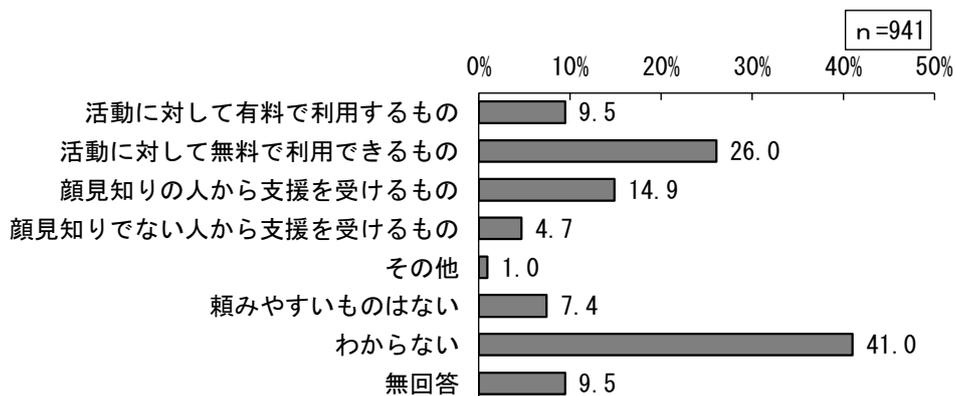
●取り組んでほしいものはない理由

- 取り組んでほしいものはない理由について、「家族親族の支援で十分」が48.1%と最も割合が高く、次いで「介護保険サービスで十分」が45.1%、「その他」が1.5%となっています。



問11 (3) どのような活動が頼みやすいと思いますか。(○はいくつでも)

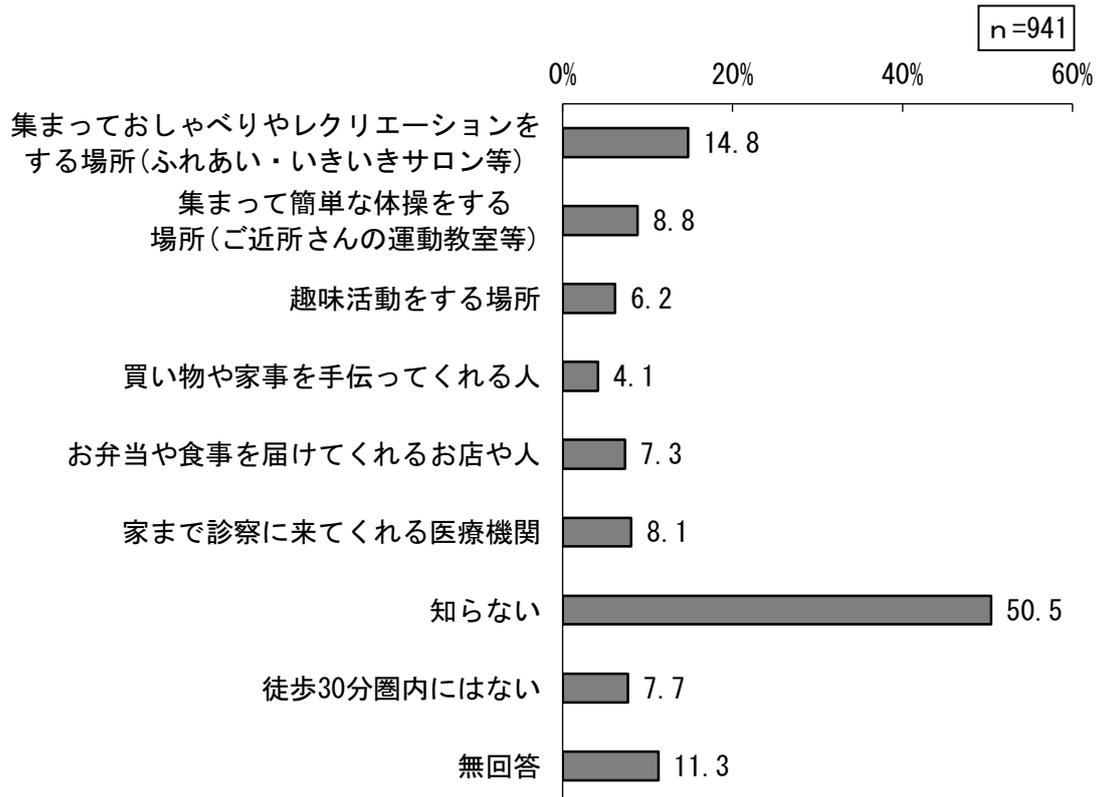
- 頼みやすい活動について、「わからない」が41.0%と最も割合が高く、次いで「活動に対して無料で利用できるもの」が26.0%、「顔見知りの人から支援を受けるもの」が14.9%となっています。



問 12. 身近な社会資源について

問 12 あなたの身近（徒歩 30 分圏内）にある（知っている）ものを回答してください。
（〇はいくつでも）

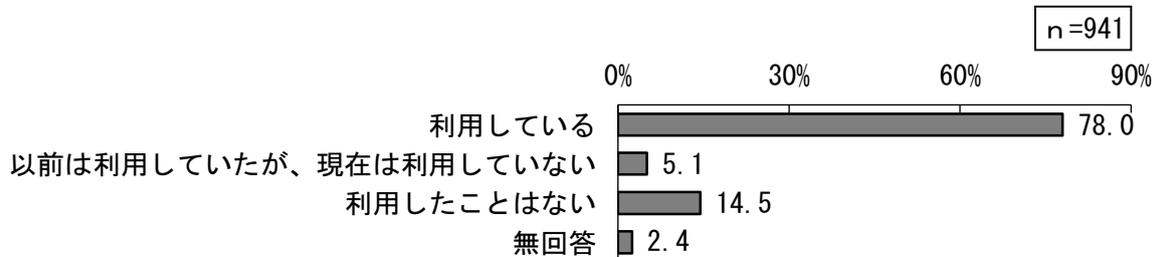
- 身近にある社会資源について、「知らない」が 50.5%と最も割合が高く、次いで「集まっておしゃべりやレクリエーションをする場所（ふれあい・いきいきサロン等）」が 14.8%、「集まって簡単な体操をする場所（ご近所さんの運動教室等）」が 8.8%となっています。



問 13. 介護保険サービスについて

問 13 (1) これまで介護保険サービスを利用したことがありますか。(○はひとつ)

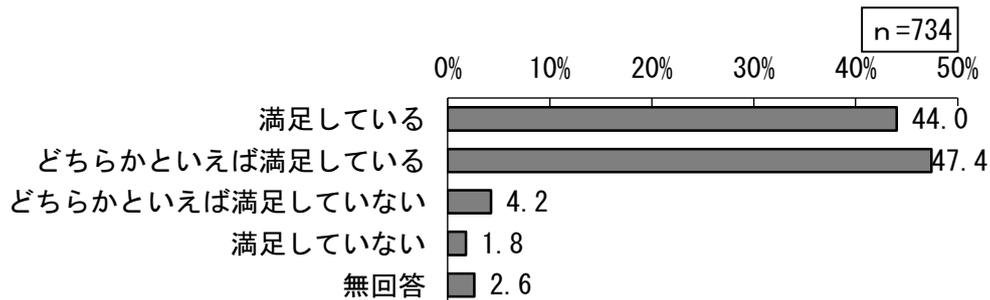
- 介護保険サービス利用の経験について、「利用している」が78.0%と最も割合が高く、次いで「利用したことはない」が14.5%、「以前は利用していたが、現在は利用していない」が5.1%となっています。



「1」と回答した方にお聞きします。

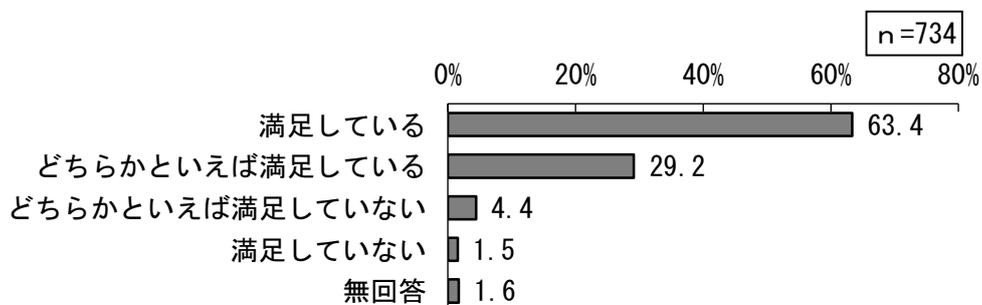
問 13 (1-1) 利用している介護保険サービスに満足していますか。(○はひとつ)

- 利用中の介護保険サービスの満足度について、「どちらかといえば満足している」が47.4%と最も割合が高く、次いで「満足している」が44.0%、「どちらかといえば満足していない」が4.2%となっています。



問 13 (1-2) あなたを担当しているケアマネジャーに満足していますか。(○はひとつ)

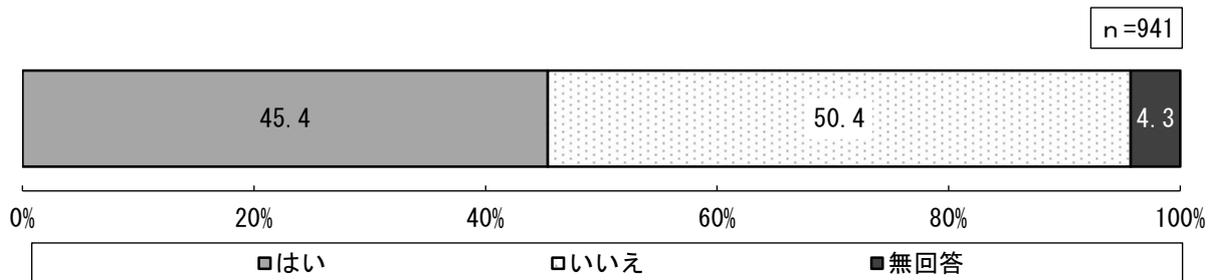
- 担当ケアマネジャーへの満足度について、「満足している」が63.4%と最も割合が高く、次いで「どちらかといえば満足している」が29.2%、「どちらかといえば満足していない」が4.4%となっています。



問 14. 最期の迎え方について

問 14 (1) あなたは、ご自身の死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、これまでに考えたことはありますか。(○はひとつ)

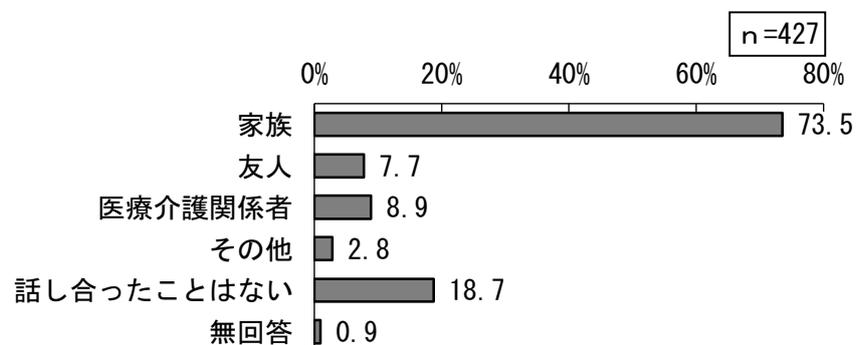
- 自身の死期が迫ったときに希望する世話や治療を考えた経験について、「はい」が45.4%、「いいえ」が50.4%となっています。



「1」と回答した方にお聞きします。

問 14 (1-1) あなたの考えを誰かと話し合ったことがありますか。(○はいくつでも)

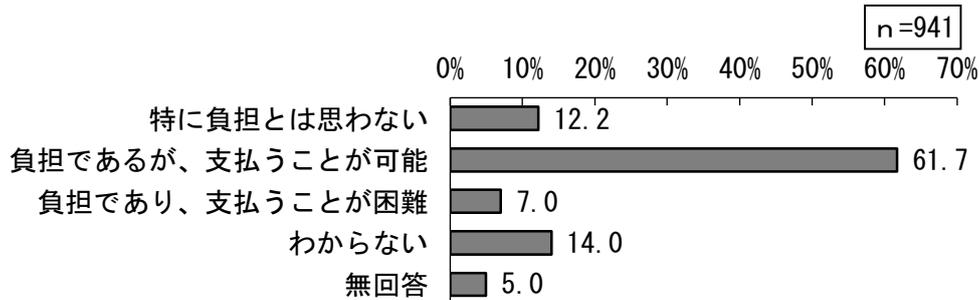
- 考えを話し合った相手について、「家族」が73.5%と最も割合が高く、次いで「話し合ったことはない」が18.7%、「医療介護関係者」が8.9%となっています。



問 15. 介護保険料について

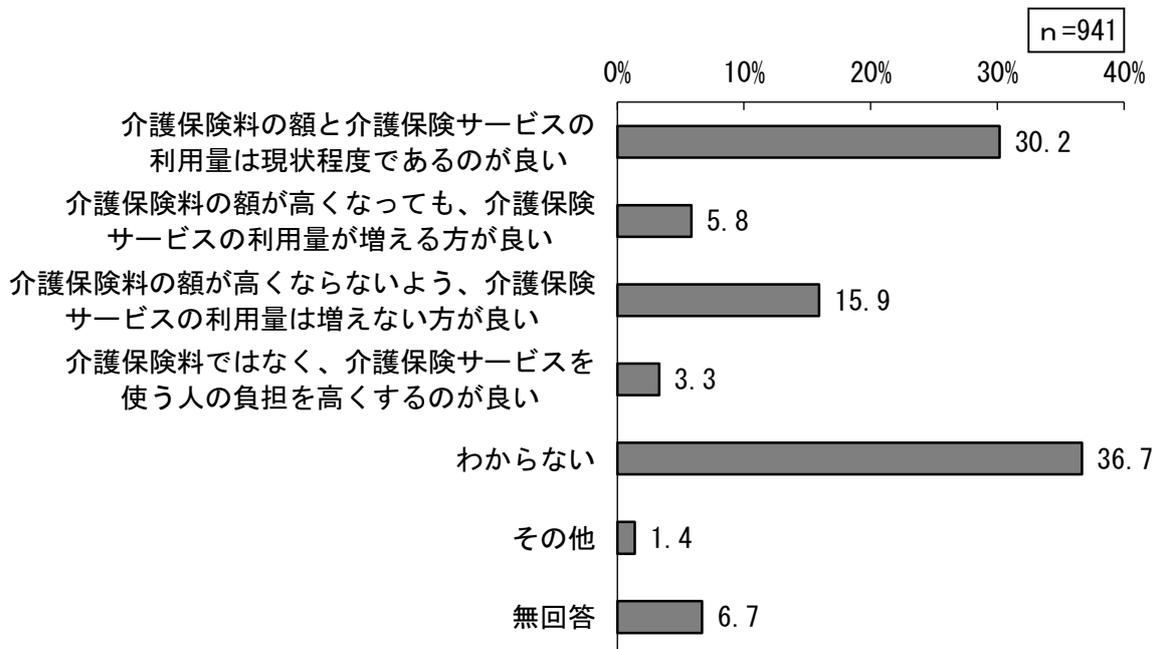
問 15 (1) 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。
(○はひとつ)

- 支払っている介護保険料について、「負担であるが、支払うことが可能」が61.7%と最も割合が高く、次いで「わからない」が14.0%、「特に負担とは思わない」が12.2%となっています。



問 15 (2) 介護保険料は、市全体の介護保険サービスなどに係る費用を見込んで、第1号被保険者一人当たりの金額を算定しており、サービスを使う人や使う量が増えるほど保険料が高くなる関係にあります。保険料の額と介護保険サービスの利用量の関係について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。
(○はひとつ)

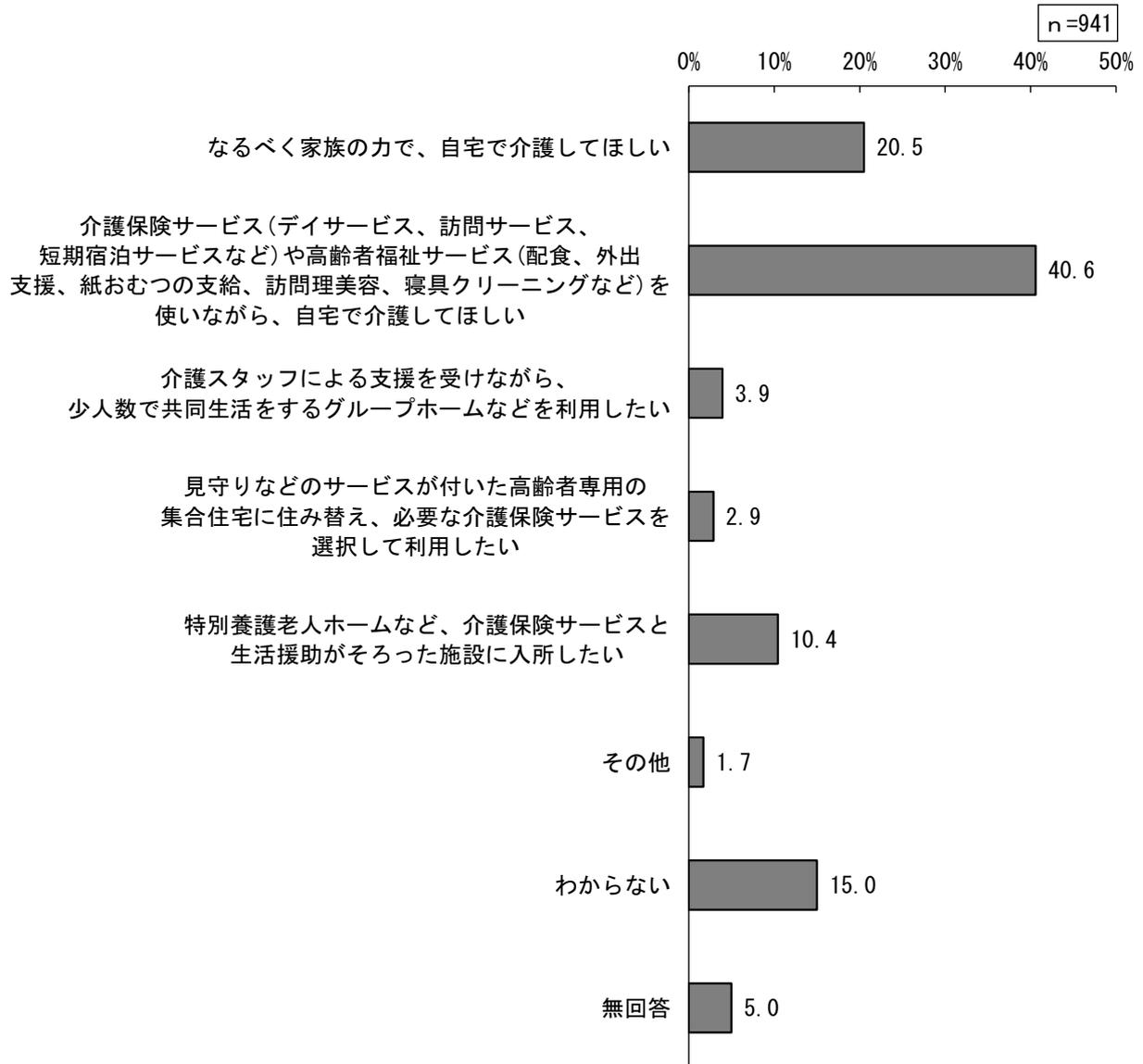
- 保険料の額と介護保険サービスの利用量の関係に関して最も近い考えについて、「わからない」が36.7%と最も割合が高く、次いで「介護保険料の額と介護保険サービスの利用量は現状程度であるのが良い」が30.2%、「介護保険料の額が高くならないよう、介護保険サービスの利用量は増えない方が良い」が15.9%となっています。



問 16. 受けたい介護について

問 16 (1) あなたは、今後、どのような介護を受けたいと思いますか。(〇はひとつ)

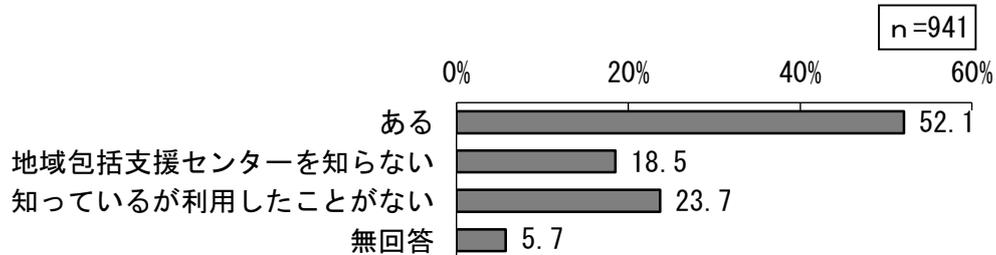
- 今後受けたい介護について、「介護保険サービス（デイサービス、訪問サービス、短期宿泊サービスなど）や高齢者福祉サービス（配食、外出支援、紙おむつの支給、訪問理美容、寝具クリーニングなど）を使いながら、自宅で介護してほしい」が40.6%と最も割合が高く、次いで「なるべく家族の力で、自宅で介護してほしい」が20.5%、「わからない」が15.0%となっています。



問 17. 相談窓口について

問 17 (1) 地域包括支援センターを利用したことはありますか。(〇はひとつ)

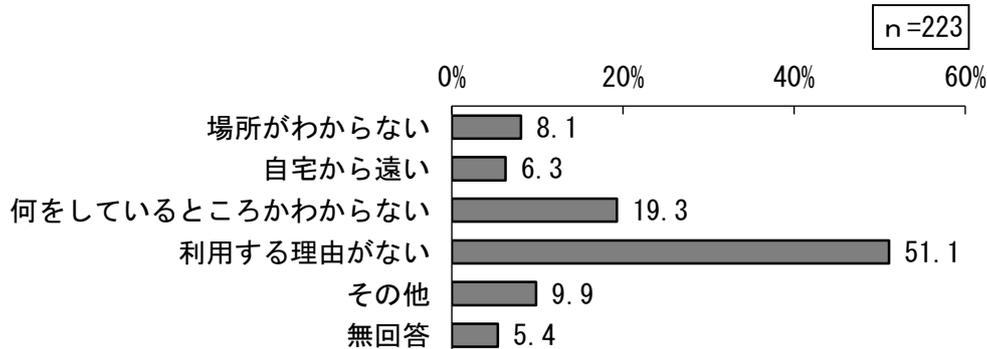
- 地域包括支援センターの利用について、「ある」が52.1%と最も割合が高く、次いで「知っているが利用したことがない」が23.7%、「地域包括支援センターを知らない」が18.5%となっています。



「3」と回答した方にお聞きします。

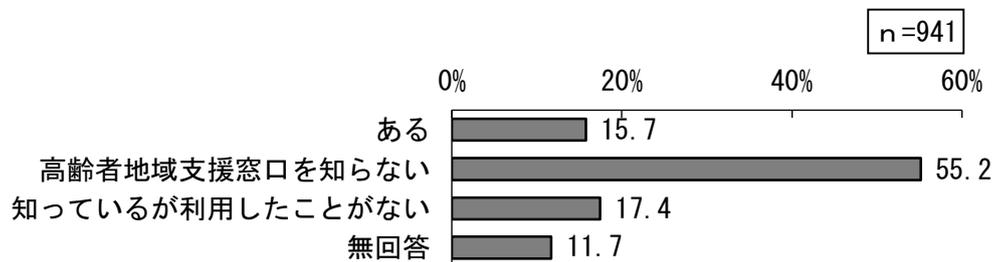
問 17 (1-1) 利用したことがない理由は何ですか。(〇はひとつ)

- 利用したことがない理由について、「利用する理由がない」が51.1%と最も割合が高く、次いで「何をしているところかわからない」が19.3%、「その他」が9.9%となっています。



問 17 (2) 高齢者地域支援窓口を利用したことがありますか。(〇はひとつ)

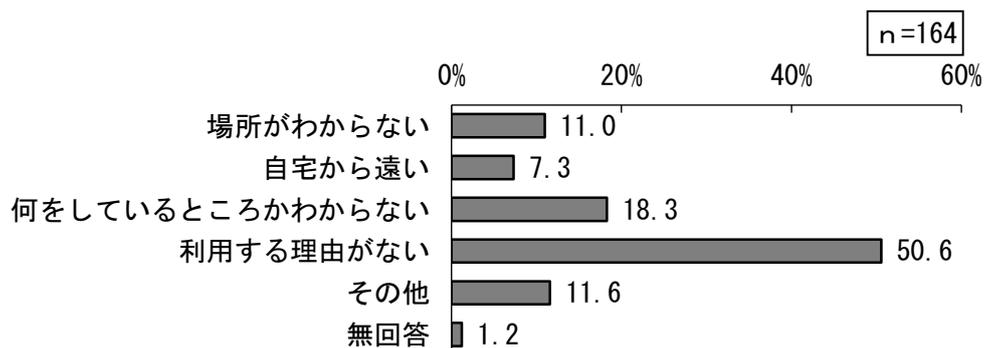
- 高齢者地域支援窓口の利用について、「高齢者地域支援窓口を知らない」が55.2%と最も割合が高く、次いで「知っているが利用したことがない」が17.4%、「ある」が15.7%となっています。



「3」と回答した方にお聞きします。

問 17 (2-1) 利用したことがない理由は何ですか。(〇はひとつ)

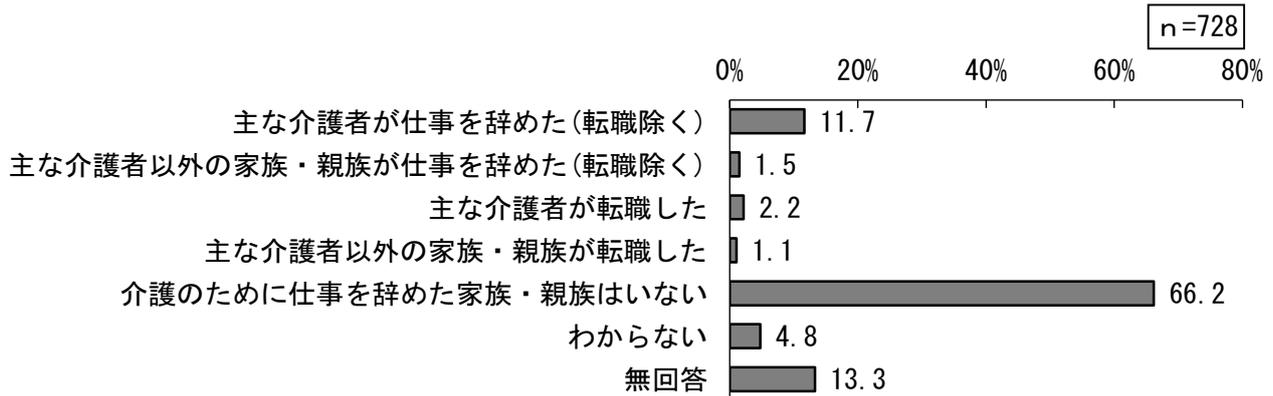
- 利用したことがない理由について、「利用する理由がない」が50.6%と最も割合が高く、次いで「何をしているところかわからない」が18.3%、「その他」が11.6%となっています。



問 18. 介護に伴う就労の状況について

問 18 ご家族やご親族の中で、ご本人様（認定調査対象者様）の介護を主な理由として過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（〇はいくつでも）

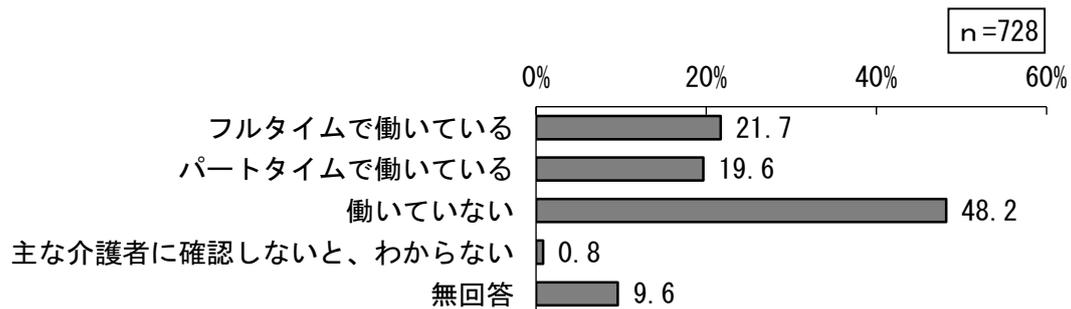
- 介護が理由で過去1年の間に退職した家族や親族の有無について、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が66.2%と最も割合が高く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が11.7%、「わからない」が4.8%となっています。



問 19. 介護者の勤務形態について

問 19（1） 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。（〇はひとつ）

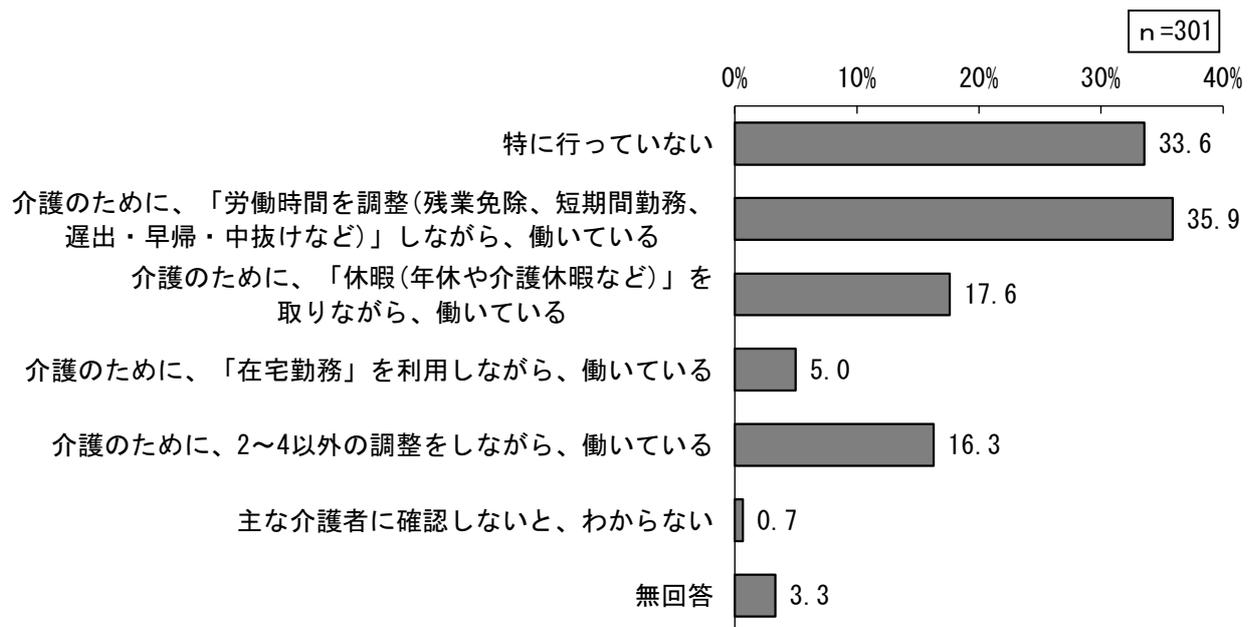
- 主な介護者の現在の勤務形態について、「働いていない」が48.2%と最も割合が高く、次いで「フルタイムで働いている」が21.7%、「パートタイムで働いている」が19.6%となっています。



「1」「2」と回答した方にお聞きします。

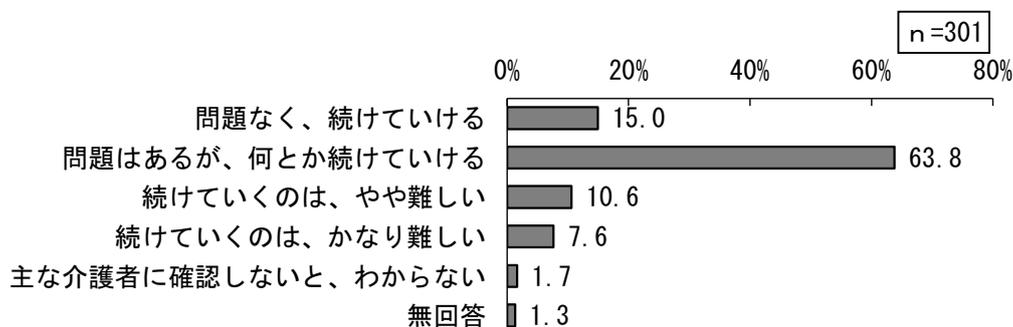
問 19（1-1） 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整などを行っていますか。（〇はいくつでも）

- 主な介護者は介護をするうえで何か働き方の調整を行っているかについて、「介護のために、『労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜けなど）』しながら、働いている」が 35.9%と最も割合が高く、次いで「特に行っていない」が 33.6%、「介護のために、『休暇（年休や介護休暇など）』を取りながら、働いている」が 17.6%となっています。



問 19（1-2） 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（〇はひとつ）

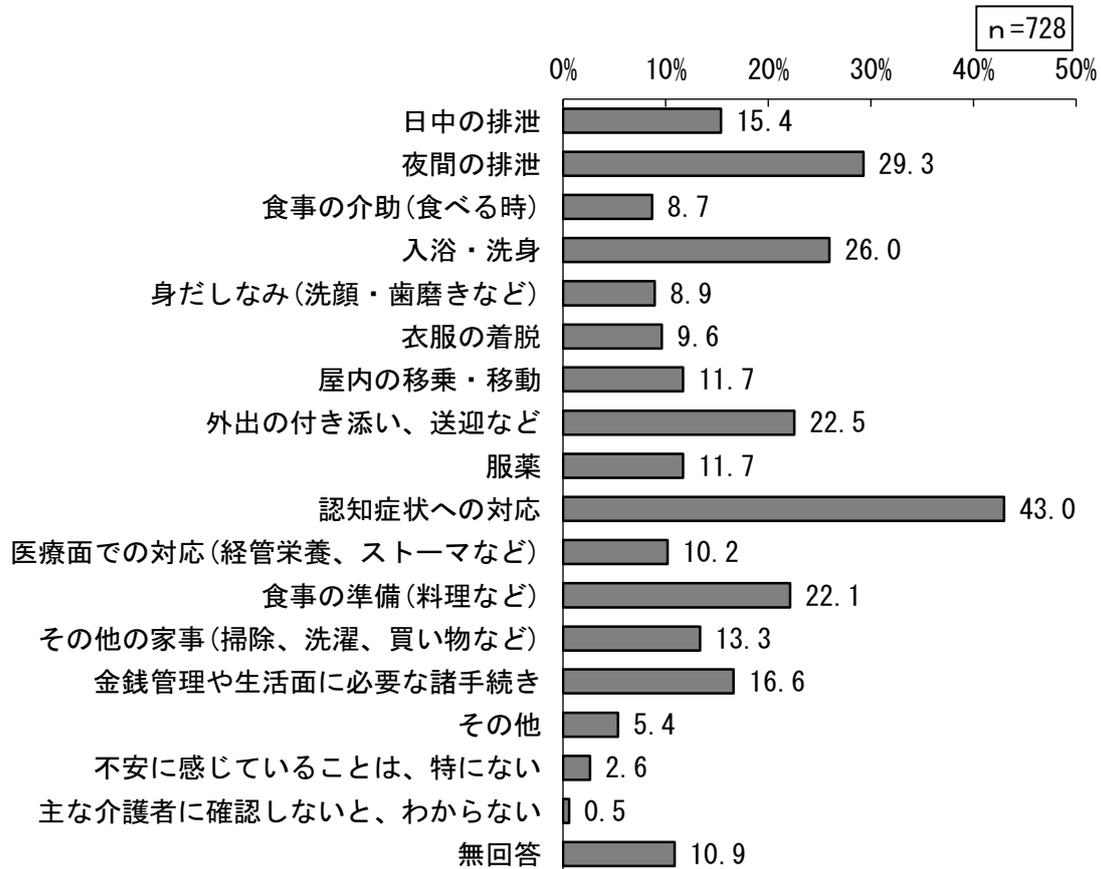
- 主な介護者は今後も働きながら介護を続けられるかについて、「問題はあるが、何とか続けていける」が 63.8%と最も割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が 15.0%、「続けていくのは、やや難しい」が 10.6%となっています。



問 20. 介護への不安などについて

問 20 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護などについて、ご回答ください。（現状で行っているか否かは問いません。）
 （○は全体で3つまで）

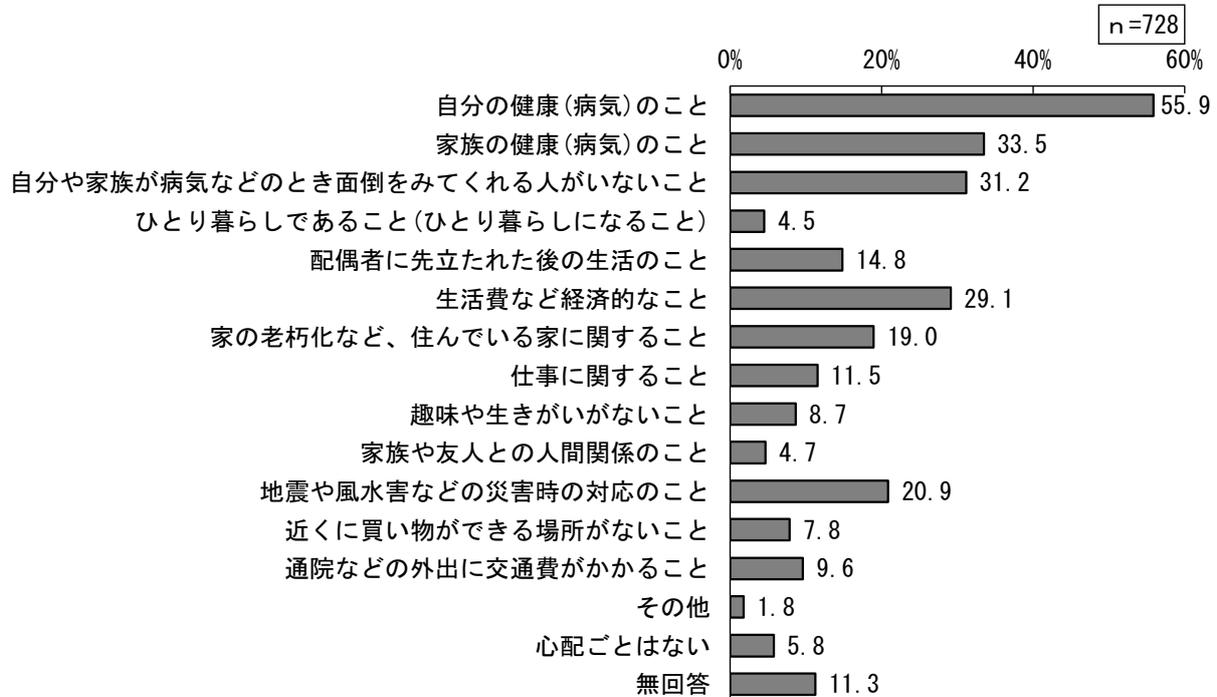
- 主な介護者が不安を感じる介護について、「認知症状への対応」が43.0%と最も割合が高く、次いで「夜間の排泄」が29.3%、「入浴・洗身」が26.0%となっています。



問 21. 生活における心配ごとや悩みごとについて

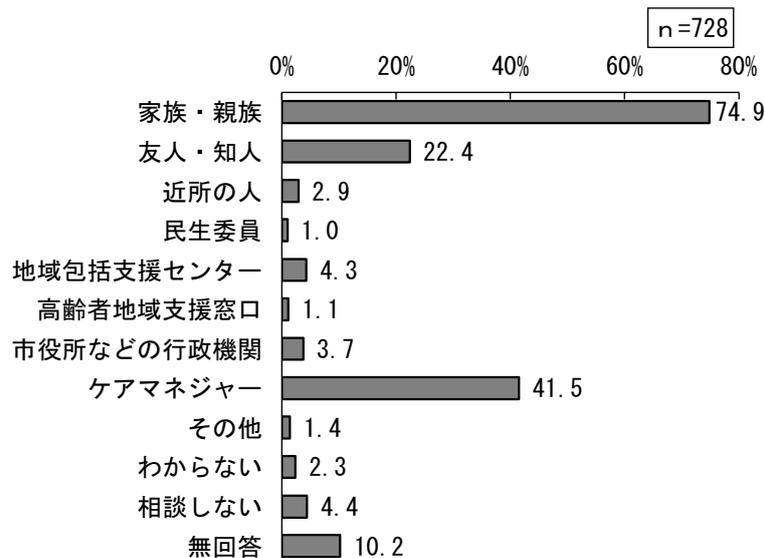
問 21 (1) 現在、生活における心配ごとや悩みごとをお持ちですか。(〇は5つまで)

- 心配ごとや悩みごとについて、「自分の健康(病気)のこと」が55.9%と最も割合が高く、次いで「家族の健康(病気)のこと」が33.5%、「自分や家族が病気などのとき面倒をみてくれる人がいないこと」が31.2%となっています。



問 21 (2) 心配ごとや悩みごとは、誰に相談しますか。(〇は3つまで)

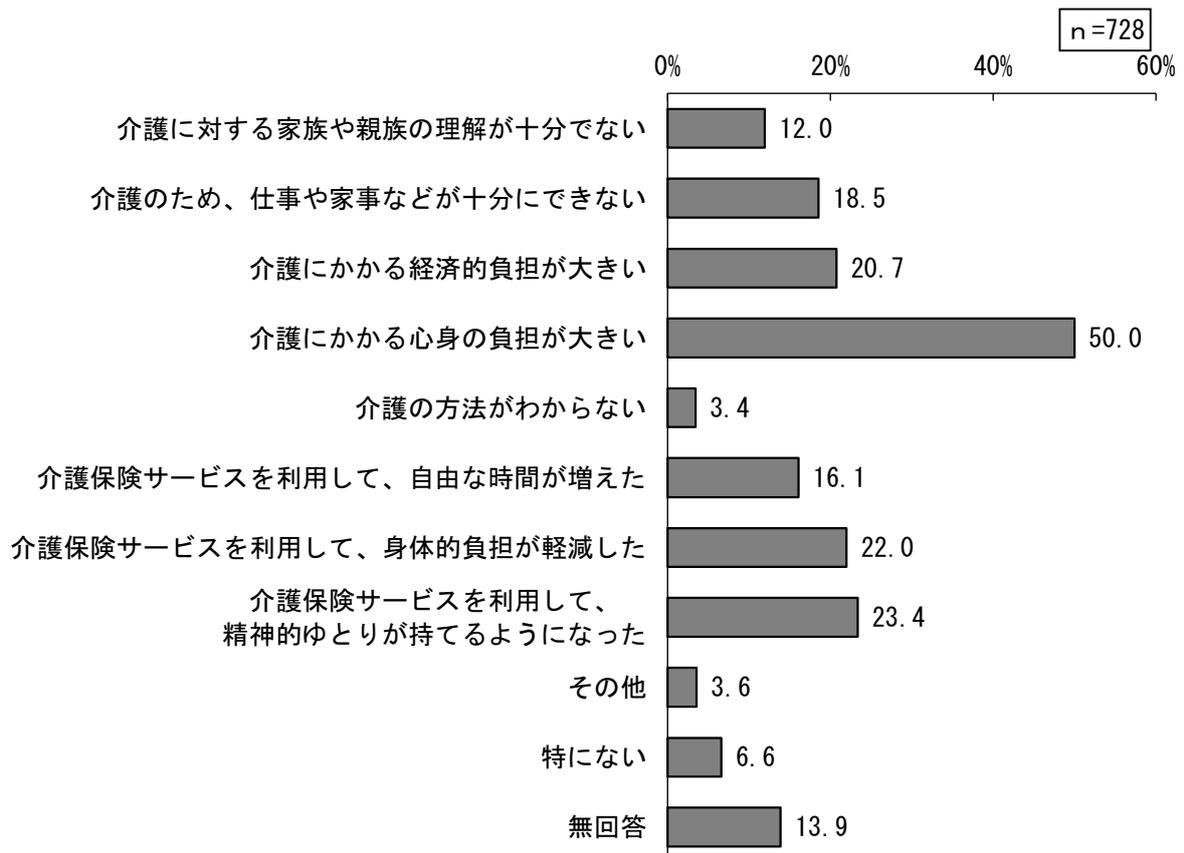
- 心配ごとや悩みごとの相談先について、「家族・親族」が74.9%と最も割合が高く、次いで「ケアマネジャー」が41.5%、「友人・知人」が22.4%となっています。



問 22. 介護上で感じていることについて

問 22 介護をしている上で特に感じていることは何ですか。（〇はいくつでも）

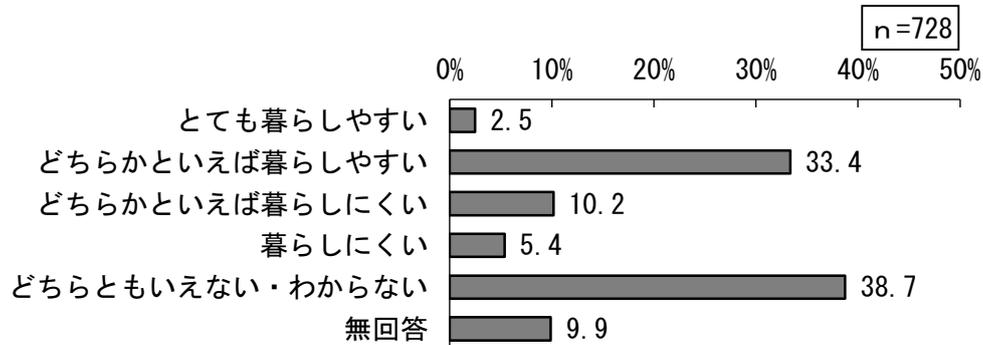
- 介護をしている上で特に感じていることについて、「介護にかかる心身の負担が大きい」が 50.0%と最も割合が高く、次いで「介護保険サービスを利用して、精神的ゆとりが持てるようになった」が 23.4%、「介護保険サービスを利用して、身体的負担が軽減した」が 22.0%となっています。



問 23. 暮らしやすさについて

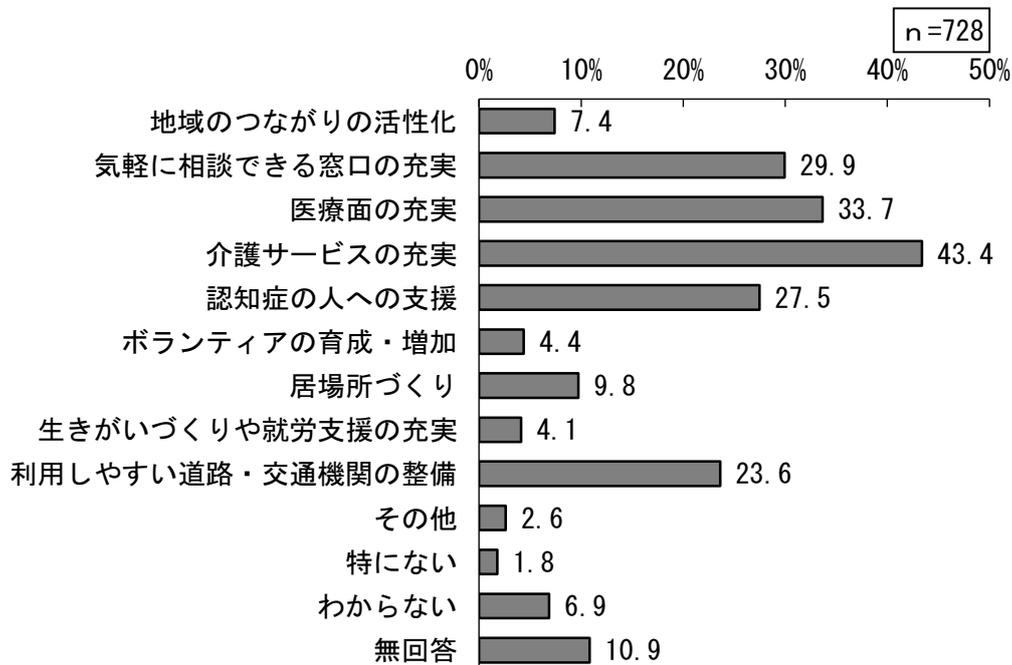
問 23 (1) 富士市は、高齢者にとって暮らしやすいと思いますか。(〇はひとつ)

- 富士市は高齢者にとって暮らしやすいかについて、「どちらともいえない・わからない」が38.7%と最も割合が高く、次いで「どちらかといえば暮らしやすい」が33.4%、「どちらかといえば暮らしにくい」が10.2%となっています。



問 23 (2) 高齢者にとって暮らしやすいまちになるために、市が重点的に進めるべきことは何だと考えますか。(〇は3つまで)

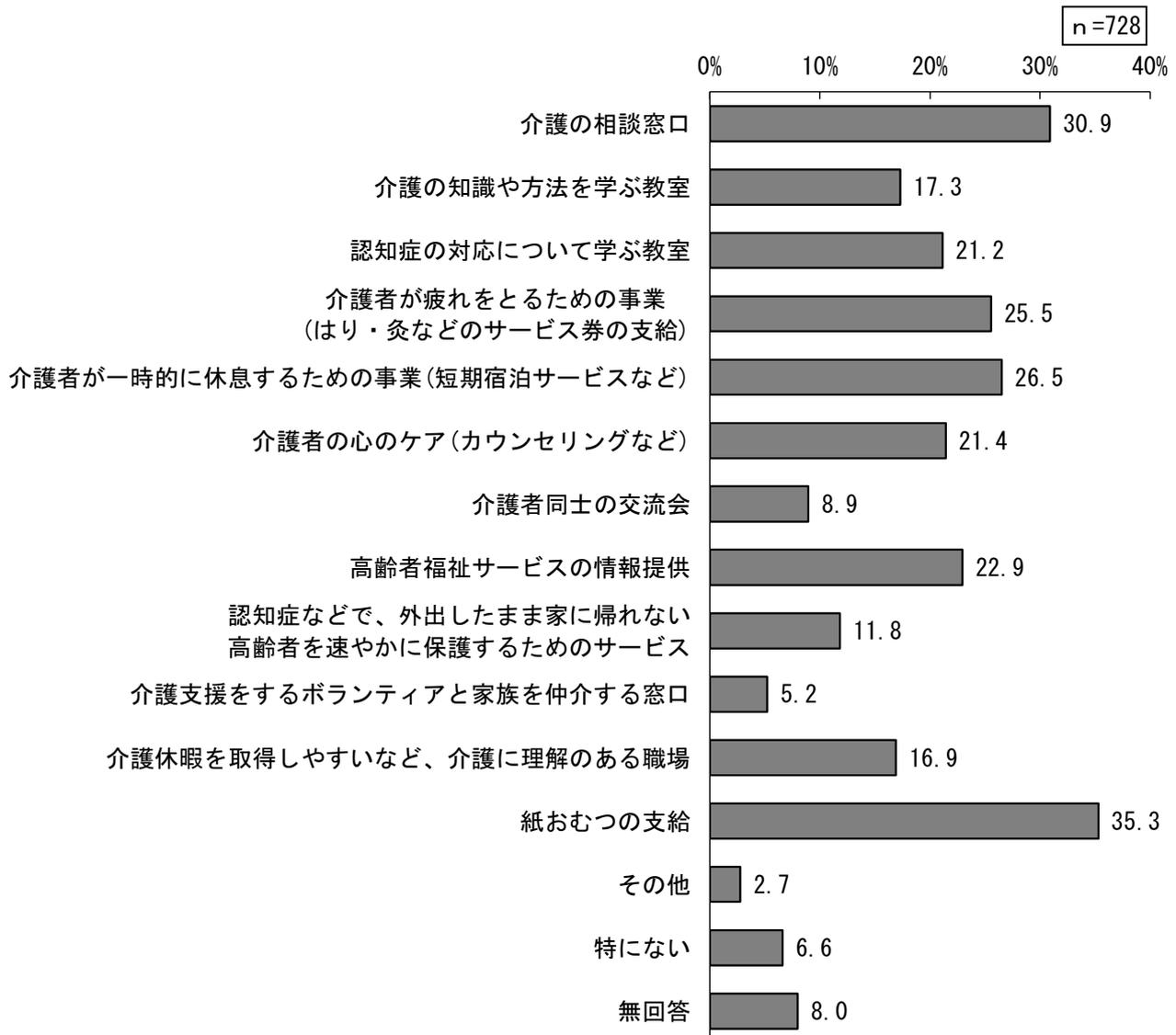
- 高齢者にとって暮らしやすいまちになるために重点的に進めるべきことについて、「介護サービスの充実」が43.4%と最も割合が高く、次いで「医療面の充実」が33.7%、「気軽に相談できる窓口の充実」が29.9%となっています。



問 24. 家族への支援について

問 24 高齢者を介護する家族への支援として、必要だと思うものは何ですか。
(〇はいくつでも)

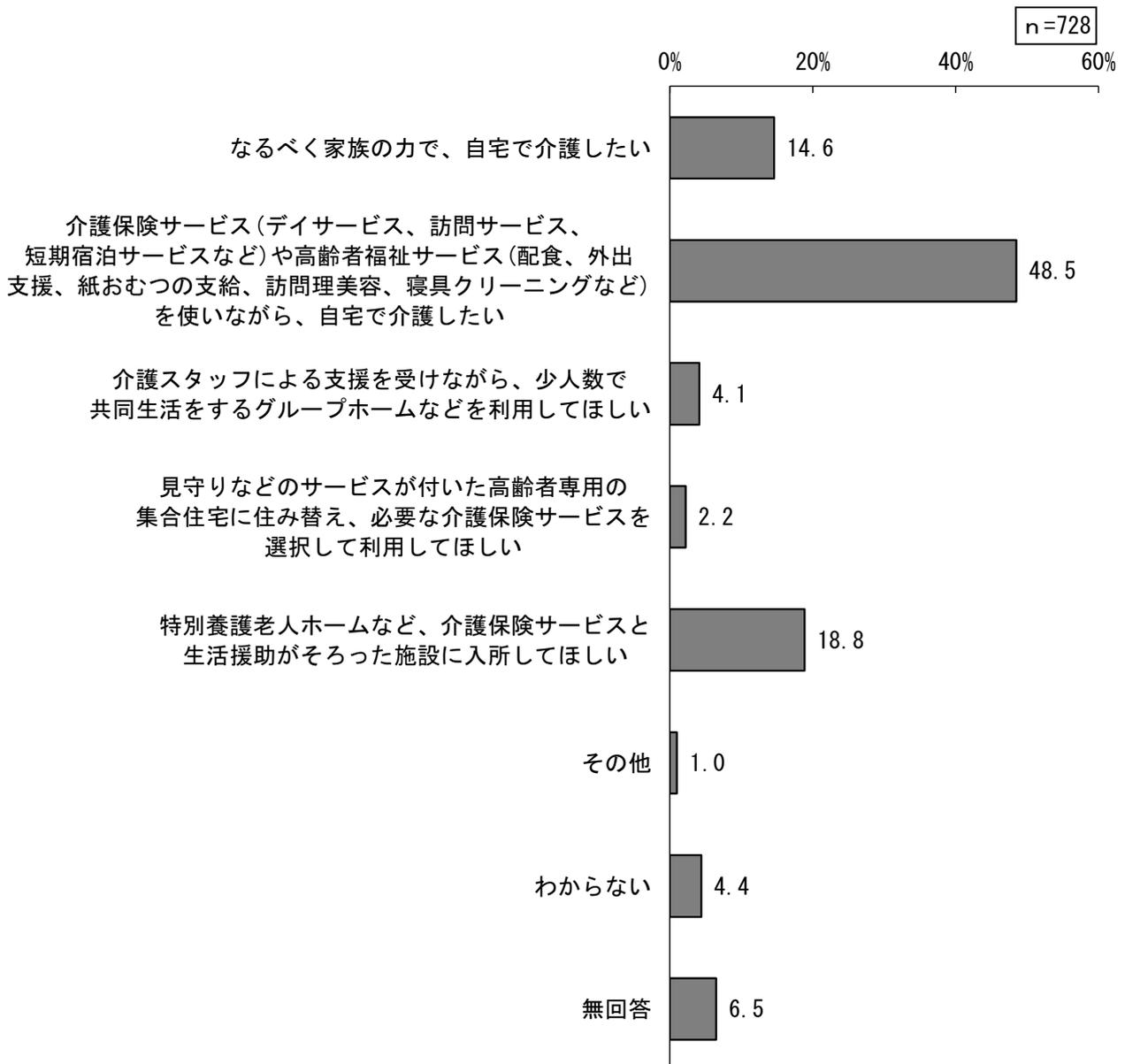
- 高齢者を介護する家族への支援で必要なものについて、「紙おむつの支給」が 35.3%と最も割合が高く、次いで「介護の相談窓口」が 30.9%、「介護者が一時的に休息するための事業（短期宿泊サービスなど）」が 26.5%となっています。



問 25. 今後の介護について

問 25 今後の介護をどのようにお考えですか。（〇はひとつ）

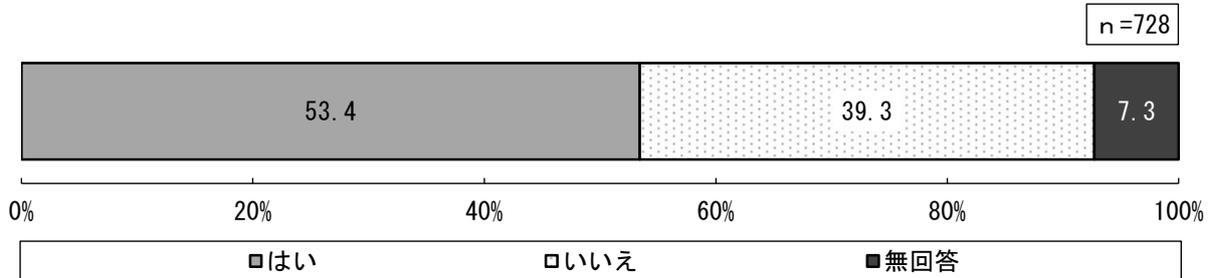
- 今後の介護に関して考えていることについて、「介護保険サービス（デイサービス、訪問サービス、短期宿泊サービスなど）や高齢者福祉サービス（配食、外出支援、紙おむつの支給、訪問理美容、寝具クリーニングなど）を使いながら、自宅で介護したい」が48.5%と最も割合が高く、次いで「特別養護老人ホームなど、介護保険サービスと生活援助がそろった施設に入所してほしい」が18.8%、「なるべく家族の力で、自宅で介護したい」が14.6%となっています。



問 26. 認知症施策について

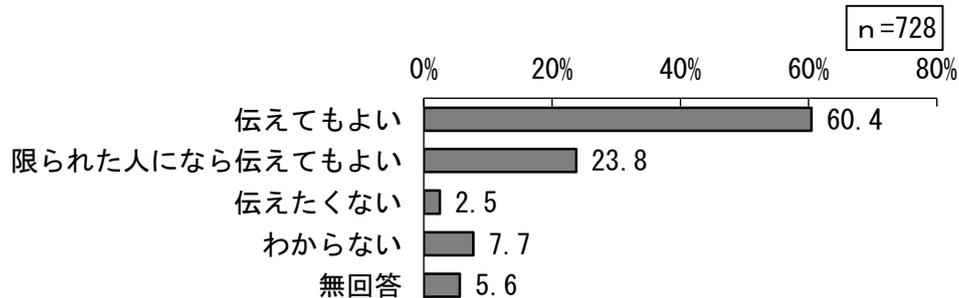
問 26 (1) 本人又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(〇はひとつ)

- 自身や家族に認知症の症状があるかについて、「はい」が 53.4%、「いいえ」が 39.3%となっています。



問 26 (2) 本人が認知症になったときに、認知症であることを伝えてもよいと思いますか。(〇はひとつ)

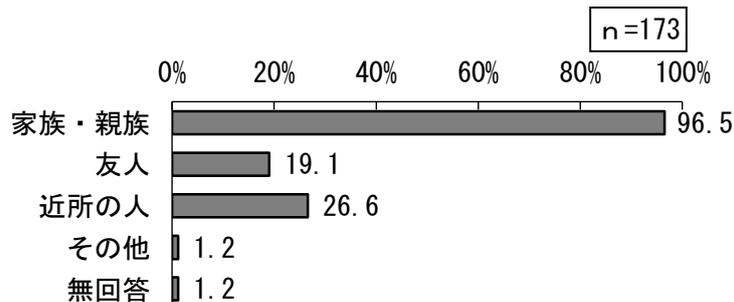
- 認知症になったときに認知症であることを伝えてよいかについて、「伝えてもよい」が 60.4%と最も割合が高く、次いで「限られた人になら伝えてもよい」が 23.8%、「わからない」が 7.7%となっています。



「2」と回答した方にお聞きします。

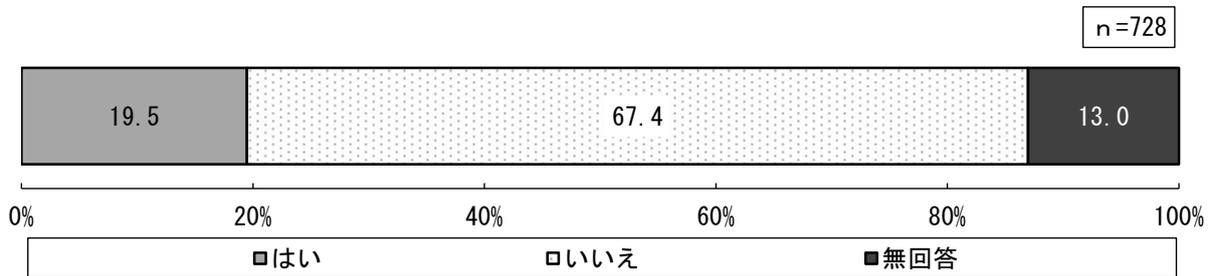
問 26 (2-1) 誰になら伝えても良いと思いますか(〇はいくつでも)

- 伝えても良い相手について、「家族・親族」が 96.5%と最も割合が高く、次いで「近所の人」が 26.6%、「友人」が 19.1%となっています。



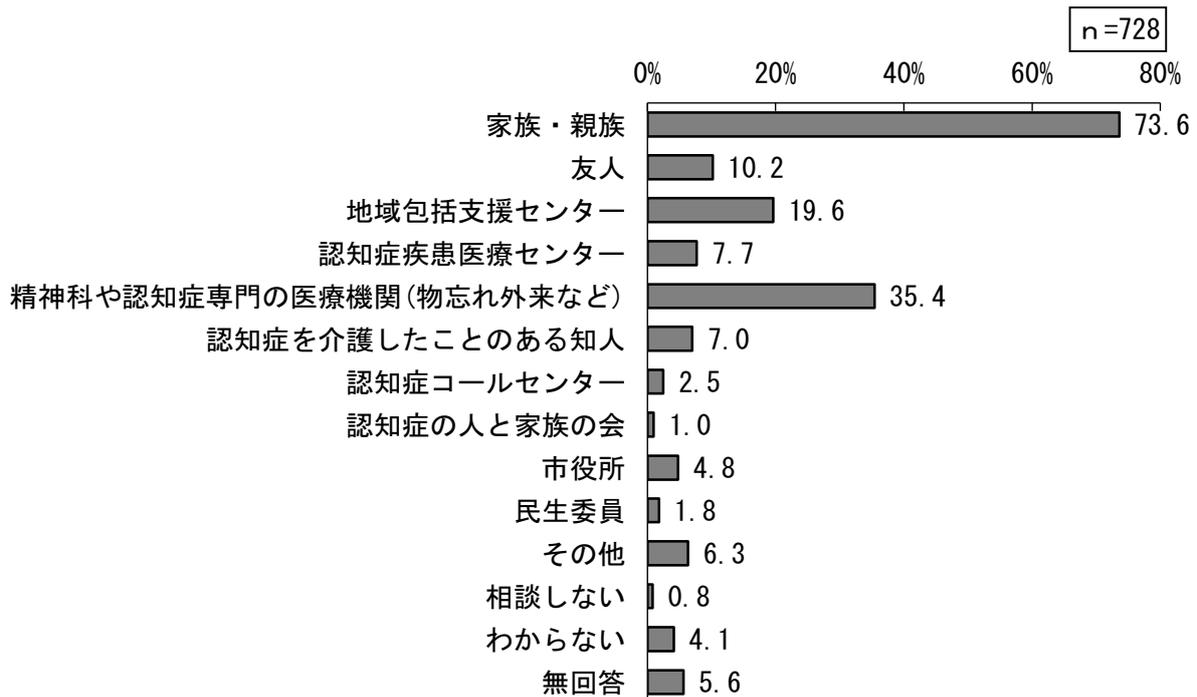
問 26 (3) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(〇はひとつ)

- 認知症に関する相談窓口を知っているかについて、「はい」が19.5%、「いいえ」が67.4%となっています。



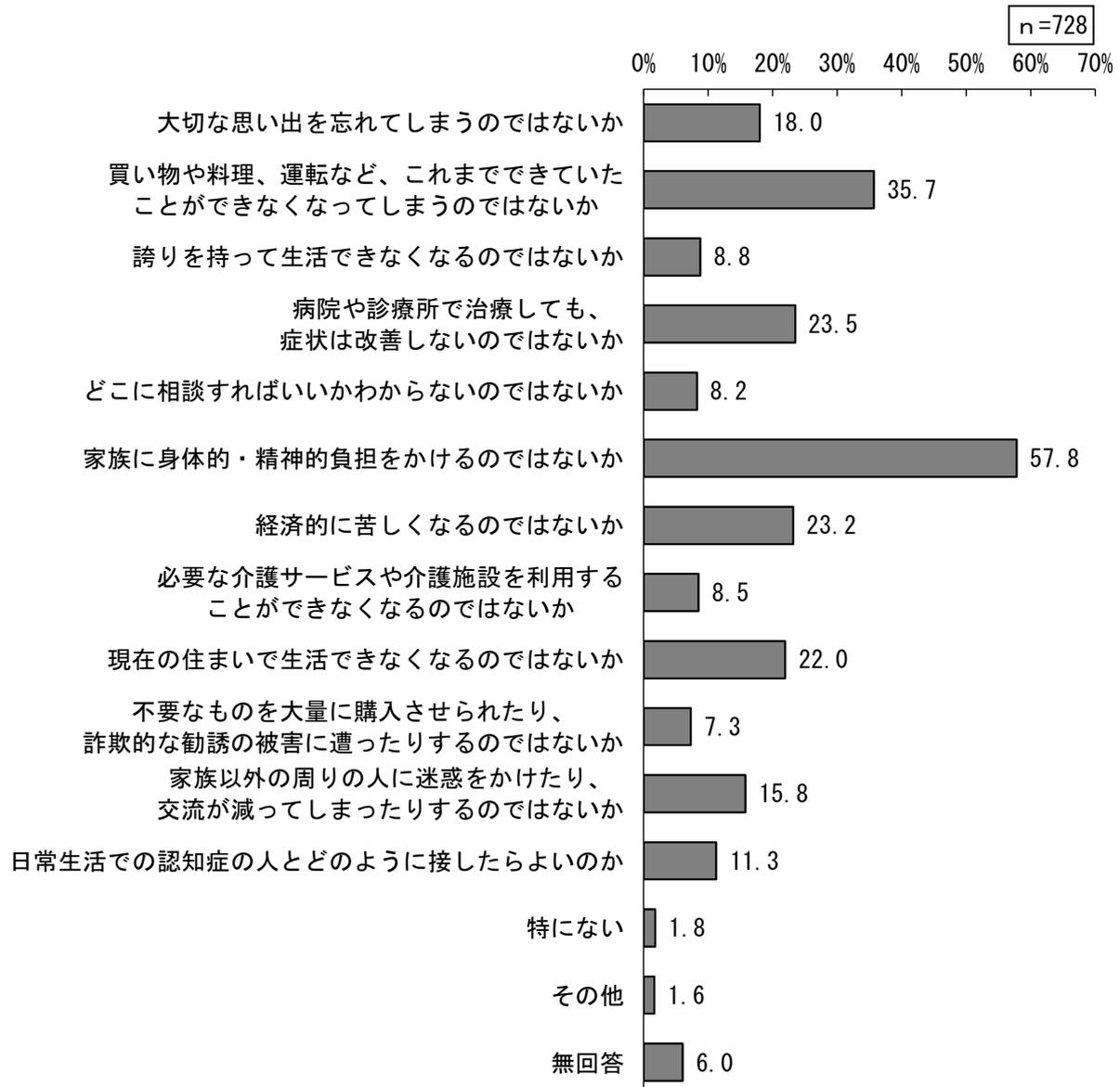
問 26 (4) 本人やあなたの家族が「認知症かな」と感じたときに、誰に相談しますか。(〇は3つまで)

- 自身や家族が「認知症かな」と感じたときの相談先について、「家族・親族」が73.6%と最も割合が高く、次いで「精神科や認知症専門の医療機関（物忘れ外来など）」が35.4%、「地域包括支援センター」が19.6%となっています。



問 26 (5) もし本人やあなたの家族が認知症になったら、どのようなことに不安を感じるとお考えですか。(〇は3つまで)

- 自身や家族が認知症になった場合に不安に感じることにについて、「家族に身体的・精神的負担をかけるのではないかと」が57.8%と最も割合が高く、次いで「買い物や料理、運転など、これまでできていたことができなくなってしまうのではないかと」が35.7%、「病院や診療所で治療しても、症状は改善しないのではないかと」が23.5%となっています。



資料編（調査票）

皆様へ

令和4年11月
富士市

皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃から富士市介護保険事業・高齢者保健福祉事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

富士市では、皆様が普段の生活や健康などについてどのようなご意見をお持ちかなどをお伺いして、令和5年度に予定している高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、65歳以上の3,200人の方を対象にアンケートを実施することにいたしました。

無作為に対象者を抽出したところ、あなたが調査の対象として選ばれました。お手数をおかけしますが、調査の主旨にご理解をいただき、アンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

なお、皆様からいただいたご回答は統計的に処理するためだけに利用し、個人の名前が出ることは一切ございません。

このアンケートに関するご質問やお問い合わせ等は、下記までお願いいたします。

担当) 富士市 福祉部 高齢者支援課 高齢者政策担当
電話) 0545-55-2916

◆記入に際してのお願い◆

- 1 封筒のあて名のご本人についてお答えいただくのですが、ご本人の記入が難しかったり判断が困難な場合は、ご家族の方がご本人の立場になって回答されたり、一緒に回答されてもかまいません。
- 2 このアンケートは令和4年11月1日現在の状況について、記入してください。
- 3 設問をお読みいただき、あてはまる番号に○をつけてください。設問によって、「○はひとつ」「○はいくつでも」など、○をつける数が異なりますので、ご注意ください。
- 4 ご回答いただきましたアンケートは、同封の返信用封筒に入れ(切手は不要です)、**12月12日(月)**までに投函してください。

※ このアンケートの対象者であるご本人(封筒のあて名のご本人)が、何らかの事情により不在で回答できない場合には、下の枠内のいずれかに○をつけて返送してください。以降の設問に回答する必要はありません。

1	入院中	4	死亡
2	施設入所中	5	その他()
3	転居・転出		

もし、あて名のご本人が記入できない場合は、ご家族がご本人の立場になってご記入ください。実際の記入者を下の枠から選んで○をつけてください。

1 ご本人	2 ご家族 (続柄)	3 その他
-------	-------------	-------

ご本人のことについてお伺いします

問1		あなた自身について			
(1)性別 (戸籍上の性別)	1 男性	2 女性			
(2)年齢	令和4年11月1日現在 () 歳				
(3)居住地区 (封筒の宛名シールをご覧ください) (○はひとつ)	日常生活圏域	地	区		
	吉原東部	1 須津	2 浮島	3 元吉原	
	吉原中部	4 神戸	6 原田	8 吉永北	
	吉原北部	5 富士見台	7 吉永		
	鷹 岡	9 大淵	10 青葉台	11 広見	
	吉原西部	12 鷹岡	13 天間	14 丘	
	富士北部	15 今泉	16 吉原	17 伝法	
	富士南部	18 岩松	19 岩松北	20 富士駅北	21 富士北
	富士川	22 富士駅南	23 富士南	24 田子浦	
		25 富士川	26 松野		
(4)お住まい	お住まいは次のどれにあたりですか (○はひとつ)				
	1 一戸建ての持ち家	2 集合住宅の持ち家 (分譲マンションなど)			
	3 民間賃貸住宅 (一戸建て、マンション、アパートなど)	4 公営賃貸住宅 (市営住宅、県営住宅、雇用促進住宅など)			
	5 借間	6 その他 ()			

問2	あなたのご家族や生活状況について
(1)家族構成 (○はひとつ)	1 1人暮らし 2 夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上) 3 夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下) 4 息子・娘との2世帯 5 その他 ()

① 同居の家族全員が65歳以上ですか	1 はい	2 いいえ
② 日中一人で過ごすことが多いですか	1 はい	2 いいえ
③ あなたは同居家族のどなたかを介護していますか (いる場合は当てはまるものに○)	1 いない 2 いる (要支援1・2 要介護1・2・3・4・5 その他)	
「2」と回答した方にお聞きします		
(2)家族形態 (○はそれぞれひとつ)	③-1 介護をする上で困ったことはありますか (○はいくつでも) 1 介護に関する相談をどこにすればいいかわからない 2 介護に関する知識がない 3 認知症やその対応についての知識がない 4 介護により心身が疲れている 5 介護者同士で交流がない 6 高齢者福祉サービスに関する情報がない 7 外出したまま帰れない高齢者の対応 8 紙おむつのような消耗品の負担 9 毎日の家事の負担が大きい 10 その他 () 11 特にない	
(3)介護・介助	あなたは普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (○はひとつ) 1 介護・介助は必要ない 2 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない 3 現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)	
(4)暮らしの状況	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (○はひとつ) 1 大変苦しい (預貯金もなく生活費が不足している状態など) 2 やや苦しい (預貯金を切り崩しながら生活している状態など) 3 ふつう (生活費の不足はない状態など) 4 ややゆとりがある (生活費に不足がなく貯蓄できている状態など) 5 大変ゆとりがある (十分に貯蓄できている状態など)	
(5)経済的に苦しい理由	(4)で「1」、「2」と回答した方にお聞きします 経済的に最も負担の大きいものは何ですか (○はひとつ) 1 食費・光熱費・家賃等の生活費 2 医療費 3 介護サービス費 4 ローン等の負債の返済 5 税金 6 その他 ()	

問3 からだを動かすことについて	
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらず立ち上がっていますか (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
(3) 15分位続けて歩いていますか (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか (○はひとつ)	1 何度もある 2 1度ある 3 ない
(5) 転倒に対する不安は大きいですか (○はひとつ)	1 とても不安である 3 あまり不安でない 2 やや不安である 4 不安でない
(6) 普段の生活において、何のために外出しますか (多い順に3つまで○)	1 買い物 2 仕事 (農作業なども含む) 3 医療機関への通院 4 デイサービス 5 外食 6 散歩 7 趣味・教養・学習活動 (まちづくりセンターやカルチャースクールなど) 8 健康づくり・スポーツ活動 9 友人や子どもの家などへの訪問 10 地域活動 (町内会、NPO活動、ボランティアなど) 11 その他 ()
(7) 普段の生活において、外出する際の移動手段は何ですか (多い順に3つまで○)	1 徒歩 6 電車 2 自転車 7 路線バス 3 バイク 8 病院や施設のバス 4 自動車 (自分で運転) 9 タクシー 5 自動車 (人に乗せてもらう) 10 その他 ()
(8) 週に1回以上は外出していますか (○はひとつ)	1 ほとんど外出しない 3 週に2~4回 2 週に1回 4 週に5回以上
(9) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (○はひとつ)	1 とても減っている 3 あまり減っていない 2 減っている 4 減っていない

問4 食べること (食事) について	
(1) 身長・体重	身長 _____ cm 体重 _____ kg
(2) 6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ
(3) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ
(4) 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です) (○はひとつ)	1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 2 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用はなし 3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 4 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用はなし
(5) あなたは、普段の食事において卵・肉・魚・大豆製品などのたんぱく質食品をどの程度食べていますか (○はひとつ)	1 毎日食べている 3 週に2~3日食べる 2 週に4~5日食べる 4 ほとんど食べない
(6) どなたかと食事をとにもする機会はありますか (○はひとつ)	1 毎日ある 3 月に何度かある 5 ほとんどない 2 週に何度かある 4 年に何度かある
(7) お茶や汁物でむせることがありますか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ
(8) 口の渇きが気になりますか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ

問5 毎日の生活について	
(1) 物忘れが多いと感じますか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ
(2) バスや電車を使って一人で外出していますか (自家用車でも可) (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
(3) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
「1」と回答した方にお聞きます (3-1) どのくらいの頻度で買い物に行っていますか (○はひとつ) 1 ほぼ毎日 3 4~5日に1回程度 5 2週間に1回程度 2 2~3日に1回程度 4 1週間に1回程度 6 ほとんど行かない	

(4) 買い物に関するあなたの思いに近いものは何ですか (○は3つまで)			
1	買うものは自分の目で見て選びたい		
2	元気なうちはできるだけ自分で買い物に行きたい		
3	買い物は楽しみたい		
4	新鮮なものが食べられるよう買い物はこまめに行きたい		
5	運動のために買い物に行くようにしている		
6	1回の荷物が重くならないようにこまめに買い物に行きたい		
7	お店の人に商品の特徴や使い方を聞いたり、会話をするのが楽しい		
8	歩いて行けるところに買い物をした店がない		
9	歩いて (または自転車) 買い物に行くのが体力的にきつい		
10	車や自転車の運転に不安がある		
11	買い物を手伝ってくれる人がいない		
12	その他 ()		
(5) 自分で食事の用意をしていますか (○はひとつ)			
1	できるし、している	2	できるけどしていない
3	できない		
(6) 自分で請求書 (※1) の支払いをしていますか (○はひとつ)			
1	できるし、している	2	できるけどしていない
3	できない		
(7) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (○はひとつ)			
1	できるし、している	2	できるけどしていない
3	できない		
(8) パソコンやスマートフォンをどのように活用していますか (○はいくつでも)			
1	メールやLINE で家族や知人などと交流している		
2	富士市公式LINE から情報を入手している		
3	富士市のホームページから情報を入手している		
4	インターネットで情報を入手している		
5	SNS (Facebook など) を活用し、情報を発信するなど外部の方と積極的に交流している		
6	スマートフォンを持っているが、電話機能のみを使用している		
7	ほとんど利用しない		
8	パソコンやスマートフォンは持っていない (問6へ)		
(9) パソコンやスマートフォンを使って、インターネットで買い物をしたり公共料金などの支払いをしたりすることがありますか (○はひとつ)			
1	できるし、している	2	できるけどしていない
3	できない		
(10) パソコンやスマートフォンを使って、市役所などの手続き (新型コロナウイルスワクチン接種予約など) を電子申請することがありますか (○はひとつ)			
1	できるし、している	2	できるけどしていない
3	できない		

※1 請求書とは、公共料金や電話代、税金の支払い等を指します。

問6 健康について																				
(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか (○はひとつ)																				
1	とてもよい	2	まあよい	3	あまりよくない	4	よくない													
(2) あなたは、現在のどの程度幸せですか (○はひとつ)																				
<p>(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点としてご記入ください)</p> <p>とても不幸</p> <table border="1"> <tr> <td>0点</td> <td>1点</td> <td>2点</td> <td>3点</td> <td>4点</td> <td>5点</td> <td>6点</td> <td>7点</td> <td>8点</td> <td>9点</td> <td>10点</td> </tr> </table> <p>とても幸せ</p>										0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点										
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (○はひとつ)																				
1	はい	2	いいえ																	
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (○はひとつ)																				
1	はい	2	いいえ																	
(5) タバコは吸っていますか (○はひとつ)																				
1	ほぼ毎日吸っている	3	吸っていたがやめた																	
2	時々吸っている	4	もともと吸っていない																	
(6) お酒は飲みますか (○はひとつ)																				
1	ほぼ毎日飲む	3	ほとんど飲まない																	
2	時々飲む	4	もともと飲まない																	
(7) あなたは週を平均すると1日あたりどのくらいの睡眠をとっていますか (○はひとつ)																				
1	3時間より短い	4	5時間台	7	8時間台															
2	3時間台	5	6時間台	8	9時間台															
3	4時間台	6	7時間台	9	10時間以上															
(8) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (○はいくつでも)																				
1	ない	11	外傷 (転倒・骨折など)																	
2	高血圧	12	がん (悪性新生物)																	
3	脳卒中 (脳出血・脳梗塞など)	13	血液・免疫の病気																	
4	心臓病	14	うつ病																	
5	糖尿病	15	認知症 (アルツハイマー病など)																	
6	高脂血症 (脂質異常)	16	パーキンソン病																	
7	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎など)	17	目の病気																	
8	胃腸・肝臓・胆のうの病気	18	耳の病気																	
9	腎臓・前立腺の病気	19	その他 ()																	
10	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症など)																			
(9) 普段歯磨きをしていますか (○はひとつ)																				
1	毎食後している	3	1日に1回している																	
2	1日に2回している	4	ほとんどしていない																	

(10) あなたは健康について特にどのようなことを知りたいですか (○は3つまで)	
1	がんや生活習慣病 (高血圧など) にならないための工夫について
2	望ましい食生活について
3	高齢者向けの運動の方法について
4	健康診断・各種検診の内容や受け方などについて
5	寝たきりや介護の予防について
6	骨粗しょう症や転倒の予防について
7	尿漏れや頻尿の予防について
8	口腔・歯の健康について
9	認知症の予防について
10	うつ病の予防について
11	薬について
12	その他 ()
(11) 健康診断 (特定健診や人間ドックなど) を1年に1回受けていますか (○はひとつ)	
1	はい
2	いいえ
(12) 歯科の健康診断を定期的に受けていますか (○はひとつ)	
1	はい
2	いいえ
(13) かかりつけの医師 (※2) がいますか (○はひとつ)	
1	はい
2	いいえ
(14) かかりつけの歯科医師 (※2) がいますか (○はひとつ)	
1	はい
2	いいえ
(15) かかりつけの薬局 (※3) がありますか (○はひとつ)	
1	はい
2	いいえ

※2 かかりつけの医師・歯科医師とは、身近な地域で、日常的な医療を受けたり、健康の相談などができる医師です。

※3 かかりつけの薬局とは、薬に関する相談に応じ、薬の面から保健管理のサポートしてくれる薬局です。

問7 介護予防について (介護状態にならないために心がけていること)	
(1) 介護予防のために自ら行っていることはありますか (○はひとつ)	
1	ある
2	ない
「1」と回答した方にお聞きします	
(1-1) それはどんなことですか (○はいくつでも)	
1	介護予防の講座・教室
2	散歩や体操
3	まちづくりセンターなどが主催の講座・教室
4	運動施設等の利用
5	介護予防サービス(デイサービス)の利用
6	趣味の継続
7	その他 ()
(2) どのような条件を整えば、介護予防の講座・教室に参加したいと思いますか (○は3つまで)	
1	気軽に歩いて行ける会場で開催している
2	送迎をしてくれる
3	希望の曜日・時間で開催している
4	友人、知人と一緒に参加できる
5	参加費が無料
6	その他 ()

問8 心配ごとや悩みごとについて	
現在、心配ごとや悩みごとをお持ちですか (○は5つまで)	
1	自分の健康 (病気) のこと
2	家族の健康 (病気) のこと
3	病気などのとき、面倒をみてくれる人がいないこと
4	ひとり暮らしであること (ひとり暮らしになること)
5	配偶者に先立たれた後の生活のこと
6	生活費など経済的なこと
7	家の老朽化など、住んでいる家に関すること
8	趣味や生きがいがないこと
9	家族や友人との人間関係のこと
10	地震や風水害などの災害時の対応のこと
11	近くに買い物ができる場所がないこと
12	通院などの外出に交通費がかかること
13	その他 ()
14	心配ごとはない

問9 たすけあいについて	
あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお伺いします	
(1) あなたの心配ごとや愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（〇はいくつでも）	
1 配偶者	
2 同居の子ども	
3 別居の子ども	
4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	
5 近隣	
6 友人	
7 その他（ ）	
8 そのような人はいない	
(2) 反対に、あなたが心配ごとや愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（〇はいくつでも）	
1 配偶者	
2 同居の子ども	
3 別居の子ども	
4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	
5 近隣	
6 友人	
7 その他（ ）	
8 そのような人はいない	
(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（〇はいくつでも）	
1 配偶者	
2 同居の子ども	
3 別居の子ども	
4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	
5 近隣	
6 友人	
7 その他（ ）	
8 そのような人はいない	
(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人（〇はいくつでも）	
1 配偶者	
2 同居の子ども	
3 別居の子ども	
4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	
5 近隣	
6 友人	
7 その他（ ）	
8 そのような人はいない	

問10 地域での活動について	
(1) 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか ※①～⑥それぞれに回答してください（〇はそれぞれひとつ）	
① ボランティアのグループ	1 週4回以上 4 月1～3回 2 週2～3回 5 年に数回 3 週1回 6 参加していない
② スポーツ関係のグループやクラブ	1 週4回以上 4 月1～3回 2 週2～3回 5 年に数回 3 週1回 6 参加していない
③ 趣味関係のグループ	1 週4回以上 4 月1～3回 2 週2～3回 5 年に数回 3 週1回 6 参加していない
④ 学習・教養サークル	1 週4回以上 4 月1～3回 2 週2～3回 5 年に数回 3 週1回 6 参加していない
⑤ いきいきサロンなど、介護予防のための通いの場	1 週4回以上 4 月1～3回 2 週2～3回 5 年に数回 3 週1回 6 参加していない
⑥ シニアクラブ・老人クラブ	1 週4回以上 4 月1～3回 2 週2～3回 5 年に数回 3 週1回 6 参加していない
⑦ 町内会・自治会	1 週4回以上 4 月1～3回 2 週2～3回 5 年に数回 3 週1回 6 参加していない
⑧ 収入のある仕事	1 週4回以上 4 月1～3回 2 週2～3回 5 年に数回 3 週1回 6 参加していない
(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたは <u>その活動に参加者として参加してみたい</u> と思いますか（〇はひとつ）	1 是非参加したい 3 参加したくない 2 参加してもよい 4 既に参加している
(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたは <u>その活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたい</u> と思いますか（〇はひとつ）	1 是非参加したい 3 参加したくない 2 参加してもよい 4 既に参加している

(4) あなたが地域の活動として参加したいと思うものは何ですか (○はいくつでも)

- 1 教養を身につけることができるもの (学習)
- 2 健康づくりやスポーツ
- 3 自分の好きな趣味に関するもの
- 4 友人や知人が参加しているもの
- 5 人の役に立つボランティア活動
- 6 報酬等がもたらえるもの
- 7 その他 ()
- 8 特にない

問 11 自動車の運転について

あなたは、日ごろ、どのような目的で自動車を運転していますか (○はいくつでも)

- 1 買い物のため
- 2 病院や診療所に通うため
- 3 家族などの送迎のため
- 4 仕事や通勤のため
- 5 趣味で使用するため
- 6 運転免許証は持っているが、運転していない
- 7 運転免許証を持っていない (または既に返納した)
- 8 その他 ()

1～6と回答した方にお聞きします

(1) あなたは、運転免許の返納について、どのように考えていますか (○はいくつでも)

- 1 返納したい (返納時期は決まっている)
- 2 返納したい (返納時期は未定)
- 3 返納は考えていない
- 4 その他 ()

問 12 身近な社会資源について

あなたの身近 (徒歩 30 分圏内) にある (知っている) ものを回答してください (○はいくつでも)

- 1 集まっておしゃべりやレクリエーションをする場所 (ふれあい・いきいきサロン等)
- 2 集まって簡単な体操をする場所 (ご近所さんの運動教室等)
- 3 趣味活動をする場所
- 4 買い物や家事を手伝ってくれる人
- 5 お弁当や食事を届けてくれるお店や人
- 6 家で診察に来てくれる医療機関
- 7 知らない
- 8 徒歩 30 分圏内にはない

問 13 住民同士の支え合い活動について

あなたは、地域で行われている支え合い活動 (一声活動や見守り、ごみ出しなど) に参加したいと思いますか (○はいくつでも)

- 1 参加している
- 2 今後参加したい
- 3 参加したくない
- 4 わからない
- 5 支え合い活動があることを知らない

(2) あなたが取り組みそうだと思う支え合い活動は何ですか (○はいくつでも)

- 1 電球の取替えや草取りなどの簡単な家事や庭仕事
- 2 医療機関や商店などへの移動の支援
- 3 買い物と一緒に行く
- 4 買い物を代行する
- 5 ゴミの分別、集積場への運搬
- 6 高齢者の家を訪問して近況などの話し相手をする
- 7 家族が買い物などで留守をする間の見守り
- 8 散歩と一緒に行く
- 9 高齢者が集まる居場所 (ふれあい・いきいきサロンなど) づくりやその手伝い
- 10 地域の見守り活動への参加
- 11 その他 ()
- 12 取り組みそうなのはない
- 13 わからない

(3) どのような支え合い活動が取り組みやすいと思いますか (○はいくつでも)

- 1 活動に対して報酬があるもの
- 2 活動に対して報酬がないもの
- 3 顔見知りの人を支援するもの
- 4 顔見知りでない人を支援するもの
- 5 活動場所が自宅から近く歩いて行けるもの
- 6 非営利団体で行うもの
- 7 グループで行うもの
- 8 個人で行うもの
- 9 その他 ()
- 10 取り組みやすいものはない
- 11 わからない

問 14 今後の暮らしについて	
(1) あなたに介護が必要となった場合、どのような介護を受けたいと思いますか (○はひとつ)	
1 なるべく家族の方で、自宅で介護してほしい	
2 介護保険サービス（デイサービス、訪問サービス、短期宿泊サービスなど）や高齢者福祉サービス（配食、外出支援、紙おむつの支給、訪問理美容、寝具クリーニングなど）を使いながら、自宅で介護してほしい	
3 介護スタッフによる支援を受けながら、少人数で共同生活をするグループホームなどを利用したい	
4 見守りなどのサービスが付いた高齢者専用の集合住宅に住み替え、必要な介護保険サービスを選択して利用したい	
5 特別養護老人ホームなど、介護保険サービスと生活援助がそろった施設に入所したい	
6 その他 ()	
7 わからない	
(2) 家族に介護が必要となった場合、どのように介護をしたいと思いますか (○はひとつ)	
1 なるべく家族の方で、自宅で介護したい	
2 介護保険サービス（デイサービス、訪問サービス、短期宿泊サービスなど）や高齢者福祉サービス（配食、外出支援、紙おむつの支給、訪問理美容、寝具クリーニングなど）を使いながら、自宅で介護したい	
3 介護スタッフによる支援を受けながら、少人数で共同生活をするグループホームなどを利用してほしい	
4 見守りなどのサービスが付いた高齢者専用の集合住宅に住み替え、必要な介護保険サービスを選択して利用してほしい	
5 特別養護老人ホームなど、介護保険サービスと生活援助がそろった施設に入所してほしい	
6 その他 ()	
7 わからない	
8 家族はいない (問 15 へ)	
(3) 家族に介護が必要となった場合、誰に相談しますか (○は3つまで)	
1 家族・親族	7 民生委員
2 友人・知人	8 ケアマネジャー
3 近所の人	9 市役所などの行政機関
4 かかりつけ医	10 その他 ()
5 地域包括支援センター(P 1 5 照)	11 わからない
6 高齢者地域支援窓口 (P 1 5 照)	12 相談しない

問 15 介護保険料について	
市では、第1号被保険者(65歳以上の人)の保険料について、基準額(第5段階)を中心に、本人やその家族の収入に応じて、第1段階(基準額×0.3)から第13段階(保険料×2.3)まで設定しています。	
※現在、富士市では基準額(第5段階)が年額67,200円(月額5,600円)、全国平均は年額70,428円(月額5,869円)です。	
(1) 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか(○はひとつ)	
1 特に負担とは思わない	
2 負担であるが、支払うことが可能	
3 負担であり、支払うことが困難	
4 わからない	
(2) 介護保険料は、市全体の介護保険サービスなどに係る費用を見込んで、第1号被保険者一人当たりの金額を算定しており、サービスを使う人や使う量が増えるほど保険料が高くなる関係にあります。保険料の額と介護保険サービスの利用量の関係について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか(○はひとつ)	
1 介護保険料の額と介護保険サービスの利用量は現状程度であるのが良い	
2 介護保険料の額が高くなっても、介護保険サービスの利用量が増える方が良い	
3 介護保険料の額が高くならないよう、介護保険サービスの利用量は増えない方が良い	
4 介護保険料ではなく、介護保険サービスを使う人の負担を高くするのが良い	
5 わからない	
6 その他 ()	

問 16 最期の迎え方について	
(1) あなたは、ご自身の死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、これまでに考えたことはありますか(○はひとつ)	
1 はい	2 いいえ(問 17 へ)
「1」と回答した方にお聞きます	
(1-1) あなたの考えを誰かと話し合ったことがありますか(○はい/くつでも)	
1 家族	4 その他 ()
2 友人	5 話し合ったことはない
3 医療介護関係者	

問 17 相談窓口について

(1) 地域包括支援センターを利用したことはありますか (○はひとつ)

1 ある

2 地域包括支援センターを知らない

3 知っているが利用したことがない

「3」と回答した方にお聞きします

(1-1) 利用したことがない理由は何ですか (○はひとつ)

1 場所がわからない

2 自宅から遠い

3 何をしていたところかわからない

4 利用する理由がない

5 その他 ()

※地域包括支援センターでは、主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師などがチームを組んで、主に下記の業務を行っています。

- 1 高齢者の皆様の暮らしの様々なご相談に対応します。
- 2 高齢者虐待の防止への対応、成年後見制度活用のお手伝いなど、高齢者の権利を守ります。
- 3 介護予防教室の開催など、高齢者の皆様の介護予防を進めます。
- 4 高齢者の皆様の暮らしを支援するための地域のネットワークづくりを進めます。

(2) 高齢者地域支援窓口を利用したことがありますか (○はひとつ)

1 ある

2 高齢者地域支援窓口を知らない

3 知っているが利用したことがない

「3」と回答した方にお聞きします

(2-1) 利用したことがない理由は何ですか (○はひとつ)

1 場所がわからない

2 自宅から遠い

3 何をしていたところかわからない

4 利用する理由がない

5 その他 ()

※高齢者地域支援窓口は、高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるよう、介護・保健・福祉について相談できる身近な機関で、市内に13か所設置されています。地域包括支援センターと連携をとりながら、主に下記の業務を行っています。

- 1 介護の悩みや心配事、健康状態や介護保険制度、福祉サービスに関する相談に応じます。
- 2 地域の会議や研修会、健康講座、行事等に参加します。
- 3 介護方法等さまざまな内容の出前講座をします。
- 4 介護保険制度や保健・福祉サービスに関する情報提供を行います。

※お住まいの地区の地域包括支援センターや高齢者地域支援窓口の連絡先については、富士市役所高齢者支援課(TEL:55-2916)までお問い合わせください。

問 18 認知症施策について

(1) 本人又は家族に認知症の症状がある人がいますか (○はひとつ)

1 はい

2 いいえ

(2) あなたが認知症になったときに、認知症であることを伝えてもよいと思えますか (○はひとつ)

1 伝えてもよい

2 限られた人になら伝えてもよい

3 伝えたくない

4 わからない

「2」と回答した方にお聞きします

(2-1) 誰になら伝えても良いと思えますか (○はいくつでも)

1 家族・親族

2 友人

3 近所の人

4 その他 ()

(3) 認知症に関する相談窓口を知っていますか (○はひとつ)

1 はい

2 いいえ

(4) あなたやあなたの家族が「認知症かな」と感じたときに、誰に相談しますか (○は3つまで)

1 家族・親族

2 友人

3 地域包括支援センター

4 認知症疾患医療センター

5 精神科や認知症専門の医療機関

6 認知症を介護したことがある知人

7 認知症コールセンター

8 認知症の人と家族の会

9 市役所

10 民生委員

11 その他 ()

12 相談しない

13 わからない

(5) もしあなたやあなたの家族が認知症になったらしたら、どのようなことに不安を感じると思いますか (○は3つまで)

1 大切な思い出を忘れてしまうのではない

2 買い物や料理、運転など、これまでできていたことができなくなってしまうのではない

3 誇りを持って生活できなくなるのではない

4 病院や診療所で治療しても、症状は改善しないのではない

5 どこに相談すればいいかわからないのではない

6 家族に身体的・精神的負担をかけるのではない

7 経済的に苦しくなるのではない

8 必要な介護サービスや介護施設を利用することができなくなるのではない

9 現在の住まいで生活できなくなるのではない

10 不要なものを大量に購入させられたり、詐欺的な勧誘の被害に遭ったりするのではない

11 家族以外の周りの人に迷惑をかけた、交流が減ってしまったりするのではない

12 日常生活での認知症の人とどのように接したらよいか

13 特にない

14 その他 ()

要支援認定者及び 介護予防・日常生活支援総合事業対象者の皆様へ

令和4年11月
富士市

皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃から富士市介護保険事業・高齢者保健福祉事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

富士市では、皆様が現在の介護保険制度にどのようなご感想をお持ちかをお伺いして、令和5年度に予定している高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、65歳以上の在宅で要支援と認定された方及び介護予防・日常生活支援総合事業対象者のうち1,500人の方を対象にアンケートを実施することになりました。

無作為に対象者を抽出したところ、あなたが調査の対象として選ばれました。お手数をおかけしますが、調査の主旨にご理解をいただき、アンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

なお、皆様からいただいたご回答は統計的に処理するためだけに利用し、個人の名前が出ることは一切ございません。

このアンケートに関するご質問やお問い合わせ等は、下記までお願いいたします。

担当) 富士市 福祉部 高齢者支援課 高齢者政策担当
電話) 0545-55-2916

◆記入に際してのお願い◆

- 1 封筒のあて名のご本人についてお答えいただくのですが、ご本人の記入が難しくかったり判断が困難な場合は、ご家族の方がご本人の立場になって回答されたり、一緒に回答されてもかまいません。
- 2 このアンケートは令和4年11月1日現在の状況について、記入してください。
- 3 設問をお読みいただき、あてはまる番号に○をつけてください。設問によって、「○はひとつ」「○はいくつでも」など、○をつける数が異なりますので、ご注意ください。
- 4 ご回答いただきましたアンケートは、同封の返信用封筒に入れ(切手は不要です)、**12月12日(月)**までに投函してください。

※ このアンケートの対象者であるご本人(封筒のあて名のご本人)が、何らかの事情により不在で回答できない場合には、下の枠内のいずれかに○をつけて返送してください。以降の設問に回答する必要はありません。

1 入院中	4 死亡
2 施設入所中	5 その他()
3 転居・転出	

もし、あて名のご本人が記入できない場合は、ご家族がご本人の立場になってご記入ください。実際の記入者を下の枠から選んで○をつけてください。

1 ご本人	2 ご家族 (続柄)	3 その他
--------	-------------	--------

ご本人のことについてお伺いします

問1		あなた自身について			
(1)性 別 (戸籍上の性別)	1 男性	2 女性			
(2)年 齢	令和4年11月1日現在 () 歳				
(3)居住地区 (封筒の宛名シールをご覧ください) (○はひとつ)	日常生活圏域	地 区			
	吉原東部	1 須津	2 浮島	3 元吉原	
	吉原中部	4 神戸	6 原田	8 吉永北	
		5 富士見台	7 吉永		
	吉原北部	9 大淵	10 青葉台	11 広見	
	鷹 岡	12 鷹岡	13 天間	14 丘	
	吉原西部	15 今泉	16 吉原	17 伝法	
	富士北部	18 岩松	19 岩松北	20 富士駅北	21 富士北
	富士南部	22 富士駅南	23 富士南	24 田子浦	
	富 士 川	25 富士川	26 松野		
(4)お住まい	お住まいは次のどれにでもありますか (○はひとつ)				
	1 一戸建ての持ち家				
	2 集合住宅の持ち家 (分譲マンションなど)				
	3 民間賃貸住宅 (一戸建て、マンション、アパートなど)				
	4 公営賃貸住宅 (市営住宅、県営住宅、雇用促進住宅など)				
	5 借間				
	6 その他 ()				

問2		現在の要支援認定などの状況について	
(1) 現在の要支援認定などの状況を教えてください (○はひとつ)	1 要支援1	4 いずれでもない	
	2 要支援2	5 わからない	
	3 介護予防・日常生活支援総合事業対象者 (以下「事業対象者」といいます)		
(2) 前回の認定調査の判定はどうでしたか (○はひとつ)	4 事業対象者	7 要介護3	10 覚えていない
	1 現在が初回認定	5 要介護1	8 要介護4
	2 要支援1	6 要介護2	9 要介護5

問3		あなたのご家族や生活状況について	
(1) 家族構成 (○はひとつ)	1 1人暮らし		
	2 夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)		
	3 夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)		
	4 息子・娘との2世帯		
	5 その他 ()		
	① 同居の家族全員が65歳以上ですか	1 はい	2 いいえ
	② 日中一人で過ごすことが多いですか	1 はい	2 いいえ
	③ あなたは同居家族のどなたかを介護していますか (いる場合は当てはまるものに○)		
	1 いない		
	2 いる (要支援1・2 要介護1・2・3・4・5 その他)		
	「2」と回答した方にお聞きします		
	③-1 介護をする上で困ったことはありますか (○はいくつでも)		
	1 介護に関する相談をどこにすればいいかわからない		
	2 介護に関する知識がない		
	3 認知症やその対応についての知識がない		
	4 介護により心身が疲れている		
	5 介護者同士で交流がない		
	6 高齢者福祉サービスに関する情報がない		
	7 外出したまま帰れない高齢者の対応		
	8 紙おむつのような消耗品の負担		
	9 毎日の家事の負担が大きい		
	10 その他 ()		
	11 特になし		
	あなたには普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (○はひとつ)		
(3) 介護・介助	1 介護・介助は必要ない		
	2 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない		
	3 現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)		
	「3」と回答した方にお聞きします		
	(3)-1 あなたを、主に介護・介助している方は、どなたですか (○はひとつ)		
	1 配偶者 (内縁を含む)	4 孫・孫の配偶者	
	2 子ども	5 兄弟姉妹	
	3 子どもの配偶者	6 その他 ()	

(4) 暮らしの状況	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (○はひとつ)
	1 大変苦しい (預貯金もなく生活費が不足している状態など) 2 やや苦しい (預貯金を切り崩しながら生活している状態など) 3 ふつう (生活費の不足はない状態など) 4 ややゆとりがある (生活費に不足がなくな貯蓄できている状態など) 5 大変ゆとりがある (十分に貯蓄ができている状態など)
(5) 経済的に苦しい理由	(4)で「1」、「2」と回答した方にお聞きします 経済的に最も負担の大きいものは何ですか (○はひとつ)
	1 食費・光熱費・家賃等の生活費 2 医療費 3 介護サービス費 4 ローン等の負債の返済 5 税金 6 その他 ()

(4) からだを動かすことについて	(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (○はひとつ)
	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらず立ち上がっていますか (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
	(3) 15分位続けて歩いていますか (○はひとつ)
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
	1 何度もある 2 1度ある 3 ない
(5) 転倒に対する不安は大きいですか (○はひとつ)	1 とても不安である 3 あまり不安でない
	2 やや不安である 4 不安でない
(6) 普段の生活において、何のために外出しますか (多い順に3つまで○)	1 買い物 9 友人や子どもの家などへの訪問
	2 仕事 (農作業なども含む) 10 地域活動 (町内会、NPO活動、ボランティアなど)
(7) 普段の生活において、外出する際の移動手段は何ですか (多い順に3つまで○)	3 医療機関への通院 11 その他 ()
	4 デイサービス 5 外食 6 散歩
(8) 趣味・教養・学習活動 (まちづくりセンターやカルチャースクールなど)	7 健康づくり・スポーツ活動
	8

(7) 普段の生活において、外出する際の移動手段は何ですか (多い順に3つまで○)	1 徒歩 6 電車
	2 自転車 7 路線バス
(8) 週に1回以上は外出していますか (○はひとつ)	3 バイク 8 病院や施設のバス
	4 自動車 (自分で運転) 9 タクシー
(9) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (○はひとつ)	5 自動車 (人に乗せてもらう) 10 その他 ()
	1 ほとんど減っていない 3 あまり減っていない
(10) 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください (○はひとつ)	2 週に1回 4 週に5回以上
	1 ほとんど減っていない 3 あまり減っていない
(11) 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください (○はひとつ)	2 減っている 4 減っていない

問5 食べること (食事) について	
(1) 身長・体重	身長 <u> </u> cm 体重 <u> </u> kg
(2) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ
(3) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ
(4) 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です) (○はひとつ)	1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 2 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用はなし 3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 4 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用はなし
(5) あなたは、普段の食事において卵・肉・魚・大豆製品などのたんぱく質食品をどの程度食べていますか (○はひとつ)	1 毎日食べている 3 週に2～3日食べる 2 週に4～5日食べる 4 ほとんど食べない
(6) どなたかと食事をともにする機会はありますか (○はひとつ)	1 毎日ある 3 月に何度かある 5 ほとんどない 2 週に何度かある 4 年に何度かある
(7) お茶や汁物でむせることがありますか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ
(8) 口の渇きが気になりますか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ

問6 毎日の生活について	
(1) 物忘れが多いと感じますか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ
(2) バスや電車を使って一人で外出していますか (自家用車でも可) (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
(3) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
「1」と回答した方にお聞きします	
(3-1) どのくらいの頻度で買い物に行っていますか (○はひとつ)	1 ほぼ毎日 3 4～5日に1回程度 5 2週間に1回程度 2 2～3日に1回程度 4 1週間に1回程度 6 ほとんど行かない
(4) 買い物に関するあなたの思いに近いものは何ですか (○は3つまで)	1 買うものは自分の目で見て選びたい 2 元気なうちははできるだけ自分で買い物に行きたい 3 買い物は楽しみたい 4 新鮮なものが食べられるよう買い物はこまめに行きたい 5 運動のために買い物に行くようにしている 6 1回の荷物が重くならないようにこまめに買い物に行きたい 7 お店の人に商品の特徴や使い方を聞いたり、会話をするのが楽しみ 8 歩いて行けるところに買い物をしたい店がない 9 歩いて (または自転車で) 買い物に行くのが体力的にきつい 10 車や自転車の運転に不安がある 11 買い物を手伝ってくれる人がいない 12 その他 ()
(5) 自分で食事の用意をしていますか (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
(6) 自分で請求書 (※1) の支払いをしていますか (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
(7) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
(8) パソコンやスマートフォンをどのように活用していますか (○はいくつでも)	1 メールやLINE で家族や知人などと交流している 2 富士市公式LINE から情報を入手している 3 富士市のホームページから情報を入手している 4 インターネットで情報を入手している 5 SNS (Facebook など) を活用し、情報を発信するなど外部の方と積極的に交流している 6 スマートフォンを持っているが、電話機能のみを使用している 7 ほとんど利用しない 8 端末を持っていない (問7へ)

(9) パソコンやスマートフォンを使って、インターネットで買い物をしたり公共料金などの支払いをしたりすることがありますか (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない
(10) パソコンやスマートフォンを使って、市役所などの手続き (新型コロナウイルスワクチン接種予約など) を電子申請することがありますか (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない

※1 請求書とは、公共料金や電話代、税金の支払い等を指します。

問7 健康について	
(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか (○はひとつ)	1 とてもよい 2 まあよい 3 あまりよくない 4 よくない
(2) あなたは、現在のどの程度幸せですか (○はひとつ)	「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点としてご記入ください とても不幸 0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点 とても幸せ
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ
(5) タバコは吸っていますか (○はひとつ)	1 ほぼ毎日吸っている 3 吸っていたがやめた 2 時々吸っている 4 もともと吸っていない
(6) お酒は飲みますか (○はひとつ)	1 ほぼ毎日飲む 3 ほとんど飲まない 2 時々飲む 4 もともと飲まない
(7) あなたは週を平均すると1日あたりどのくらいの睡眠をとっていますか (○はひとつ)	1 3時間より短い 4 5時間台 7 8時間台 2 3時間台 5 6時間台 8 9時間台 3 4時間台 6 7時間台 9 10時間以上

(8) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (○はいくつでも)	
1 ない	11 外傷 (転倒・骨折など)
2 高血圧	12 がん (悪性新生物)
3 脳卒中 (脳出血・脳梗塞など)	13 血液・免疫の病気
4 心臓病	14 うつ病
5 糖尿病	15 認知症 (アルツハイマー病など)
6 高脂血症 (脂質異常)	16 パーキンソン病
7 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎など)	17 目の病気
8 胃腸・肝臓・胆のうの病気	18 耳の病気
9 腎臓・前立腺の病気	19 その他 ()
10 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症など)	
(9) 普段歯磨きをしていますか (○はひとつ)	
1 毎食後している	3 1日に1回している
2 1日に2回している	4 ほとんどしていません
(10) あなたは健康について特にどのようなことを知りたいですか (○は3つまで)	
1 がんや生活習慣病 (高血圧など)	6 骨粗しょう症や転倒の予防について
2 望ましい食生活について	7 尿漏れや頻尿の予防について
3 高齢者向けの運動の方法について	8 口腔・歯の健康について
4 健康診断・各種検診の内容や受け方などについて	9 認知症の予防について
5 寝たきりや介護の予防について	10 うつ病の予防について
	11 薬について
	12 その他 ()
(11) 健康診断 (特定健診や人間ドックなど) を1年に1回受けていますか (○はひとつ)	
1 はい	2 いいえ
(12) 歯科の健康診断を定期的に受けていますか (○はひとつ)	
1 はい	2 いいえ
(13) かかりつけの医師 (※2) がいますか (○はひとつ)	
1 はい	2 いいえ
(14) かかりつけの歯科医師 (※2) がいますか (○はひとつ)	
1 はい	2 いいえ
(15) かかりつけの薬局 (※3) がありますか (○はひとつ)	
1 はい	2 いいえ

※2 かかりつけの医師・歯科医師とは、身近な地域で、日常的な医療を受けたり、健康の相談などができる医師です。

※3 かかりつけの薬局とは、薬に関する相談に応じ、薬の面から保健管理のサポートをしてくれる薬局です。

問8 介護予防について (介護状態にならないために心がけていること)	
(1) 介護予防のために自ら行っていることはありますか (○はひとつ)	
1 ある	2 ない
「1」と回答した方にお聞きします	
(1-1) それはどんなことですか (○はいくつでも)	
1 介護予防の講座・教室	
2 散歩や体操	
3 まちづくりセンターなどが主催の講座・教室	
4 運動施設等の利用	
5 介護予防サービス(デイサービス)の利用	
6 趣味の継続	
7 その他 ()	
(2) どのような条件を整えば、介護予防の講座・教室に参加したいと思いますか (○は3つまで)	
1 気軽に歩いて行ける会場で開催している	
2 送迎をしてくれる	
3 希望の曜日・時間で開催している	
4 友人、知人と一緒に参加できる	
5 参加費が無料	
6 その他 ()	

問9 心配ごとや悩みごとについて	
現在、心配ごとや悩みごとをお持ちですか (○は5つまで)	
1 自分の健康 (病気) のこと	
2 家族の健康 (病気) のこと	
3 病気などのとき、面倒をみてくれる人がいないこと	
4 ひとり暮らしであること (ひとり暮らしになること)	
5 配偶者に先立たれた後の生活のこと	
6 生活費など経済的なこと	
7 家の老朽化など、住んでいる家に関すること	
8 趣味や生きがいがないこと	
9 家族や友人との人間関係のこと	
10 地震や風水害などの災害時の対応のこと	
11 近くに買い物ができる場所がないこと	
12 通院などの外出に交通費がかかること	
13 その他 ()	
14 心配ごとはない	

(4) あなたが地域の活動として参加したいと思うものは何ですか (〇はいくつでも)

- 1 教養を身につけることができるもの (学習)
- 2 健康づくりやスポーツ
- 3 自分の好きな趣味に関するもの
- 4 友人や知人が参加しているもの
- 5 人の役に立つボランティア活動
- 6 報酬等がもたらえるもの
- 7 その他 ()
- 8 特にない

問 12 自動車の運転について

あなたは、日ごろ、どのような目的で自動車を運転していますか (〇はいくつでも)

- 1 買い物のため
- 2 病院や診療所に通うため
- 3 家族などの送迎のため
- 4 仕事や通勤のため
- 5 趣味で使用するため
- 6 運転免許証は持っているが、運転していない
- 7 運転免許証を持っていない (または既に返納した)
- 8 その他 ()

1～6と回答した方にお聞きします

(1) あなたは、運転免許の返納について、どのように考えていますか (〇はいくつでも)

- 1 返納したい (返納時期は決まっている)
- 2 返納したい (返納時期は未定)
- 3 返納は考えていない
- 4 その他 ()

問 13 身近な社会資源について

あなたの身近 (徒歩 30 分圏内) にある (知っている) ものを回答してください (〇はいくつでも)

- 1 集まっておしゃべりやレクリエーションをする場所 (ふれあい・いきいきサロン等)
- 2 集まって簡単な体操をする場所 (ご近所さんの運動教室等)
- 3 趣味活動をする場所
- 4 買い物や家事を手伝ってくれる人
- 5 お弁当や食事を届けてくれるお店や人
- 6 家まで診察に来てくれる医療機関
- 7 知らない
- 8 徒歩 30 分圏内にはない

問 14 住民同士の支え合い活動について

あなたは、地域で行われている支え合い活動 (一声活動や見守り、ごみ出しなど) に参加したいと思いますか (〇はいとつ)

- 1 参加している
- 2 今後参加したい
- 3 参加したくない
- 4 わからない
- 5 支え合い活動があることを知らない

(2) あなたが取り組み始めそうだと思う支え合い活動は何ですか (〇はいくつでも)

- 1 電球の取替えや草取りなどの簡単な家事や庭仕事
- 2 医療機関や商店などへの移動の支援
- 3 買い物と一緒に行く
- 4 買い物を代行する
- 5 ゴミの分別、集積場への運搬
- 6 高齢者の家を訪問して近況などの話し相手をする
- 7 家族が買い物などで留守をする間の見守り
- 8 散歩と一緒に行く
- 9 高齢者が集まる居場所 (ふれあい・いきいきサロンなど) づくりやその手伝い
- 10 地域の見守り活動への参加
- 11 その他 ()
- 12 取り組みそうなものはない
- 13 わからない

(3) どのような支え合い活動が取り組みやすいと思いますか (〇はいくつでも)

- 1 活動に対して報酬があるもの
- 2 活動に対して報酬がないもの
- 3 顔見知りの人を支援するもの
- 4 顔見知りでない人を支援するもの
- 5 活動場所が自宅から近く歩いて行けるもの
- 6 非営利団体で行うもの
- 7 グループで行うもの
- 8 個人で行うもの
- 9 その他 ()
- 10 取り組みやすいものはない
- 11 わからない

問 15	介護保険サービスについて
(1) これまで介護保険サービスを利用したことがありますか (○はひとつ)	
1 利用している	
2 以前は利用していたが、現在は利用していない	
3 利用したことはない	
「1」と回答した方にお聞きします	
(1-1) 利用している介護保険サービスに満足していますか (○はひとつ)	
1 満足している	
2 どちらかといえば満足している	
3 どちらかといえば満足していない	
4 満足していない	
(1-2) あなたを担当しているケアマネジャーに満足していますか (○はひとつ)	
1 満足している	
2 どちらかといえば満足している	
3 どちらかといえば満足していない	
4 満足していない	

問 17	相談窓口について
(1) 地域包括支援センターを利用したことはありますか (○はひとつ)	
1 ある	
2 地域包括支援センターを知らない	
3 知っているが利用したことがない	
「3」と回答した方にお聞きします	
(1-1) 利用したことがない理由は何ですか (○はひとつ)	
1 場所がわからない	
2 自宅から遠い	
3 何をしているところかわからない	
4 利用する理由がない	
5 その他 ()	

※地域包括支援センターでは、主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師などがチームを組んで、主に下記の業務を行っています。

- 1 高齢者の皆様の暮らしの様々なご相談に対応します。
- 2 高齢者虐待の防止への対応、成年後見制度活用のお手伝いなど、高齢者の権利を守ります。
- 3 介護予防教室の開催など、高齢者の皆様の介護予防を進めます。
- 4 高齢者の皆様の暮らしを支援するための地域のネットワークづくりを進めます。

問 16	介護保険料について
市では、第1号被保険者(65歳以上の人)の保険料について、基準額(第5段階)を中心に、本人やその家族の収入に応じて、第1段階(基準額×0.3)から第13段階(保険料×2.3)まで設定しています。	
※現在、富士市では基準額(第5段階)が年額67,200円(月額5,600円)、全国平均は年額70,428円(月額5,869円)です。	
(1) 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか (○はひとつ)	
1 特に負担とは思わない	
2 負担であるが、支払うことが可能	
3 負担であり、支払うことが困難	
4 わからない	
(2) 介護保険料は、市全体の介護保険サービスなどに係る費用を見込んで、第1号被保険者一人当たりの金額を算定しており、サービスの使う人や使う量が増えるほど保険料が高くなる関係にあります。保険料の額と介護保険サービスの利用量の関係について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか (○はひとつ)	
1 介護保険料の額と介護保険サービスの利用量は現状程度であるのが良い	
2 介護保険料の額が高くなっても、介護保険サービスの利用量が増える方が良い	
3 介護保険料の額が高くなならないよう、介護保険サービスの利用量は増えない方が良い	
4 介護保険料ではなく、介護保険サービスを使う人の負担を高くするのが良い	
5 わからない	
6 その他 ()	

(2) 高齢者地域支援窓口を利用したことがありますか (○はひとつ)	
1 ある	
2 高齢者地域支援窓口を知らない	
3 知っているが利用したことがない	
「3」と回答した方にお聞きします	
(2-1) 利用したことがない理由は何ですか (○はひとつ)	
1 場所がわからない	
2 自宅から遠い	
3 何をしているところかわからない	
4 利用する理由がない	
5 その他 ()	

※高齢者地域支援窓口は、高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるよう、介護・保健・福祉について相談できる身近な機関で、市内13か所設置されています。地域包括支援センターと連携をとりながら、主に下記の業務を行っています。

- 1 介護の悩みや心配事、健康状態や介護保険制度、福祉サービスに関する相談に応じます。
- 2 地域の会議や研修会、行事等に参加します。
- 3 介護方法等さまざまな内容の出前講座をします。
- 4 介護保険制度や保健・福祉サービスに関する情報提供を行います。

※お住まいの地区の地域包括支援センターや高齢者地域支援窓口の連絡先については、富士市役所高齢者支援課(TEL:55-2916)までお問い合わせください。

問 18 認知症施策について

- (1) 本人又は家族に認知症の症状がある人がいますか (○はひとつ)
 1 はい 2 いいえ
- (2) あなたが認知症になったときに、認知症であることを伝えてもよいと思えますか (○はひとつ)
 1 伝えてもよい 3 伝えたくない
 2 限られた人になら伝えてもよい 4 わからない
- 「2」と回答した方にお聞きします
 (2-1) 誰になら伝えても良いと思えますか (○はいくつでも)
 1 家族・親族 3 近所の人
 2 友人 4 その他 ()
- (3) 認知症に関する相談窓口を知っていますか (○はひとつ)
 1 はい 2 いいえ
- (4) あなたやあなたの家族が「認知症かな」と感じたときに、誰に相談しますか (○は3つまで)
 1 家族・親族 7 認知症コールセンター
 2 友人 8 認知症の人と家族の会
 3 地域包括支援センター 9 市役所
 4 認知症疾患医療センター 10 民生委員
 5 精神科や認知症専門の医療機関 11 その他 ()
 (物忘れ外来など) 12 相談しない
 6 認知症を介護したことがある知人 13 わからない
- (5) もしあなたやあなたの家族が認知症になったらしたら、どのようなことに不安を感じると思えますか (○は3つまで)
 1 大切な思い出を忘れてしまうのではない
 2 買い物や料理、運転など、これまでできていたことができなくなってしまうのではない
 3 誇りを持って生活できなくなるのではない
 4 病院や診療所で治療しても、症状は改善しないのではない
 5 どこに相談すればいいかわからないのではない
 6 家族に身体的・精神的負担をかけるのではない
 7 経済的に苦しくなるのではない
 8 必要な介護サービスや介護施設を利用することができなくなるのではない
 9 現在の住まいで生活できなくなるのではない
 10 不要なものを大量に購入させられたり、詐欺的な勧誘の被害に遭ったりするのではない
 11 家族以外の周りの人に迷惑をかけた、交流が減ってしまったりするのではない
 12 日常生活で認知症の人とどのように接したらよいか
 13 特にない
 14 その他 ()

※認知症に関する相談窓口には地域包括支援センター、認知症疾患医療センター、認知症コールセンターなどがあります。

※認知症疾患医療センターとは、認知症疾患における診断や専門医相談、医療機関の紹介などを行う専門医療機関です。富士市内では、鷹岡病院が県から指定されています。

認知症とは、考えたり、思い出しやすくなるのが難しくなる脳の病気で、さまざまな原因から、脳の細胞が壊れることで、脳の働きが悪くなり、日常生活や人間関係に支障が出ている状態をいいます。
 また、認知症は高齢者に限らず、65歳未満で発症する若年性認知症もあります。

問 19 最期の迎え方について

- (1) あなたは、ご自身の死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、これまでに考えたことはありますか (○はひとつ)
 1 はい 2 いいえ (問 20へ)
- 「1」と回答した方にお聞きします
 (1-1) あなたの考えを誰かと話し合ったことがありますか (○はいくつでも)
 1 家族 4 その他 ()
 2 友人 5 話し合ったことはない
 3 医療介護関係者

要介護認定者の皆様へ

令和4年11月
富士市

皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃から富士市介護保険事業・高齢者保健福祉事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

富士市では、皆様が現在の介護保険制度についてのどのようなご感想をお持ちかをお伺いして、令和5年度に予定している高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、65歳以上の在宅で要介護と認定された方うちの2,300の方を対象にアンケートを実施することにいたしました。

無作為に対象者を抽出したところ、あなたが調査の対象として選ばれました。お手数をおかけしますが、調査の主旨にご理解をいただき、アンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

なお、皆様からいただいたご回答は統計的に処理するただけに利用し、個人の名前が出ることは一切ございません。

このアンケートに関するご質問やお問い合わせ等は、下記までお願いいたします。

担当) 富士市 福祉部 高齢者支援課 高齢者政策担当
電話) 0545-55-2916

◆記入に際してのお願い◆

- 1 設問の間17までは、要支援・要介護認定を受けているご本人（封筒のあて名のご本人）についてお答えいただくものです。ご本人の記入が難しかったり判断が困難な場合は、ご家族の方がご本人の立場になって回答されたり、ご一緒に回答されてもかまいません。
問18から問26までは、介護をしている方についてお答えいただくものです。
- 2 このアンケートは令和4年11月1日現在の状況について、記入してください。
- 3 設問をお読みいただき、あてはまる番号に○をつけてください。設問によって、「○はひとつ」「○はいくつでも」など、○をつける数が異なりますので、ご注意ください。
- 4 ご回答いただきましたアンケートは、同封の返信用封筒に入れ（切手は不要です）、**12月12日（月）**までに投函してください。

※ このアンケートの対象者であるご本人（封筒のあて名のご本人）が、何らかの事情により不在で回答できない場合には、下の枠内のいずれかに○をつけて返送してください。以降の設問に回答する必要はありません。

1 入院中	4 死亡
2 施設入所中	5 その他（ ）
3 転居・転出	

問4 施設などへの入所・入居検討状況について

現時点で、施設などへの入所・入居について検討していますか (○はひとつ)

- 1 入所・入居は検討していない
- 2 入所・入居を検討している
- 3 すでに入所・入居申し込みをしている

※「施設など」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設(有料老人ホームなど)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

問5 あなたの介護・介助者について

(1) ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか (同居していない子どもや親族などからの介護を含む) (○はひとつ)

- 1 ない (問6へ)
- 2 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない
- 3 週に1～2日ある
- 4 週に3～4日ある
- 5 ほぼ毎日ある

(2) あなたを、主に介護・介助している方は、どなたですか (○はひとつ)

- 1 配偶者 (内縁を含む) 4 孫・孫の配偶者
- 2 子ども 5 兄弟姉妹
- 3 子どもの配偶者 6 その他 ()

(3) 介護・介助者の性別 (戸籍上の性別)

1 男性	2 女性
------	------

(4) 介護・介助者の年齢 (令和4年11月1日現在) (○はひとつ)

1 20歳未満	4 40歳代	7 70歳代
2 20歳代	5 50歳代	8 80歳以上
3 30歳代	6 60歳代	9 わからない

(5) 同居・別居の別 (○はひとつ)

1 同居	2 別居
------	------

問6 介護保険サービスの利用状況について

令和4年10月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか (○はひとつ)

- 1 利用した
- 2 利用していない (問7へ)

「1」と回答した方にお伺いします

次ページのA～Kの介護保険サービスについて、令和4年10月の1か月の利用状況をご回答ください

1週間あたりの利用回数 (○はそれぞれひとつ)

A 訪問介護 (ホームヘルプサービス)

1 利用していない	4 週3回程度
2 週1回程度	5 週4回程度
3 週2回程度	6 週5回以上

B 訪問入浴介護

1 利用していない	4 週3回程度
2 週1回程度	5 週4回程度
3 週2回程度	6 週5回以上

C 訪問看護

1 利用していない	4 週3回程度
2 週1回程度	5 週4回程度
3 週2回程度	6 週5回以上

D 訪問リハビリテーション

1 利用していない	4 週3回程度
2 週1回程度	5 週4回程度
3 週2回程度	6 週5回以上

E 通所介護 (デイサービス)

1 利用していない	4 週3回程度
2 週1回程度	5 週4回程度
3 週2回程度	6 週5回以上

F 通所リハビリテーション (デイケア)

1 利用していない	4 週3回程度
2 週1回程度	5 週4回程度
3 週2回程度	6 週5回以上

※通所リハビリテーション (デイケア) とは、介護老人保健施設や病院・診療所などに通い、食事・入浴などの提供や、生活機能の維持向上のためのリハビリテーションなどが受けられます。

利用の有無 (○はそれぞれひとつ)

G 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 1 利用していない 2 利用した

H 小規模多機能型居宅介護 1 利用していない 2 利用した

I 看護小規模多機能型居宅介護 1 利用していない 2 利用した

※小規模多機能型居宅介護とは、「通い」を中心に、利用者の様態や希望に応じ、随時「訪問」や「宿泊」を組み合わせて提供するサービスです。

※看護小規模多機能型居宅介護とは、訪問看護と小規模多機能型居宅介護を組み合わせた一体型のサービスです。

1か月あたりの利用日数 (○はひとつ)

J ショートステイ

1 利用していない	4 月15～21日程度
2 月1～7日程度	5 月22日以上
3 月8～14日程度	

1か月あたりの利用回数 (○はひとつ)

K 居宅療養管理指導

1 利用していない	4 月3回程度
2 月1回程度	5 月4回程度
3 月2回程度	

※居宅療養管理指導とは、医師、歯科医師、薬剤師、歯科衛生士、管理栄養士などが家庭を訪問して、医学的な管理や指導を行うサービスです。

問7 外出について		
(1) 外出はできますか (○はひとつ)	2 できない (問8へ)	
1 できる		
「1」と回答した方にお聞きします		
(1-1) 普段の生活において、何のために外出しますか (多い順に3つまで○)		
1 買い物		
2 仕事 (農作業なども含む)		
3 医療機関への通院		
4 デイサービス		
5 外食		
6 散歩		
7 趣味・教養・学習活動 (まちづくりセンターやカルチャースクールなど)		
8 健康づくり・スポーツ活動		
9 友人や子どもの家などへの訪問		
10 地域活動 (町内会、NPO活動、ボランティアなど)		
11 その他 ()		
「1 買い物」と回答した方にお聞きします		
(1-2) どのくらいの頻度で買い物に行っていますか (○はひとつ)		
1 ほぼ毎日	3 4～5日に1回程度	5 2週間に1回程度
2 2～3日に1回程度	4 1週間に1回程度	6 ほとんど行かない
(1-3) 買い物に関するあなたの思いに近いものは何ですか (○は3つまで)		
1 買うものは自分の目で見て選びたい		
2 元気なうちにはできるだけ自分で買い物に行きたい		
3 買い物は楽しみだ		
4 新鮮なものが食べられるよう買い物はこまめにいきたい		
5 運動のために買い物に行くようにしている		
6 1回の荷物が重くならないようにこまめに買い物に行きたい		
7 お店の人に商品の特徴や使い方を聞いたり、会話をするのが楽しみ		
8 歩いて行けるところに買い物をしたい店がない		
9 歩いて (または自転車で) 買い物に行くのが体力的につきい		
10 車や自転車の運転に不安がある		
11 買い物を手伝ってくれる人がいない		
12 その他 ()		

(2) 普段の生活において、外出する際の移動手段は何ですか (多い順に3つまで○)	
1 徒歩	6 電車
2 自転車	7 路線バス
3 バイク	8 病院や施設のバス
4 自動車 (自分で運転)	9 タクシー
5 自動車 (人に乗せてもらう)	10 その他 ()
(3) 週に1回以上は外出していますか (○はひとつ)	
1 ほとんど外出しない	3 週に2～4回
2 週に1回	4 週に5回以上
(4) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (○はひとつ)	
1 とても減っている	3 あまり減っていない
2 減っている	4 減っていない

問8 食べること (食事) について		
(1) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (○はひとつ)		
1 はい	2 いいえ	
(2) あなたは、普段の食事において卵・肉・魚・大豆製品などのたんぱく質食品をどの程度食べていますか (○はひとつ)		
1 毎日食べている	3 週に2～3日食べる	
2 週に4～5日食べる	4 ほとんど食べない	
(3) どなたかと食事をともにする機会がありますか (○はひとつ)		
1 毎日ある	3 月に何度かある	5 ほとんどない
2 週に何度かある	4 年に何度かある	
(4) お茶や汁物でむせることがありますか (○はひとつ)		
1 はい	2 いいえ	
(5) 口の渇きが気になりますか (○はひとつ)		
1 はい	2 いいえ	

問9 健康について	
(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか (○はひとつ)	1 とてもよい 2 まあよい 3 あまりよくない 4 よくない
(2) タバコは吸っていますか (○はひとつ)	1 ほぼ毎日吸っている 2 時々吸っている
(3) お酒は飲みますか (○はひとつ)	1 ほぼ毎日飲む 2 時々飲む 3 ほとんど飲まない 4 もともと飲まない
(4) あなたは週を平均すると1日あたりのくらの睡眠をとっていますか (○はひとつ)	1 3時間より短い 4 5時間台 7 8時間台 2 3時間台 5 6時間台 8 9時間台 3 4時間台 6 7時間台 9 10時間以上
(5) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (○はいくつでも)	11 ない 12 外傷 (転倒・骨折など) 13 がん (悪性新生物) 14 血液・免疫の病気 15 うつ病 16 認知症 (アルツハイマー病など) 17 パーキンソン病 18 目の病気 19 耳の病気 20 その他 () 21 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎など) 22 胃腸・肝臓・胆のうの病気 23 腎臓・前立腺の病気 24 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症など)
(6) 普段歯磨きをしていますか (○はひとつ)	1 毎食後している 2 1日に2回している 3 1日に1回している 4 ほとんどしていない
(7) あなたは健康について特にどのようなことを知りたいですか (○は3つまで)	1 がんや生活習慣病 (高血圧など) 2 ならないための工夫について 3 望ましい食生活について 4 高齢者向けの運動の方法について 5 健康診断・各種検査の内容や受け方などについて 6 寝たきりや介護の予防について 7 骨粗しょう症や転倒の予防について 8 尿漏れや頻尿の予防について 9 口腔・歯の健康について 10 認知症の予防について 11 うつ病の予防について 12 薬について 13 その他 ()

(8) 健康診断 (特定健診や人間ドックなど) を1年に1回受けていますか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ
(9) 歯科の健康診断を定期的に受けていますか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ
(10) かかりつけの医師 (※1) がいますか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ
(11) かかりつけの歯科医師 (※1) がいますか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ
(12) かかりつけの薬局 (※2) がありますか (○はひとつ)	1 はい 2 いいえ

※1 かかりつけの医師・歯科医師とは、身近な地域で、日常的な医療を受けたり、健康の相談などができる医師です。

※2 かかりつけの薬局とは、薬に関する相談に応じ、薬の面から保健管理のサポートしてくれる薬局です。かかりつけ薬剤師とは、薬による治療のこと、健康や介護に関することなどに豊富な知識と経験を持ち、患者さんや生活者のニーズに沿った相談に応じることができる薬剤師のことをいいます。

問10 毎日の生活について	
(1) パソコンやスマートフォンをどのように活用していますか (○はいくつでも)	1 メールやLINEで家族や知人などと交流している 2 富士市公式LINEから情報を入手している 3 富士市のホームページから情報を入手している 4 インターネットで情報を入手している 5 SNS (Facebook など) を活用し、情報を発信するなど外部の方と積極的に交流している 6 スマートフォンを持っているが、電話機能のみを使用している 7 ほとんど利用しない 8 パソコンやスマートフォンは持っていない (問11へ)
(2) パソコンやスマートフォンを使って、自宅で買い物したり公共料金などの支払いをしたりすることがありますか (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるだけしていない 3 できない
(3) パソコンやスマートフォンを使って、市役所などの手続き (新型コロナウイルスワクチン接種予約など) を電子申請することがありますか (○はひとつ)	1 できるし、している 2 できるだけしていない 3 できない

問 11	住民同士の支え合い活動について
<p>(1) あなたは、地域で行われている支え合い活動（一声活動や見守り、ごみ出しなど）に参加したいと思いませんか（○はひとつ）</p> <p>1 参加している</p> <p>2 今後参加したい</p> <p>3 参加したくない</p> <p>4 わからない</p> <p>5 支え合い活動があることを知らない</p>	
<p>(2) あなたやあなたの地域が取り組んでほしいと思うものは何ですか（○はいくつでも）</p> <p>1 電球の取替えや草取りなどの簡単な家事や庭仕事</p> <p>2 医療機関や商店などへの移動の支援</p> <p>3 買い物と一緒に行く</p> <p>4 買い物代行する</p> <p>5 ゴミの分別、集積場への運搬</p> <p>6 高齢者の家を訪問して近況などの話し相手をする</p> <p>7 家族が買い物などで留守をする間の見守り</p> <p>8 散歩と一緒に行く</p> <p>9 高齢者が集まる居場所（ふれあい・いきいきサロンなど）づくりやその手伝い</p> <p>10 地域の見守り活動への参加</p> <p>11 その他（ ）</p> <p>12 取り組んでほしいものはない →理由 ア 介護保険サービスで十分 イ 家族親族の支援で十分 ウ その他（ ）</p> <p>13 わからない</p>	
<p>(3) どのような活動が頼みやすいと思いませんか（○はいくつでも）</p> <p>1 活動に対して有料で利用するもの</p> <p>2 活動に対して無料で利用できるもの</p> <p>3 顔見知りの人から支援を受けるもの</p> <p>4 顔見知りでない人から支援を受けるもの</p> <p>5 その他（ ）</p> <p>6 頼みやすいものはない</p> <p>7 わからない</p>	

問 12	身近な社会資源について
<p>あなたの身近（徒歩 30 分圏内）にある（知っている）ものを回答してください（○はいくつでも）</p> <p>1 集まっておしゃべりやレクリエーションをする場所（ふれあい・いきいきサロン等）</p> <p>2 集まって簡単な体操をする場所（ご近所さんの運動教室等）</p> <p>3 趣味活動をする場所</p> <p>4 買い物や家事を手伝ってくれる人</p> <p>5 お弁当や食事を届けてくれるお店や人</p> <p>6 家まで診察に来てくれる医療機関</p> <p>7 知らない</p> <p>8 徒歩 30 分圏内にはない</p>	

問 13	介護保険サービスについて
<p>(1) これまで介護保険サービスを利用したことがありますか（○はひとつ）</p> <p>1 利用している</p> <p>2 以前は利用していたが、現在は利用していない</p> <p>3 利用したことはない</p>	
<p>「1」と回答した方にお聞きします</p>	
<p>(1-1) 利用している介護保険サービスに満足していますか（○はひとつ）</p> <p>1 満足している</p> <p>2 どちらかといえば満足している</p> <p>3 どちらかといえば満足していない</p> <p>4 満足していない</p>	
<p>(1-2) あなたを担当しているケアマネジャーに満足していますか（○はひとつ）</p> <p>1 満足している</p> <p>2 どちらかといえば満足している</p> <p>3 どちらかといえば満足していない</p> <p>4 満足していない</p>	

問 14	最期の迎え方について
<p>(1) あなたは、ご自身の死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、これまでに考えたことはありますか（○はひとつ）</p> <p>1 はい</p> <p>2 いいえ（問 15 へ）</p>	
<p>「1」と回答した方にお聞きします</p>	
<p>(1-1) あなたの考えを誰かと話し合ったことがありますか（○はいくつでも）</p> <p>1 家族</p> <p>2 友人</p> <p>3 医療介護関係者</p> <p>4 その他（ ）</p> <p>5 話し合ったことはない</p>	

問 22	介護上で感じていることについて
<p>介護をしている上で特に感じていることは何ですか (○はいくつでも)</p>	
1	介護に対する家族や親族の理解が十分でない
2	介護のため、仕事や家事などが十分にできない
3	介護にかかる経済的負担が大きい
4	介護にかかる心身の負担が大きい
5	介護の方法がわからない
6	介護保険サービスを利用して、自由な時間が増えた
7	介護保険サービスを利用して、身体的負担が軽減した
8	介護保険サービスを利用して、精神的ゆとりが持てるようになった
9	その他 ()
10	特にない

問 23	暮らしやすさについて
<p>(1) 富士市は、高齢者にとって暮らしやすいと思えますか (○はひとつ)</p>	
1	とても暮らしやすい
2	どちらかといえば暮らしやすい
3	どちらかといえば暮らしにくい
4	暮らしにくい
5	どちらともいえない・わからない
<p>(2) 高齢者にとって暮らしやすいまちになるために、市が重点的に進めるべきことは何だと考えますか (○は3つまで)</p>	
1	地域のつながりの活性化
2	気候に相談できる窓口の充実
3	医療面の充実
4	介護サービスの充実
5	認知症の人への支援
6	ボランティアの育成・増加
7	居場所づくり
8	生きがいづくりや就労支援の充実
9	利用しやすい道路・交通機関の整備
10	その他 ()
11	特にない
12	わからない

問 24	家族への支援について
<p>高齢者を介護する家族への支援として、必要だと思うものは何ですか (○はいくつでも)</p>	
1	介護の相談窓口
2	介護の知識や方法を学ぶ教室
3	認知症の対応について学ぶ教室
4	介護者が疲れをとるための事業 (はり・灸などのサービス券の支給)
5	介護者が一時的に休息するための事業 (短期宿泊サービスなど)
6	介護者の心のケア (カウンセリングなど)
7	介護者同士の交流会
8	高齢者福祉サービスの情報提供
9	認知症などで、外出したまま家に帰れない高齢者を速やかに保護するためのサービス
10	介護支援をするボランティアと家族を仲介する窓口
11	介護休暇を取得しやすいなど、介護に理解のある職場
12	紙おむつの支給
13	その他 ()
14	特にない

問 25	今後の介護について
<p>今後の介護をどのようにお考えですか (○はひとつ)</p>	
1	なるべく家族の力で、自宅で介護したい
2	介護保険サービス (デイサービス、訪問サービス、短期宿泊サービスなど) や高齢者福祉サービス (配食、外出支援、紙おむつの支給、訪問理美容、寝具クリーニングなど) を使いつつ、自宅で介護したい
3	介護スタッフによる支援を受けながら、少人数で共同生活をするグループホームなどを利用してほしい
4	見守りなどのサービスが付いた高齢者専用の集合住宅に住み替え、必要な介護保険サービスを選択して利用してほしい
5	特別養護老人ホームなど、介護保険サービスと生活援助がそろった施設に入所してほしい
6	その他 ()
7	わからない

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定のためのアンケート調査

集計報告書

富士市行政資料登録番号 R5—34

発行日 令和5年3月

発行 富士市（福祉部 高齢者支援課）